


令和2年度
第4回 豊田市外国人住民意識調査アンケート
結果報告書



令和3年3月
豊 田 市

目次

第1章	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の方法	1
3	調査項目	1
4	回収結果	2
5	アンケート回収数からの標本誤差について	2
6	結果の表示方法及び比較調査について	4
7	設問別の比較分析及びクロス集計一覧	5
第2章	回答者の属性	11
1	性別	11
2	年齢	12
3	国籍	13
4	生まれた国	14
5	在留資格	15
6	居住地区	17
7	住居の種類	19
第3章	日本での居住と家族について	21
1	日本での居住年数	21
2	豊田市での居住年数	22
3	豊田市での今後の居住予定年数	24
4	家族構成	26
5	充実してほしい行政の取組	28
第4章	日常の不安や人づきあいについて	35
1	現在の悩みや将来の不安の内容	35
2	日本人との交流の状況	40
3	仲良くなったきっかけ	42
4	コミュニケーションギャップについて	43
5	日本人の友好度	46
第5章	日ごろの活動について	48
1	自治区・地域活動への参加状況	48
2	地域活動に積極的に参加しない理由	51
3	国際交流活動への参加状況	53
4	同じ出身国の人たちへの支援	56
第6章	住みやすさとまちづくりの評価について	62
1	豊田市の住みよさ	62
2	生活環境の満足度	64

3	どんな点で満足しているか.....	66
4	特に力を入れてほしい取組.....	68
第7章	日本語能力や学習状況.....	71
1	日本語の能力の現状.....	71
2	日本語能力総合点.....	87
3	日本語を勉強している場所.....	91
4	日本語を勉強していない理由.....	95
5	どんな時に日本語で困るか.....	98
第8章	仕事について.....	101
1	仕事の業種.....	101
2	仕事の雇われ方.....	105
3	求職（失業）期間.....	109
4	現在の仕事に満足しているか.....	110
第9章	防災について.....	114
1	災害に対する備えの実施状況.....	114
2	災害に対する備えの内容.....	115
3	備えをしていない理由.....	119
4	災害時に頼る人や場所.....	121
第10章	情報・サービスについて.....	130
1	情報の入手方法.....	130
2	充実してほしい情報提供の内容.....	133
3	制度・支援サービスの認知度.....	135
4	知っている、行ったことがある観光地・施設等.....	139
第11章	消防・救急について.....	142
1	「多言語コールセンター」があることを知っているか.....	142
2	消防車や救急車が必要な場合の対応.....	143
第12章	税金について.....	145
1	住民税の制度について.....	145
2	納税管理人の指定について.....	146
第13章	その他.....	147
1	コロナウイルスの影響.....	147
2	コロナウイルスによって困っていること.....	148
アンケート票	149

第1章 調査の概要

1 調査の目的

外国人住民の意識や生活実態を把握するとともに、市政に対する評価、これからのまちづくりに対するニーズ等を統計的に把握し、市政運営の基礎資料とします。

2 調査の方法

(1) 調査対象

令和2年11月1日現在、市内在住外国人で満18歳以上の住民（特別永住者除く）から抽出した1,500人

(2) 抽出方法

無作為抽出

(3) 調査方法

郵送による調査票の配布・回収、WEB調査による回答

(4) 調査期間

令和3年1月20日（水）～令和3年2月11日（木）

(5) 調査票の言語

ポルトガル語、中国語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、英語【すべての言語に日本語（ふり仮名つき）対訳付き】

3 調査項目

本調査における調査項目は以下のとおりであり、調査票の設問の順番に記載しています。

○回答者の属性に関するもの	7問
○日本での居住と家族に関するもの	5問
○日常の不安や人づきあいに関するもの	7問
○日ごろの活動に関するもの	4問
○住みやすさとまちづくりの評価に関するもの	4問
○日本語能力や学習状況に関するもの	4問
○仕事に関するもの	4問
○防災に関するもの	7問
○情報・サービスに関するもの	5問
○消防・救急に関するもの	4問
○税金に関するもの	2問
○その他	2問

4 回収結果

- (1) 標本数 1,500人
- (2) 実対象者数 1,481人 標本数から未着（宛先不明で戻ってきたもの）を除いた数
- (3) 回収数 713票 紙：428票、WEB：285票
- (4) 回収率 48.1%
- (5) 国籍別回収結果

国籍別回収結果（アンケート票選択肢順）

国籍	標本数	未着	今回調査（R2）			（参考）前回調査（H28）		
			実対象者数	回収数	回収率	実対象者数	回収数	回収率
ブラジル	537	5	532	272	51.1%	517	101	19.5%
中国	227	4	223	117	52.5%	290	73	25.2%
ベトナム	252	4	248	114	46.0%	97	24	24.7%
フィリピン	181	2	179	107	59.8%	184	53	28.8%
韓国	26	0	26	13	50.0%	22	11	50.0%
インドネシア	61	1	60	19	31.7%	78	24	30.8%
ペルー	57	0	57	16	28.1%	66	14	21.2%
ネパール	49	0	49	8	16.3%	67	7	10.4%
タイ	39	3	36	12	33.3%	48	8	16.7%
ミャンマー	13	0	13	5	38.5%	—	—	—
その他	58	0	58	24	41.4%	74	26	35.1%
国籍不明	—	—	—	6	—	—	1	—
計	1,500	19	1,481	713	48.1%	1,443	342	23.7%

※H28 標本数=1,500

5 アンケート回収数からの標本誤差について

統計調査のなかで、調べたい対象全体を調べる（悉皆調査）のではなく、標本すなわち調査対象である世帯や個人、施設などを一部抽出・選定して実施される調査を標本調査と言います。この標本調査では、調査した対象が、全体とは必ずしも一致しないことに起因する**標本誤差**というものがあります。すなわち、標本調査の結果として統計表などに示されている結果数値は、この**標本誤差を含んだものとして見る必要があります**。

標準誤差は、無作為標本調査による推計結果値が**真の値**からどのくらい離れているかの幅を示す数値です。

無作為抽出により実施した標本調査では、推計値の前後にそれぞれ標準誤差の2倍の値をとると、真の値は約 95 パーセントの確率でこの幅の中にあると言えるという性質があります。

誤差の大きさは、抽出の方法（無作為抽出の方法という意味）や調査対象とした集団の性質など、様々な要因により影響を受けますが、最も関連性を持つのが「**標本数の大きさ**」、すなわち、調査の客体としたサンプル数です。例えば、同一の調査、同一の項目においては、サンプル数が多い程、標準誤差は小さくなり、逆にサンプル数が少ない程標準誤差は大きくなります。

一般的には、標本誤差を小さくなるようにしたほうが、推計値の精度が上がることから、標本誤差の観点からは、サンプル数を増やして調査を行うほうが望ましいこととなりますが、サンプル数が増加すると調査の手間や経費などが増加するため、むやみにサンプル数を増やすわけにはいきません。

従って、サンプル数の決定は、誤差の大きさとコストなどとの兼ね合いということになります。その標本調査の推計値の標本誤差をどの程度におさめて、サンプル数をいくつにするかというのが、標本調査の企画における重要な部分になりますが、これを「標本設計」とよんでいます。国が実施している調査では、見たい項目についての誤差の程度、標準誤差（信頼性）率を5パーセント程度におさめるようにする設計が行われているのが多くなっています。

標本誤差は下記の式で得られ、①比率算出の基数（n）、②回答の比率（p）によって誤差幅が異なります。

$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$	<p>N=母数集団（豊田市の18歳以上人口） n=比率算出の基数（回答者数） p=回答の比率（%）</p>
--	---

※今回のアンケート調査におけるN=母数集団は13,948人としています。

そこで、本調査の標本誤差については、サンプル数が1,500、回答者数が713、回収率は48.1%であり、これを上記の式にあてはめて計算すると、次表のようになります。

表中の値は、もし仮に母集団の全員（この場合は外国人全員=13,948人）を調査した場合に得られる結果（真の値）が標本調査で得られる結果に対して、どの程度の範囲にあると推定されるかを示しています。

例えば、ある設問に対しての回答が50%であったとすると、測定値50の1/2幅は3.6%ですから、46.4～53.6%の間に真の値があると推定できます。また、ある設問に対しての回答が10%であったとすると、測定値10の1/2幅は2.2%ですから、7.8～12.2%の間に真の値があると推定できることとなります。

測定値（%）	信頼区間の1/2幅
50	3.6%
45・55	3.6%
40・60	3.6%
35・65	3.5%
30・70	3.3%
25・75	3.2%
20・80	2.9%
15・85	2.6%
10・90	2.2%
5・95	1.6%

今回の調査では、上の表のとおり、標本誤差率はおおよそ4パーセント内に納まっています。前述のとおり、国が実施する調査における設計基準（標本誤差率5パーセント）よりも本調査のほうが低いことから、有効であるといえます。

ただし、n数が10以下であるカテゴリについては、有意性が低いと考えられ、あくまで参考値として掲載していますので、留意が必要です。

※統計学では、最低の優位性を保つ標本数は30（最大誤差14.3%）程度といわれていますが、実験の種類によっては、最低必要標本数を3や5、10とするケースもあり、様々です。本調査においては、あくまで参考値となる標本数のラインを10としています。これは、その質問に回答をした人の95%が誤差24.8%以内に収まるラインです。しかし、最大24.8%の誤差は考えによっては大きいため、「参考値」として掲載しています。

6 結果の表示方法及び比較調査について

(1) 結果の表示方法

- 問題文の前に記載している問番号は、調査票における設問番号を示しています。
- 図中の構成比(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%にはならないことがあります。
- 複数回答の場合の構成比(%)の合計は100%を超えています。
- 設問・選択肢などの表現は、意味が変わらない程度に一部簡略化している場合があります。

(2) 比較調査

① 前回調査

文中やグラフ中の「前回調査(H28)」は、平成28年11月1日現在、市内に外国人登録している満18歳以上の方を対象に実施した「第3回外国人住民意識調査」の調査結果を指します。

② 市民意識調査

文中やグラフ中の「市民意識調査(R1)」は、令和元年7月末現在、市内在住3カ月以上の満18歳以上の方を対象に実施した「第22回市民意識調査」の調査結果を指します。

7 設問別の比較分析及びクロス集計一覧

(1) 回答者の属性

R2 今回（第4回）の設問	比較分析		クロス集計
	H28 第3回 外国人住民 意識調査	R1 第22回 市民意識調査	
問1 性別	○	○	問3 国籍別
問2 年齢	○	○	問3 国籍別
問3 国籍	○	—	—
問4 生まれた国	○	—	問3 国籍別
問5 在留資格	○	—	問3 国籍別
問6 居住地区（中学校区）	○	○	問3 国籍別
問7 住居の種類	○	○	問3 国籍別

(2) 日本での居住と家族について

R2 今回（第4回）の設問	比較分析		クロス集計
	H28 第3回 外国人住民 意識調査	R1 第22回 市民意識調査	
問8 日本での居住年数（合計）	○	—	問3 国籍別
問8-1 豊田市での居住年数（合計）	○	○	問3 国籍別
問9 豊田市での今後の居住予定年数	○	—	問3 国籍別、問5 在留資格別
問10 家族構成	○	○	問3 国籍別
問11 充実して欲しい外国人に関する行政の取組	○	—	問3 国籍別、問6 居住地区（中学校区）、問5 在留資格別

(3) 日常の不安や人づきあいについて

R2 今回（第4回）の設問	比較分析		クロス集計
	H28 第3回 外国人住民 意識調査	R1 第22回 市民意識調査	
問12 現在の悩みや将来の不安の有無	—	—	問3 国籍別
問12-1 現在の悩みや将来の不安の内容	○	—	問3 国籍別、問22 日本語能力
問13 日本人との交流の状況	○	—	問3 国籍別、問8-1 豊田市での居住年数
問13-1 日本人と仲良くなったきっかけ	○	—	—
問14 日本人とのコミュニケーションギャップを感じるか	—	—	問3 国籍別、問8-1 豊田市での居住年数
問14-1 コミュニケーションギャップを感じる内容	—	—	問3 国籍別
問15 日本人の友好度	○	—	問3 国籍別、問22 日本語能力

(4) 日ごろの活動について

R2 今回（第4回）の設問	比較分析		クロス集計
	H28 第3回 外国人住民 意識調査	R1 第22回 市民意識調査	
問16 地域活動への参加状況	○	○	問3 国籍別、問8-1 豊田市での居住年数、問22 日本語能力
問16-1 地域活動に積極的に参加しない理由	○	—	問3 国籍別
問17 国際交流活動への参加状況	○	○	問1 性別、問2 年齢別、問3 国籍別
問18 支援者として行政に協力できること	—	—	問3 国籍別、問22 日本語能力、問5 在留資格別、問6 居住地区（中学校区）

(5) 住みやすさとまちづくりの評価について

R2 今回（第4回）の設問	比較分析		クロス集計
	H28 第3回 外国人住民意 識調査	R1 第22回 市民意識調査	
問19 豊田市の住みよさ	○	○	問3 国籍別
問20 生活環境の満足度	○	—	問3 国籍別、問6 居住地区
問20-1 どんな点で満足しているか	○	—	問3 国籍別
問21 今後力を入れてほしいまちづくりの取組	○	—	問3 国籍別、問5 在留資格別

(6) 日本語能力や学習状況

R2 今回（第4回）の設問	比較分析		クロス集計
	H28 第3回 外国人住民意 識調査	R1 第22回 市民意識調査	
問22 日本語能力 ①聞く ②話す ③読む ④書く	○	—	問3 国籍別、問5 在留資格別、 問8 日本での居住年数
問22' 日本語能力総合点	○	—	問3 国籍別、問5 在留資格別、問 8 日本での居住年数
問23 日本語を勉強している 場所	○	—	問3 国籍別、問22' 日本語能力 総合点別、問6 居住地区（中学校 区）
問23-1 日本語を勉強してい ない理由	○	—	問3 国籍別 問22 日本語能力総合点別
問24 どんな時に日本語で困 るか	○	—	問3 国籍別、問8 日本での居住 年数

(7) 仕事について

R2 今回（第4回）の設問	比較分析		クロス集計
	H28 第3回 外国人住民意 識調査	R1 第22回 市民意識調査	
問 25 仕事の業種	○	—	問 3 国籍別、問 5 在留資格別、 問 22' 日本語能力総合点
問 25-1 仕事の就業形態	○	—	問 3 国籍別、問 5 在留資格別、問 22' 日本語能力総合点
問 25-2 求職中（失業中）の 期間	○	—	—
問 25-3 現在の仕事に満足し ているか	○	—	問 3 国籍別、問 5 在留資格別、 問 22' 日本語能力総合点

(8) 防災について

R2 今回（第4回）の設問	比較分析		クロス集計
	H28 第3回 外国人住民意 識調査	R1 第22回 市民意識調査	
問 26 避難場所や行動の把握	—	—	問 3 国籍別
問 27 災害対策の実施状況	○	—	問 3 国籍別、問 6 居住地区（中 学校区）、問 7 住居の種類
問 27-1 災害対策をしていな い理由	○	—	問 3 国籍別
問 28 災害時に頼る人	—	—	問 3 国籍別、問 22' 日本語能力総 合点
問 29 災害時に頼る場所	—	—	問 3 国籍別、問 6 居住地区（中 学校区）
問 30 参加したい防災訓練や講 習会の内容	—	—	問 3 国籍別
問 31 災害時に情報を入手す る手段	—	○	問 3 国籍別

(9) 情報・サービス

R2 今回（第4回）の設問	比較分析		クロス集計
	H28 第3回 外国人住民意 識調査	R1 第22回 市民意識調査	
問32 生活情報の入手方法	○	—	問3 国籍別
問32-1 使用するSNSの種類	—	—	問3 国籍別
問33 充実してほしい情報提供の内容	○	—	問3 国籍別
問34 制度・支援サービスの認知度	○	—	問3 国籍別、問8-1 豊田市での居住年数
問35-1～24 知っている、行ったことがある観光地・施設等	—	—	—

(10) 消防・救急について

R2 今回（第4回）の設問	比較分析		クロス集計
	H28 第3回 外国人住民意 識調査	R1 第22回 市民意識調査	
問36 119番通報時に5か国語に対応できる「多言語コールセンター」を知っているか	○	—	問3 国籍別
問36-1 消防車や救急車が必要な場合の対応	○	—	問3 国籍別

(11) 税金について

R2 今回（第4回）の設問	比較分析		クロス集計
	H28 第3回 外国人住民意 識調査	R1 第22回 市民意識調査	
問37 住民税の制度について知っているか	○	—	問3 国籍別
問37-1 出国時、納税管理人を指定する必要があることを知っているか	○	—	問3 国籍別

(12) その他について

R2 今回（第4回）の設問	比較分析		クロス集計
	H28 第3回 外国人住民意 識調査	R1 第22回 市民意識調査	
問38 新型コロナウイルスの影響により困っていることはあるか	—	—	問3 国籍別
問38-1 困っている内容	—	—	問3 国籍別

第2章 回答者の属性

1 性別

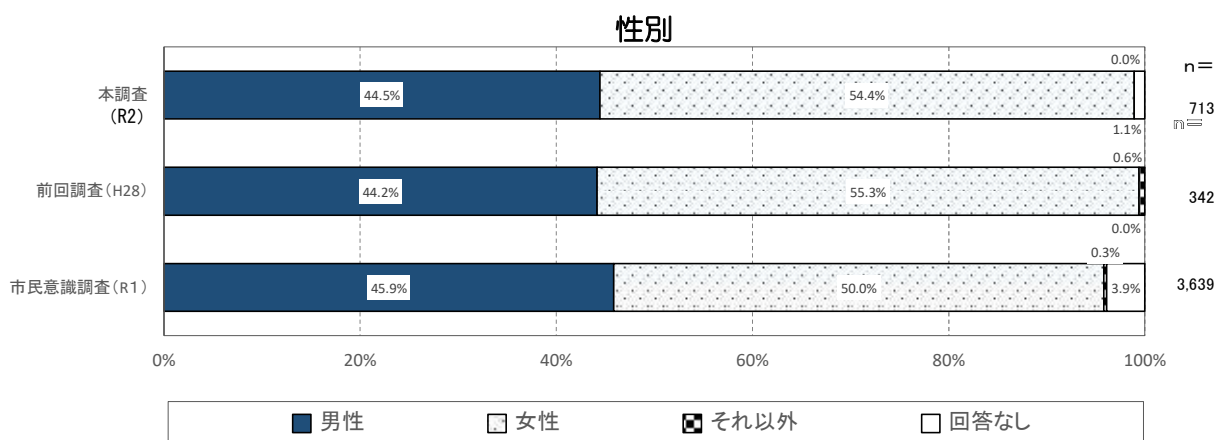
問1 あなたの性別を教えてください。(単数回答)

1) 全体集計結果

○「男性」が44.5%、「女性」が54.4%で、女性が男性を上回っています。

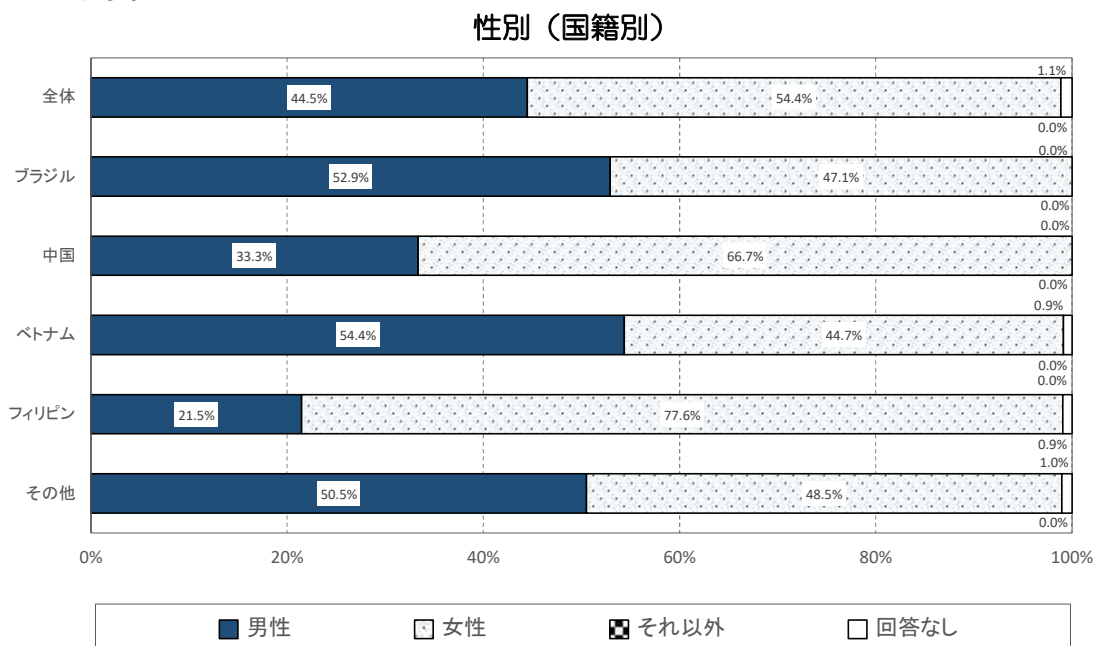
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比べると、「女性」が低くなっており、「男性」が高くなっています。市民意識調査と比べると「女性」が高くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、「男性」が、ブラジルでは52.9%、ベトナムでは54.4%、その他では50.5%と高くなっています。一方、「女性」が、中国では66.7%、フィリピンでは77.6%と高くなっています。



2 年齢

問2 あなたの年齢を教えてください。(単数回答)

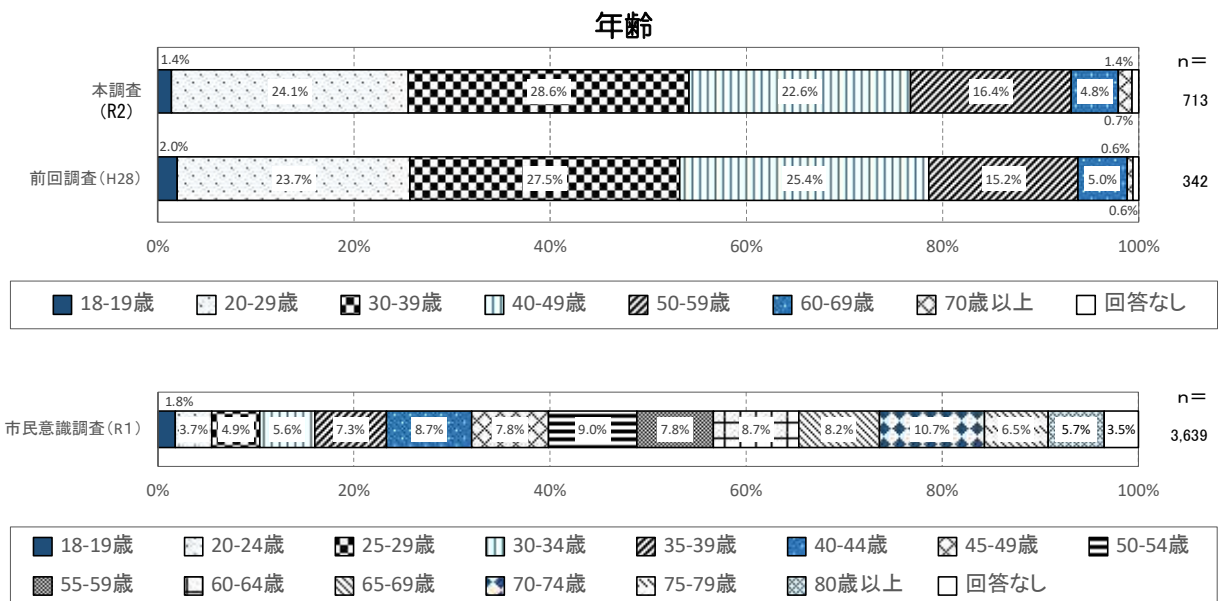
1) 全体集計結果

○回答者の年齢は、「18～19歳」が1.4%、「20～29歳」が24.1%、「30～39歳」が28.6%、「40～49歳」が22.6%となっています。50歳以上は22.6%です。

2) 他調査との比較分析結果

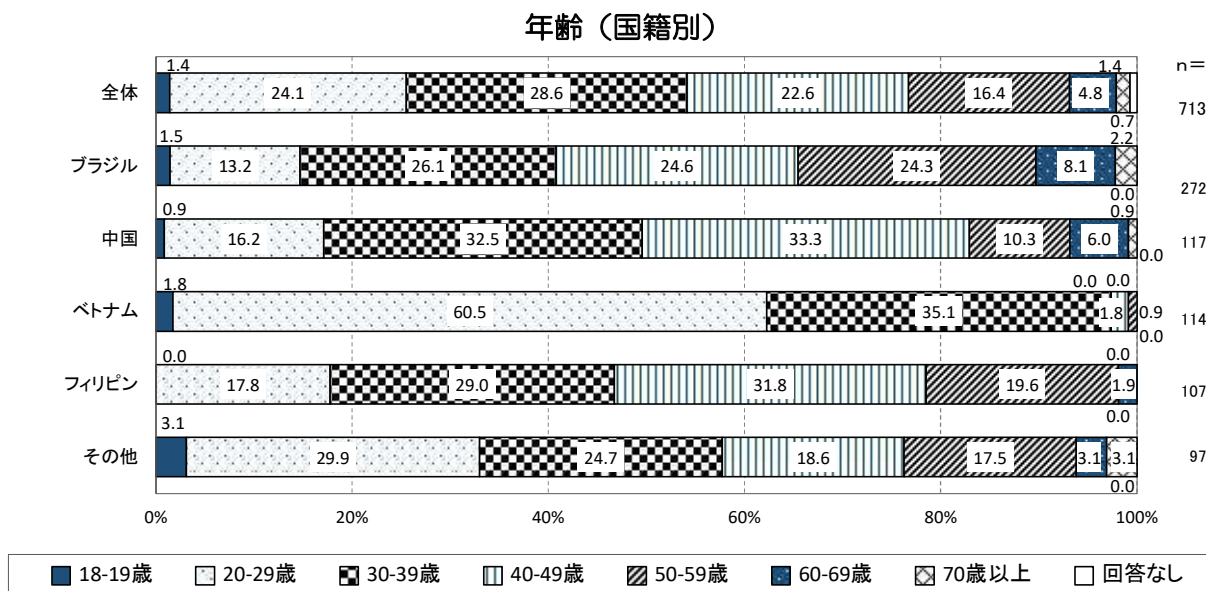
○前回調査と比較すると、「18～19歳」が0.6ポイント、「40～49歳」が2.8ポイント、「60～69歳」が0.2ポイント低くなっています。一方で、「20～29歳」が0.4ポイント、「30～39歳」が1.1ポイント、「50～59歳」が1.2ポイント、「70歳以上」が0.8ポイント高くなっています。

○市民意識調査と比較すると、50歳未満が高くなっており、市民意識調査では39.8%であるのに対して、本調査では76.7%となっています。一方、50歳以上は市民意識調査では56.6%であるのに対して、本調査では22.6%と低くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジルは40歳以上が59.2%と年齢層が高くなっています。また、フィリピンでも40歳以上が53.3%と高くなっています。ベトナムやその他では40歳未満が高く、ベトナムでは97.4%、その他では57.7%となっています。



3 国籍

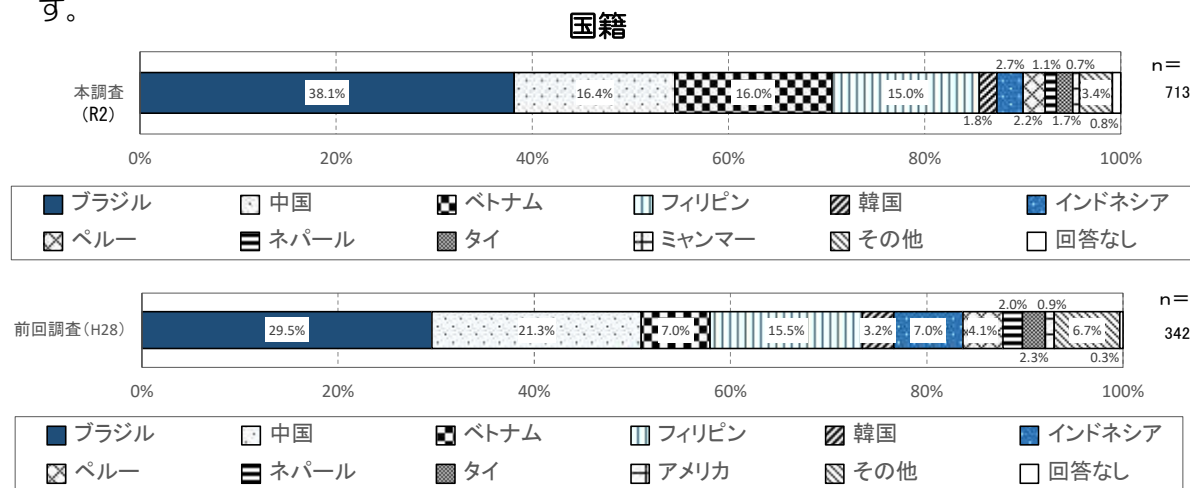
問3 あなたの国籍を教えてください。（単数回答）

1) 全体集計結果

○「ブラジル」が38.1%と最も高く、次いで「中国」が16.4%、「ベトナム」が16.0%と続いています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「ベトナム」が9.0ポイント、「ブラジル」は8.6ポイント高くなっています。一方、「中国」は4.9ポイント、「インドネシア」は4.3ポイント低くなっています。



4 生まれた国

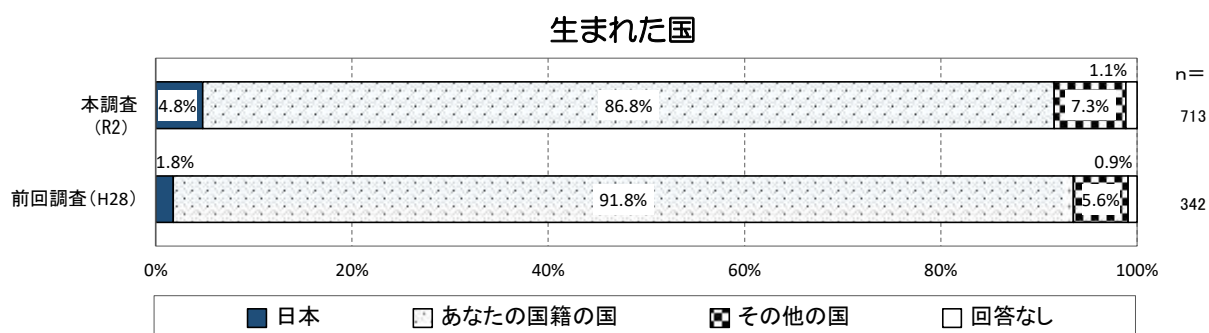
問4 あなたが生まれた国はどこですか？（単数回答）

1) 全体集計結果

○「あなたの国籍の国」が86.8%と最も高く、次いで「その他の国」が7.3%、「日本」が4.8%となっています。

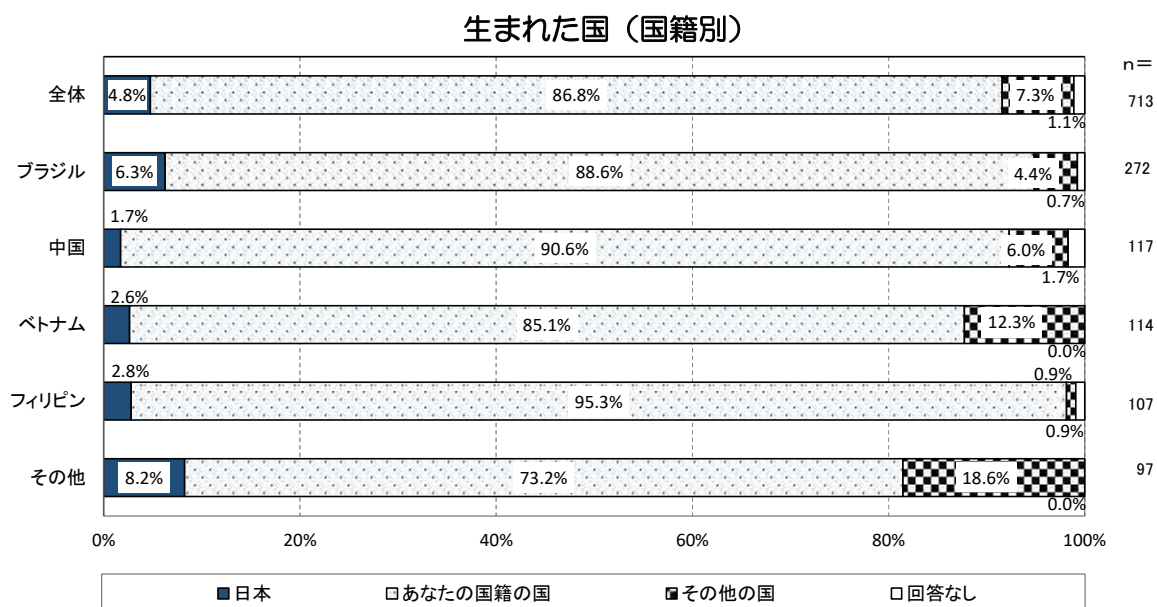
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「あなたの国籍の国」が5ポイント低くなっています。一方で「日本」が3ポイント、「その他の国」が1.7ポイント高くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○ブラジル、中国、ベトナム、フィリピンともに「あなたの国籍の国」が85.0%を超え高くなっています。その他においても「あなたの国籍の国」が73.2%と高くなっています。



5 在留資格

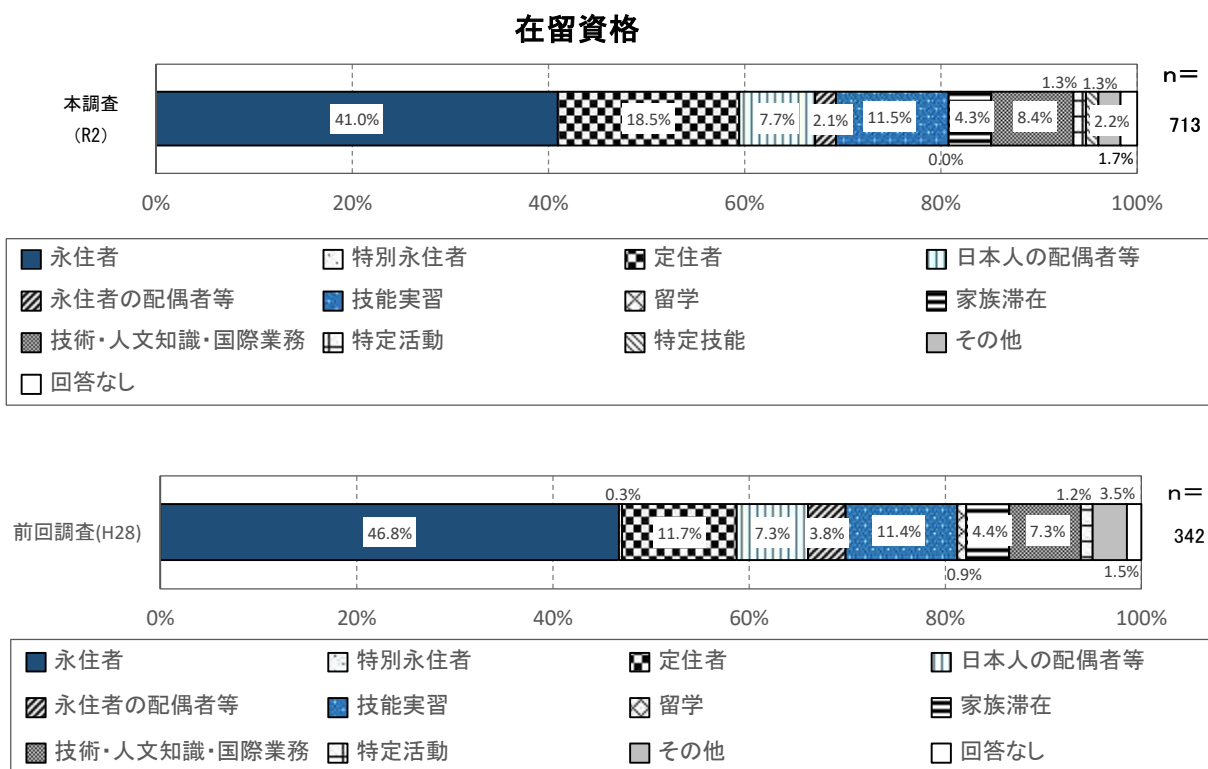
問5 あなたの在留資格を教えてください。(単数回答)

1) 全体集計結果

○回答者の在留資格については、「永住者」が41.0%と最も高く、次いで「定住者」が18.5%、「技能実習」が11.5%と続いています。

2) 他調査との比較分析結果

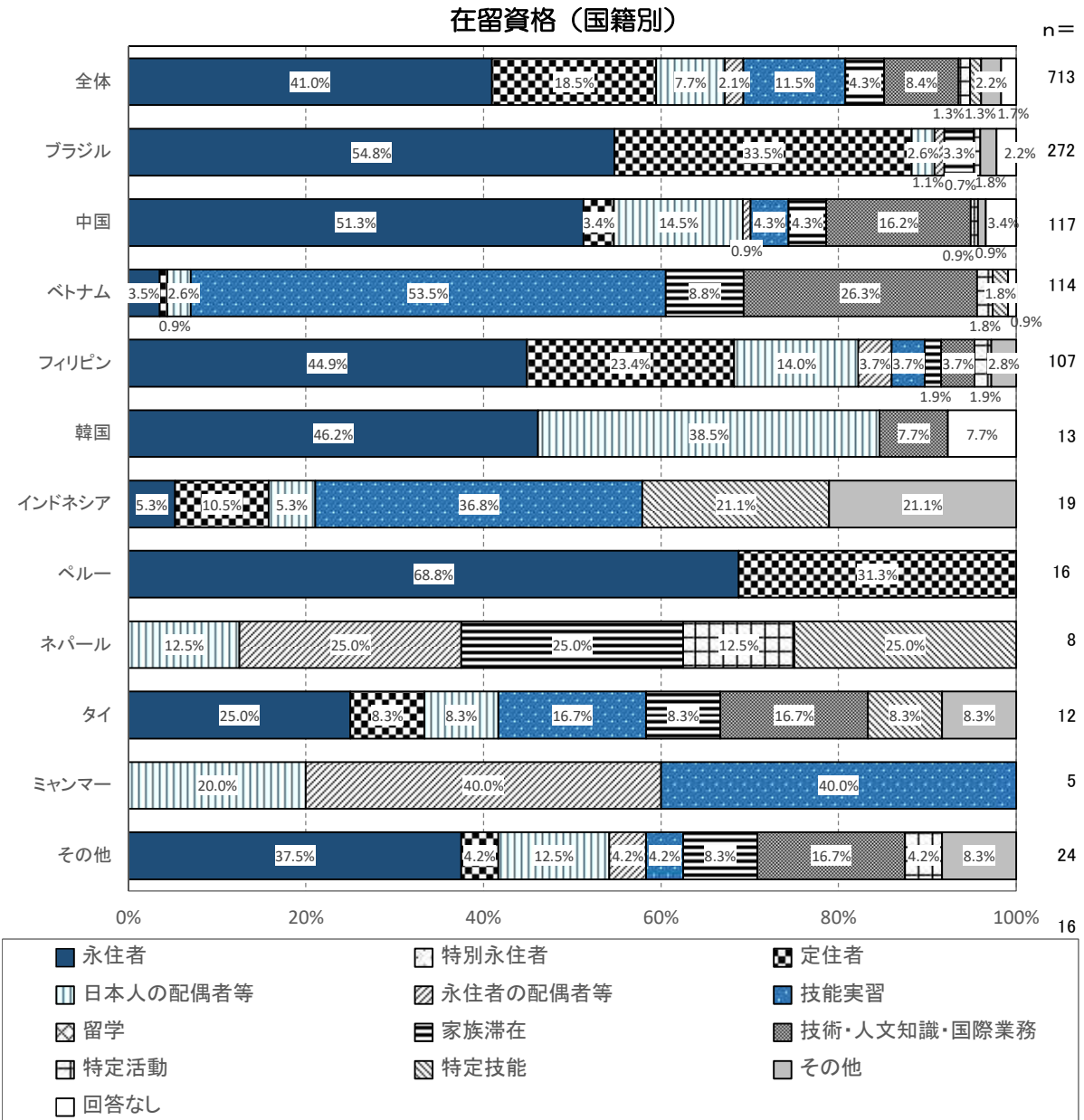
○前回調査と比較すると、「定住者」が6.8ポイント高くなっており、一方で、「永住者」が5.8ポイント低くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、人数の多いブラジル、中国、フィリピンともに「永住者」が最も高く、特にブラジルは54.8%と高くなっています。

(※n数が10以下であるカテゴリは参考値)



6 居住地区

問6 あなたは現在どこに住んでいますか。

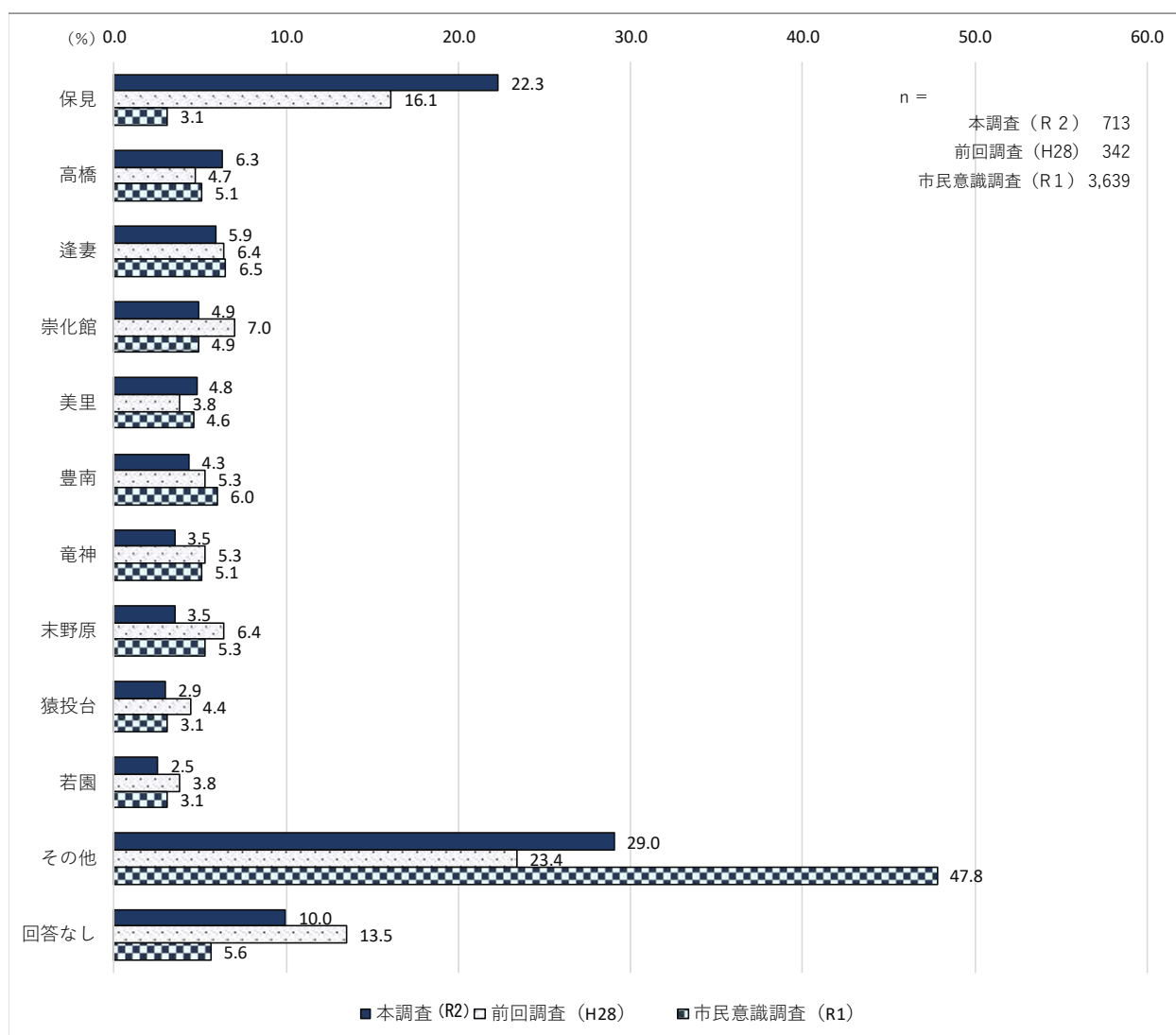
1) 全体集計結果

○居住地区（中学校区）は、「保見」が22.3%と最も高く、次いで「高橋」が6.3%、「逢妻」が5.9%と続いています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「保見」が6.2ポイント、「高橋」が1.6ポイント、「美里」が1.0ポイント高くなっています。一方、「保見」「高橋」「美里」「その他」を除いた居住地区ではポイントが低くなっています。

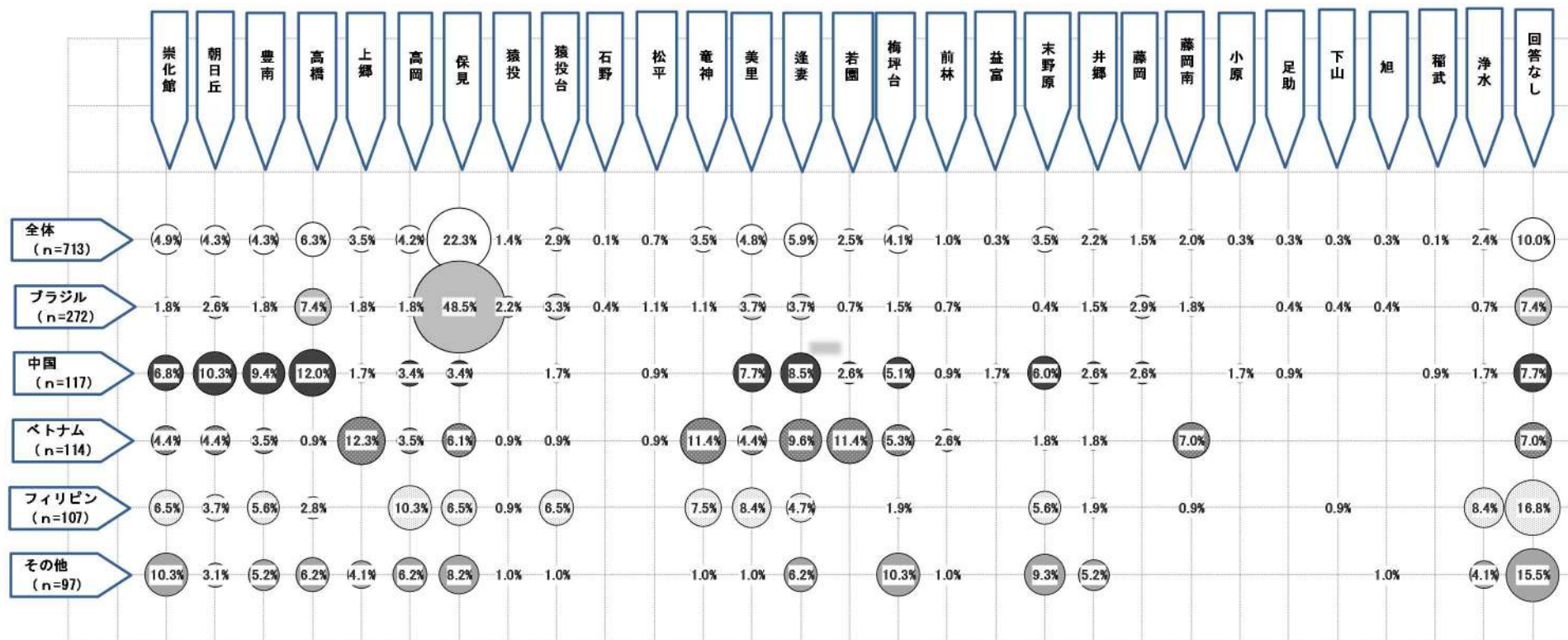
居住地区（中学校区）



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジルの48.5%が「保見」に住んでいます。また、中国では「高橋」に12.0%、「朝日丘」に10.3%、「豊南」に9.4%住んでおり、ベトナムでは「上郷」に12.3%、「竜神」、「若宮」にそれぞれ11.4%、フィリピンでは「高岡」に10.3%、「美里」に8.4%住んでいます。

居住地区（中学校区）（国籍別）



7 住居の種類

問7 あなたは、現在どのような家に住んでいますか。(単数回答)

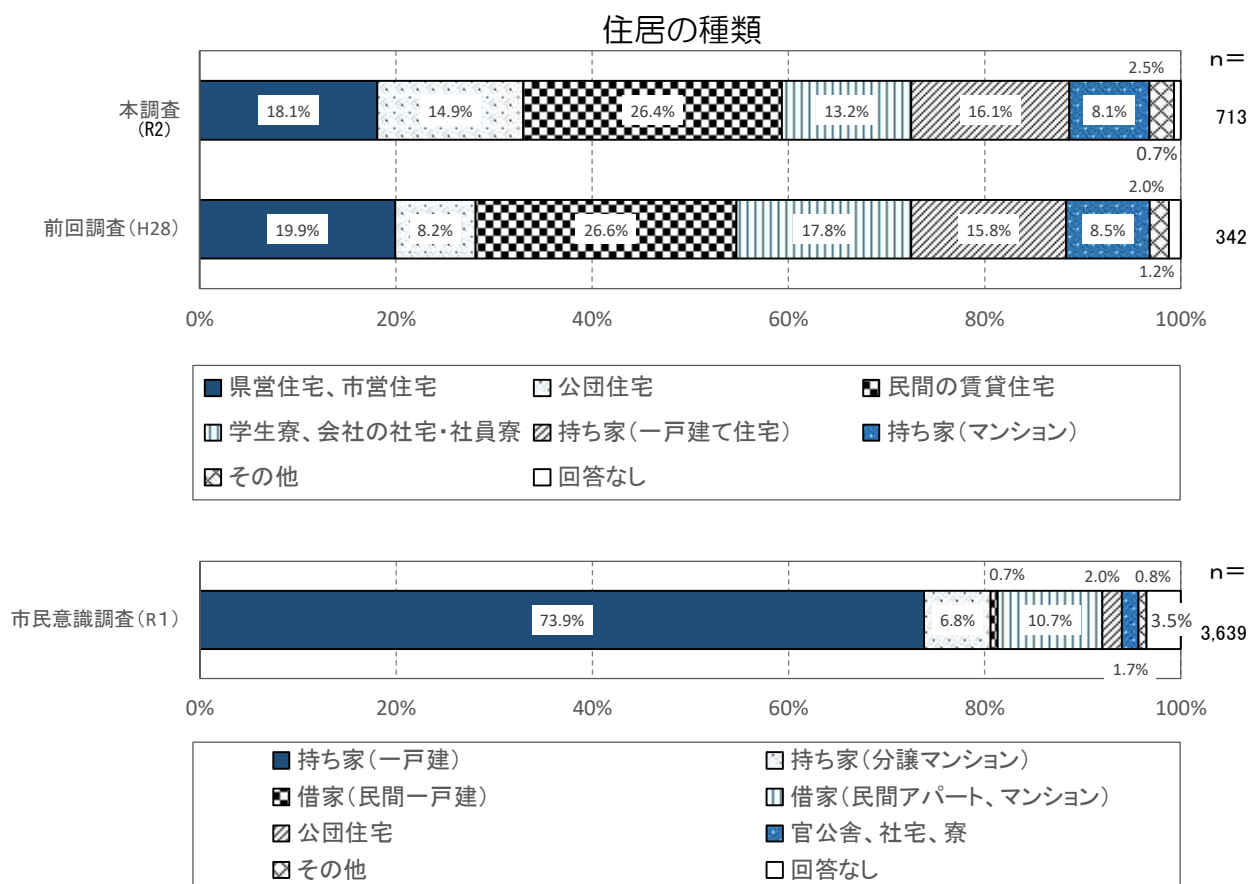
1) 全体集計結果

○住居の種類は、「民間の賃貸住宅」が 26.4%と最も高く、次いで「県営住宅、市営住宅」が 18.1%、「持ち家（一戸建て住宅）」が 16.1%と続いています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「公団住宅」が6.7ポイント高くなっています。

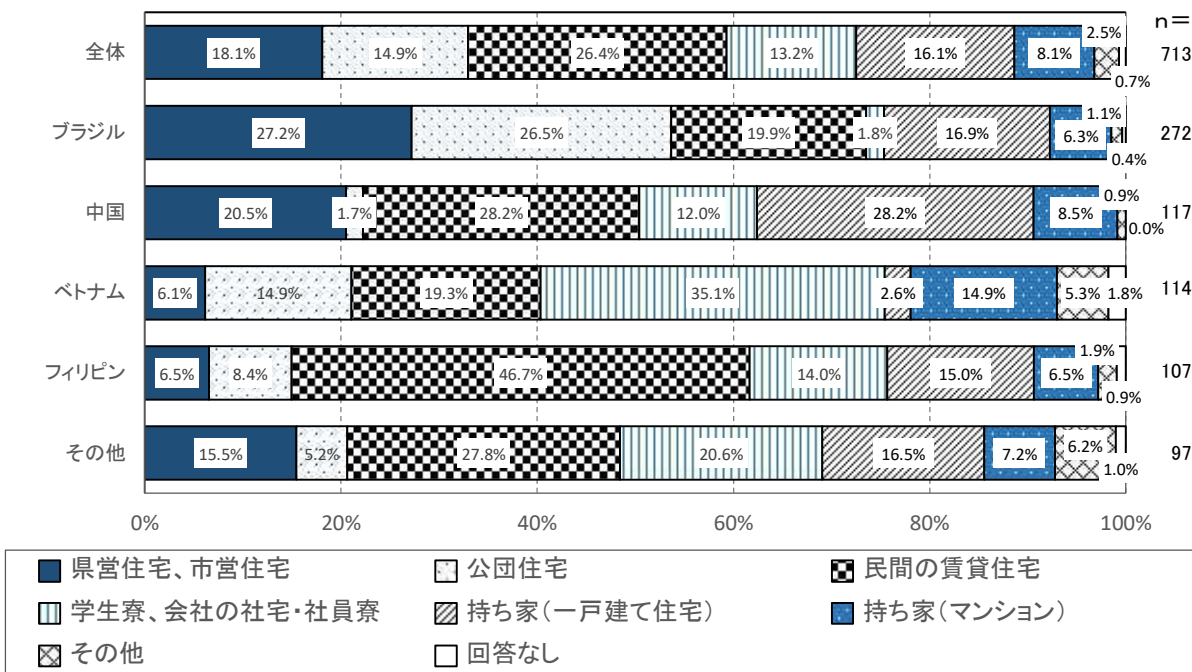
○市民意識調査と比較すると、「持ち家（一戸建て）」が57.8ポイント低くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジルは「県営住宅・市営住宅」が27.2%、中国は「民間の賃貸住宅」「持ち家（一戸建て住宅）」がそれぞれ28.2%、ベトナムは「学生寮、会社の社宅・社員寮」が35.1%、フィリピンは「民間の賃貸住宅」が46.7%とそれぞれ最も高くなっています。

住居の種類(国籍別)



第3章 日本での居住と家族について

1 日本での居住年数

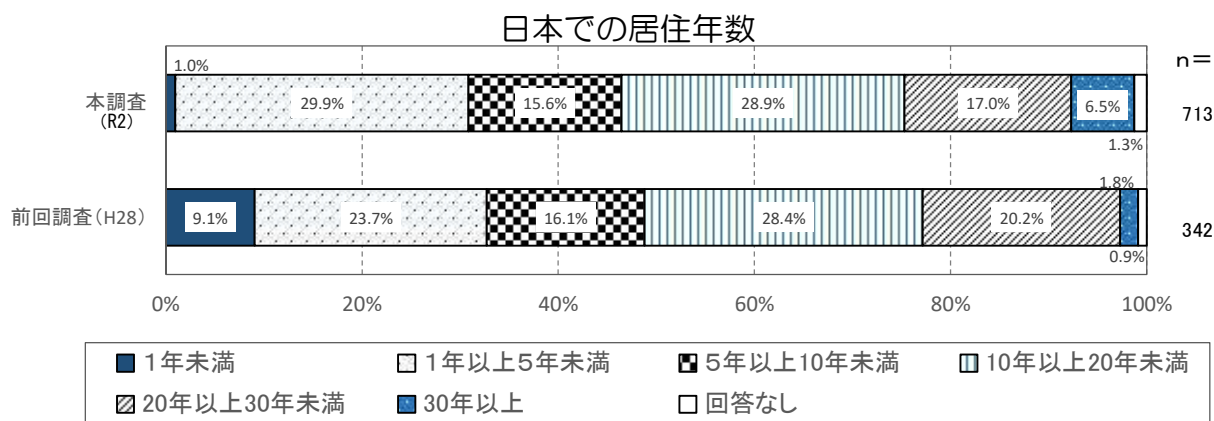
問8 あなたは今まで、何年日本に住んでいますか。(単数回答)

1) 全体集計結果

○日本での居住年数は、「1年以上5年未満」が29.9%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が28.9%と続いています。一方、「1年未満」は1.0%となっています。

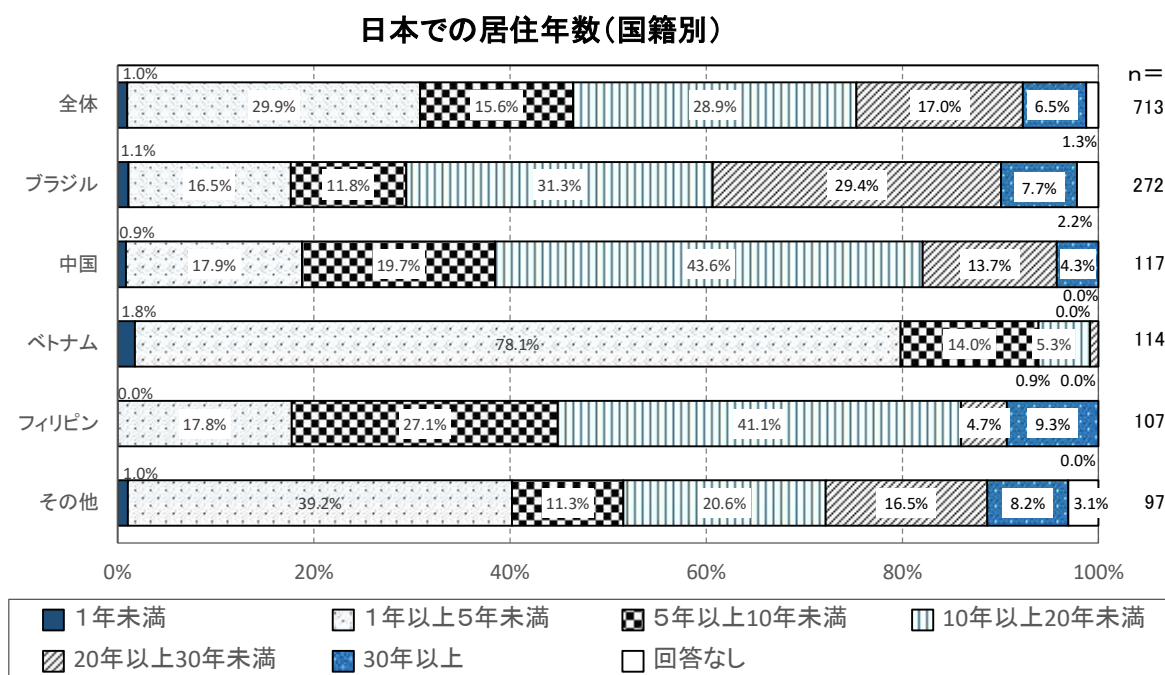
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「30年以上」が4.7ポイント高くなっています。一方、「1年未満」が8.1ポイント低くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジル、中国、フィリピンは「10年以上20年未満」が最も高く、ベトナム、その他では「1年以上5年未満」が最も高くなっています。



2 豊田市での居住年数

問8-1 豊田市には、(合計で) 何年間住んでいますか。(単数回答)

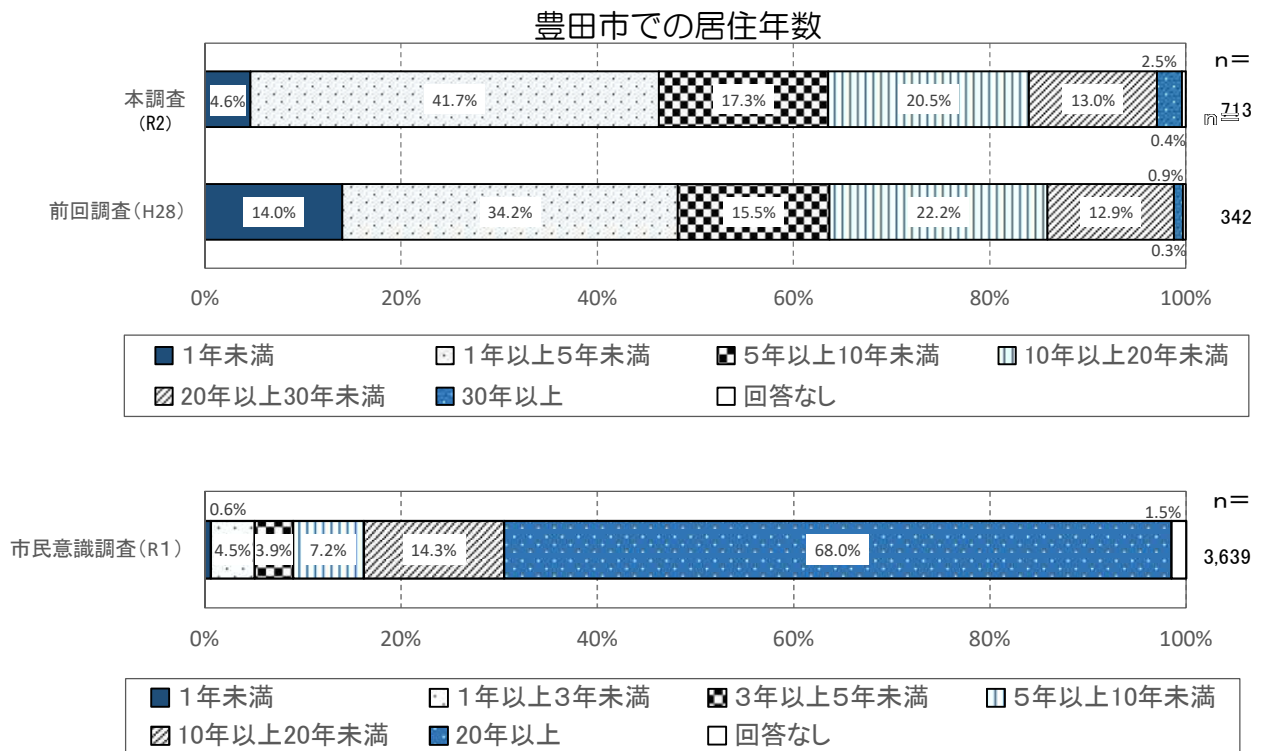
1) 全体集計結果

○豊田市での居住年数は、「1年以上5年未満」が41.7%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が20.5%、「5年以上10年未満」が17.3%と続いています。

2) 他調査との比較分析結果

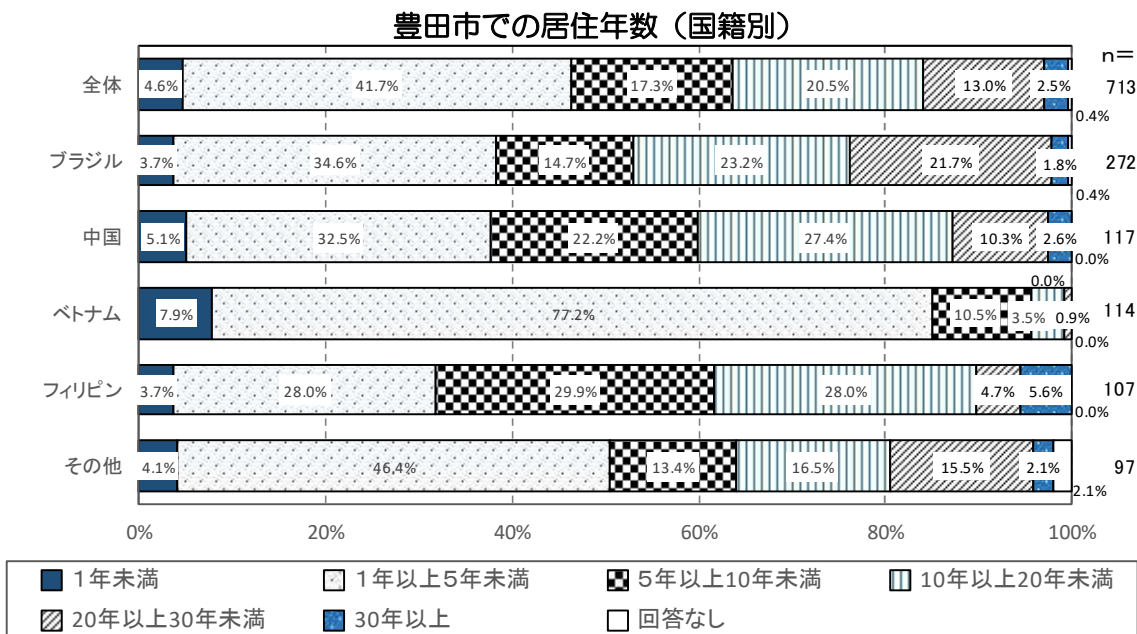
○前回調査と比較すると、「1年以上5年未満」が7.5ポイント高くなっています。一方、「1年未満」は9.4ポイント低くなっています。

○市民意識調査と比較すると、「1年以上5年未満」が33.3ポイント高くなっています。また、「5年以上10年未満」は10.1ポイント、「10年以上20年未満」は6.2ポイント高くなっています。一方、20年以上住んでいる人は52.5ポイント低くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジル、中国、ベトナムは「1年以上5年未満」、フィリピンは「5年以上10年未満」が最も高くなっています。また、フィリピンは、「5年以上10年未満」が29.9%と他の国に比べて高くなっています。



3 豊田市での今後の居住予定年数

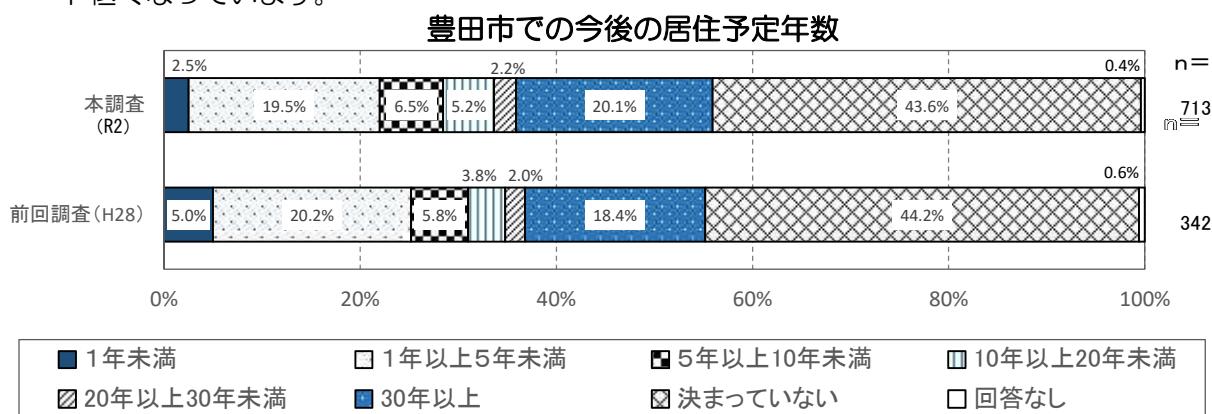
問9 あなたは、今後、豊田市にどれくらいの期間住む予定ですか。（単数回答）

1) 全体集計結果

○豊田市での今後の居留意向は、「決まっていない」が43.6%と最も高くなっています。次いで「30年以上」が20.1%、「1年以上5年未満」が19.5%と続いています。

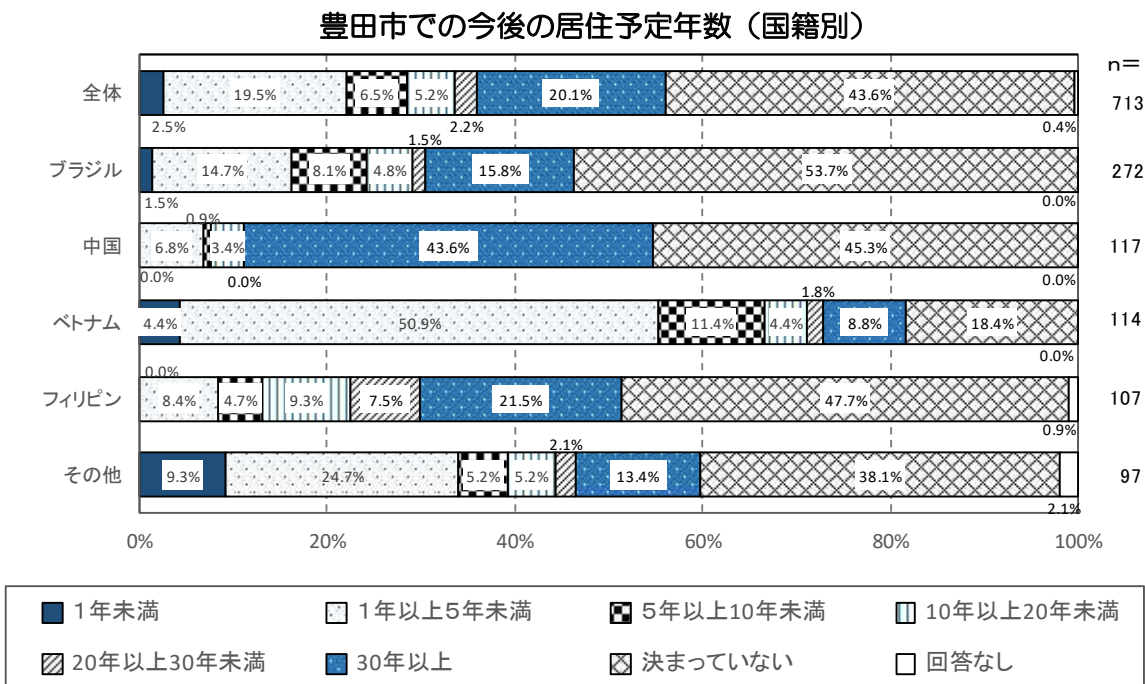
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「10年未満」は本調査が28.5%、前回調査が31.0%と2.5ポイント低くなっています。



3) 国籍別の分析結果

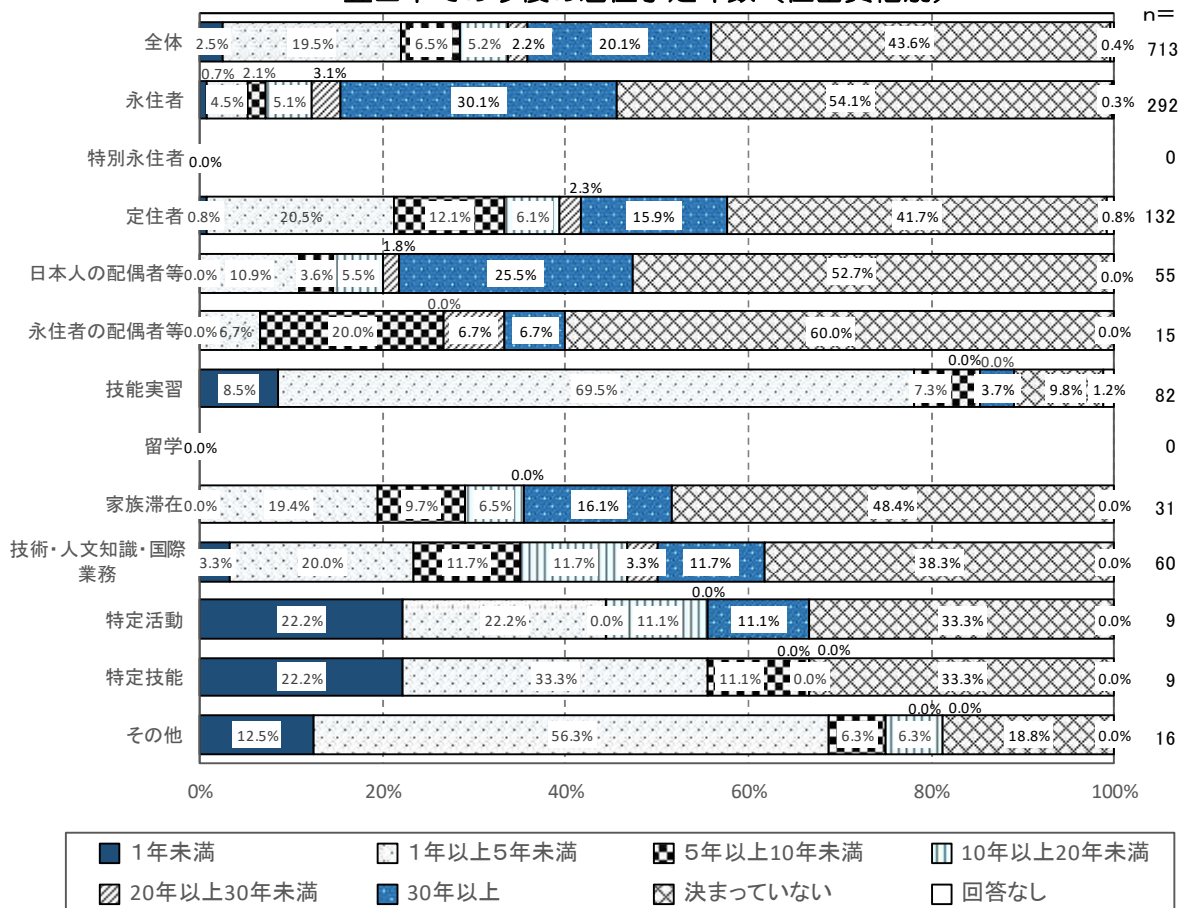
○国籍別にみると、ベトナムを除く全ての国で「決まっていない」が最も高くなっています。そのほか、ブラジルでは「30年以上」が15.8%、中国では「30年以上」が43.6%、ベトナムでは「1年以上5年未満」が50.9%、フィリピンでは「30年以上」が21.5%と高くなっています。



4) 在留資格別の分析結果

○在留資格別でみると、20年以上（「20年以上30年未満」＋「30年以上」）では永住者が33.2%と最も高くなっています。一方、「1年未満」では特定活動、技能実習が22.2%と最も高くなっています。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）

豊田市での今後の居住予定年数（在留資格別）



4 家族構成

問 10 現在、誰と一緒に住んでいますか？（複数回答）

1) 全体集計結果

○家族構成は、「結婚相手」が54.3%と最も高くなっており、次いで「子ども」が36.5%、「会社の同僚」が14.7%と続いています。

（参考）「子ども」がいると答えた方は178人で、子どもの人数の平均は1.69人でした。また、最大人数は4人となっています（数量回答※から集計）。

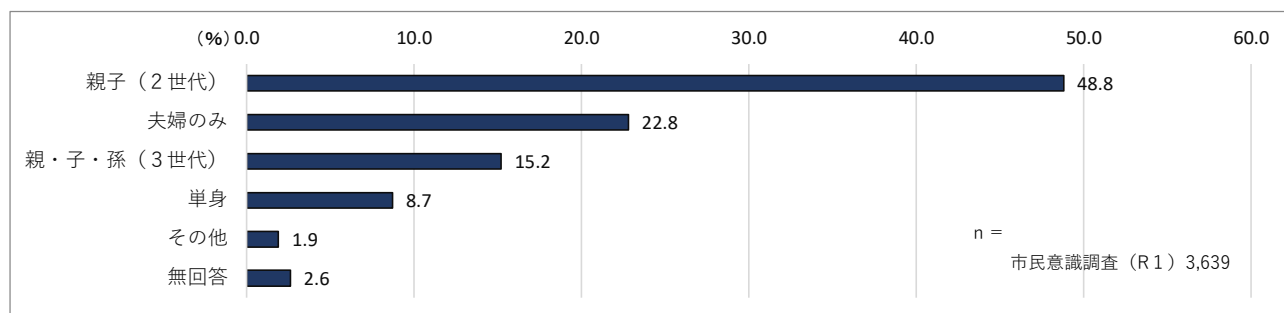
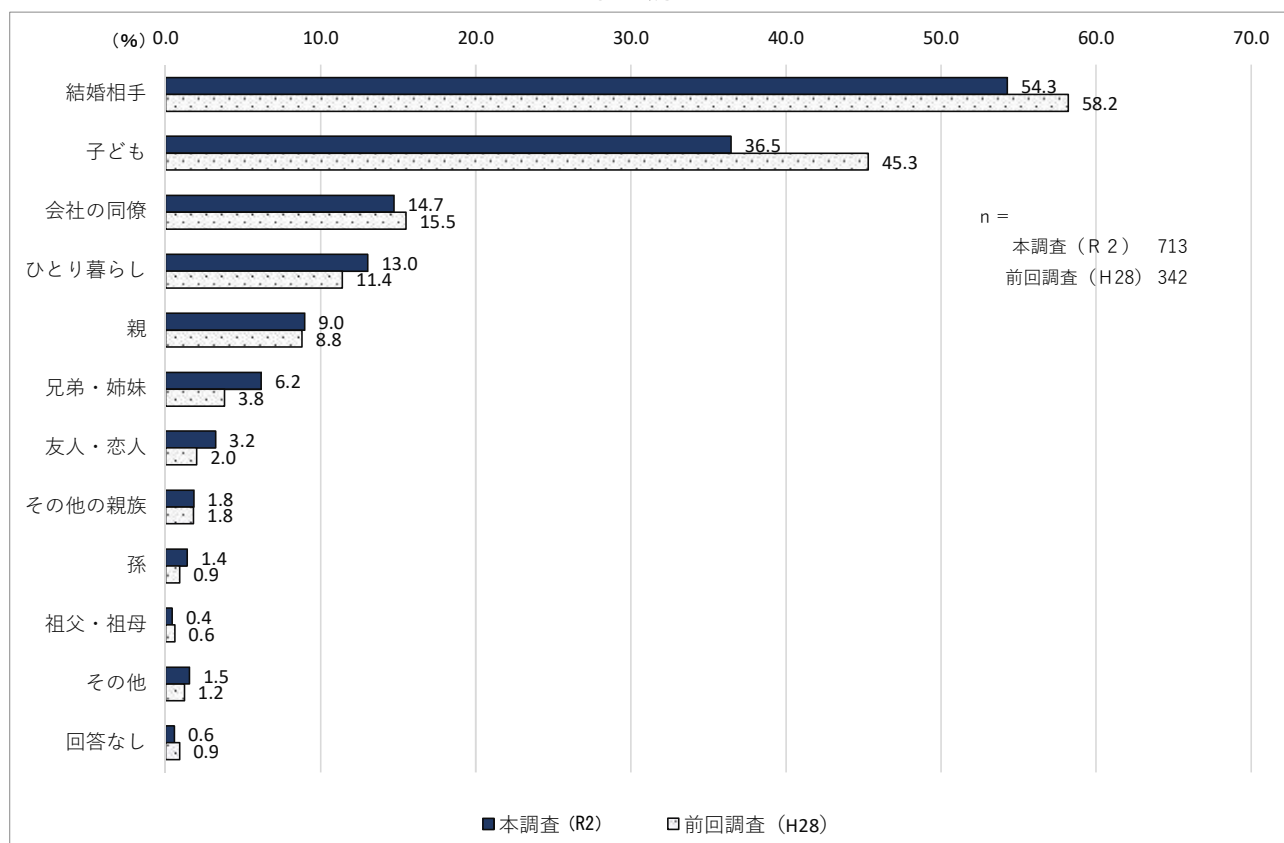
※数量回答では、回答から合計値や平均値等が算出でき、参考として記載しています。

2) 他調査との比較分析結果

○前調査と比較すると、「結婚相手」が3.9ポイント、「子ども」が8.8ポイント低くなっています。

○市民意識調査と比較すると、「ひとり暮らし」が4.3ポイント高くなっています。

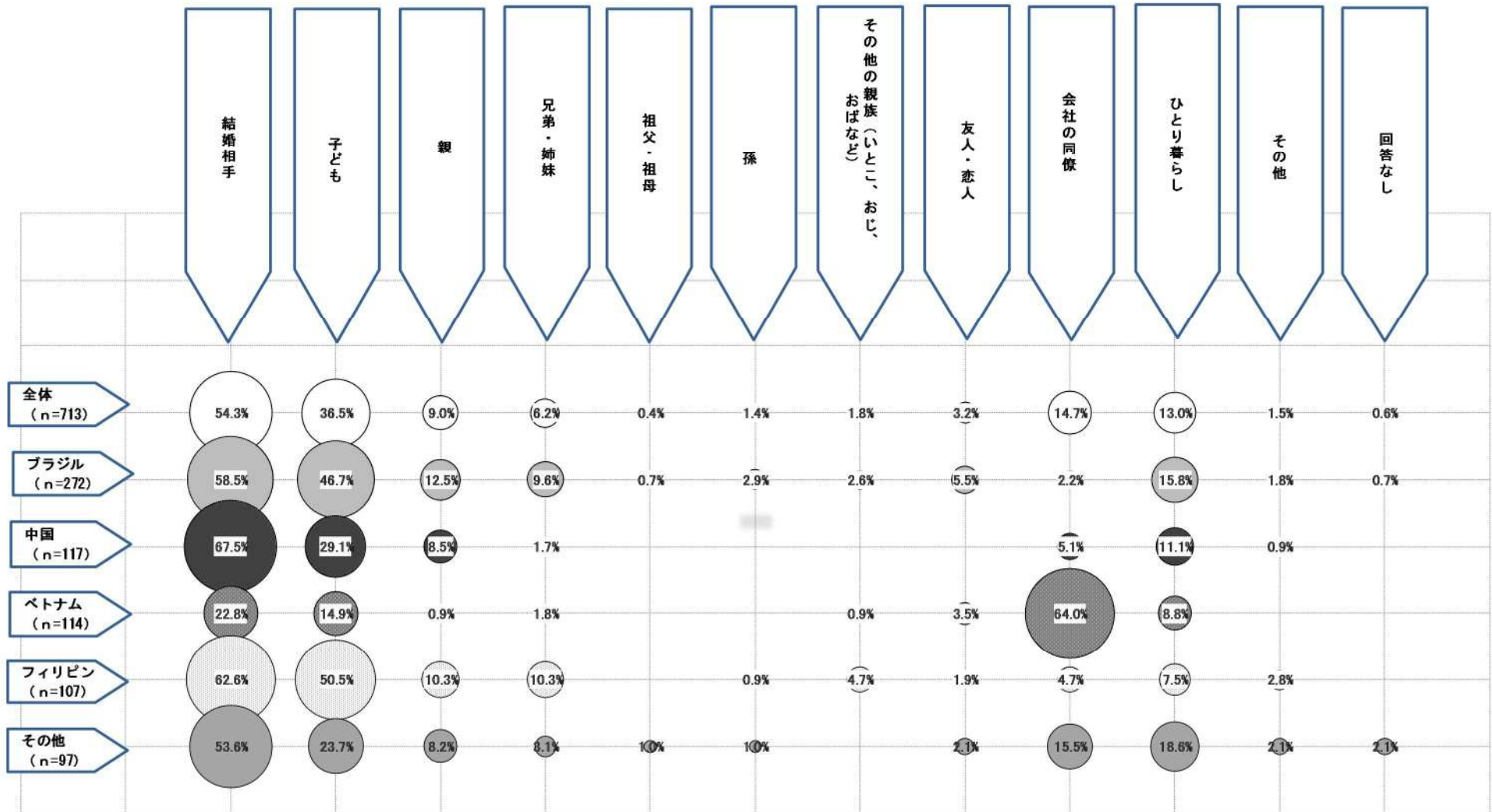
家族構成



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジル、中国は「結婚相手」が高く、次いで「子ども」、「ひとり暮らし」が高くなっています。フィリピンは、「結婚相手」が高く、次いで「子ども」が高くなっています。また、ベトナムは「会社の同僚」が他の国と比べて高くなっています。

家族構成（国籍別）



5 充実してほしい行政の取組

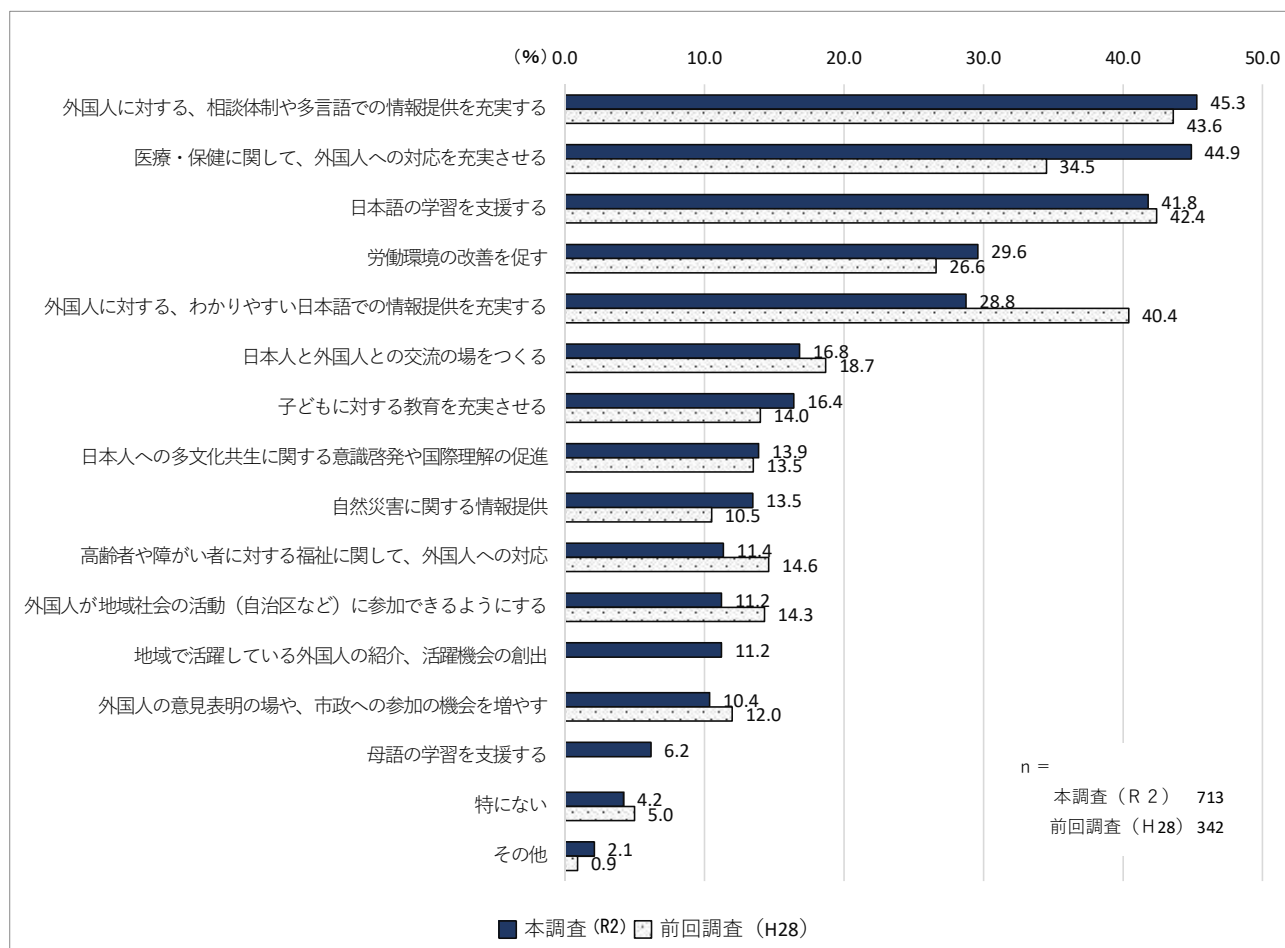
問 11

外国人に関する行政の取組で、充実して欲しいことは何ですか？（複数回答：主なもの3つまで）

1) 全体集計結果

○行政の取組で、充実してほしいことについては、「外国人に対する、相談体制や多言語での情報提供を充実する」が45.3%と最も高くなっており、次いで「医療通訳など医療・保健に関して、外国人への対応を充実させる」が44.9%、「日本語の学習を支援する」が41.8%と続いています。「わかりやすい日本語での情報提供を充実する」は全体では28.8%ですが、前回調査と比較して減少傾向となっています。属性別でみると、男性が23.0%と更に低くなっているほか、国籍では中国が17.9%と更に低い結果となっています。

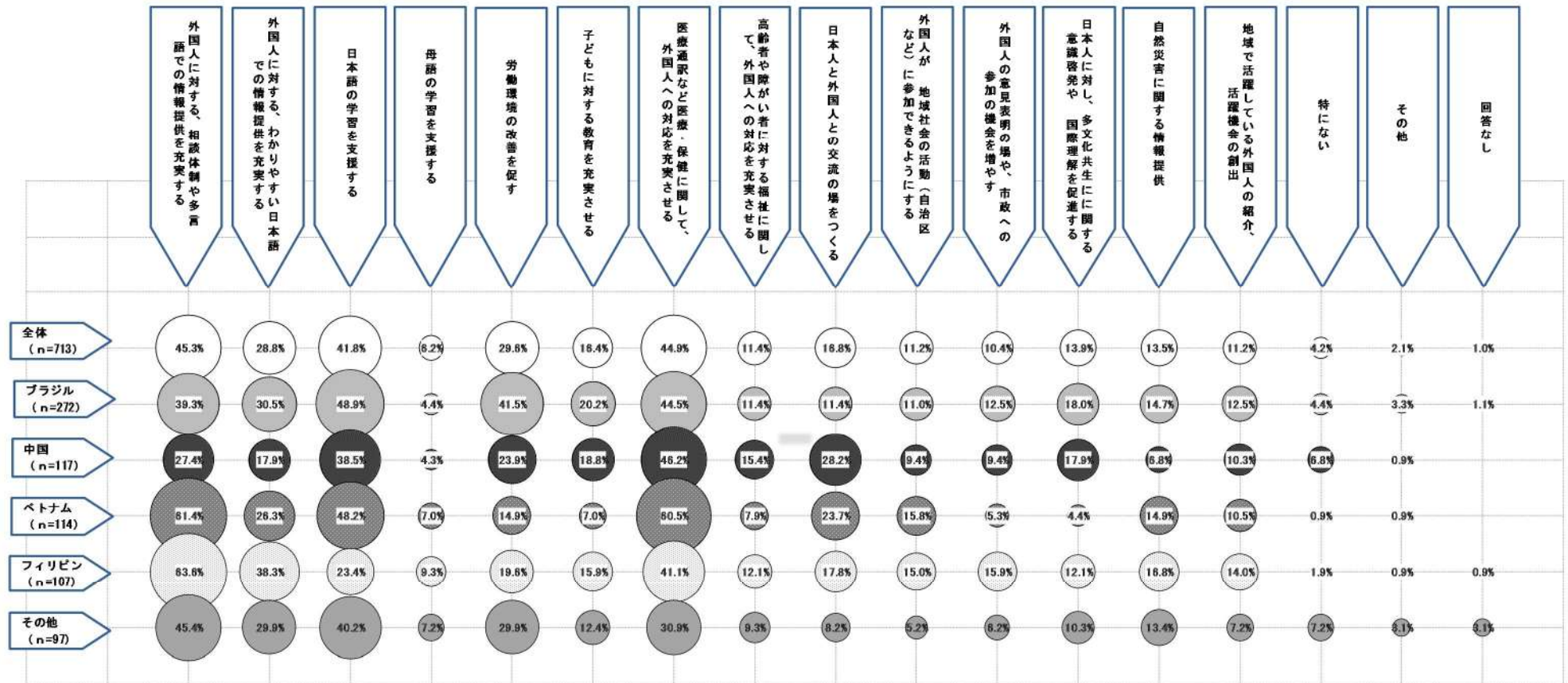
充実してほしい行政の取組



2) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジル、中国、ベトナム、フィリピンとも「外国人に対する、相談体制や多言語での情報提供を充実する」「日本語の学習を支援する」「医療通訳など医療・保健に対する福祉に関して、外国人への対応を充実させる」が高くなっています。ベトナム、フィリピンでは、「外国人に対する、相談体制や多言語での情報提供を充実する」が60%を超えており、他国よりも高くなっています。また、ベトナムでは「医療通訳など医療・保健に対する福祉に関して、外国人への対応を充実させる」も60%を超え他国よりも高くなっています。そのほか、ブラジルでは「労働環境の改善を促す」も高くなっています。

充実してほしい行政の取組（国籍別）



3) 居住地区別の分析結果

○居住地区別にみると、全体を通して「外国人に対する、相談体制や多言語での情報提供を充実する」、「日本語の学習を支援する」、「医療通訳など医療・保健に関して、外国人への対応を充実させる」といった項目が高くなっており、最も人数の多い保見では「医療通訳など医療・保健に関して、外国人への対応を充実させる」などが高くなっています。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）

充実してほしい行政の取組（居住地区別）

(%)	合計	外国人に対する、相談体制や多言語での情報提供を充実する	外国人に対する、わかりやすい日本語での情報提供を充実する	日本語の学習を支援する	母語の学習を支援する	労働環境の改善を促す	子どもに対する教育を充実させる	医療通訳など医療・保健に関して、外国人への対応を充実させる	高齢者や障がい者に対する福祉に関して、外国人への対応を充実させる	日本人と外国人との交流の場をつくる	外国人が地域社会の活動（自治区など）に参加できるようにする	外国人の意見表明の場や、市政への参加の機会を増やす	日本人に対し、多文化共生に関する意識啓発や国際理解を促進する	自然災害に関する情報提供	地域で活躍している外国人の紹介、活躍機会の創出	特になし	その他	回答なし
全体 n=713	100.0	45.3	28.8	41.8	6.2	29.6	16.4	44.9	11.4	16.8	11.2	10.4	13.9	13.5	11.2	4.2	2.1	1.0
崇化館 n=35	100.0	40.0	28.6	31.4	2.9	20.0	14.3	34.3	8.6	22.9	20.0	11.4	5.7	11.4	11.4	11.4	0.0	2.9
朝日丘 n=31	100.0	29.0	16.1	45.2	3.2	19.4	19.4	38.7	3.2	22.6	12.9	9.7	9.7	16.1	12.9	3.2	3.2	0.0
豊南 n=31	100.0	45.2	19.4	45.2	3.2	38.7	19.4	45.2	19.4	16.1	3.2	12.9	16.1	9.7	9.7	0.0	6.5	0.0
高橋 n=45	100.0	40.0	31.1	44.4	8.9	37.8	17.8	60.0	17.8	17.8	8.9	6.7	28.9	8.9	22.2	2.2	0.0	0.0
上郷 n=25	100.0	36.0	24.0	52.0	0.0	16.0	12.0	44.0	16.0	16.0	16.0	0.0	4.0	16.0	0.0	4.0	0.0	4.0
高岡 n=30	100.0	70.0	16.7	56.7	6.7	26.7	23.3	53.3	16.7	23.3	6.7	3.3	10.0	13.3	10.0	0.0	6.7	0.0
保見 n=159	100.0	44.0	32.7	42.8	7.5	39.6	21.4	50.3	9.4	10.1	10.1	13.2	14.5	15.1	11.3	3.8	3.1	1.3
猿投 n=10	100.0	60.0	50.0	30.0	10.0	20.0	30.0	60.0	30.0	0.0	10.0	0.0	10.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0
猿投台 n=21	100.0	38.1	28.6	61.9	0.0	38.1	23.8	52.4	14.3	28.6	28.6	19.0	23.8	14.3	23.8	0.0	0.0	0.0
石野 n=1	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

第3章 日本での居住と家族について

(%)	合計	外国人に対する、相談体制や多言語での情報提供を充実する	外国人に対する、わかりやすい日本語での情報提供を充実する	日本語の学習を支援する	母語の学習を支援する	労働環境の改善を促す	子どもに対する教育を充実させる	医療通訳など医療・保健に関して、外国人への対応を充実させる	高齢者や障がい者に対する福祉に関して、外国人への対応を充実させる	日本人と外国人との交流の場をつくる	外国人が地域社会の活動（自治区など）に参加できるようにする	外国人の意見表明の場や、市政への参加の機会を増やす	日本人に対し、多文化共生に関する意識啓発や国際理解を促進する	自然災害に関する情報提供	地域で活躍している外国人の紹介、活躍機会の創出	特になし	その他	回答なし
松平 n=5	100.0	0.0	0.0	60.0	0.0	80.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
竜神 n=25	100.0	64.0	40.0	36.0	12.0	8.0	4.0	44.0	4.0	12.0	16.0	0.0	0.0	20.0	12.0	0.0	4.0	0.0
美里 n=34	100.0	35.3	26.5	47.1	11.8	17.6	17.6	52.9	14.7	23.5	11.8	11.8	17.6	17.6	11.8	5.9	2.9	2.9
逢妻 n=42	100.0	50.0	26.2	42.9	7.1	23.8	9.5	40.5	16.7	23.8	11.9	19.0	11.9	16.7	9.5	2.4	2.4	0.0
若園 n=18	100.0	50.0	33.3	38.9	5.6	16.7	5.6	44.4	22.2	27.8	11.1	5.6	11.1	11.1	5.6	5.6	5.6	0.0
梅坪台 n=29	100.0	44.8	27.6	34.5	3.4	13.8	13.8	20.7	6.9	24.1	6.9	10.3	17.2	20.7	10.3	3.4	0.0	0.0
前林 n=7	100.0	57.1	0.0	28.6	0.0	57.1	14.3	71.4	0.0	42.9	14.3	14.3	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
益富 n=2	100.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
末野原 n=25	100.0	40.0	40.0	40.0	8.0	32.0	12.0	56.0	8.0	20.0	8.0	8.0	8.0	4.0	28.0	8.0	0.0	0.0
井郷 n=16	100.0	43.8	31.3	37.5	6.3	43.8	12.5	18.8	6.3	6.3	6.3	6.3	18.8	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0
藤岡 n=11	100.0	18.2	36.4	45.5	0.0	36.4	9.1	0.0	18.2	0.0	18.2	9.1	54.5	0.0	18.2	9.1	0.0	0.0
藤岡南 n=14	100.0	50.0	50.0	42.9	7.1	35.7	21.4	50.0	7.1	21.4	7.1	14.3	14.3	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0
小原 n=2	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
足助 n=2	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
下山 n=2	100.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(%)	合計	外国人に対する、相談体制や多言語での情報提供を充実させる	外国人に対する、わかりやすい日本語での情報提供を充実させる	日本語の学習を支援する	母語の学習を支援する	労働環境の改善を促す	子どもに対する教育を充実させる	医療通訳など医療・保健に関して、外国人への対応を充実させる	高齢者や障がい者に対する福祉に関して、外国人への対応を充実させる	日本人と外国人との交流の場をつくる	外国人が地域社会の活動（自治区など）に参加できるようにする	外国人の意見表明の場や、市政への参加の機会を増やす	日本人に対し、多文化共生に関する意識啓発や国際理解を促進する	自然災害に関する情報提供	地域で活躍している外国人の紹介、活躍機会の創出	特になし	その他	回答なし
旭 n=2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
稲武 n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
浄水 n=17	100.0	82.4	47.1	41.2	0.0	29.4	17.6	41.2	5.9	11.8	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	5.9	0.0	0.0

4) 在留資格別の分析結果

○在留資格別に見ると、全体を通して「外国人に対する、相談体制や多言語での情報提供を充実する」、「医療通訳など医療・保健に関して、外国人への対応を充実させる」が高くなっています。また、特定技能では「日本語の学習を支援する」が高くなっています。

(※n数が10以下であるカテゴリは参考値)

充実してほしい行政の取組（在留資格別）

(%)	合計	外国人に対する、相談体制や多言語での情報提供を充実する	外国人に対する、わかりやすい日本語での情報提供を充実する	日本語の学習を支援する	母語の学習を支援する	労働環境の改善を促す	子どもに対する教育を充実させる	医療通訳など医療・保健に関して、外国人への対応を充実させる	高齢者や障がい者に対する福祉に関して、外国人への対応を充実させる	日本人と外国人との交流の場をつくる	外国人が地域社会の活動（自治区など）に参加できるようにする	外国人の意見表明の場や、市政への参加の機会を増やす	日本人に対し、多文化共生に関する意識啓発や国際理解を促進する	自然災害に関する情報提供	地域で活躍している外国人の紹介、活躍機会の創出	特になし	その他	回答なし
全体 n=713	100.0	45.3	28.8	41.8	6.2	29.6	16.4	44.9	11.4	16.8	11.2	10.4	13.9	13.5	11.2	4.2	2.1	1.0
永住者 n=292	100.0	39.7	30.8	39.4	6.5	31.2	22.9	42.8	15.4	12.7	10.3	12.0	16.1	13.7	8.6	5.5	3.1	0.7
特別永住者 n=0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
定住者 n=132	100.0	45.5	29.5	44.7	9.1	40.2	15.2	37.9	9.1	15.2	9.1	12.9	18.2	12.9	13.6	3.0	2.3	3.0
日本人の配偶者等 n=55	100.0	50.9	36.4	40.0	5.5	32.7	16.4	52.7	9.1	14.5	5.5	9.1	7.3	7.3	10.9	1.8	1.8	0.0
永住者の配偶者等 n=15	100.0	53.3	33.3	40.0	0.0	20.0	20.0	40.0	13.3	6.7	6.7	0.0	0.0	20.0	6.7	6.7	0.0	0.0
技能実習 n=82	100.0	56.1	22.0	41.5	2.4	9.8	1.2	46.3	4.9	14.6	11.0	3.7	3.7	20.7	4.9	1.2	0.0	1.2
留学 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族滞在 n=31	100.0	45.2	29.0	45.2	3.2	22.6	19.4	58.1	3.2	19.4	3.2	0.0	6.5	12.9	6.5	3.2	0.0	0.0

(%)	合計	外国人に対する、相談体制や多言語での情報提供を充実させる	外国人に対する、わかりやすい日本語での情報提供を充実させる	日本語の学習を支援する	母語の学習を支援する	労働環境の改善を促す	子どもに対する教育を充実させる	医療通訳など医療・保健に関して、外国人への対応を充実させる	高齢者や障がい者に対する福祉に関して、外国人への対応を充実させる	日本人と外国人との交流の場をつくる	外国人が地域社会の活動（自治区など）に参加できる仕組みづくり	外国人の意見表明の場や、市政への参加の機会を増やす	日本人に対し、多文化共生に関する意識啓発や国際理解を促進する	自然災害に関する情報提供	地域で活躍している外国人の紹介、活躍機会の創出	特になし	その他	回答なし
技術・人文知識・国際業務 n=60	100.0	46.7	18.3	50.0	10.0	26.7	11.7	51.7	11.7	40.0	26.7	16.7	23.3	11.7	30.0	0.0	3.3	0.0
特定活動 n=9	100.0	44.4	22.2	33.3	0.0	0.0	0.0	44.4	0.0	22.2	11.1	11.1	11.1	22.2	22.2	22.2	0.0	0.0
特定技能 n=9	100.0	55.6	44.4	66.7	11.1	33.3	33.3	33.3	22.2	44.4	11.1	22.2	22.2	11.1	33.3	11.1	0.0	0.0
その他 n=16	100.0	50.0	31.3	37.5	0.0	43.8	6.3	62.5	12.5	25.0	25.0	6.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0

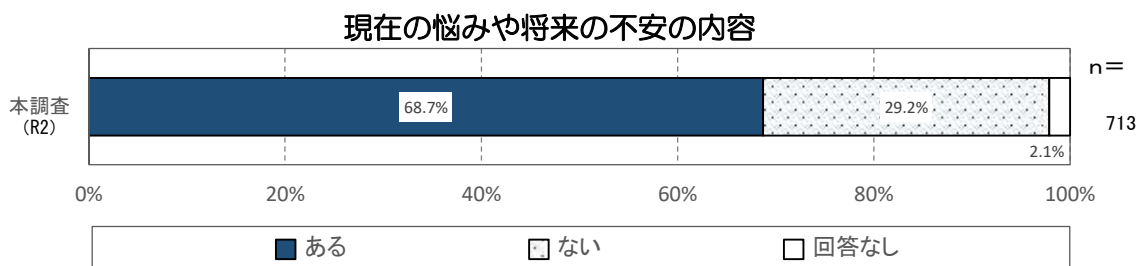
第4章 日常の不安や人づきあいについて

1 現在の悩みや将来の不安の内容

問 12 あなたは、現在、悩みや将来の不安はありますか。(単数回答)

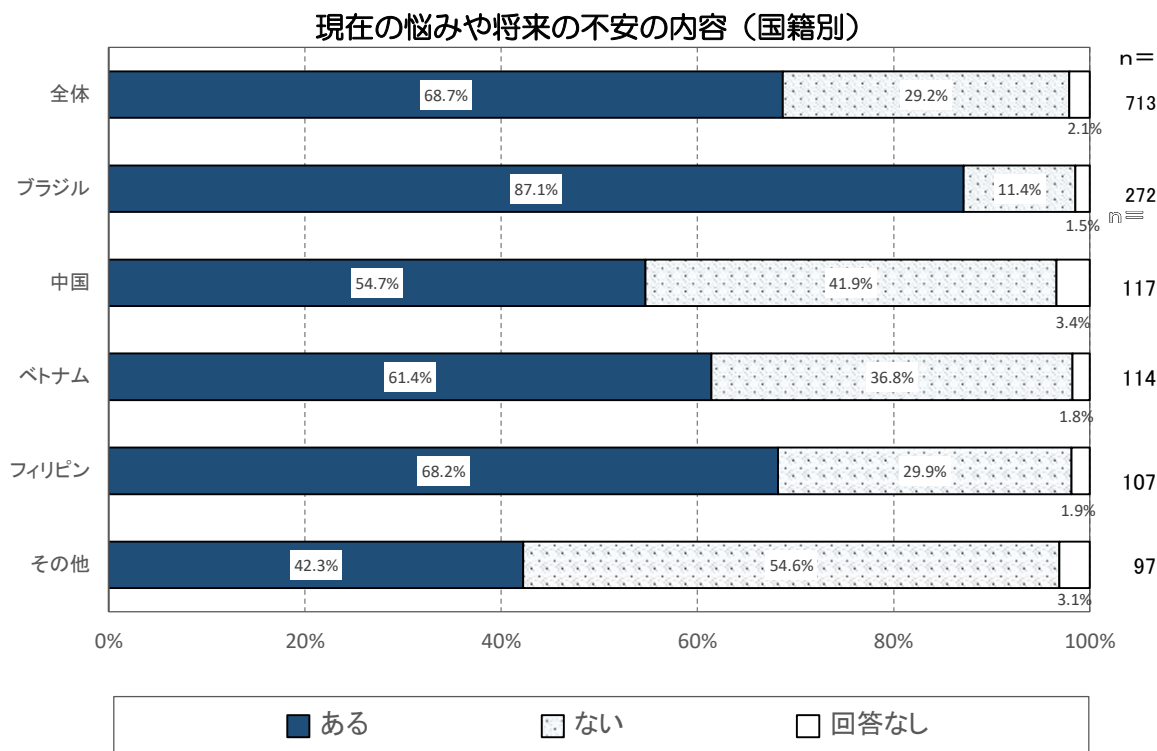
1) 全体集計結果

○「ある」が68.7%となっており、約7割の人が悩みや将来の不安があると回答しています。



2) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジルが他の国に比べて「ある」が87.1%と、高くなっています。

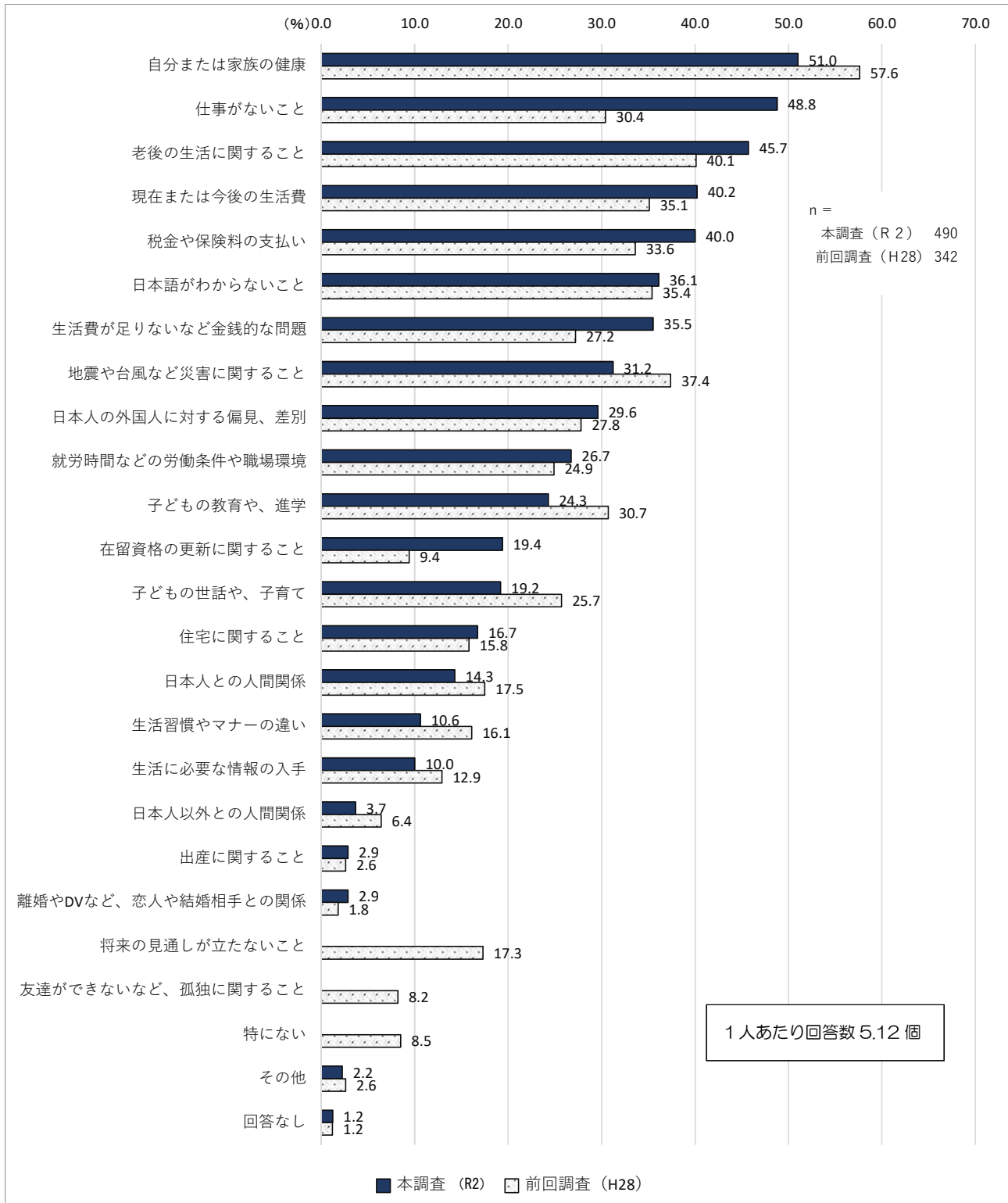


問 12-1 あなたの、現在の悩みや、将来の不安はどのようなことですか。(複数回答)

1) 全体集計結果

○「自分または家族の健康」が51.0%と最も高く、次いで「仕事がないこと」が48.8%。「老後の生活に関すること」が45.7%、「現在または今後の生活費」が40.2%、「税金や保険料の支払い」が40.0%と続いています。

現在の悩みや将来の不安の内容



2) 他調査との比較分析結果

※本調査と前回調査とは選択項目及び項目数が違います。ハイフン（-）がついている項目は、前回調査にはない項目となっています。

○現在抱えている悩みや将来の不安の項目は、前回調査では1人あたり5.31個となっています。

○前回調査よりも特に高くなった項目は、「仕事がないこと」が18.4ポイント、「在留資格に更新に関する事」が10.0ポイント、「生活費が足りないなど金銭的な問題」が8.3ポイント、「税金や保険料の支払い」が6.4ポイント高くなっています。

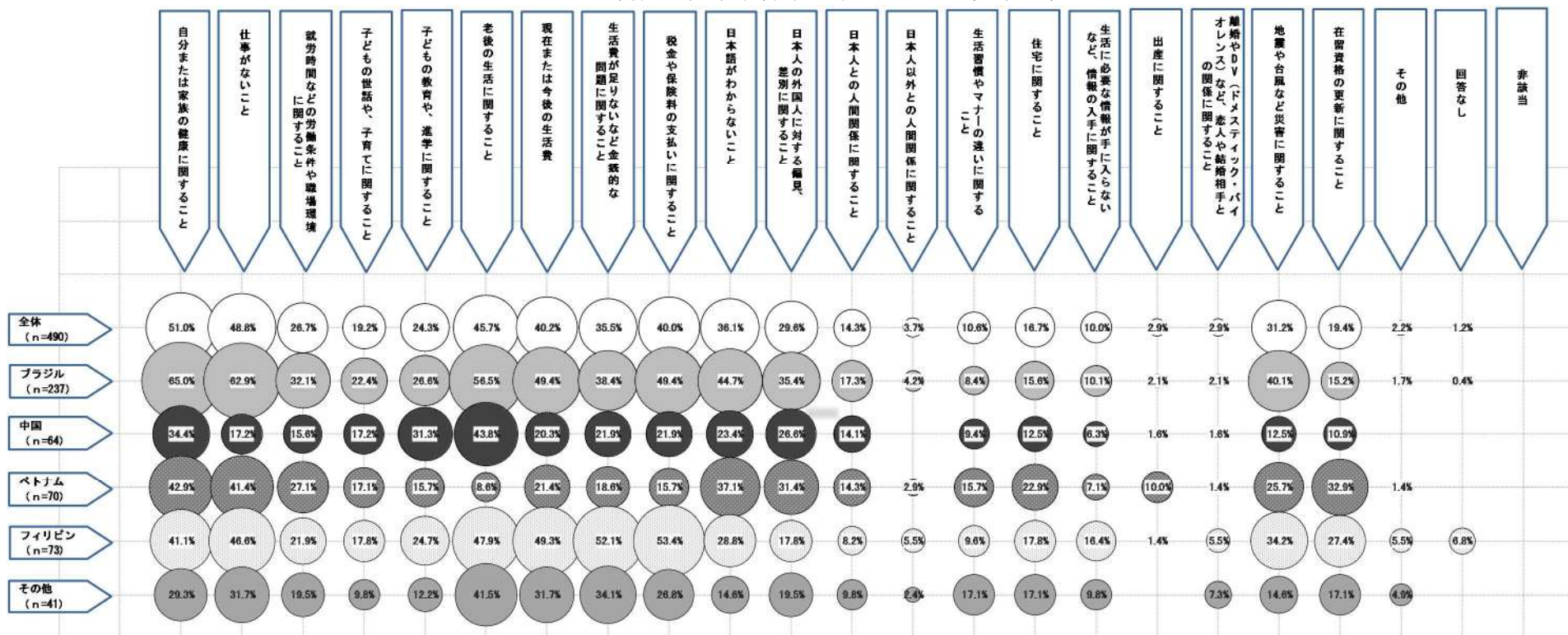
現在の悩みや将来の不安の内容（他調査との比較）

	前回調査からの 増減ポイント	本調査 (n=490)	前回調査 (H28) (n=342)	
自分または家族の健康	↘	-6.6	51.0%	57.6%
仕事がないこと	↗	18.4	48.8%	30.4%
就労時間などの労働条件や職場環境	↗	1.8	26.7%	24.9%
子どもの世話や、子育て	↘	-6.5	19.2%	25.7%
子どもの教育や、進学	↘	-6.4	24.3%	30.7%
老後の生活に関すること	↗	5.6	45.7%	40.1%
現在または今後の生活費	↗	5.1	40.2%	35.1%
生活費が足りないなど金銭的な問題	↗	8.3	35.5%	27.2%
税金や保険料の支払い	↗	6.4	40.0%	33.6%
日本語がわからないこと	↗	0.7	36.1%	35.4%
日本人の外国人に対する偏見、差別	↗	1.8	29.6%	27.8%
日本人との人間関係	↘	-3.2	14.3%	17.5%
日本人以外との人間関係	↘	-2.7	3.7%	6.4%
生活習慣やマナーの違い	↘	-5.5	10.6%	16.1%
住宅に関すること	↗	0.9	16.7%	15.8%
生活に必要な情報の入手	↘	-2.9	10.0%	12.9%
出産に関すること	↗	0.3	2.9%	2.6%
離婚やDVなど、恋人や結婚相手との関係	↗	1.1	2.9%	1.8%
地震や台風など災害に関すること	↘	-6.2	31.2%	37.4%
在留資格の更新に関すること	↗	10.0	19.4%	9.4%
将来の見通しが立たないこと		-	-	17.3%
友達ができないなど、孤独に関すること		-	-	8.2%
特になし		-	-	8.5%
その他	↘	-0.4	2.2%	2.6%
回答なし	→	0.0	1.2%	1.2%
1人あたりの項目数			5.12個	5.31個

3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジルの「仕事がないこと」が最も高くなっています。中国は「自身や台風など災害に関すること」「在留資格の更新に関すること」の項目内で比較すると、他の国に比べ低くなっています。

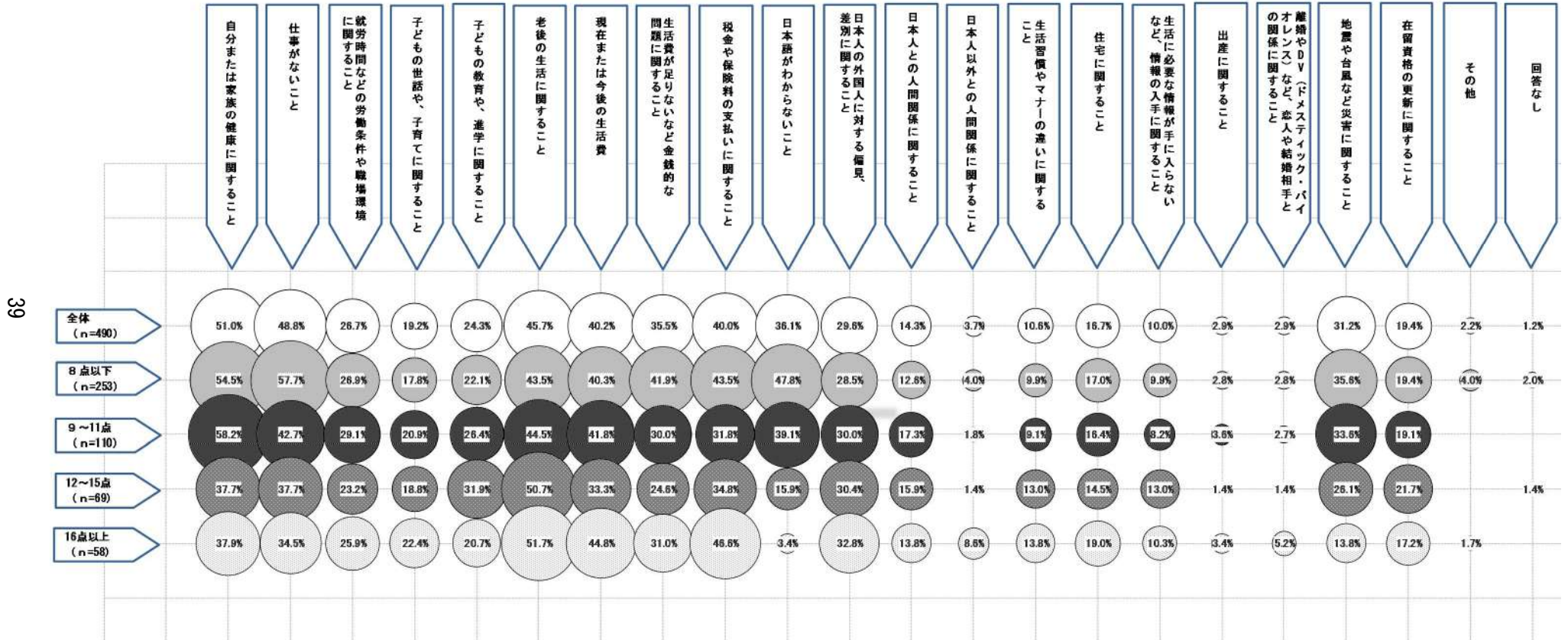
現在の悩みや将来の不安の内容（国籍別）



4) 日本語能力別の分析結果

○日本語能力別にみると、8点以下の「仕事がないこと」が最も高くなっており、全体の傾向として、日本語能力の高い16点以上では、悩みや不安の内容はそれぞれですが、「不安の度合い（割合）」が概ね低くなっています。

現在の悩みや将来の不安の内容（日本語能力別）



2 日本人との交流の状況

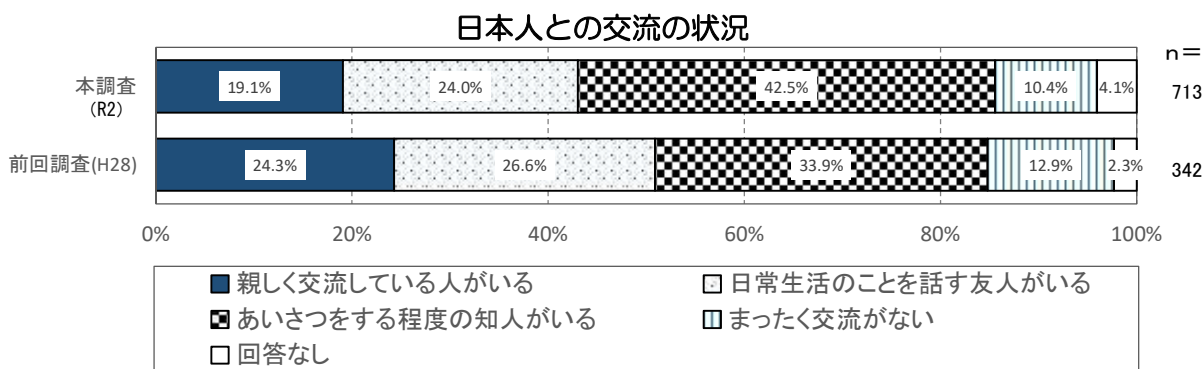
問 13 あなたは、日常的に、日本人と交流する機会がありますか。(単数回答)

1) 全体集計結果

○日常的な日本人との交流について、「あいさつをする程度の知人がいる」が42.5%と最も高く、次いで、「日常生活のことを話す友人がいる」が24.0%、「親しく交流している人がいる」が19.1%と続いています。

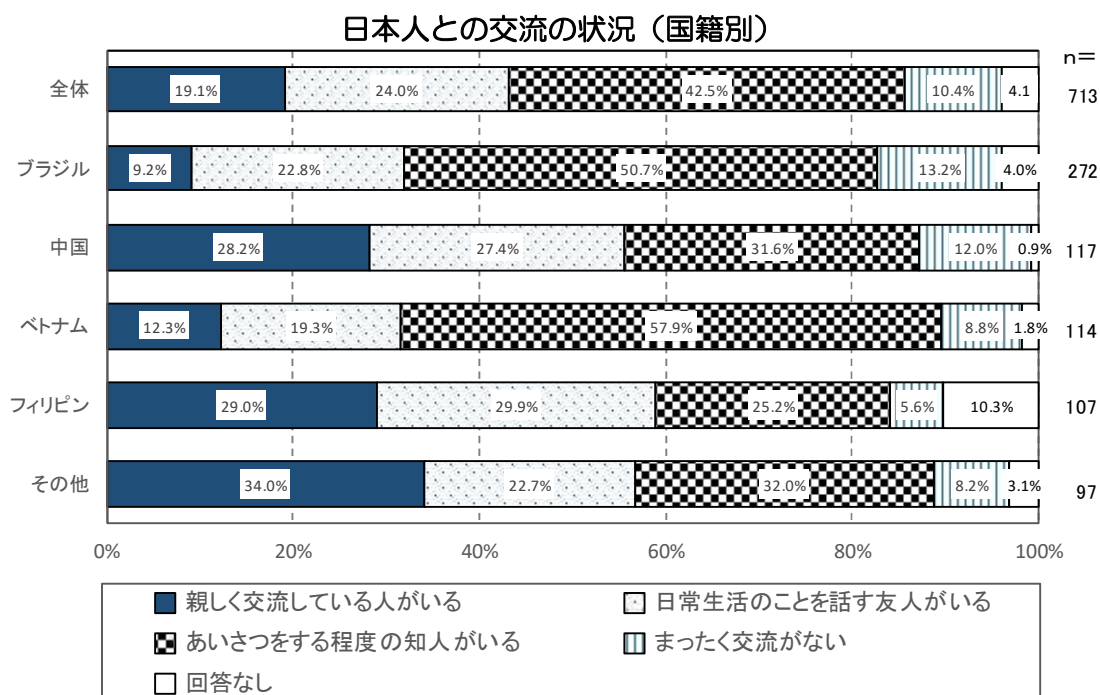
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「親しく交流している人がいる」が5.2ポイント、「日常生活のことを話す友人がいる」が2.6ポイント、「まったく交流がない」が2.5ポイント低くなっています。一方、「あいさつをする程度の知人がいる」が8.6ポイント高くなっています。



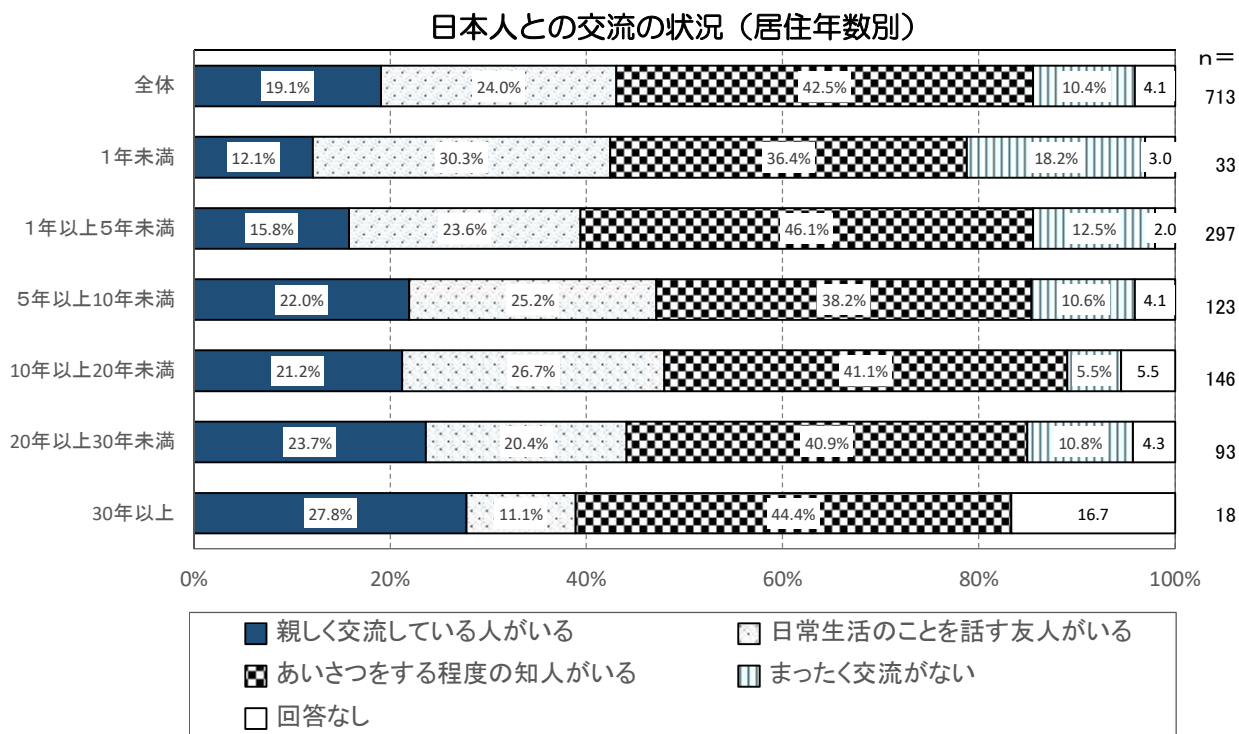
3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、「親しく交流している人がいる」は、フィリピンが29.0%と最も高く、次いで、中国が28.2%、ベトナムが12.3%と続いています。また、韓国やインドネシア等を含むその他では34.0%と高くなっています。



4) 豊田市での居住年数別の分析結果

○豊田市での居住年数別で見ると、「親しく交流している人がいる」では、概ね居住年数が長くなるほど高くなる傾向があります。

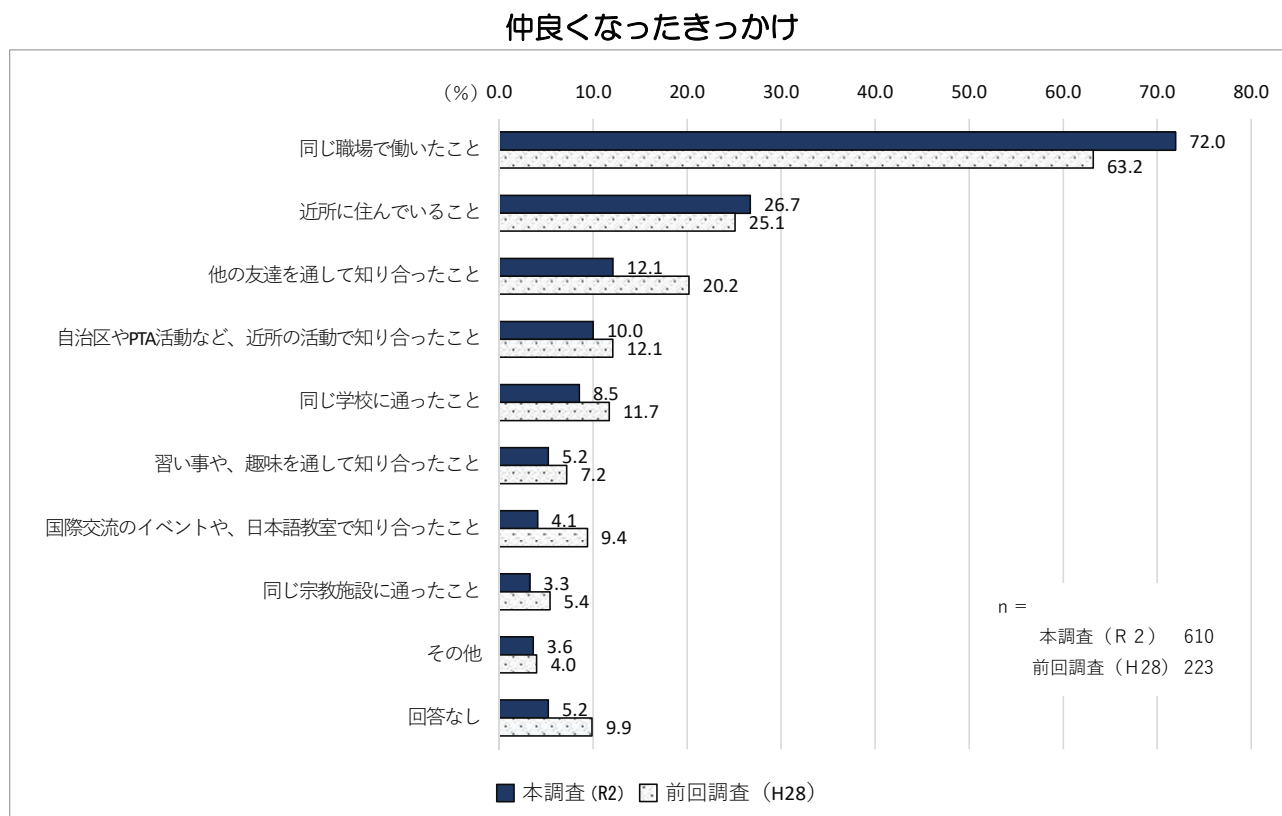


3 仲良くなったきっかけ

問13-1 どのようなきっかけで日本人と仲良くなりましたか？（複数回答）

1) 全体集計結果

○日本人と仲良くなったきっかけについて、「同じ職場で働いたこと」が72.0%と最も高く、次いで「近所に住んでいること」が26.7%、「他の友達を通して知り合ったこと」が12.1%と続いています。



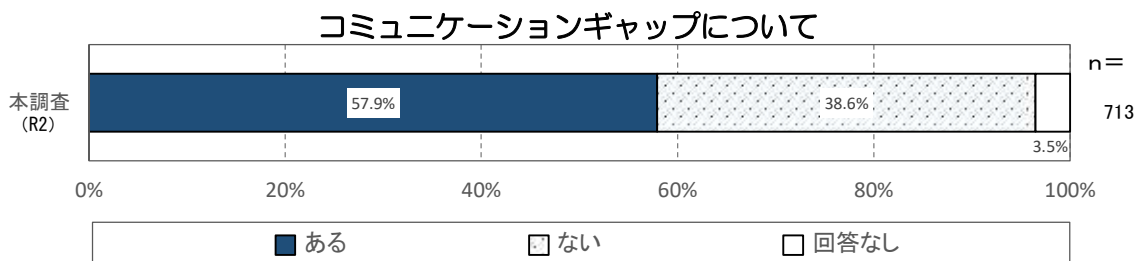
4 コミュニケーションギャップについて

問 14

日本人との交流について、コミュニケーションギャップを感じることはありますか。(単数回答)

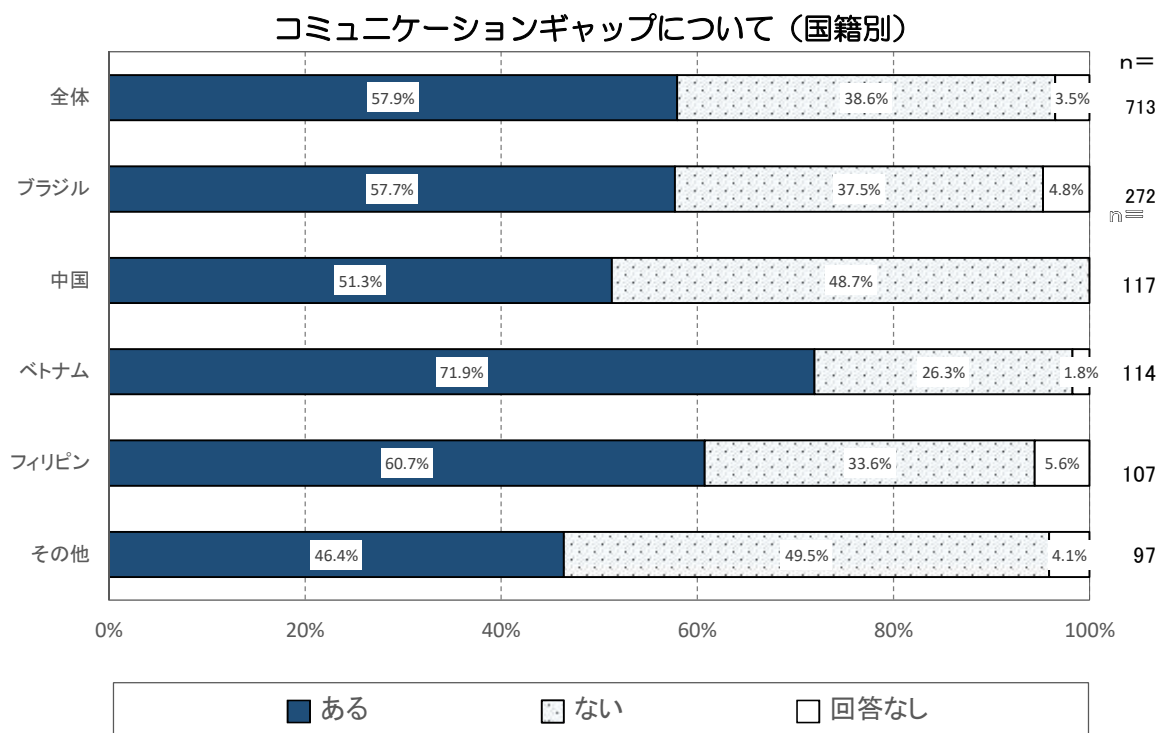
1) 全体集計結果

○「ある」が57.9%、「ない」が38.6%となっています。



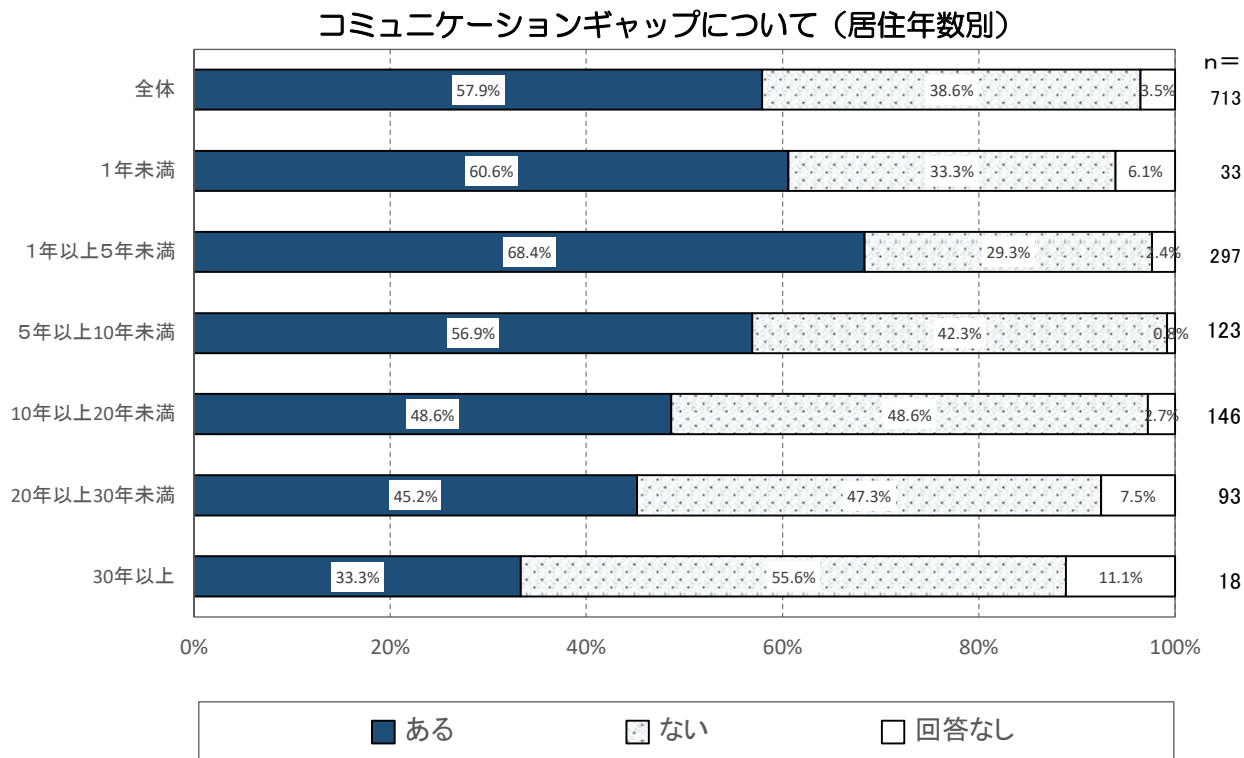
2) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、「ある」が最も高かったのがベトナムの71.9%、次いでフィリピンの60.7%、ブラジルの57.7%、中国の51.3%と続いています。



3) 豊田市での居住年数別の分析結果

○豊田市での居住年数別にみると、「ある」と回答した人のうち、居住年数が「1年以上5年未満」が、68.4%と最も高くなっており、次いで「1年未満」が60.6%、「5年以上10年未満」が56.9%と続いています。

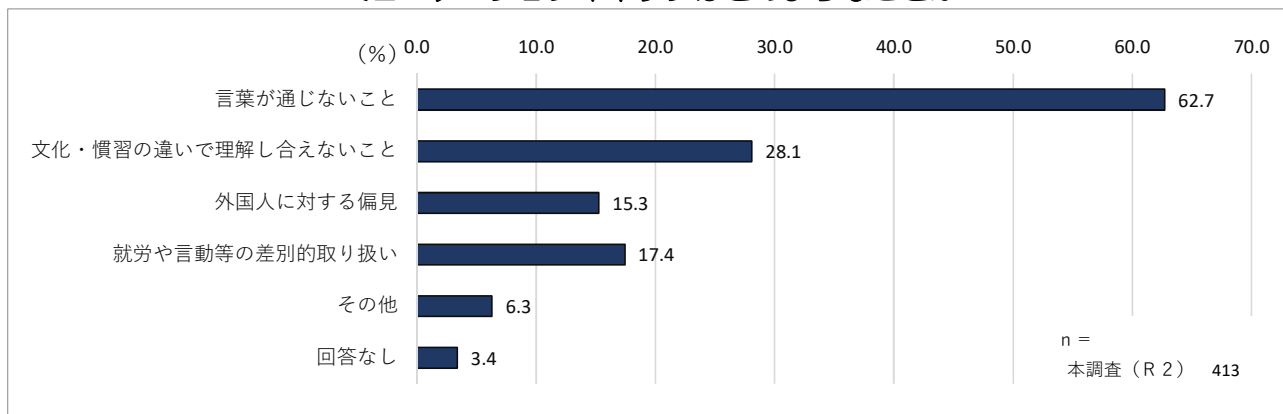


問14-1 それ（コミュニケーションギャップ）はどのようなことですか？（複数回答）

1) 全体集計結果

○「言葉が通じないこと」が62.7%と最も高く、次いで、「文化・習慣の違いで理解し合えないこと」が28.1%、「就労や言動等の差別的取り扱い」が17.4%と続いています。

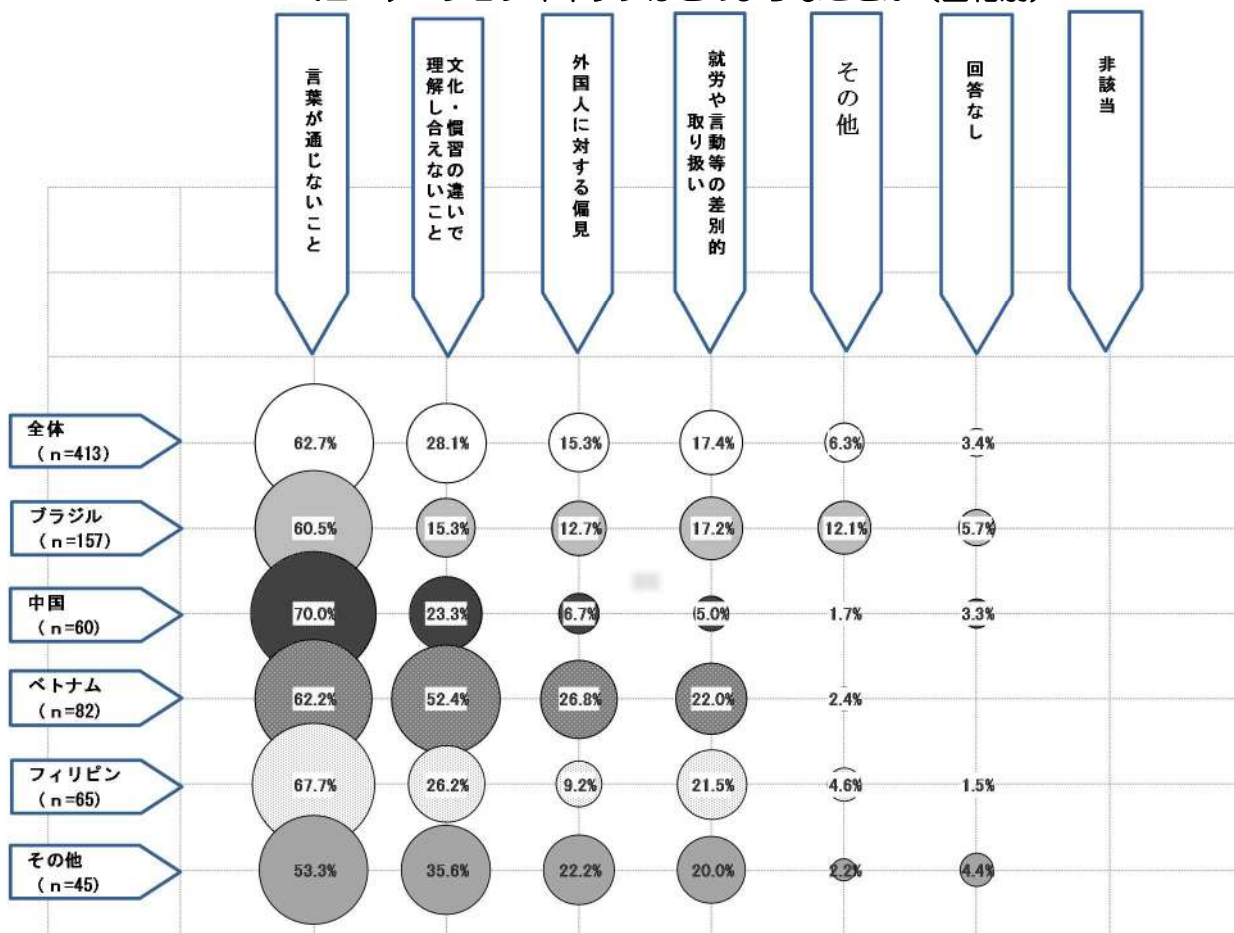
コミュニケーションギャップはどのようなことか



2) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、全ての国で「言葉が通じないこと」が最も高くなっています。ベトナムでは「文化・習慣の違いで理解し合えないこと」も高くなっています。

コミュニケーションギャップはどのようなことか（国籍別）



5 日本人の友好度

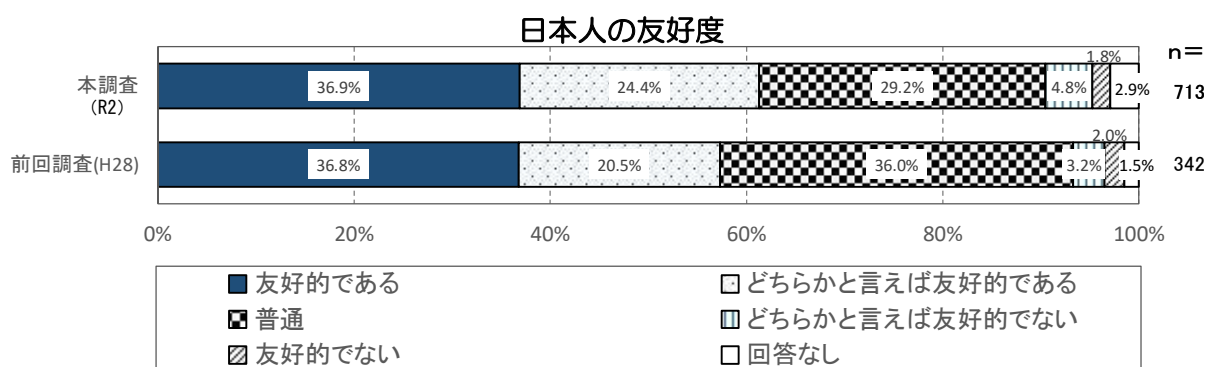
問 15 あなたは、まわりの日本人は、あなたに友好的だと思いますか。(単数回答)

1) 全体集計結果

○日本人が友好的であると感じている人(「友好的である」+「どちらかと言えば友好的である」)は61.3%、友好的ではないと感じている人(「どちらかと言えば友好的でない」+「友好的でない」)は6.6%となっています。

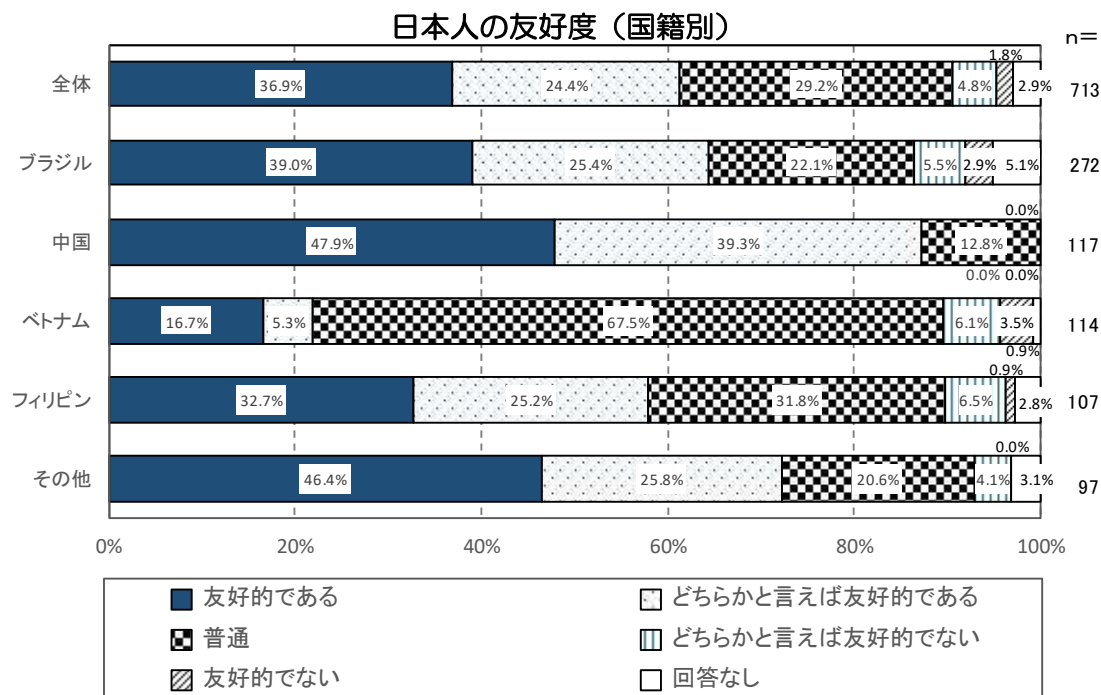
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、日本人が友好的であると感じている人は、4.0ポイント高くなっています。



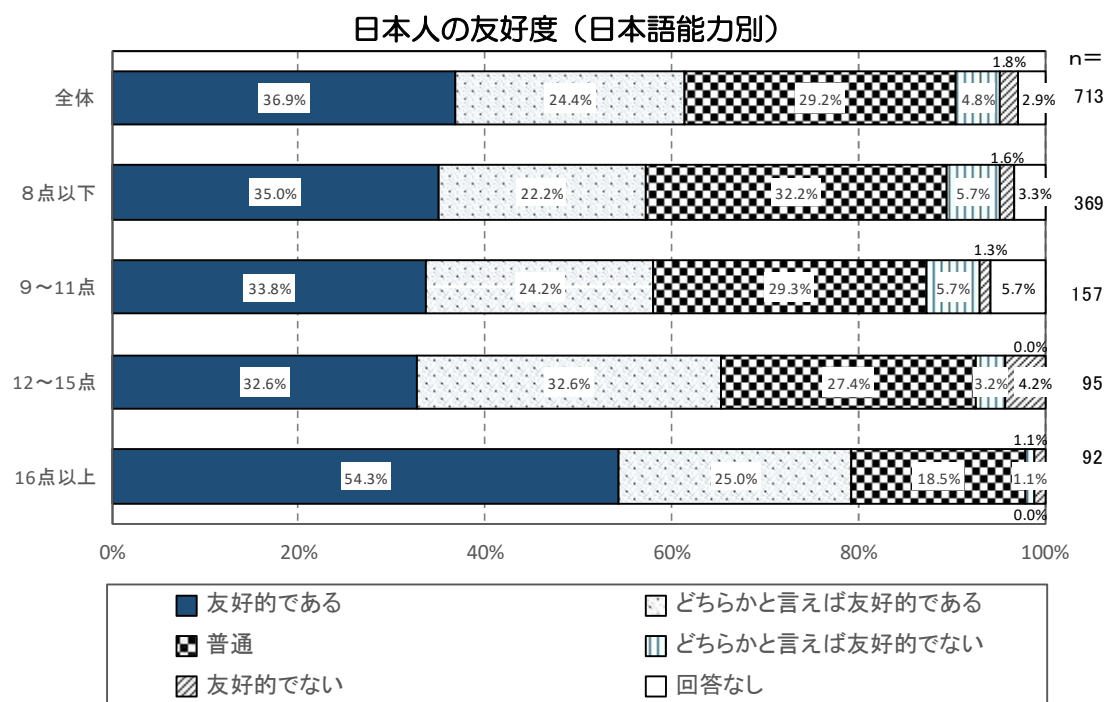
3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、「友好的である」は、中国が47.9%と最も高く、次いで、ブラジルが39.0%、フィリピンが32.7%となっています。一方、ベトナムは「友好的である」が16.7%と低く、「普通」が67.5%と高くなっています。



4) 日本語能力別の分析結果

○日本語能力別にみると、日本語能力が高くなるにつれ、日本人が友好的であると感じている人は高くなる傾向があります。



第5章 日ごろの活動について

1 自治区・地域活動への参加状況

問 16

あなたは、地域の活動や、地域の行事など、地域の活動に参加していますか。
(単数回答)

1) 全体集計結果

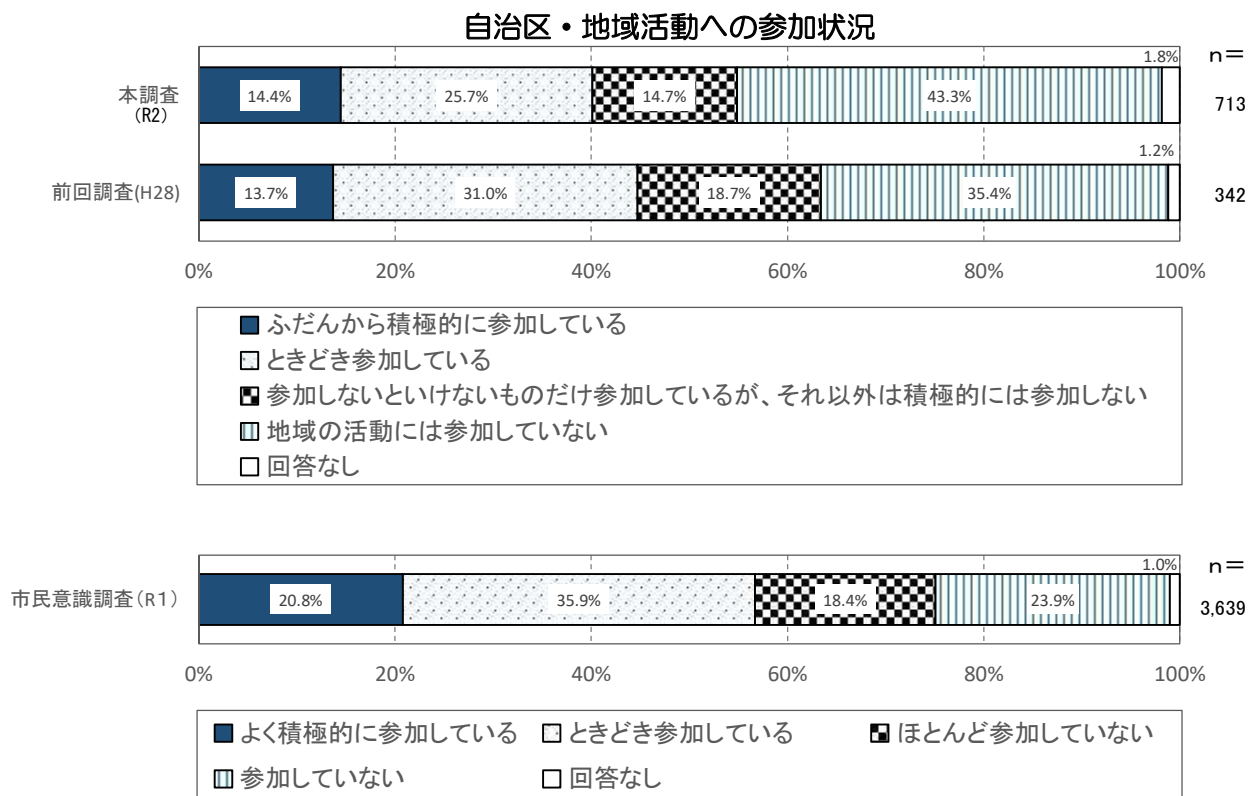
○地域の活動に参加している人(「ふだんから積極的に参加している」+「ときどき参加している」)は40.1%となっています。また、「地域の活動には参加していない」は43.3%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

※本調査と前回調査、市民意識調査とは選択項目が違います。市民意識調査の「よく積極的に参加している」を「ふだんから積極的に参加している」として、「ほとんど参加していない」を「参加しないとイケないものだけ参加しているが、それ以外は積極的には参加しない」として本報告書では扱っています。

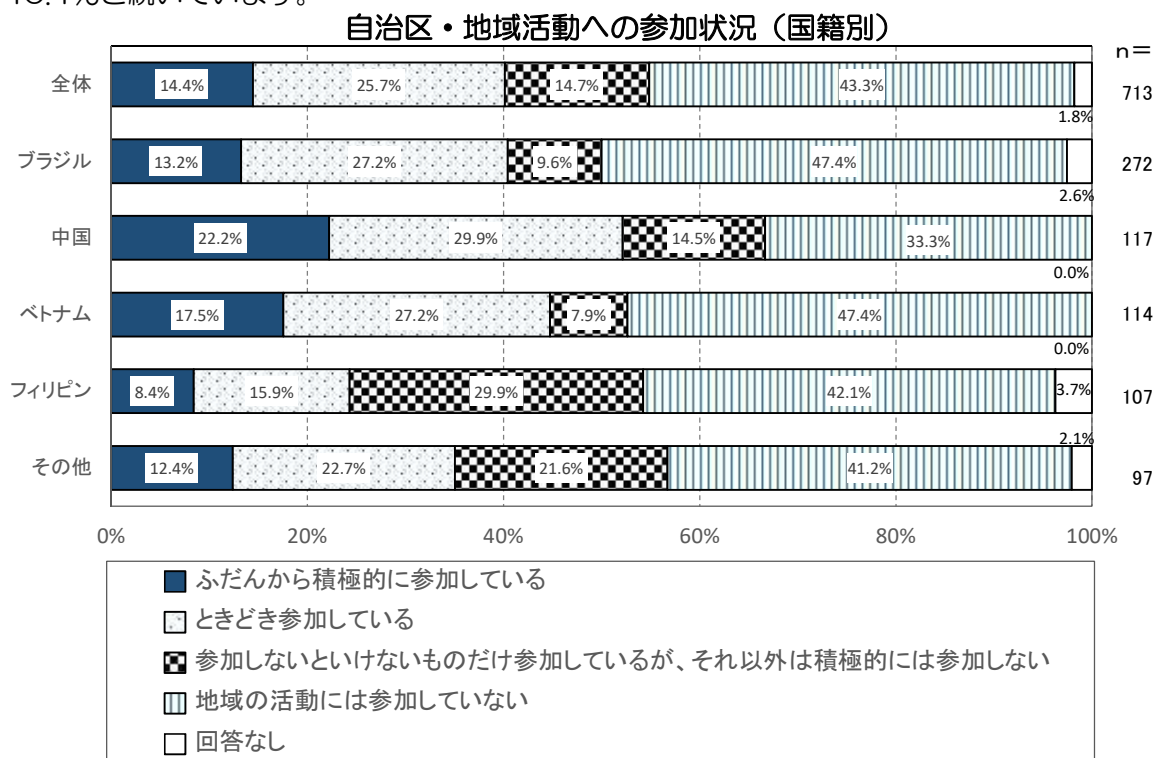
○前回調査と比較すると、地域の活動に参加している人(「ふだんから積極的に参加している」+「ときどき参加している」)は4.6ポイント低くなっています。

○市民意識調査と比較すると、地域の活動に参加している人(「ふだんから積極的に参加している」+「ときどき参加している」)は16.6ポイント低くなっています。



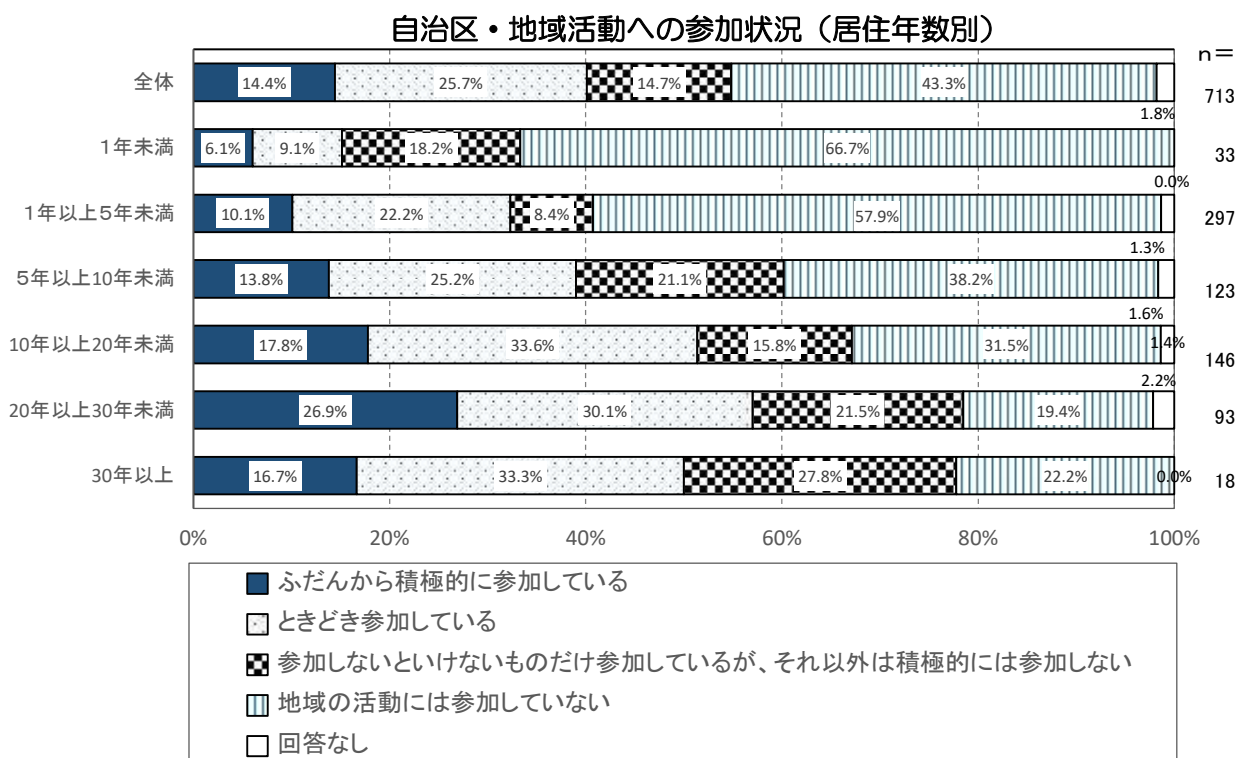
3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、地域の活動に参加している人（「ふだんから積極的に参加している」+「ときどき参加している」）は、中国で52.1%と最も高く、次いでベトナムが44.7%、ブラジルが40.4%と続いています。



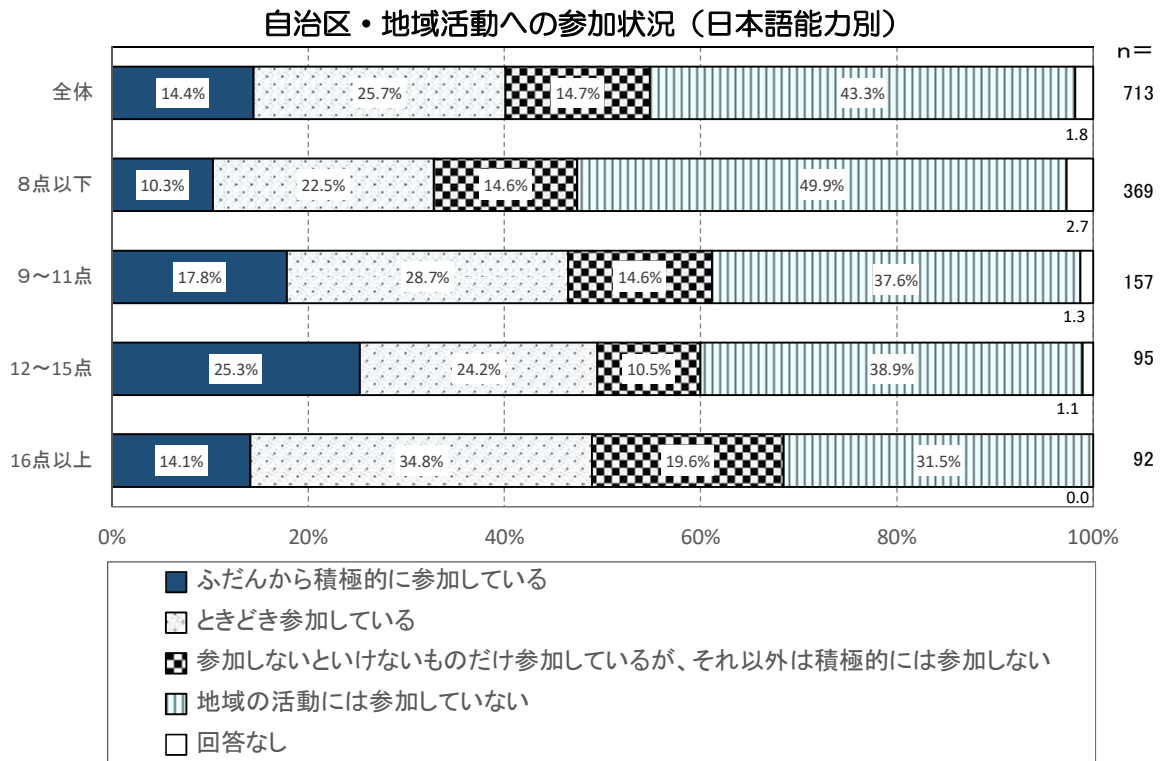
4) 豊田市での居住年数別の分析結果

○豊田市での居住年数別にみると、地域の活動に参加している人（「ふだんから積極的に参加している」+「ときどき参加している」）は、概ね居住年数が長いほど高くなる傾向があります。



5) 日本語能力別の分析結果

○日本語能力別にみると、地域の活動に参加している人（「ふだんから積極的に参加している」+「ときどき参加している」）は、9～11点以上で高くなっています。



2 地域活動に積極的に参加しない理由

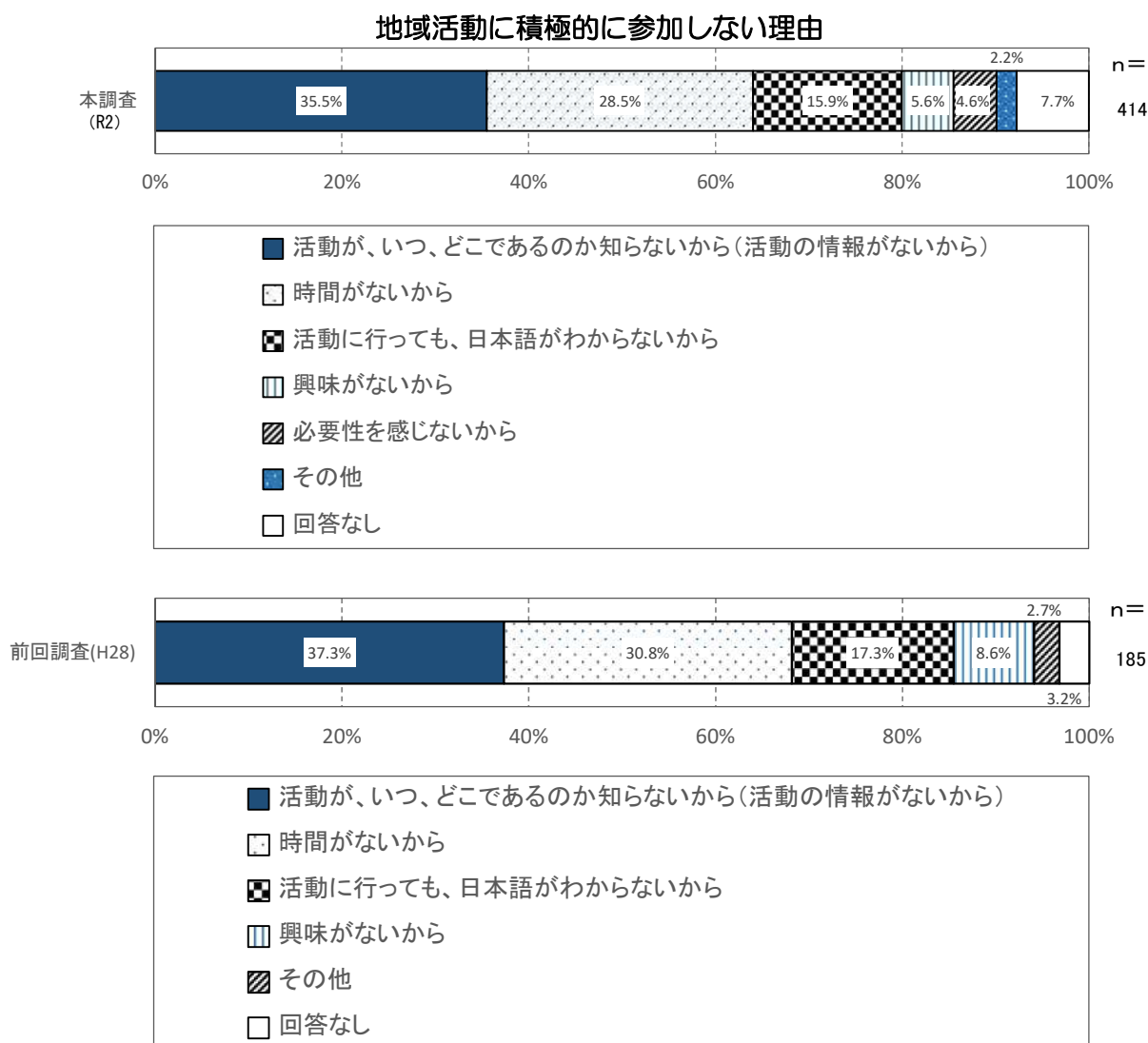
問 16-1 地域の活動に積極的に参加しないのはなぜですか。(単数回答)

1) 全体集計結果

○地域の活動に積極的に参加しない方の理由について、「活動が、いつ、どこであるのか知らないから」が35.5%と最も高く、次いで、「時間がないから」が28.5%、「活動に行っても、日本語がわからないから」が15.9%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

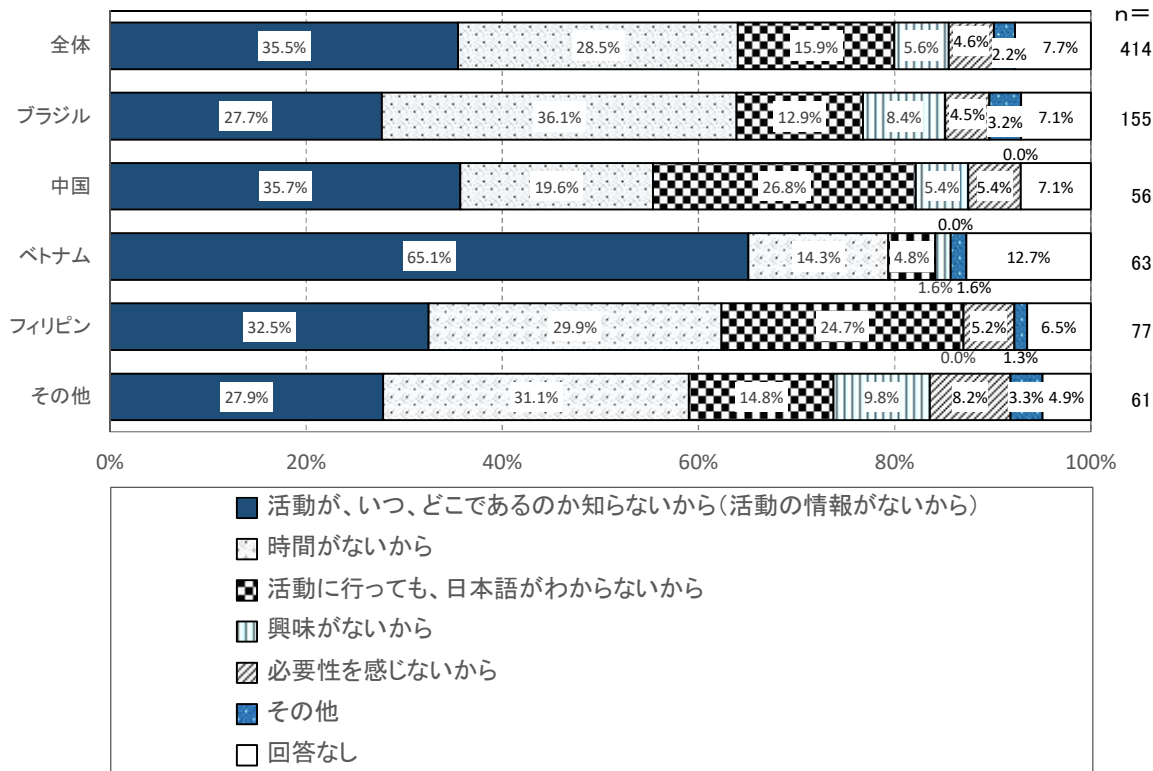
○前回調査と比較すると、「活動が、いつ、どこであるのか知らないから（活動の情報がないから）」は1.8ポイント、「時間がないから」は2.3ポイント、「活動に行っても日本語がわからないから」は1.4ポイント低くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ベトナムは「活動が、いつ、どこであるのか知らないから」が65.1%と他の国よりも高くなっており、「活動に行っても日本語がわからないから」が4.8%と他の国よりも低くなっています。また、中国は「活動が、いつ、どこであるのか知らないから」が35.7%、フィリピンも32.5%と高く、ブラジルは「時間がないから」が36.1%と高くなっています。

地域活動に積極的に参加しない理由(国籍別)



3 国際交流活動への参加状況

問 17 あなたは、国際交流に関する活動に参加したことがありますか。(単数回答)

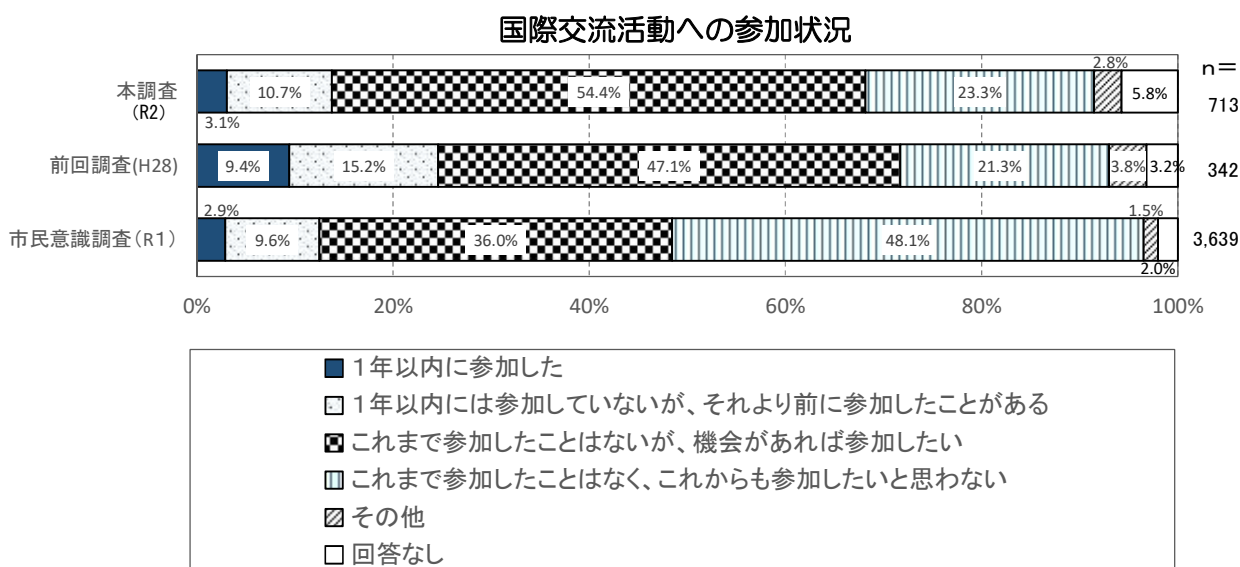
1) 全体集計結果

○国際交流活動に参加したことがある人(「1年以内に参加した」+「1年以内には参加していないが、それより前に参加したことがある」)は、13.8%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、国際交流活動に参加したことがある人(「1年以内に参加した」+「1年以内には参加していないが、それより前に参加したことがある」)は10.8ポイント低くなっています。

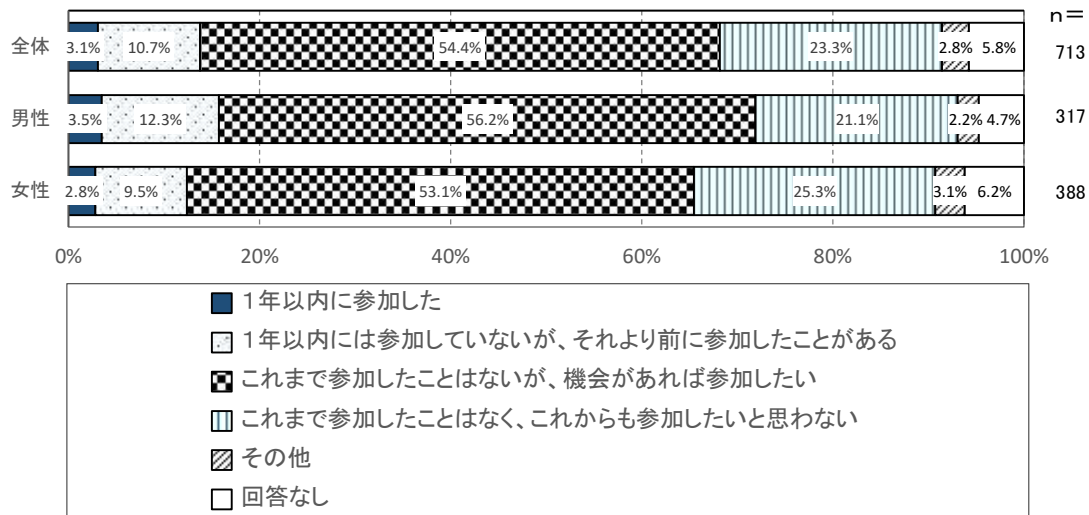
○市民意識調査と比較すると、国際交流活動に参加したことがある人(「1年以内に参加した」+「1年以内には参加していないが、それより前に参加したことがある」)は1.3ポイント、「これまで参加したことはないが、機会があれば参加したい」は18.4ポイント高くなっています。



3) 性別の比較分析結果

○性別にみると、国際交流活動に参加したことがある人（「1年以内に参加した」+「1年以内には参加していないが、それより前に参加したことがある」）は、男性が15.8%、女性が12.3%と、男性の方が高くなっています。

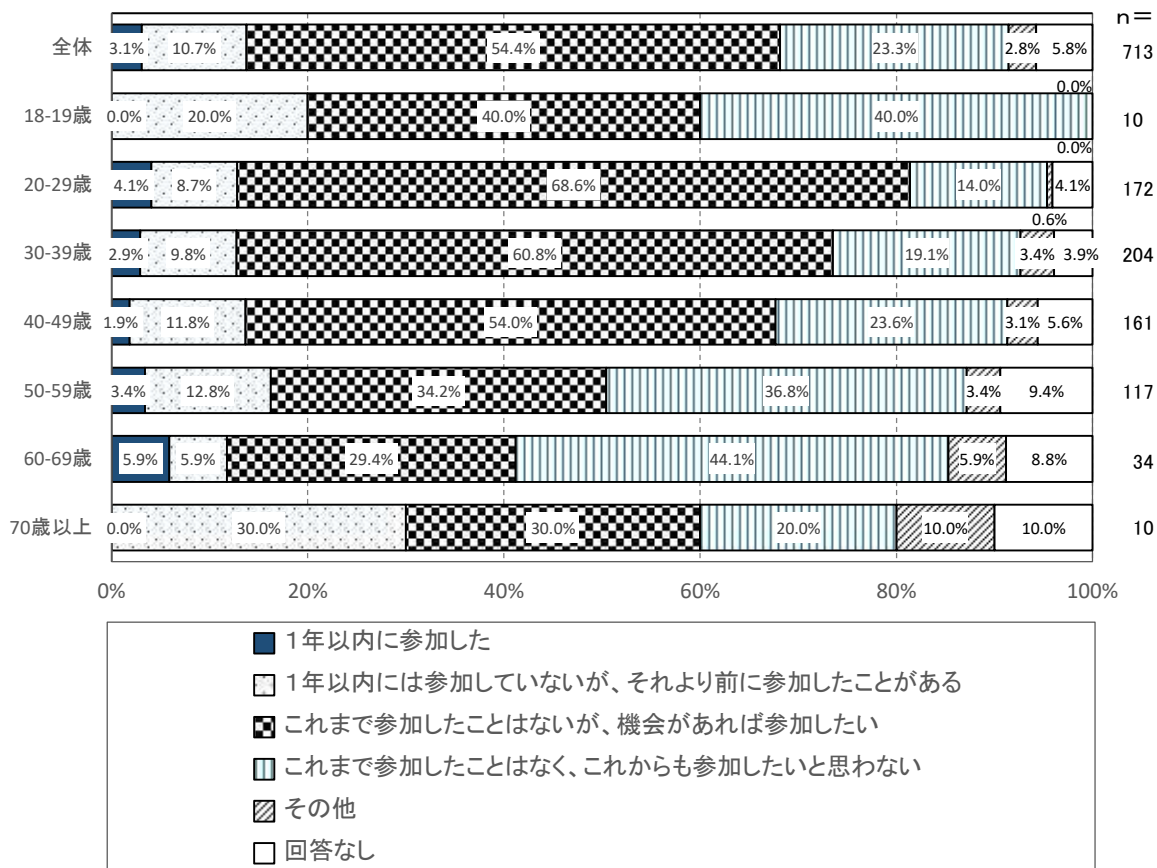
国際交流活動への参加状況(性別)



4) 年齢別の比較分析結果

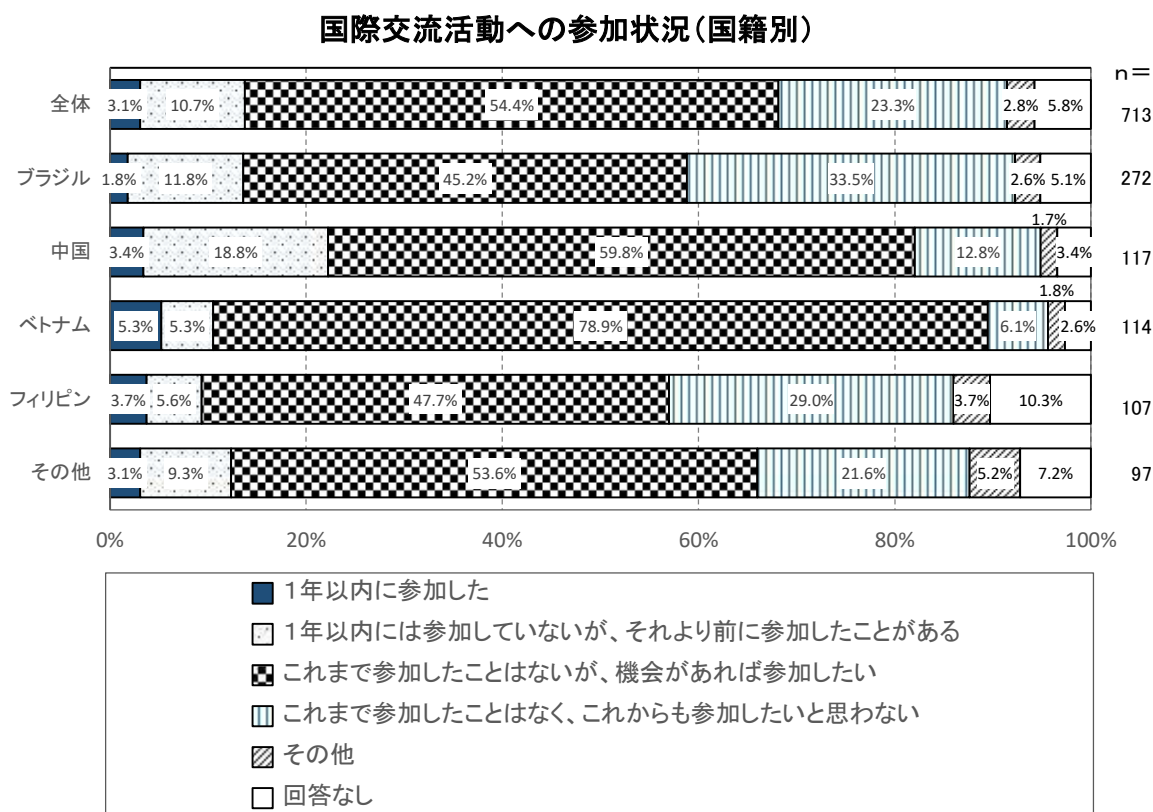
○年齢別にみると、国際交流活動に参加したことがある人（「1年以内に参加した」+「1年以内には参加していないが、それより前に参加したことがある」）は、70歳以上が30%と最も高く、次いで、18～19歳が20.0%と他の年代より高くなっています。また、20～29歳では「これまで参加したことはないが、機会があれば参加したい」が68.6%と最も高くなっています。

国際交流活動への参加状況(年齢別)



5) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、国際交流活動に参加したことがある人（「1年以内に参加した」+「1年以内には参加していないが、それより前に参加したことがある」）は中国が22.2%と最も高く、次いでブラジルが13.6%、ベトナムが10.6%、フィリピンが9.3%となっています。また、ベトナムでは「これまで参加したことはないが、機会があれば参加したい」が78.9%と特に高くなっています。



4 同じ出身国の人たちへの支援

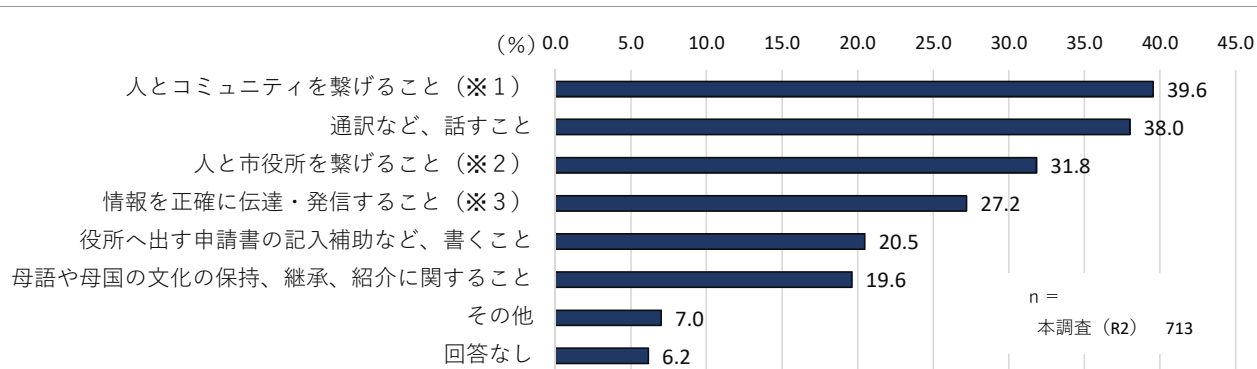
問 18

あなたが、同じ出身国の人たちへの支援者として行政に協力できるとしたら、どのようなことで協力できると思いますか？（複数回答）

1) 全体集計結果

○「日本の文化や生活に必要な情報・知識について、同じ出身国の人たちに教えるなど、人とコミュニティを繋げること」が39.6%と最も高く、次いで「通訳など、話すこと」が38.0%、「同じ出身国の人たちが困っていたら、相談に乗って、市役所の関係窓口を案内してあげるなど、人と市役所を繋げること」が31.8%と続いています。

同じ出身国の人たちへの支援



※1 日本の文化や生活に必要な情報・知識について、同じ出身国の人たちに教えるなど、人とコミュニティを繋げること

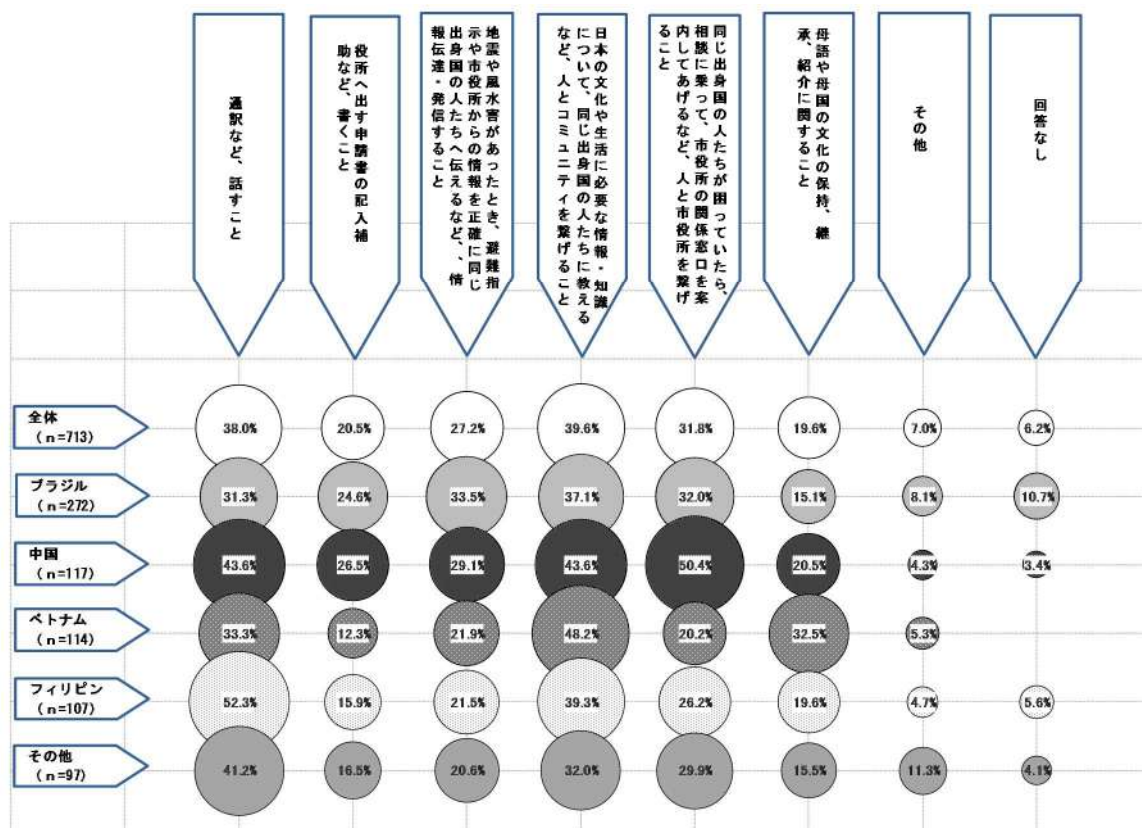
※2 同じ出身国の人たちが困っていたら、相談に乗って、市役所の関係窓口を案内してあげるなど、人と市役所を繋げること

※3 地震や風水害があったとき、避難指示や市役所からの情報を正確に同じ出身国の人たちへ伝えるなど、情報伝達・発信すること

2) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジル、ベトナムでは「日本の文化や生活に必要な情報・知識について、同じ出身国の人たちに教えるなど、人とコミュニティを繋げること」が、中国では「同じ出身国の人たちが困っていたら、相談に乗って、市役所の関係窓口を案内してあげるなど、人と市役所を繋げること」が、フィリピンでは「通訳など、話すこと」が、それぞれ高くなっています。

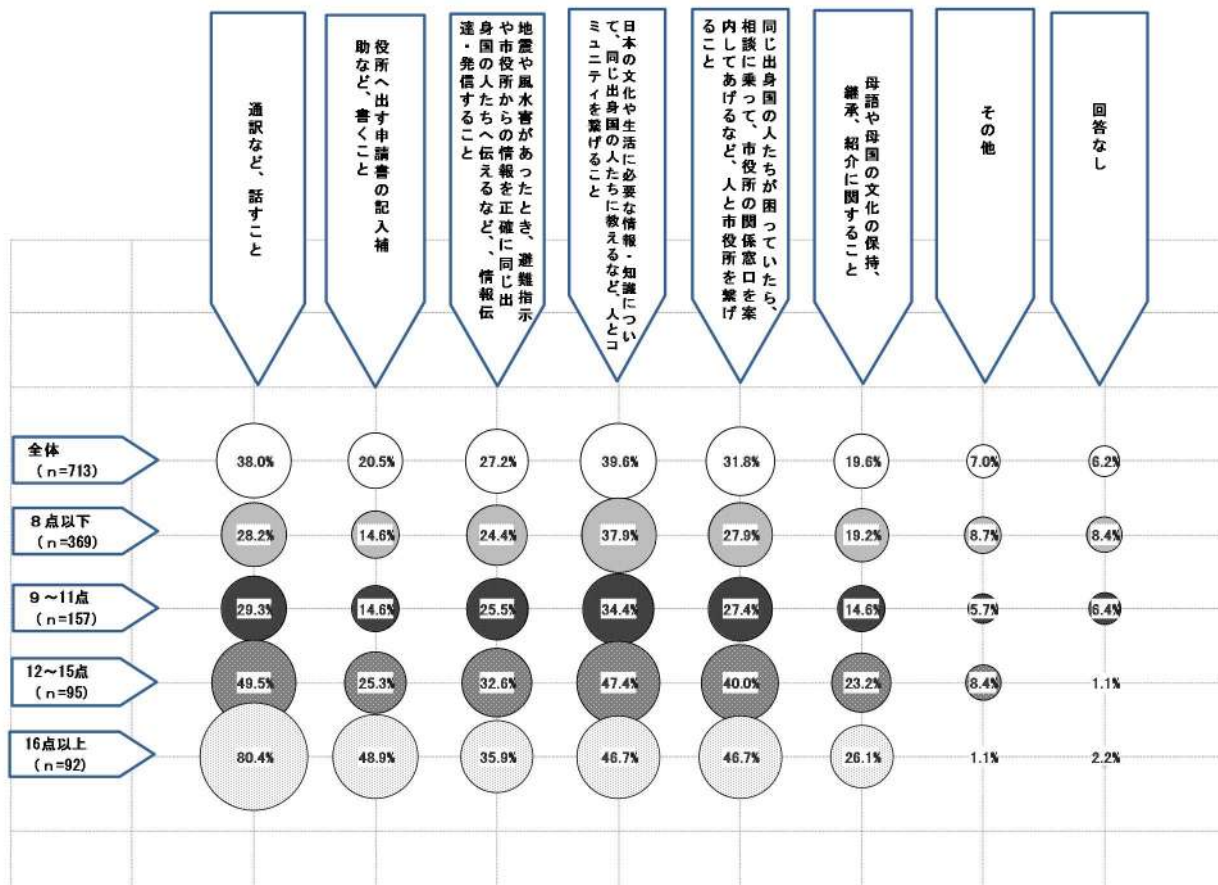
同じ出身国の人たちへの支援（国籍別）



3) 日本語能力別の分析結果

○日本語能力別にみると、8点以下と9～11点では「日本の文化や生活に必要な情報・知識について、同じ出身国の人たちに教えるなど、人とコミュニティを繋げること」が、12～15点と16点以上では「通訳など、話すこと」が最も高くなっています。また、16点以上では「通訳など、話すこと」以外の項目でも16点未満より高い傾向があるため、日本語能力の高いことが、様々な分野で「同じ出身国の人たちを支援する」意識が高くなることがうかがえます。

同じ出身国の人たちへの支援（日本語能力別）



4) 在留資格別の分析結果

○在留資格別にみると、それぞれ「日本の文化や生活に必要な情報・知識について、同じ出身国の人たちに教えるなど、人とコミュニティを繋げること」、「通訳など、話すこと」が高くなっているほか、永住者の配偶者等では「地震や風水害があったとき、避難指示や市役所からの情報を正確に同じ出身国の人たちへ伝えるなど、情報伝達・発信すること」なども高くなっています。

また、技術・人文知識・国際業務では全ての項目で全体平均を上回っており、どの分野でも支援・協力しようと思う意識が高い、と考えられます。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）

同じ出身国の人たちへの支援（在留資格別）

(%)	合計	通訳など、話すこと	役所へ出す申請書の記入補助など、書くこと	情報伝達・発信すること	人とコミュニティを繋げること	人と市役所を繋げること	母語や母国の文化の保持、継承、紹介に関すること	その他	回答なし
全体 n=713	100.0	38.0	20.5	27.2	39.6	31.8	19.6	7.0	6.2
永住者 n=292	100.0	39.4	21.9	25.7	33.9	34.6	14.0	6.8	9.2
特別永住者 n=0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
定住者 n=132	100.0	34.1	21.2	33.3	40.9	29.5	22.0	6.8	7.6
日本人の配偶者等 n=55	100.0	52.7	12.7	20.0	32.7	40.0	12.7	7.3	0.0
永住者の配偶者等 n=15	100.0	40.0	20.0	40.0	40.0	6.7	6.7	13.3	6.7
技能実習 n=82	100.0	23.2	6.1	15.9	47.6	13.4	24.4	4.9	2.4
留学 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族滞在 n=31	100.0	32.3	22.6	32.3	58.1	25.8	19.4	3.2	6.5
技術・人文知識・国際業務 n=60	100.0	55.0	33.3	36.7	56.7	51.7	40.0	5.0	0.0
特定活動 n=9	100.0	33.3	22.2	44.4	11.1	22.2	44.4	11.1	0.0
特定技能 n=9	100.0	55.6	22.2	22.2	22.2	33.3	33.3	0.0	0.0
その他 n=16	100.0	18.8	25.0	12.5	43.8	18.8	12.5	18.8	6.3

5) 居住地区別の分析結果

○居住地区別にみると、それぞれ「日本の文化や生活に必要な情報・知識について、同じ出身国の人たちに教えるなど、人とコミュニティを繋げること」、「通訳など、話すこと」が高くなっているほか、猿投、竜神地区などでは「地震や風水害があったとき、避難指示や市役所からの情報を正確に同じ出身国の人たちへ伝えるなど、情報伝達・発信すること」も高くなっています。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）

同じ出身国の人たちへの支援（居住地区別）

(%)	合計	通訳など、話すこと	役所へ出す申請書の記入補助など、書くこと	情報伝達・発信すること	人とコミュニティを繋げること	人と市役所を繋げること	母語や母国の文化の保持、継承、紹介に関すること	その他	回答なし
全体 n=713	100.0	38.0	20.5	27.2	39.6	31.8	19.6	7.0	6.2
崇化館 n=35	100.0	51.4	20.0	25.7	45.7	40.0	25.7	2.9	0.0
朝日丘 n=31	100.0	41.9	19.4	16.1	45.2	32.3	25.8	0.0	3.2
豊南 n=31	100.0	48.4	25.8	12.9	35.5	45.2	22.6	3.2	6.5
高橋 n=45	100.0	33.3	22.2	33.3	35.6	26.7	20.0	11.1	2.2
上郷 n=25	100.0	16.0	8.0	24.0	40.0	12.0	20.0	8.0	12.0
高岡 n=30	100.0	36.7	10.0	16.7	26.7	30.0	20.0	6.7	10.0
保見 n=159	100.0	28.3	22.6	32.7	33.3	30.2	16.4	11.3	11.3
猿投 n=10	100.0	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	10.0
猿投台 n=21	100.0	52.4	23.8	33.3	33.3	42.9	19.0	9.5	4.8
石野 n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
松平 n=5	100.0	60.0	40.0	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0
竜神 n=25	100.0	24.0	20.0	36.0	36.0	28.0	28.0	12.0	8.0
美里 n=34	100.0	41.2	20.6	35.3	55.9	32.4	11.8	2.9	0.0
逢妻 n=42	100.0	50.0	33.3	33.3	54.8	47.6	31.0	9.5	2.4
若園 n=18	100.0	38.9	5.6	16.7	44.4	27.8	22.2	0.0	0.0
梅坪台 n=29	100.0	41.4	20.7	10.3	51.7	34.5	10.3	10.3	0.0
前林 n=7	100.0	57.1	14.3	28.6	71.4	28.6	14.3	0.0	0.0
益富 n=2	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0
末野原 n=25	100.0	60.0	24.0	32.0	52.0	32.0	20.0	0.0	4.0
井郷 n=16	100.0	31.3	6.3	12.5	31.3	31.3	31.3	6.3	6.3
藤岡 n=11	100.0	45.5	36.4	18.2	63.6	54.5	18.2	9.1	0.0
藤岡南 n=14	100.0	35.7	7.1	0.0	21.4	14.3	28.6	0.0	7.1
小原 n=2	100.0	0.0	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
足助 n=2	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

第5章 日ごろの活動について

(%)	合計	通訳など、話すこと	役所へ出す申請書の記入補助など、書くこと	情報伝達・発信すること	人とコミュニティを繋げること	人と市役所を繋げること	母語や母国の文化の保持、継承、紹介に関すること	その他	回答なし
下山 n=2	100.0	50.0	0.0	0.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0
旭 n=2	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
稲武 n=1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
浄水 n=17	100.0	23.5	17.6	29.4	29.4	29.4	17.6	5.9	0.0

第6章 住みやすさとまちづくりの評価について

1 豊田市の住みよさ

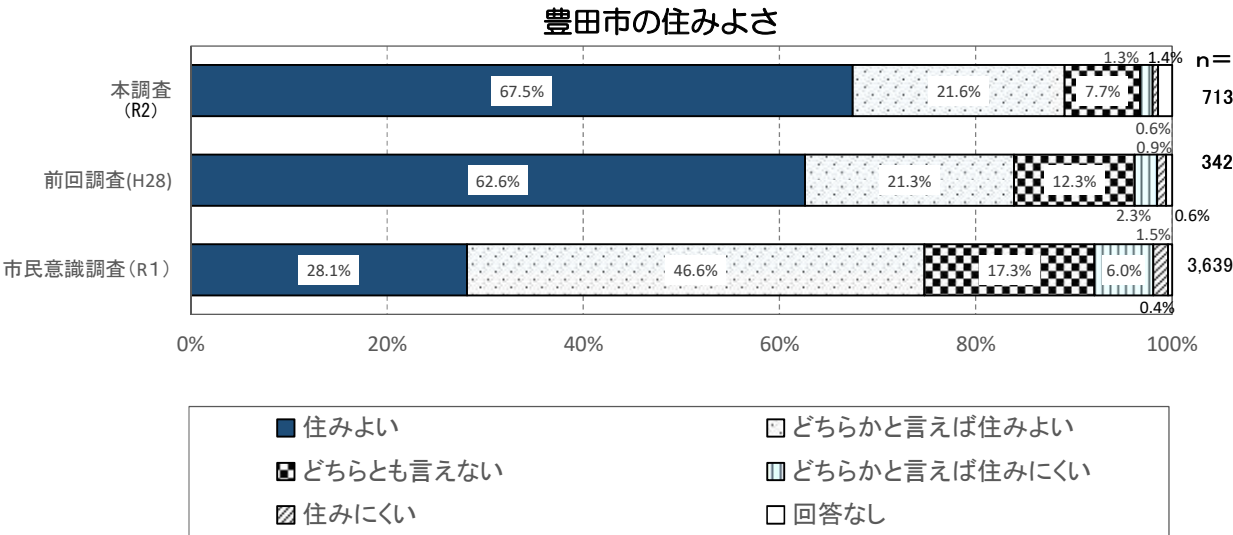
問 19 あなたは、豊田市を住みよいまちだと思いますか。(単数回答)

1) 全体集計結果

○豊田市が住みよいまちだと思う人(「住みよい」+「どちらかと言えば住みよい」)は89.1%となっています。

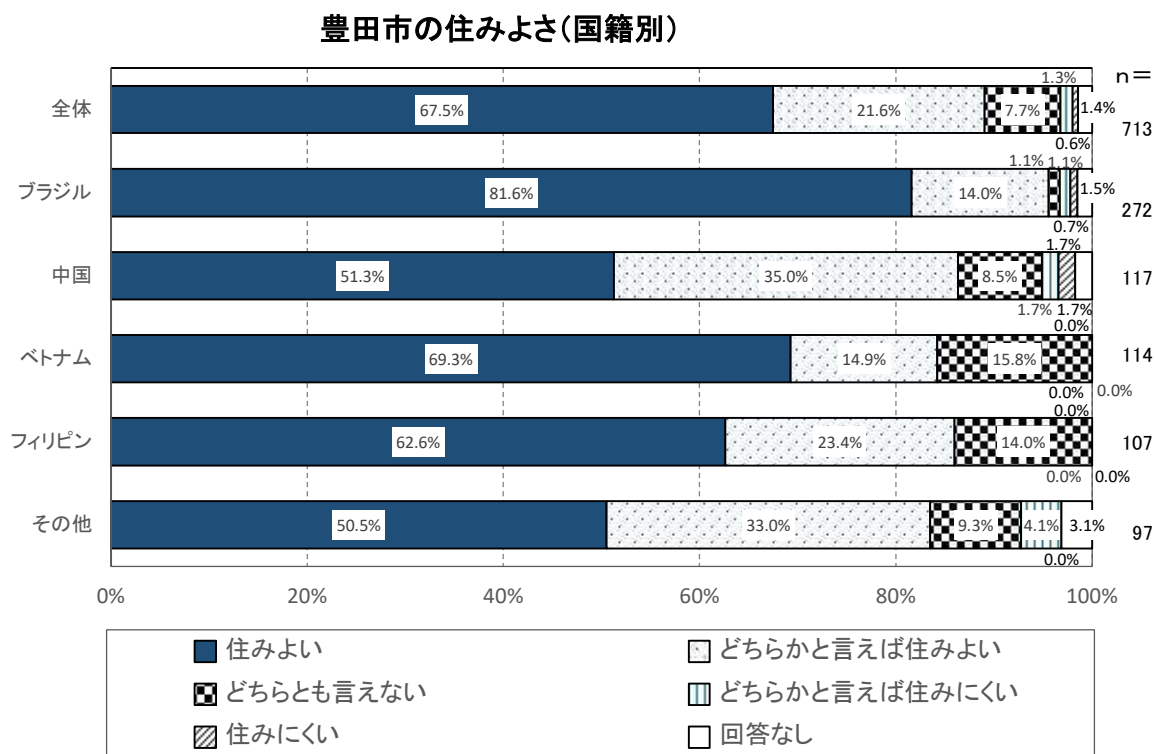
2) 他調査との比較分析結果

○豊田市が住みよいまちだと思う人(「住みよい」+「どちらかと言えば住みよい」)は、前回調査と比較すると5.2ポイント高くなっており、市民意識調査と比較すると14.4ポイント高くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、豊田市が住みよいまちだと思う人（「住みよい」+「どちらかと言えば住みよい」）は、高い順にブラジルが95.6%、中国が86.3%、フィリピンが86.0%となっています。



2 生活環境の満足度

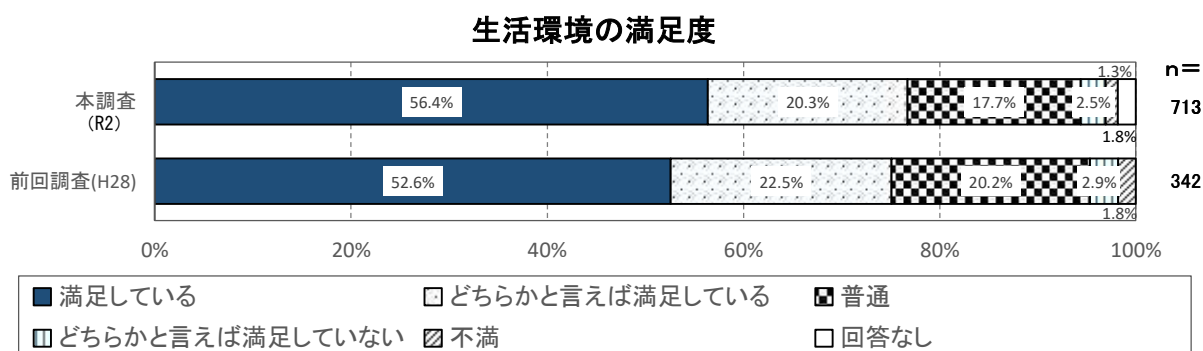
問 20 あなたは、お住まいの周囲の生活環境に満足していますか。(単数回答)

1) 全体集計結果

○周囲の生活環境に満足している人(「満足している」+「どちらかと言えば満足している」)は76.7%となっています。

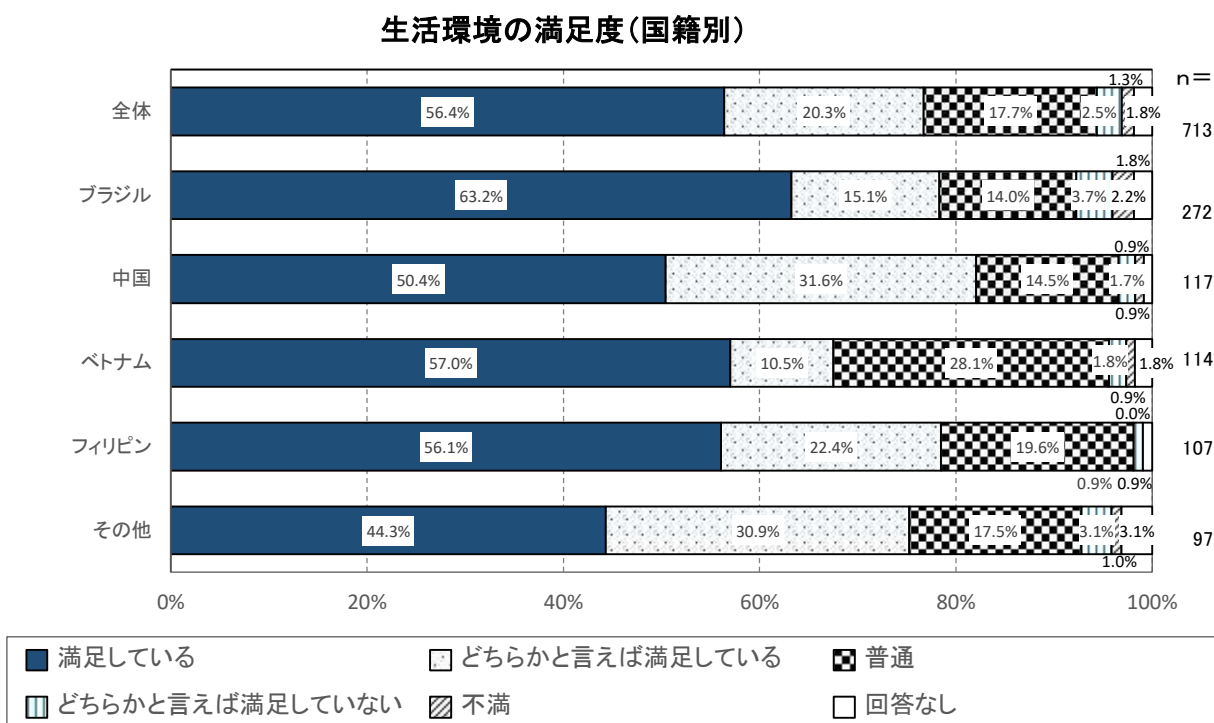
2) 他調査との比較分析結果

○周囲の生活環境に満足している人(「満足している」+「どちらかと言えば満足している」)は、前回調査と比較すると1.6ポイント高くなっています。



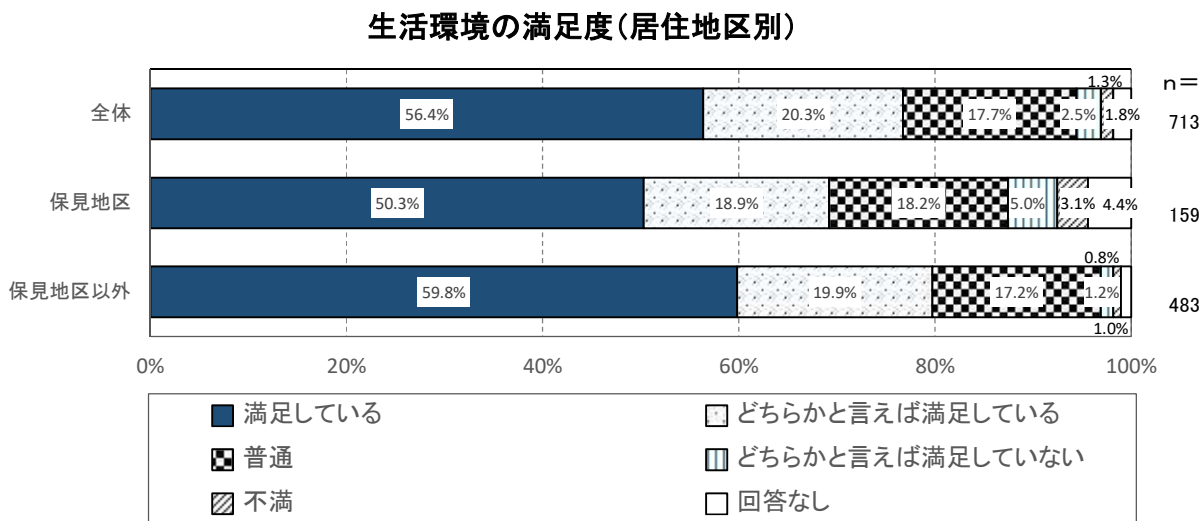
3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、周囲の生活環境に満足している人(「満足している」+「どちらかと言えば満足している」)は、中国が82.0%と最も高く、次いでフィリピン78.5%、ブラジルが78.3%、ベトナム67.5%となっています。一方、「満足している」に限った回答では、ブラジルが63.2%と最も高く、次いでベトナム57.0%、フィリピン56.1%となっています。



4) 居住地区別の比較分析結果

○居住地区別にみると、周囲の生活環境に満足している人（「満足している」+「どちらかと言えば満足している」）は、最も外国人居住人数の多い保見地区で69.2%、保見地区以外で79.7%となっています。



3 どんな点で満足しているか

問 20-1 どんな点で満足していますか。(複数回答)

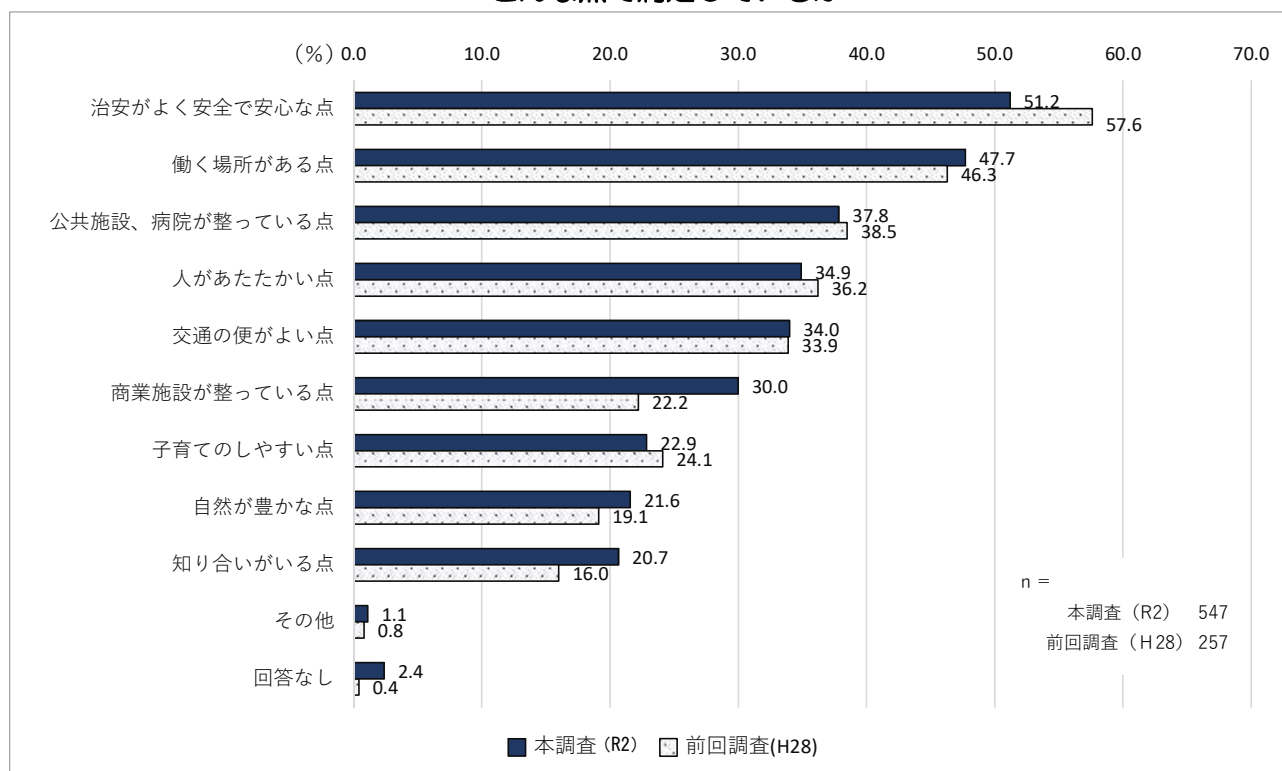
1) 全体集計結果

○周囲の生活環境に満足している人について、どんな点で満足しているか聞いたところ、「治安がよく安全で安心な点」が 51.2%と最も高くなっており、次いで「働く場所がある点」が 47.7%、「公共施設、病院が整っている点」が 37.8%、「人があたたかい点」が 34.9%、「交通の便がよい点」が 34.0%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「商業施設が整っている点」が 7.8 ポイント、「知り合いがいる点」が 4.7 ポイントとそれぞれ高くなっているのに対して、「治安がよく安全で安心な点」が 6.4 ポイント低くなっています。

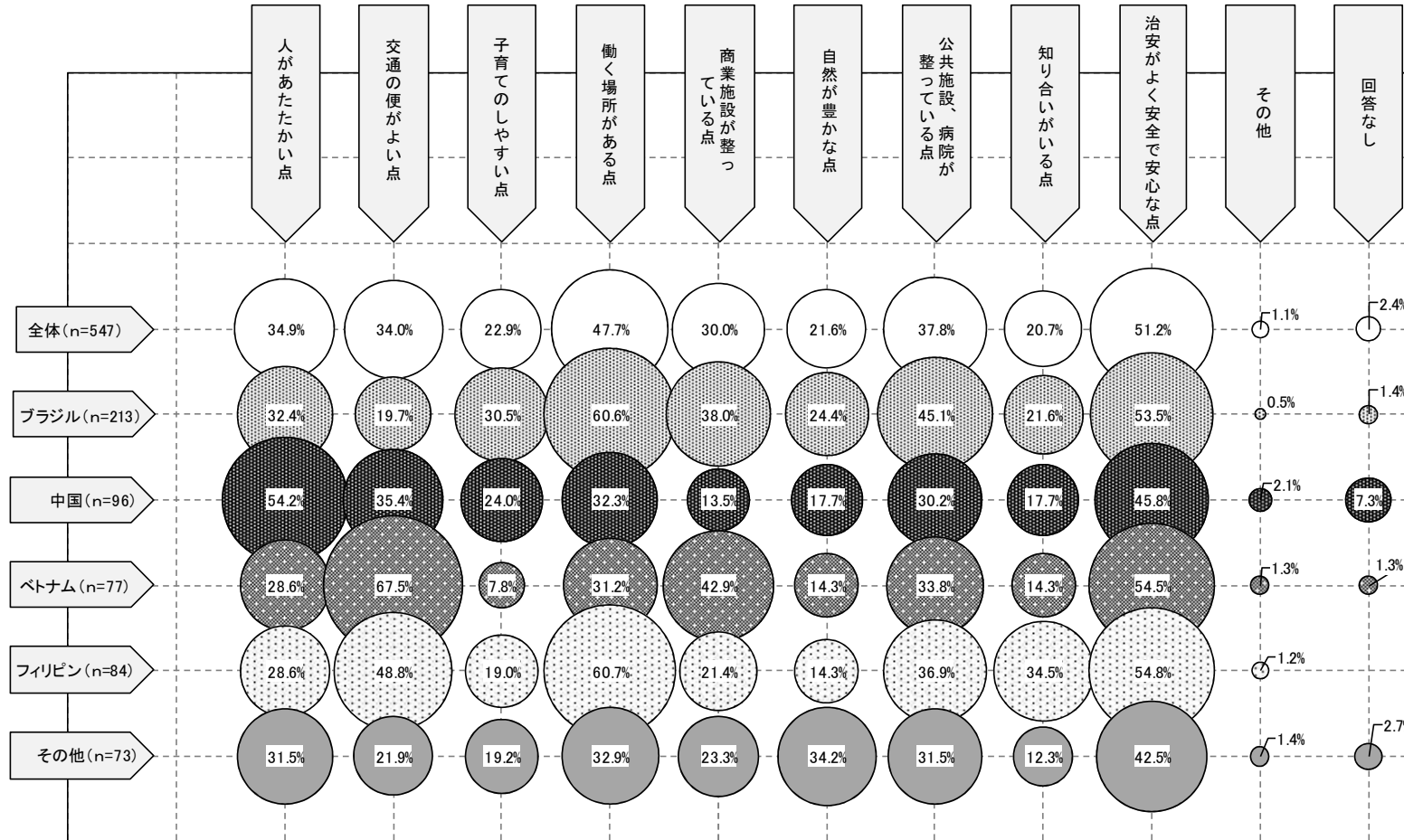
どんな点で満足しているか



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジルとフィリピンではそれぞれ「働く場所がある点」、中国では「人があたたかい点」、ベトナムでは「交通の便がよい点」がそれぞれ最も高くなっています。

どんな点で満足しているか（国籍別）



4 特に力を入れてほしい取組

問 21 あなたが、今後力を入れてほしいと感じている市のまちづくりの取組みを教えてください。（複数回答）

1) 全体集計結果

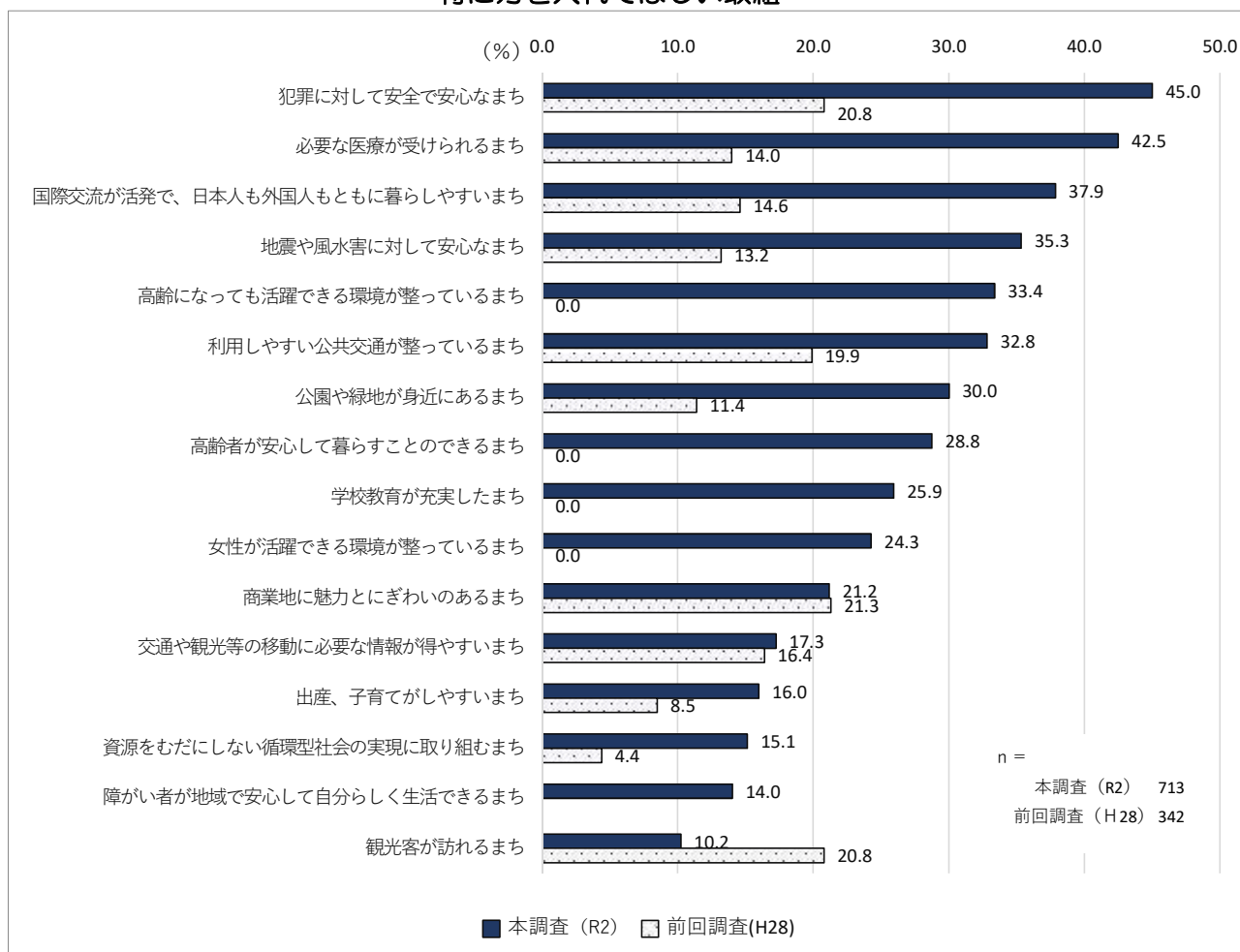
○特に力を入れてほしい市のまちづくりの取組については、「犯罪に対して安全で安心なまち」が45.0%と最も高くなっており、次いで「必要な医療が受けられるまち」が42.5%、「国際交流が活発で、日本人も外国人もともに暮らしやすいまち」が37.9%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

※本調査では、前回識調査の項目を3つ選ぶ回答方法から、項目を5つ選ぶ回答方法に変更したことから、比較する母数が異なるため、割合を比較する際には留意する必要があります。また、前回調査と本調査と選択項目が違うため、グラフに表示できない項目があります。

○前回調査と比較すると、前回最も高かった「商業地に魅力とにぎわいのあるまち」は、ほぼ横ばいにも関わらず、本調査の他の回答項目に比べて低くなっています。前回調査では、次いで高かった「犯罪に対して安全で安心なまち」は24.2ポイント高くなっており、一方、同じ割合であった「観光客が訪れるまち」は10.6ポイント低くなっています。

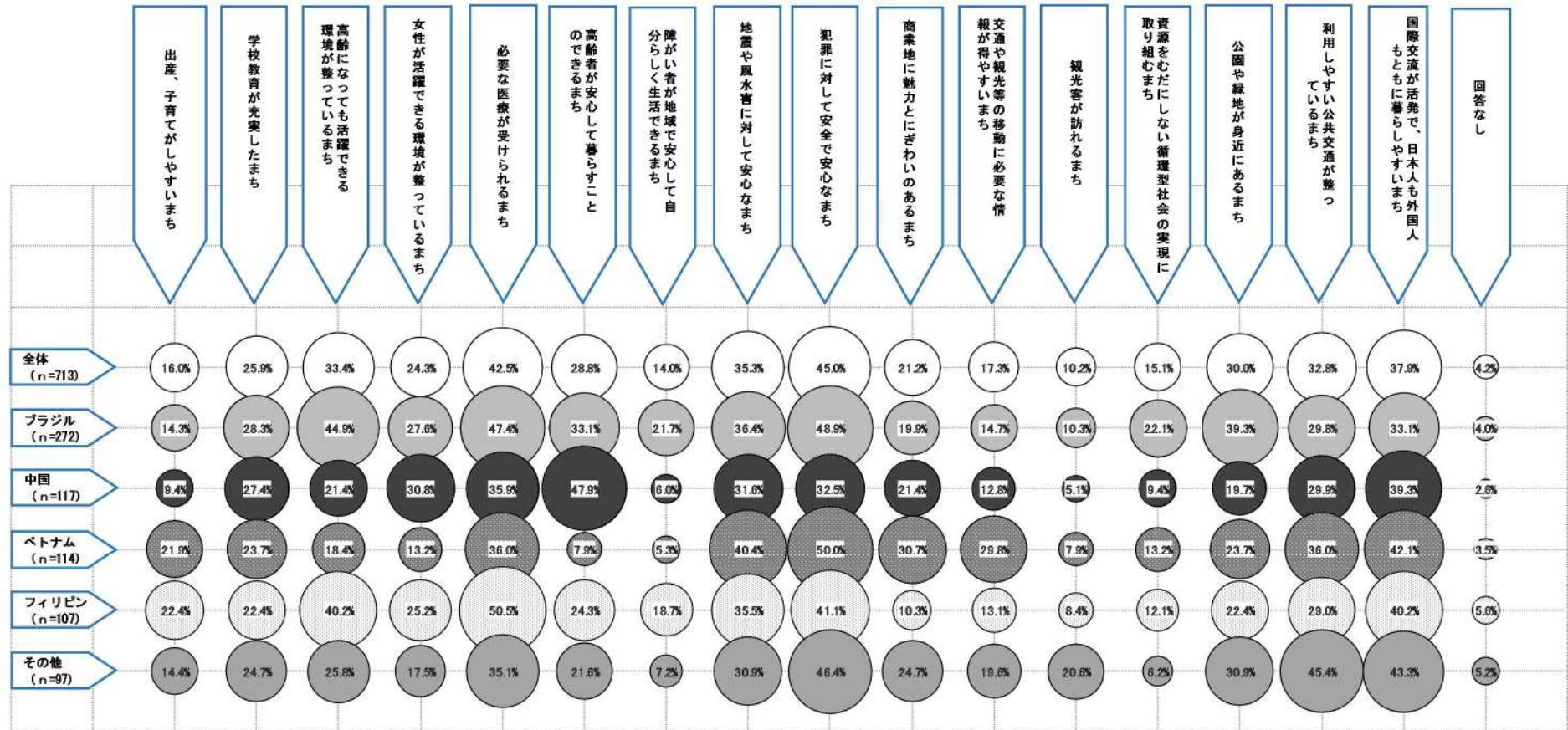
特に力を入れてほしい取組



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジル、ベトナム、その他では「犯罪に対して安全で安心なまち」、中国では「高齢者が安心して暮らすことのできるまち」、フィリピンでは「必要な医療が受けられるまち」がそれぞれ最も高くなっています。

特に力を入れてほしい取組（国籍別）



4) 在留資格別の分析結果

○在留資格別にみると、「犯罪に対して安全で安心なまち」が全体を通して高くなっています。また、永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等では「必要な医療が受けられるまち」が、特定活動では「地震や風水害に対して安心なまち」が高くなっています。

(※n数が10以下であるカテゴリは参考値)

特に力を入れてほしい取組（在留資格別）

(%)	合計	出産、子育てがしやすいまち	学校教育が充実したまち	高齢になっても活躍できる環境が整っているまち	女性が活躍できる環境が整っているまち	必要な医療が受けられるまち	高齢者が安心して暮らすことのできるまち	障がい者が地域で安心して自分らしく生活できるまち	地震や風水害に対して安心なまち	犯罪に対して安全で安心なまち	商業地に魅力とにぎわいのあるまち	交通や観光等の移動に必要な情報が得やすいまち	観光客が訪れるまち	資源をむだにしない循環型社会の実現に取り組むまち	公園や緑地が身近にあるまち	利用しやすい公共交通が整っているまち	国際交流が活発で、日本人も外国人もともに暮らしやすいまち	回答なし
全体 n=713	100.0	16.0	25.9	33.4	24.3	42.5	28.8	14.0	35.3	45.0	21.2	17.3	10.2	15.1	30.0	32.8	37.9	4.2
永住者 n=292	100.0	15.8	28.8	41.8	23.6	44.9	39.4	15.8	32.9	42.1	16.8	12.7	8.9	14.7	27.4	26.7	33.9	4.8
特別永住者 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
定住者 n=132	100.0	19.7	28.8	37.1	36.4	42.4	24.2	21.2	37.9	45.5	22.7	15.2	12.1	25.0	42.4	28.0	38.6	4.5
日本人の配偶者等 n=55	100.0	20.0	25.5	27.3	27.3	47.3	40.0	14.5	32.7	40.0	18.2	14.5	7.3	5.5	30.9	47.3	36.4	3.6
永住者の配偶者等 n=15	100.0	6.7	13.3	20.0	33.3	60.0	20.0	6.7	33.3	33.3	13.3	20.0	13.3	13.3	26.7	53.3	33.3	6.7
技能実習 n=82	100.0	8.5	12.2	17.1	12.2	31.7	8.5	6.1	42.7	53.7	30.5	34.1	9.8	13.4	23.2	41.5	50.0	2.4
留学 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族滞在 n=31	100.0	19.4	38.7	25.8	12.9	58.1	22.6	12.9	35.5	61.3	16.1	19.4	9.7	16.1	35.5	32.3	25.8	3.2
技術・人文知識・国際業務 n=60	100.0	25.0	28.3	21.7	21.7	33.3	15.0	3.3	26.7	38.3	35.0	26.7	8.3	10.0	16.7	36.7	48.3	3.3
特定活動 n=9	100.0	11.1	22.2	33.3	11.1	66.7	22.2	33.3	77.8	55.6	11.1	0.0	44.4	22.2	44.4	22.2	22.2	0.0
特定技能 n=9	100.0	11.1	33.3	33.3	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	44.4	22.2	33.3	11.1	11.1	22.2	44.4	33.3	22.2
その他 n=16	100.0	0.0	6.3	31.3	18.8	25.0	18.8	12.5	31.3	50.0	25.0	12.5	25.0	12.5	31.3	50.0	56.3	0.0

第7章 日本語能力や学習状況

1 日本語の能力の現状

※前回調査から選択肢の内容を一部変更しています。変更後の選択肢の内容は、「とよた日本語学習支援システム」における「とよた日本語能力判定の評価基準」に沿ったものとしており、本調査においては、システムの「0～1レベル」「2レベル」「3レベル」「4レベル」「それ以上（＝日本人と同じくらいできる）」の5段階に合わせて設定しています。

問22 あなたは、どの程度日本語ができますか。(①聞く)(単数回答)

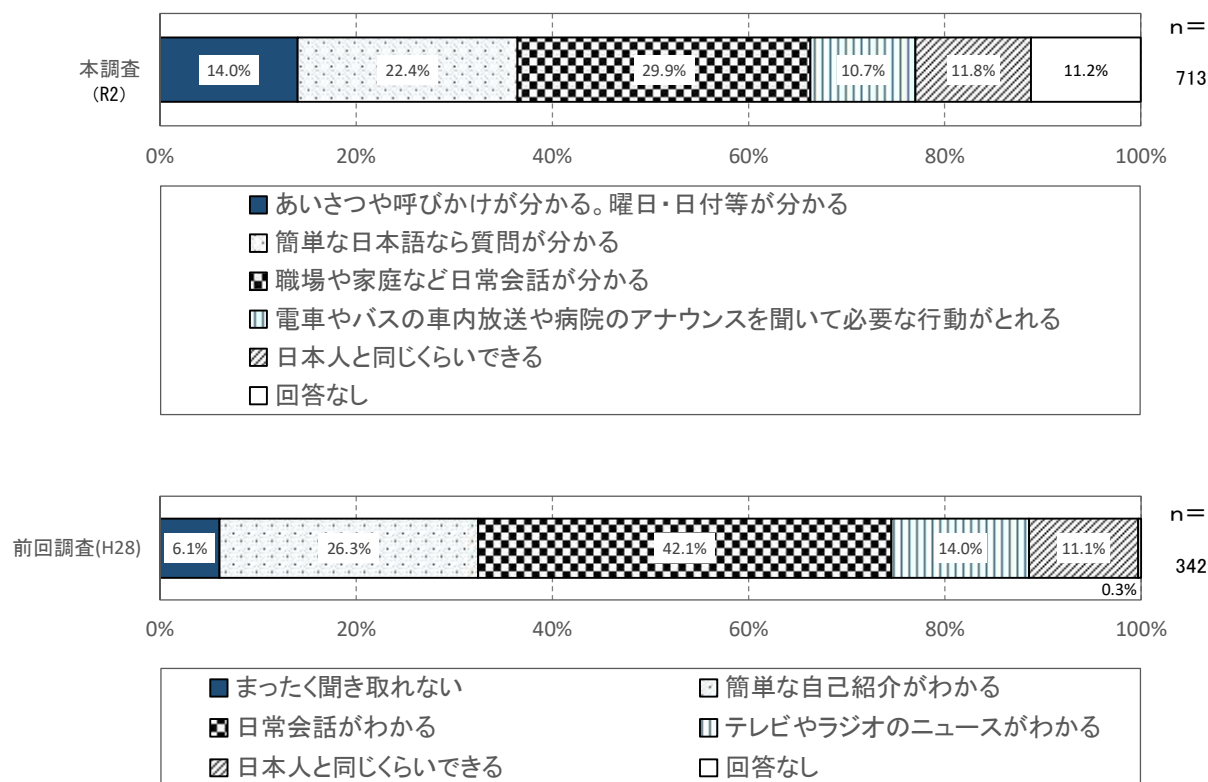
1) 全体集計結果

○日本語を聞く能力について、「職場や家庭など日常会話が分かる」が29.9%と最も高く、次いで「簡単な日本語なら質問が分かる」が22.4%、「あいさつや呼びかけ分かる。曜日・日付等が分かる」が14.0%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

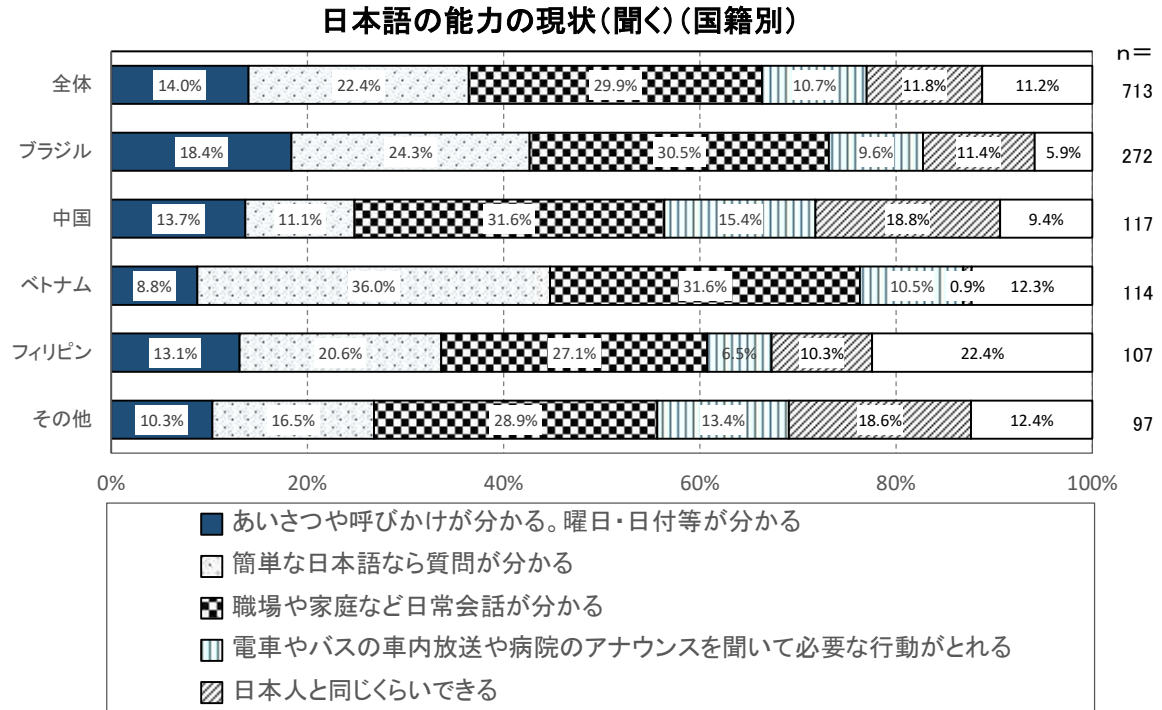
○前回調査の、「日常会話がわかる」と本調査の「職場や家庭など日常会話が分かる」を比べると、12.2ポイント低くなっています。また、「日本人と同じくらいできる」は、0.7ポイント高くなっていますが大きな変化はありません。

日本語の能力の現状(聞く)



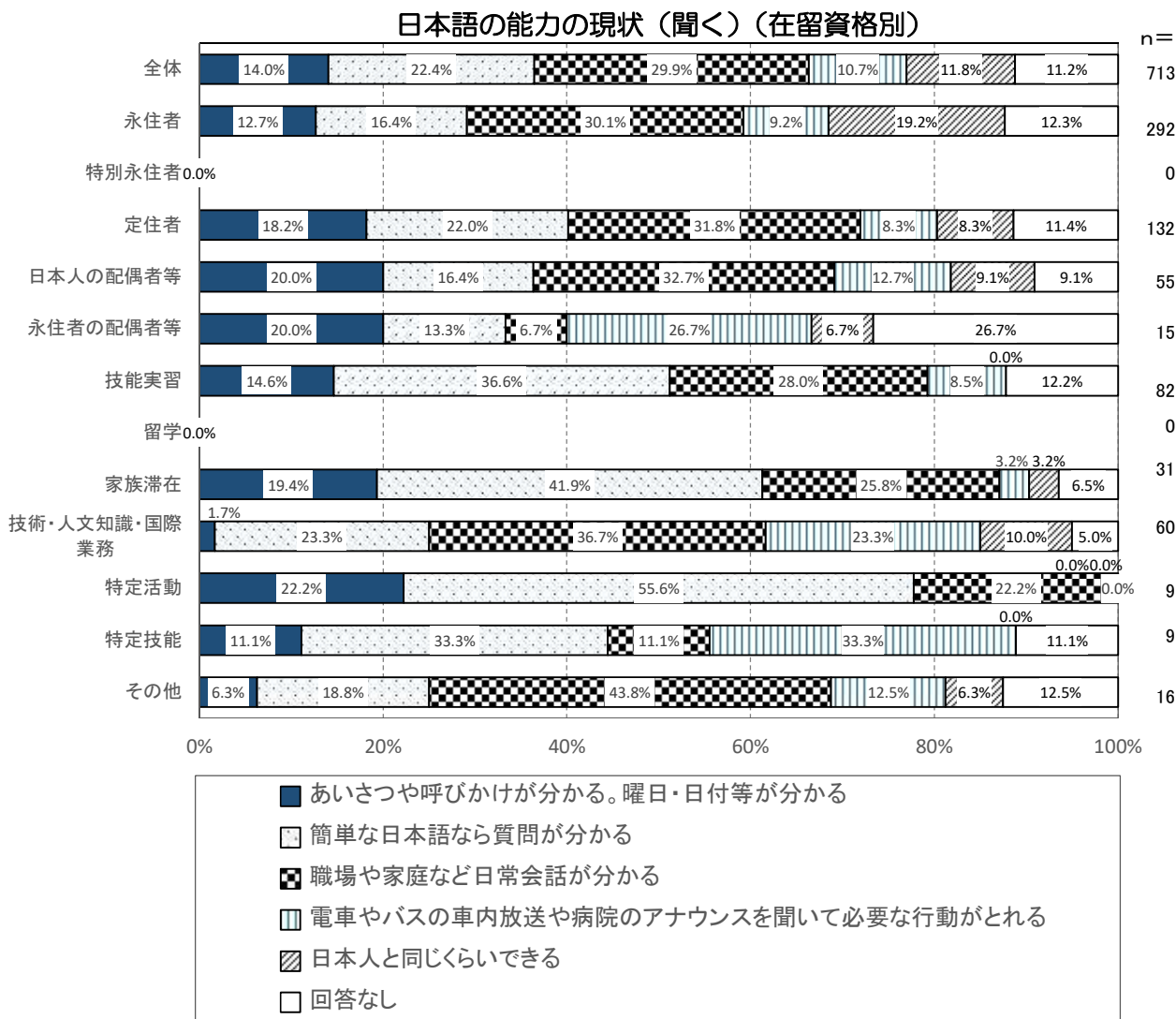
3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ベトナムの「簡単な日本語なら質問が分かる」が36.0%と最も高く、ベトナムを除いた国では、「職場や家庭の日常会話がわかる」が、中国で31.6%、ブラジルで30.5%、フィリピンで27.1%と最も高くなっています。



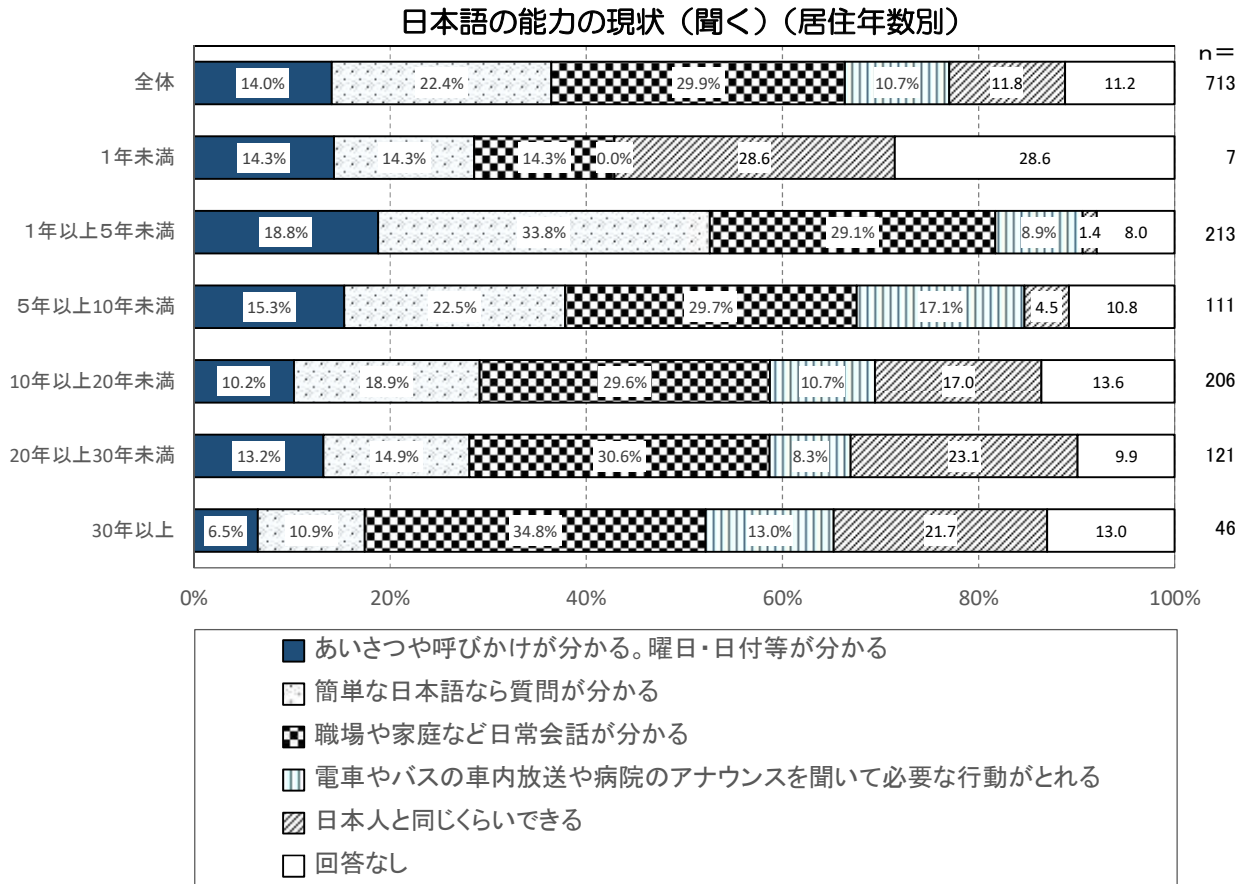
4) 在留資格別の分析結果

○在留資格別にみると、特定活動の「簡単な日本語なら質問が分かる」が55.6%と最も高く、次いで、その他の「職場や家庭など日常会話ができる」が43.8%、家族滞在の「簡単な日本語なら質問が分かる」が41.9%、技術・人文知識・国際業務の「職場や家庭など日常会話ができる」が36.7%、技能実習の「簡単な日本語なら質問が分かる」が36.6%と高くなっています。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）



5) 日本での居住年数別の分析結果

○日本での居住年数別にみると、「職場や家庭など日常会話が分かる」「日本人と同じくらいできる」が、おおよそ居住年数が増えるごとに高くなっています。一方、居住年数が30年以上であっても、「あいさつや呼びかけが分かる。曜日・日付等が分かる(6.5%)」「簡単な日本語なら質問が分かる(10.9%)」等、比較的初歩の日常会話がままならない層も少なからずいることがみてとれます。(※n数が10以下であるカテゴリは参考値)



問 22 あなたは、どの程度日本語ができますか。(②話す) (単数回答)

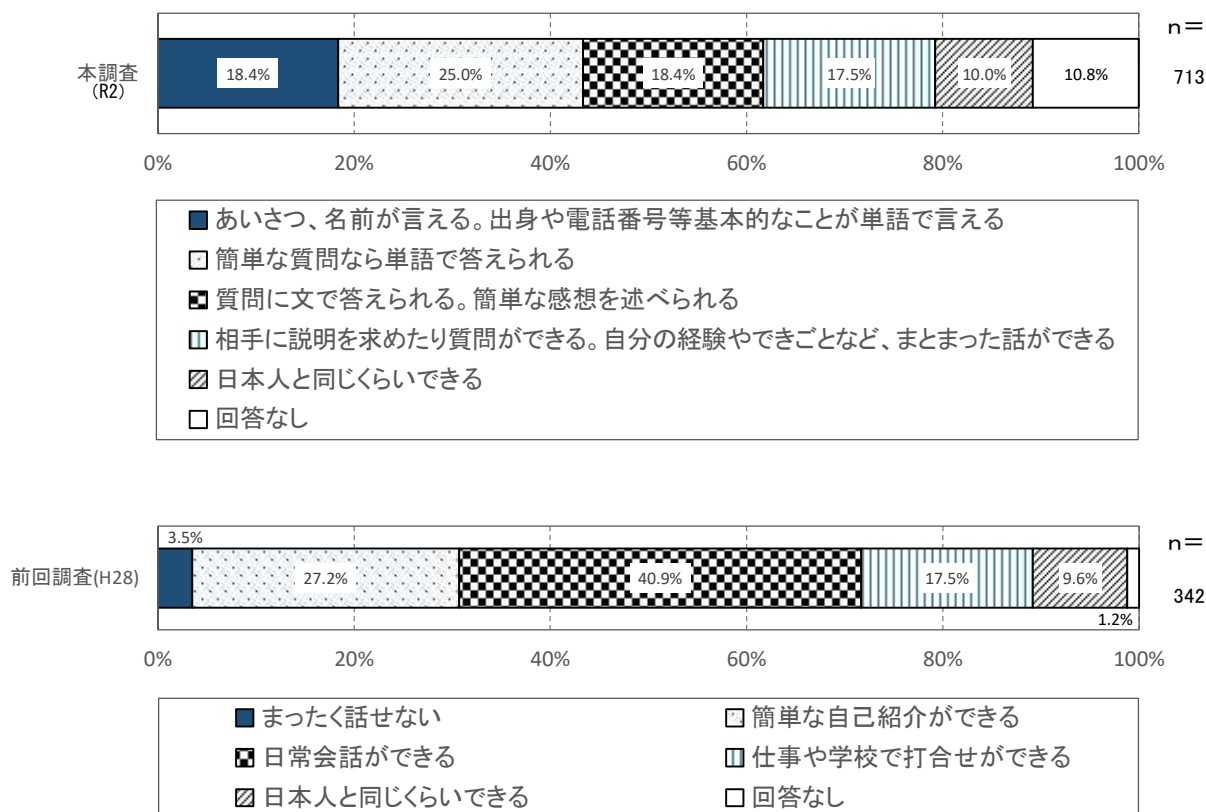
1) 全体集計結果

○日本語を話す能力について、「簡単な質問なら単語で答えられる」が 25.0%と最も高く、次いで「あいさつ、名前が言える。出身や電話番号等基本的なことが単語で言える」「質問に文でこたえられる」が 18.4%、「相手に説明を求めたり質問ができる。自分の経験やできごとなど、まとまった話ができる」が 17.5%と続いています。

2) 他調査との比較分析結果

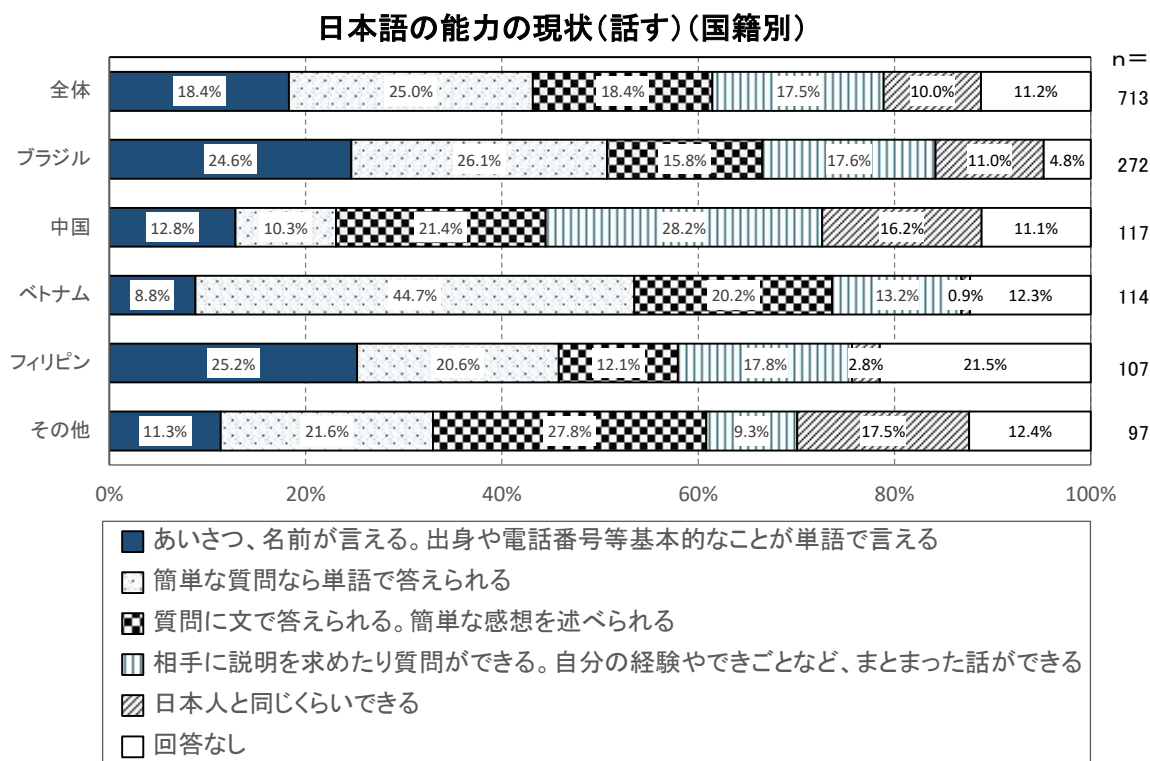
○前回調査の「日常会話ができる」と本調査の「質問に文で答えられる。簡単な感想を述べられる」を比べると、22.5 ポイント低くなっています。また、「日本人と同じくらいできる」は、0.4 ポイント高くなっていますが大きな変化はありません。

日本語の能力の現状(話す)



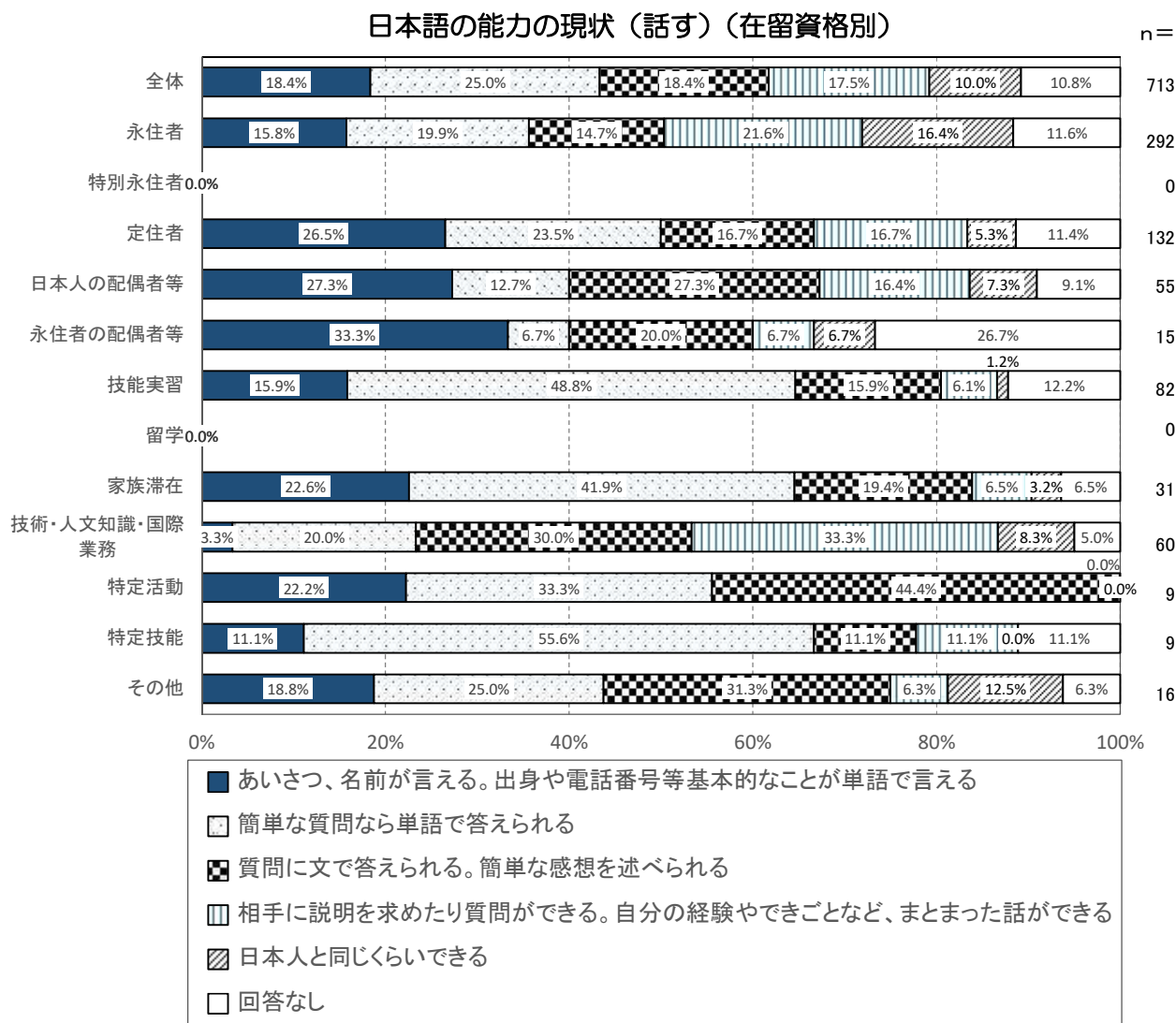
3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ベトナムの「簡単な質問なら単語で答えられる」が44.7%と最も高くなっています。次いで、中国の「相手に説明を求めたり質問ができる。自分の経験やできごとなど、まとまった話ができる」が28.2%、ブラジルの「簡単な質問なら単語で答えられる」が26.1%、フィリピンの「あいさつ、名前が言える。出身や電話番号等基本的なことが単語で言える」が25.2%と高くなっています。



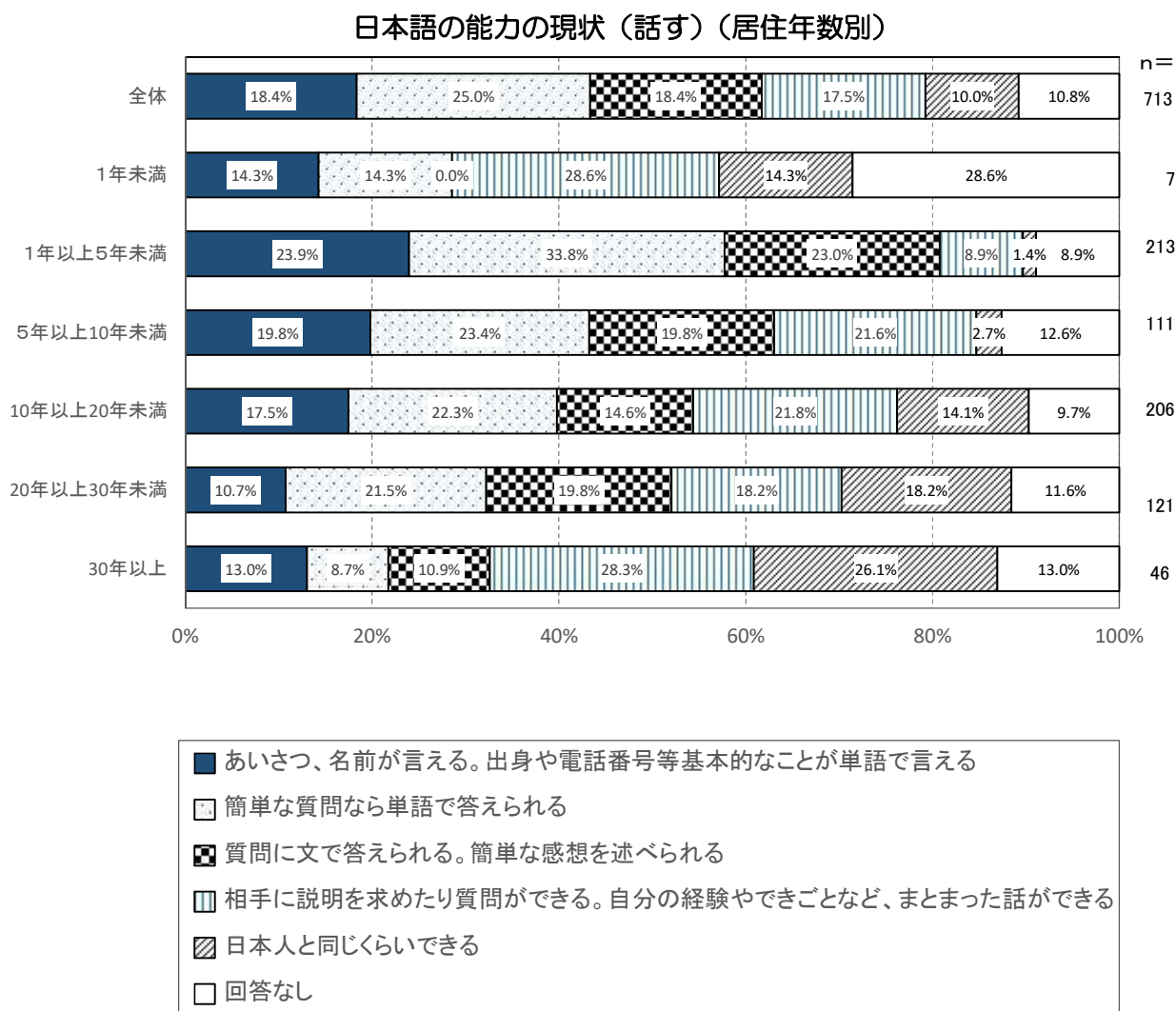
4) 在留資格別の分析結果

○在留資格別にみると、特定技能の「簡単な質問なら単語で答えられる」が55.6%と最も高く、次いで、技能実習の「簡単な質問なら単語で答えられる」が48.8%、特定技能の「質問に文で答えられる。簡単な感想を述べられる」が44.4%と高くなっています。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）



5) 日本での居住年数別の分析結果

○日本での居住年数別にみると、1年以上5年未満、5年以上10年未満、10年以上20年未満、20年以上30年未満で「簡単な質問なら単語で答えられる」が最も高くなっており、1年未満、30年以上では「相手に説明を求めたり質問ができる。自分の経験やできごとなど、まとまった話ができる」が最も高くなっています。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）



問 22 あなたは、どの程度日本語ができますか。(③読む) (単数回答)

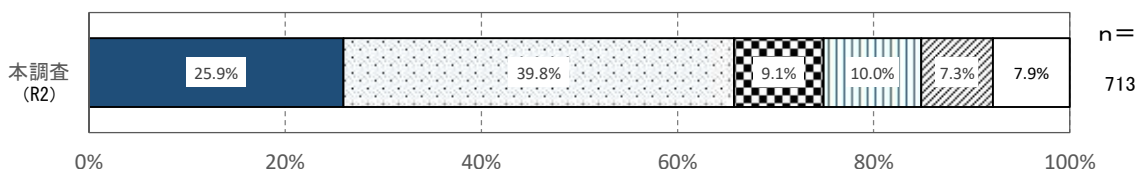
1) 全体集計結果

○日本語を読む能力について、「簡単な日本語で書かれていれば、日常生活でよく使われる語や文の意味が分かる」が 39.8%と最も高く、次いで「まったく読めない、または、ひらがな、カタカナ、漢字で書かれた自分の名前などなら理解できる」が 25.9%、「自分で辞書を調べて日常生活でよく使われる文章(回覧板等)が理解できる」が 10.0%、「自分で辞書を調べて日常生活であまり使われない文や文章が理解できる」が 7.3%となっています。

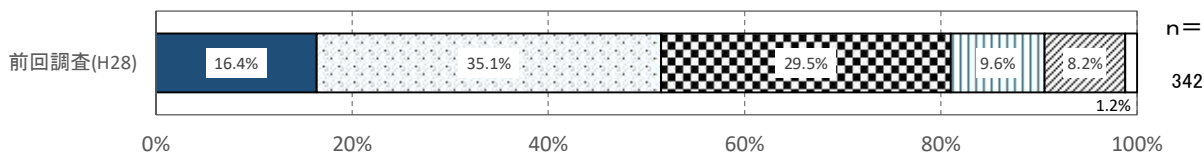
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査の「看板など、日常生活で見る漢字はわかる」と本調査の「自分で辞書を調べて日常生活でよく使われる文章(回覧板等)が理解できる」を比べると 20.3 ポイント高くなっています。また、「日本人と同じくらいできる」は 0.9 ポイント低くなっています。

日本語の能力の現状(読む)



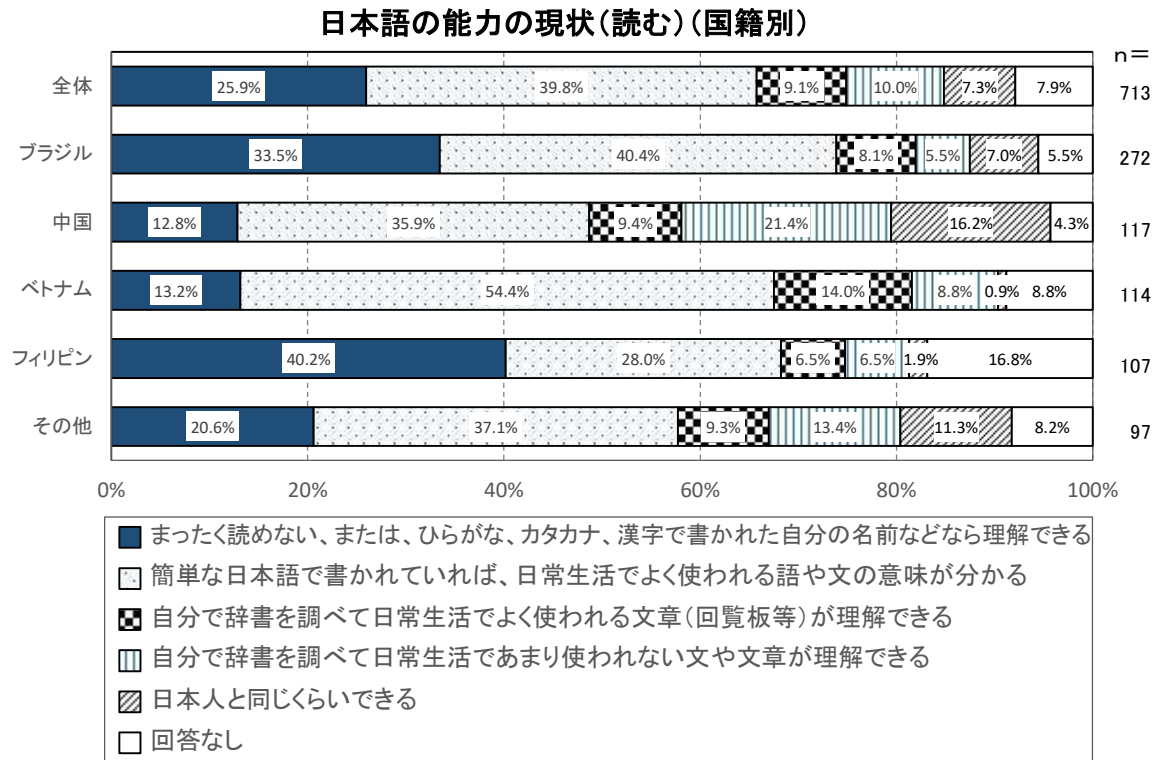
- まったく読めない、または、ひらがな、カタカナ、漢字で書かれた自分の名前などなら理解できる
- 簡単な日本語で書かれていれば、日常生活でよく使われる語や文の意味が分かる
- ▣ 自分で辞書を調べて日常生活でよく使われる文章(回覧板等)が理解できる
- ▤ 自分で辞書を調べて日常生活であまり使われない文や文章が理解できる
- ▥ 日本人と同じくらいできる
- 回答なし



- まったく読めない
- ひらがな(カタカナ)が読める
- ▣ 看板など、日常生活で見る漢字はわかる
- ▤ このアンケートをふりがな無しで読める
- ▥ 日本人と同じくらいできる
- 回答なし

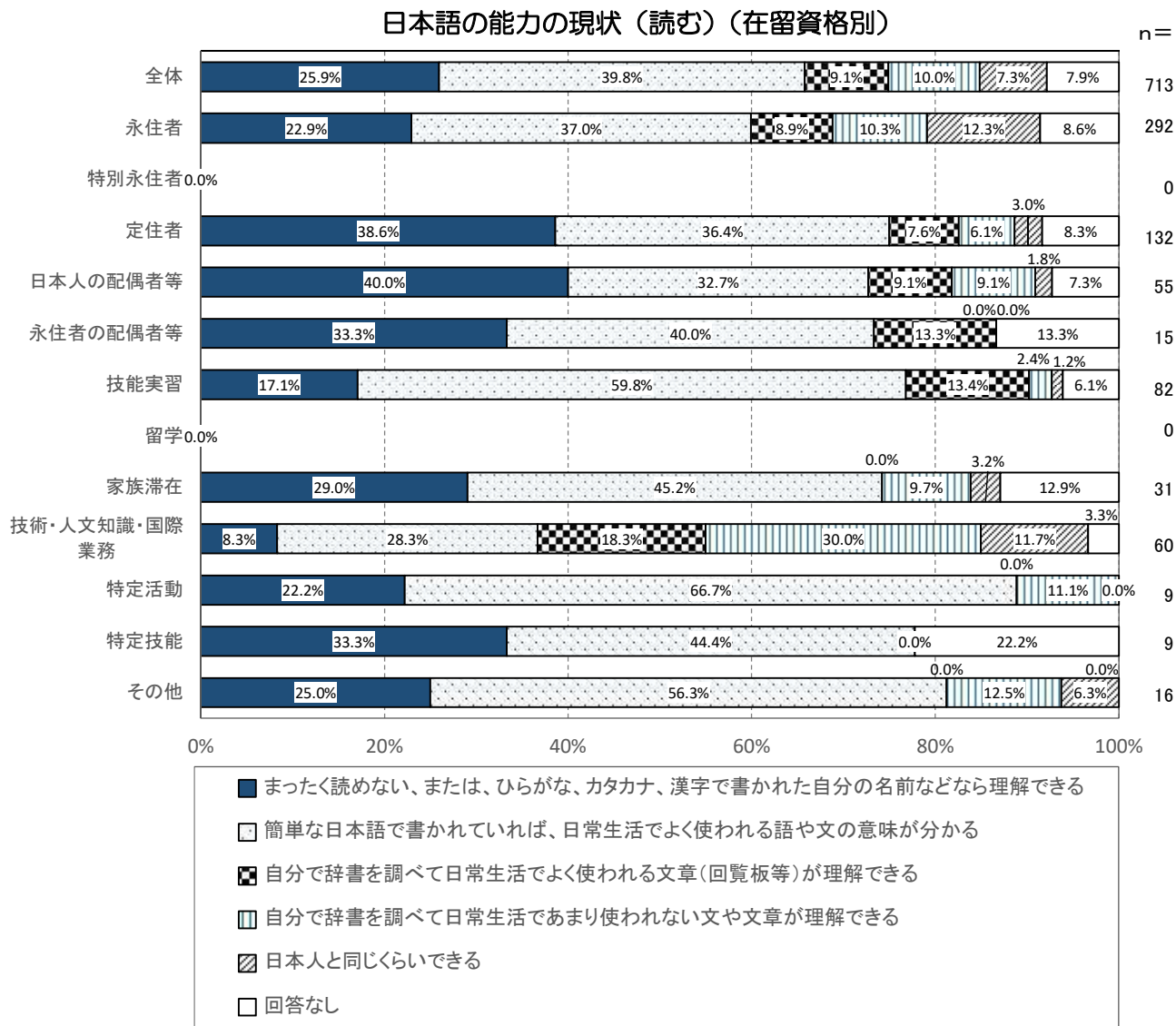
3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ベトナムの「簡単な日本語で書かれていれば、日常生活でよく使われる語や文の意味が分かる」が54.4%と最も高く、次いで、ブラジルの40.4%となっています。フィリピンでは「まったく読めない、または、ひらがな、カタカナ、漢字で書かれた自分の名前などなら理解できる」が40.2%となっている一方、「日本人と同じくらいできる」を見ると中国で16.2%と、最も高くなっています。



4) 在留資格別の分析結果

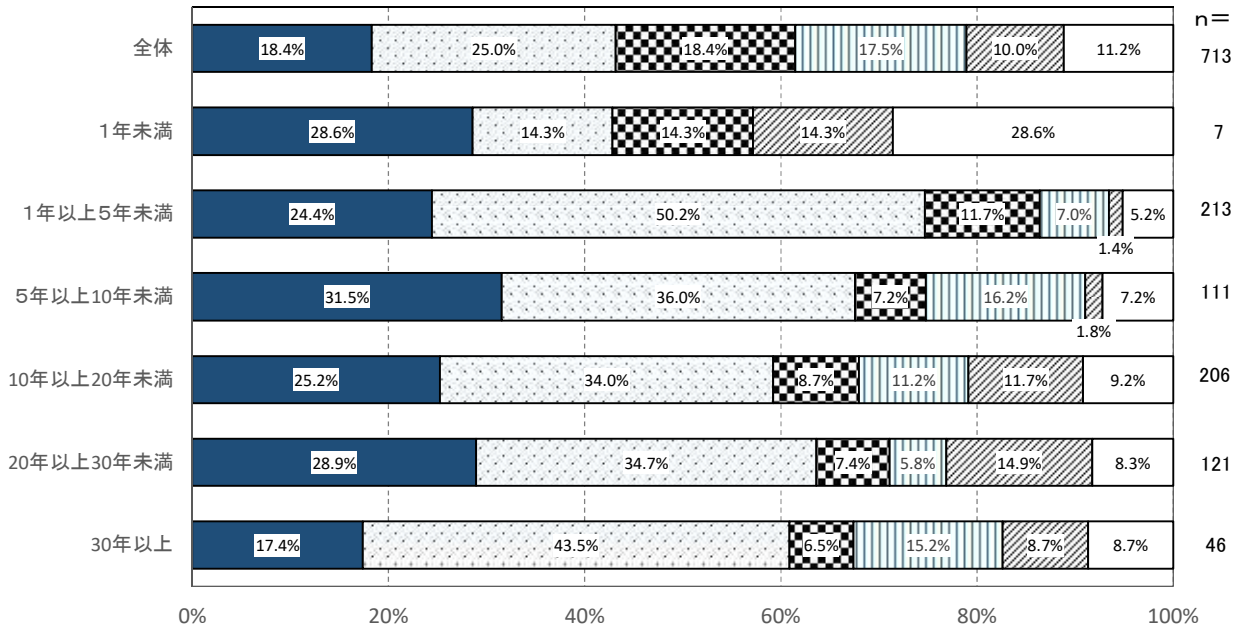
○在留資格別にみると、技能実習の「簡単な日本語で書かれていれば、日常生活でよく使われる語や文の意味が分かる」が59.8%と高くなっています。(※n数が10以下であるカテゴリは参考値)



5) 日本での居住年数別の分析結果

○日本での居住年数別にみると、1年未満以外では「簡単な日本語で書かれていれば、日常生活でよく使われる語や文の意味が分かる」が高くなっています。一方で「日本人と同じくらいできる」をみると、20年以上30年未満（14.9%）、1年未満（14.3%）、10年以上20年未満（11.7%）が高くなっています。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）

日本語の能力の現状（読む）（居住年数別）



- まったく読めない、または、ひらがな、カタカナ、漢字で書かれた自分の名前などなら理解できる
- 簡単な日本語で書かれていれば、日常生活でよく使われる語や文の意味が分かる
- 自分で辞書を調べて日常生活でよく使われる文章(回覧板等)が理解できる
- 自分で辞書を調べて日常生活であまり使われない文や文章が理解できる
- ▨ 日本人と同じくらいできる
- 回答なし

問 22 あなたは、どの程度日本語ができますか。(④書く)(単数回答)

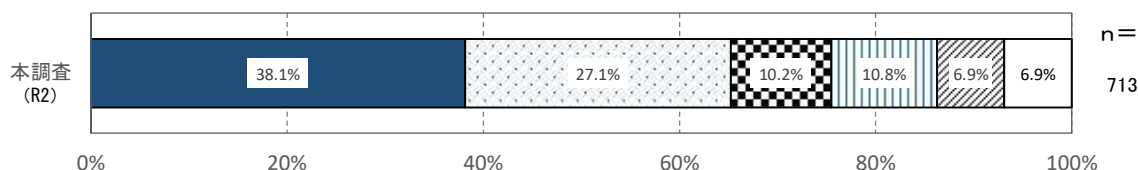
1) 全体集計結果

○日本語を書く能力について、「まったく書けない、または、名前、国名、住所など、使用頻度が高い語をひらがな、カタカナ、漢字のいずれかで書ける」が38.1%と最も高く、次いで「人に助けてもらいながら、日常生活で必要度が高い手紙などの短いメッセージが書ける」が27.1%、「自分で辞書を調べて、問い合わせメールなどが書ける」が10.8%となっています。

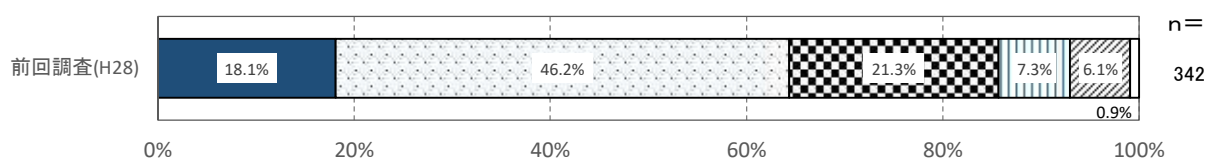
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査の「まったく書けない」と、本調査の「まったく書けない、または、名前、国名、住所など、使用頻度が高い語をひらがな、カタカナ、漢字のいずれかで書ける」を比較すると、20.0ポイント高くなっています。一方、前回調査の「ひらがな(カタカナ)が書ける」と、本調査の「人に助けてもらいながら、日常生活で必要度が高い手紙などの短いメッセージが書ける」を比較すると19.1ポイント低くなっています。また、「日本人と同じくらいできる」では0.8ポイント高くなっています。

日本語の能力の現状(書く)



- まったく書けない、または、名前、国名、住所など、使用頻度が高い語をひらがな、カタカナ、漢字のいずれかで書ける
- 人に助けてもらいながら、日常生活で必要度が高い手紙などの短いメッセージが書ける
- 自分で辞書を調べて、履歴書の志望動機などが書ける
- 自分で辞書を調べて、問い合わせメールなどが書ける
- 日本人と同じくらいできる
- 回答なし

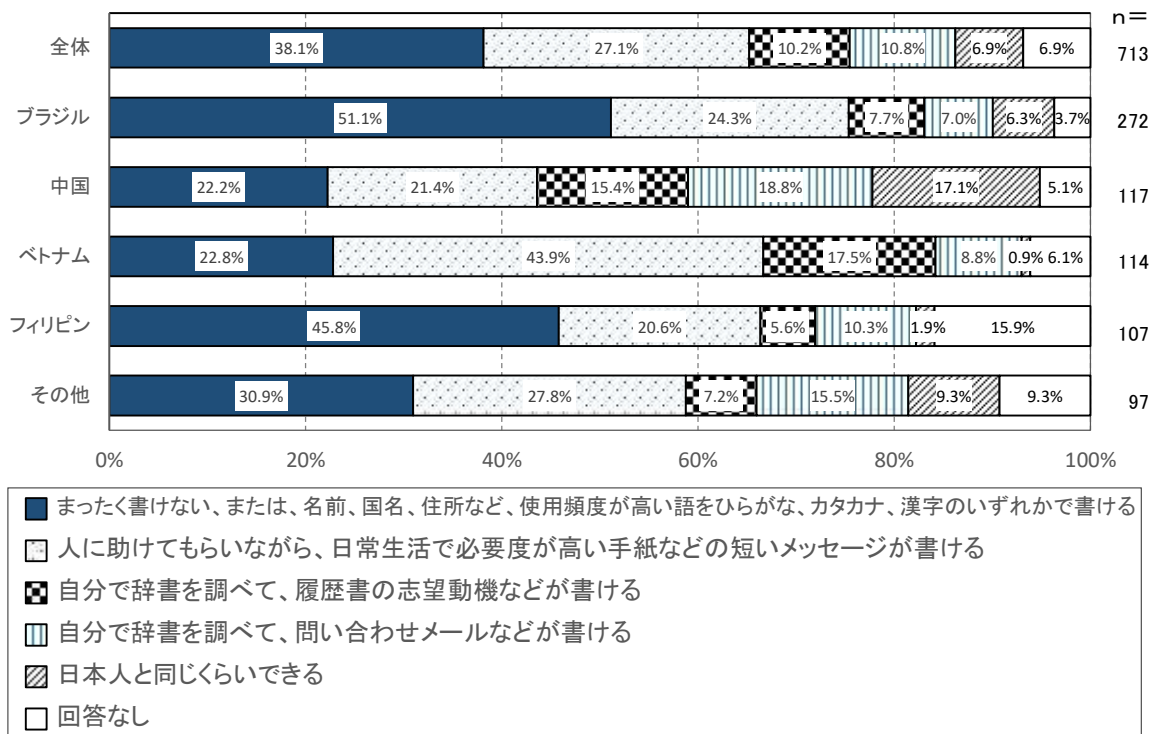


- まったく書けない
- 漢字を使って短い文章が書ける
- 日本人と同じくらいできる
- ひらがな(カタカナ)が書ける
- 漢字を使って長い文章が書ける
- 回答なし

3) 国籍別の分析結果

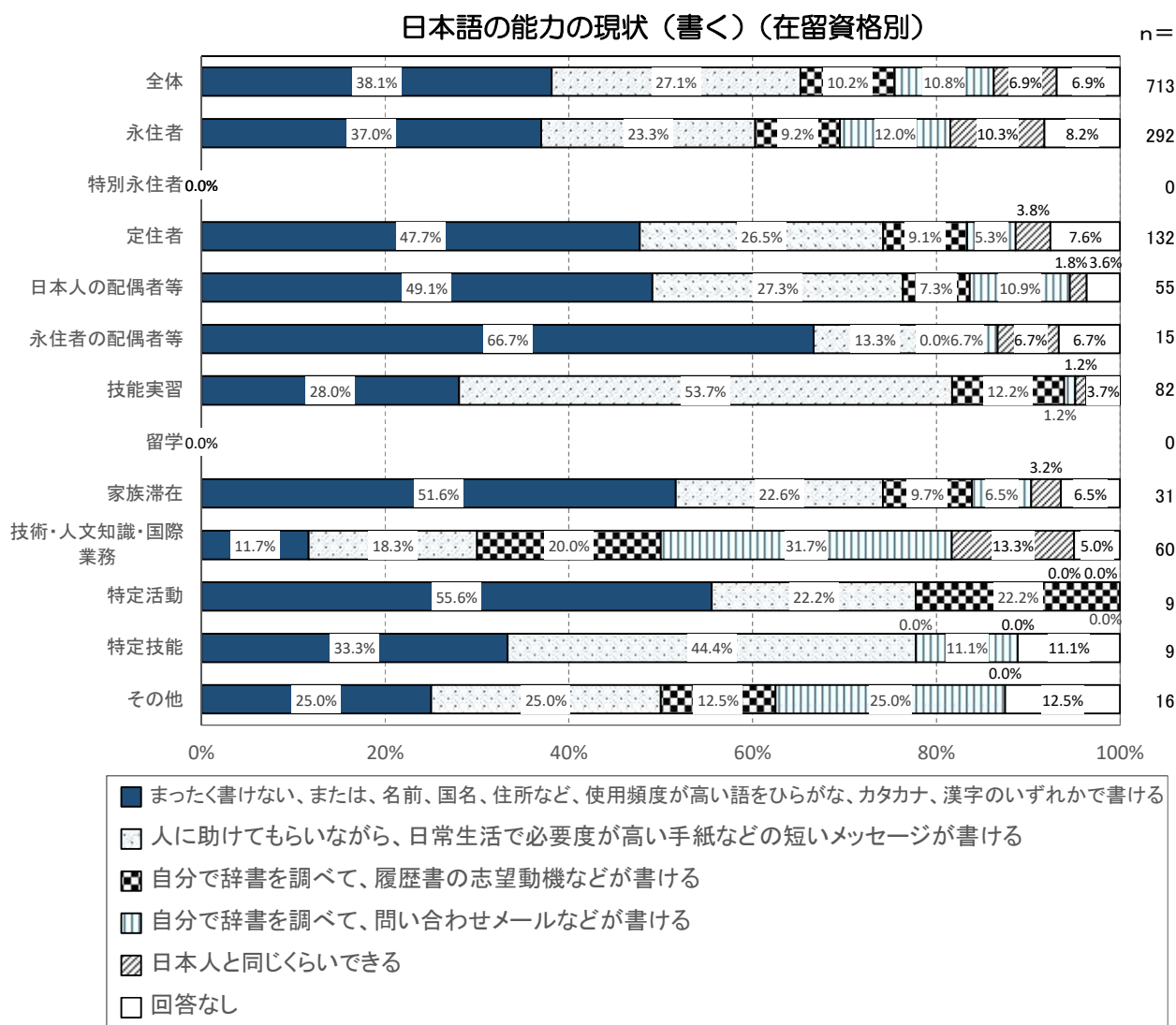
○国籍別にみると、ブラジルの「まったく書けない、または、名前、国名、住所など、使用頻度が高い語をひらがな、カタカナ、漢字のいずれかで書ける」が51.1%と最も高く、次いでフィリピン「まったく書けない、または、名前、国名、住所など、使用頻度が高い語をひらがな、カタカナ、漢字のいずれかで書ける」が45.8%、ベトナムでは「人に助けをもらいながら、日常生活で必要度が高い手紙などの短いメッセージが書ける」が43.9%と高くなっています。一方「日本人と同じくらいできる」をみると、中国の17.1%が最も高くなっています。

日本語の能力の現状(書く)(国籍別)



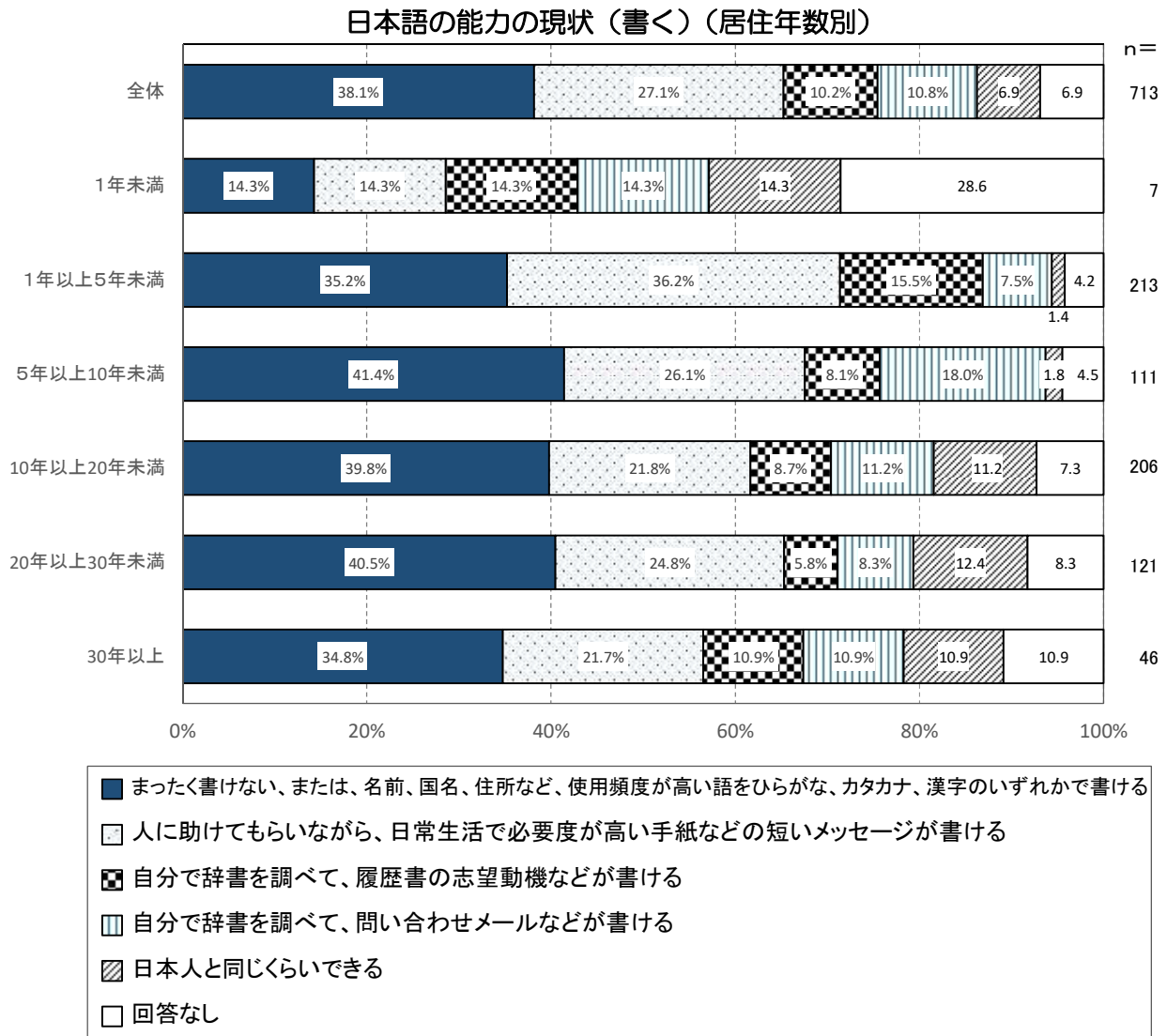
4) 在留資格別の分析結果

○在留資格別にみると、永住者の配偶者等の「まったく書けない、また、名前、国名、住所など、使用頻度が高い語をひらがな、カタカナ、漢字のいずれかで書ける」が66.7%と最も高く、次いで、特定活動の「まったく書けない、また、名前、国名、住所など、使用頻度が高い語をひらがな、カタカナ、漢字のいずれかで書ける」が55.6%、技能実習の「人に助けをもらいながら、日常生活で必要度が高い手紙などの短いメッセージが書ける」が53.7%と高くなっています。(※n数が10以下であるカテゴリは参考値)



5) 日本での居住年数別の分析結果

○日本での居住年数別にみると、1年未満を除いた全てで「まったく書けない、または、名前、国名、住所など、使用頻度が高い語をひらがな、カタカナ、漢字のいずれかで書ける」が30%以上と高くなっています。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）



2 日本語能力総合点

問 22 日本語能力総合点

ここでは、「聞く」「話す」「読む」「書く」のそれぞれの選択肢を、できる順に5点～1点と数え、4つの日本語能力の得点を合計しました。最低4点、最高20点で、点数が高いほど日本語能力が高いこととなります。

また、参考として、「1 日本語の能力の現状」の「日本人と同じくらいできる」割合をみると、「聞く」が11.8%、「話す」が10.0%、「読む」が7.3%、「書く」が6.9%となっており、全体として相対的に「読む」「書く」の能力がやや低いことがわかります。

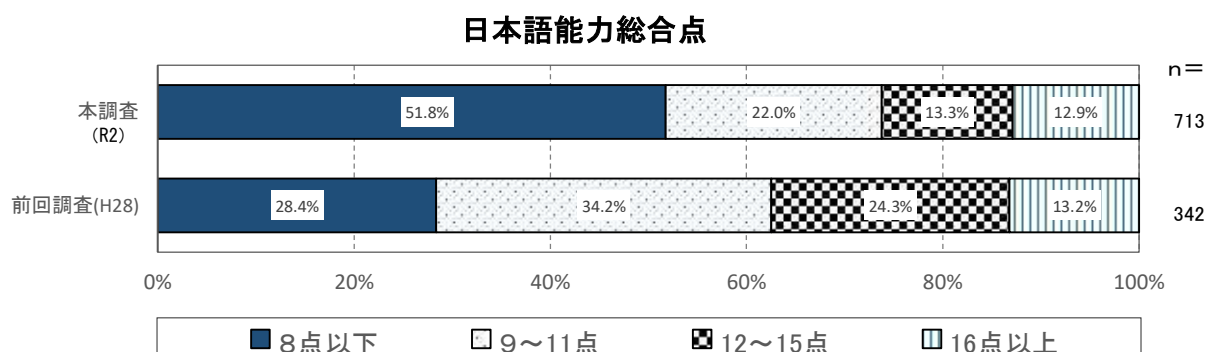
	1点	2点	3点	4点	5点
①聞く	あいさつや呼びかけが分かる。曜日・日付等が分かる	簡単な日本語なら質問が分かる	職場や家庭など日常会話が分かる	電車やバスの車内放送や病院のアナウンスを聞いて必要な行動がとれる	日本人と同じくらいできる
②話す	あいさつ、名前が言える。出身や電話番号等基本的なことが単語で言える	簡単な質問なら単語で答えられる	質問に文で答えられる。簡単な感想を述べられる	相手に説明を求めたり質問ができる。自分の経験やできごとなど、まとまった話ができる	日本人と同じくらいできる
③読む	まったく読めない、または、ひらがな、カタカナ、漢字で書かれた自分の名前などなら理解できる	簡単な日本語で書かれていれば、日常生活でよく使われる語や文の意味が分かる	自分で辞書を調べて日常生活でよく使われる文章(回覧板等)が理解できる	自分で辞書を調べて日常生活であまり使われない文や文章が理解できる	日本人と同じくらいできる
④書く	まったく書けない、または、名前、国名、住所など、使用頻度が高い語をひらがな、カタカナ、漢字のいずれかで書ける	人に助けをもらいながら、日常生活で必要度が高い手紙などの短いメッセージが書ける	自分で辞書を調べて、履歴書の志望動機などが書ける	自分で辞書を調べて、問い合わせメールなどが書ける	日本人と同じくらいできる

1) 全体集計結果

○日本語能力総合点は、「8点以下」が51.8%と最も高く、次いで「9～11点」が22.0%、「12～15点」が13.3%となっています。

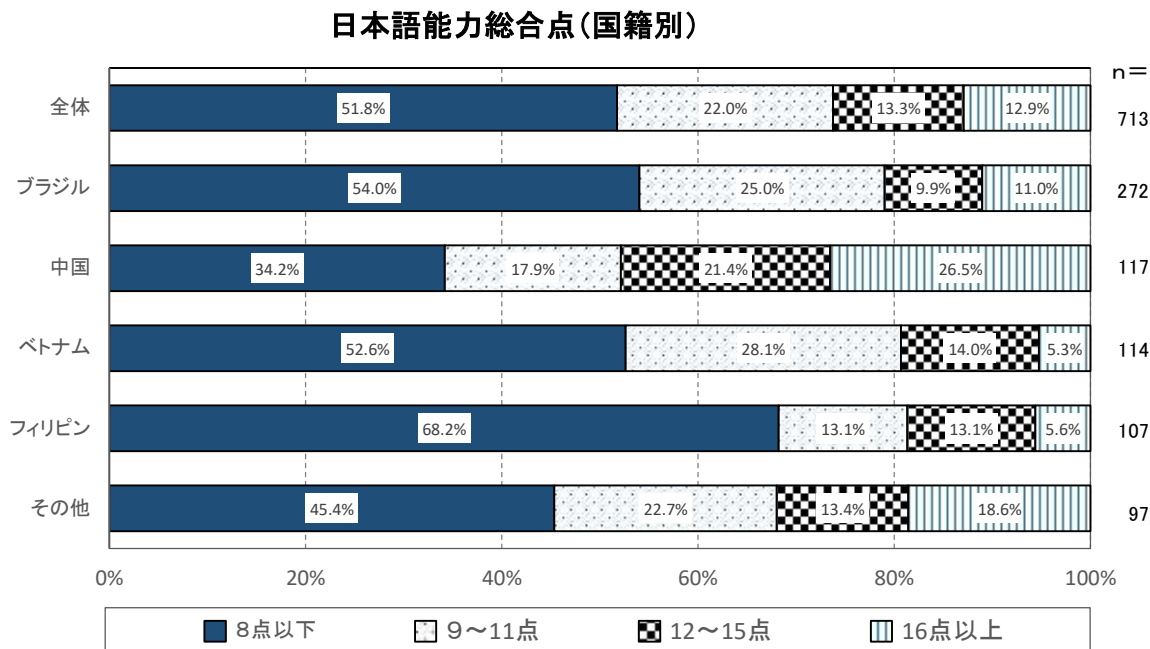
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「8点以下」が23.4ポイント高くなっており、「9～11点」が12.2ポイント、「12～15点」が11.0ポイント低くなっています。



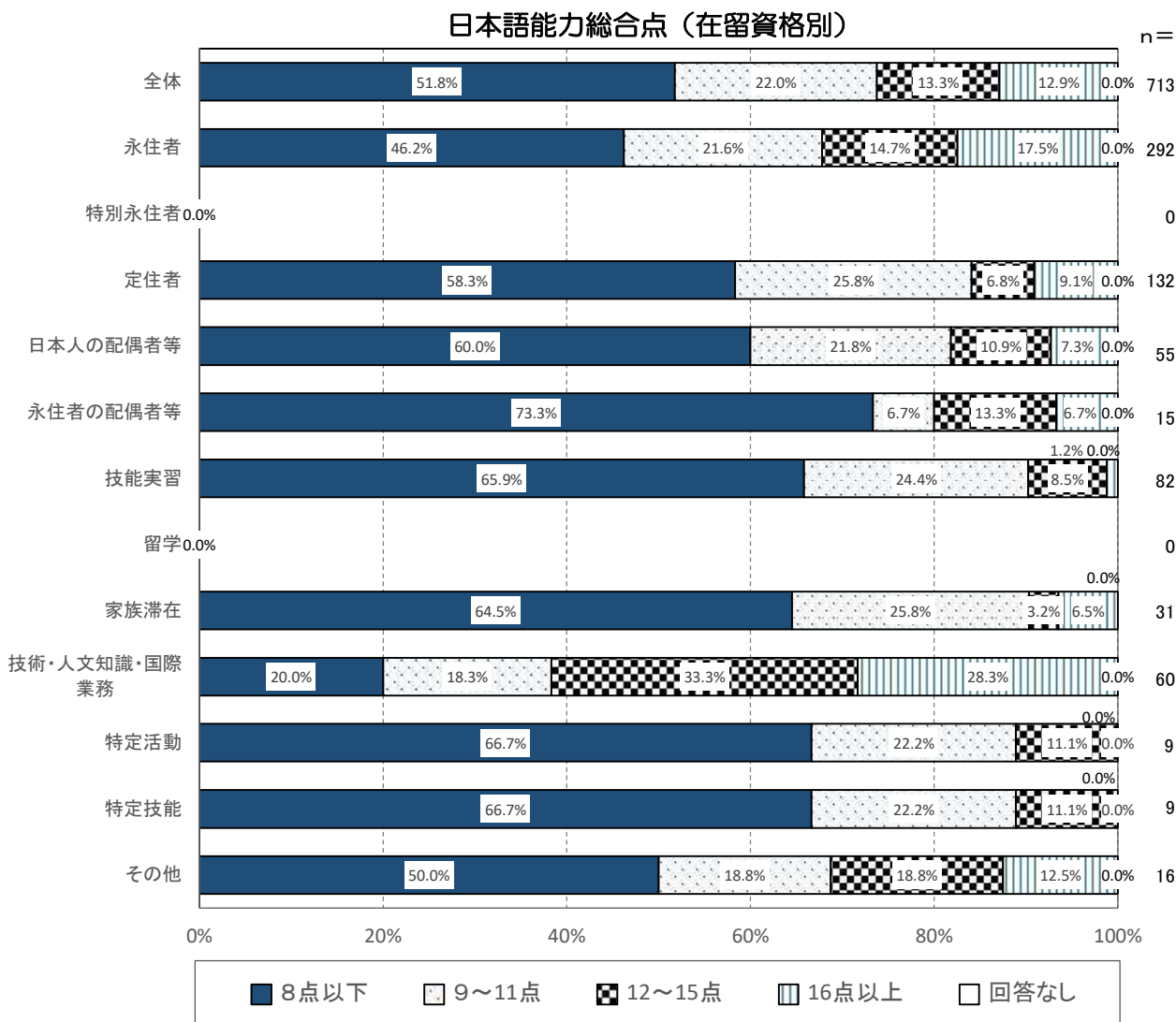
3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、いずれの国でも8点以下が30%を超えており、フィリピンでは68.2%、ブラジル、ベトナムも50%を超えています。一方、12点以上では、中国が47.9%と最も高く、次いでブラジルが20.9%、ベトナムが19.3%、フィリピンが18.7%と続いています。



4) 在留資格別の分析結果

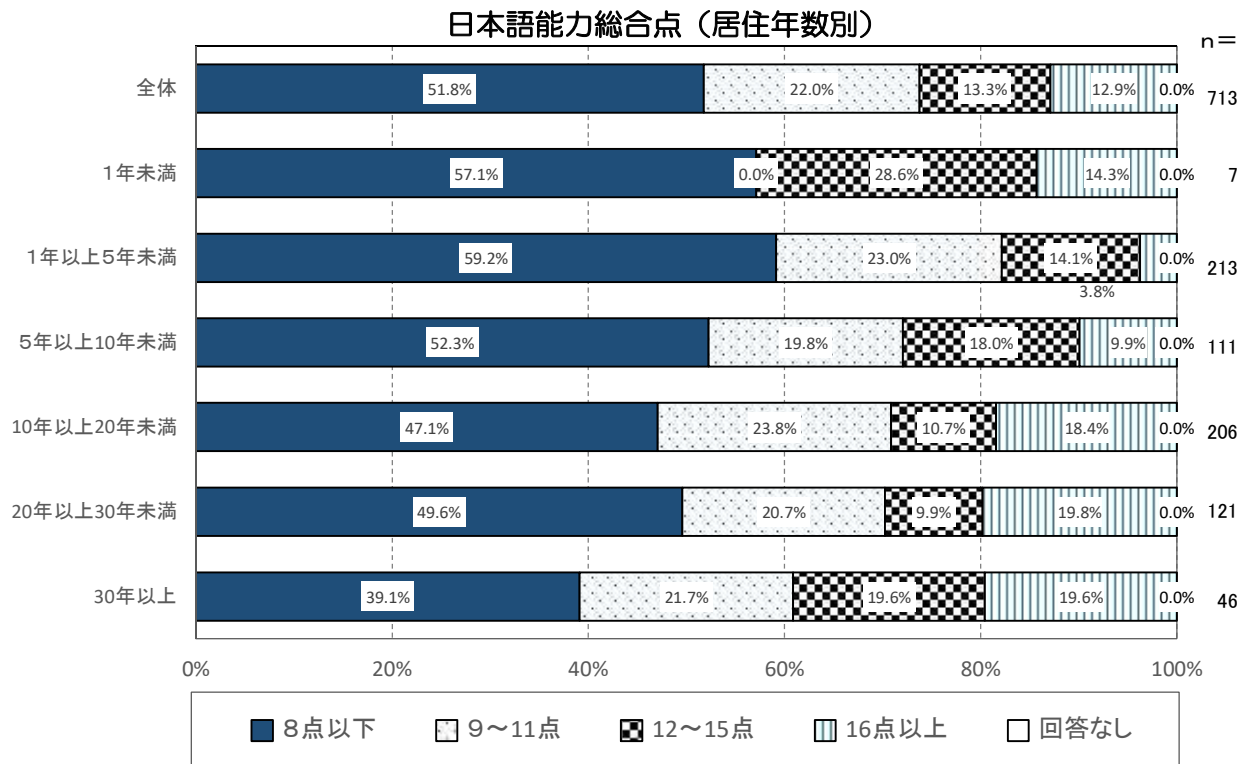
○在留資格別にみると、技術・人文知識・国際業務では「12～15点」が33.3%、「16点以上」が28.3%と、他と比べて高くなっており、他の資格別では「8点以下」がいずれも45%以上と高くなっています。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）



5) 日本での居住年数別の分析結果

○日本での居住年数別にみると、おおよそ居住年数が長くなるにつれて点数が高くなっており、日本語能力の高い「16点以上」が多い20年以上30年未満では19.8%となっています。

(※n数が10以下であるカテゴリは参考値)



3 日本語を勉強している場所

問 23 あなたは、現在どこで日本語を勉強していますか。(複数回答)

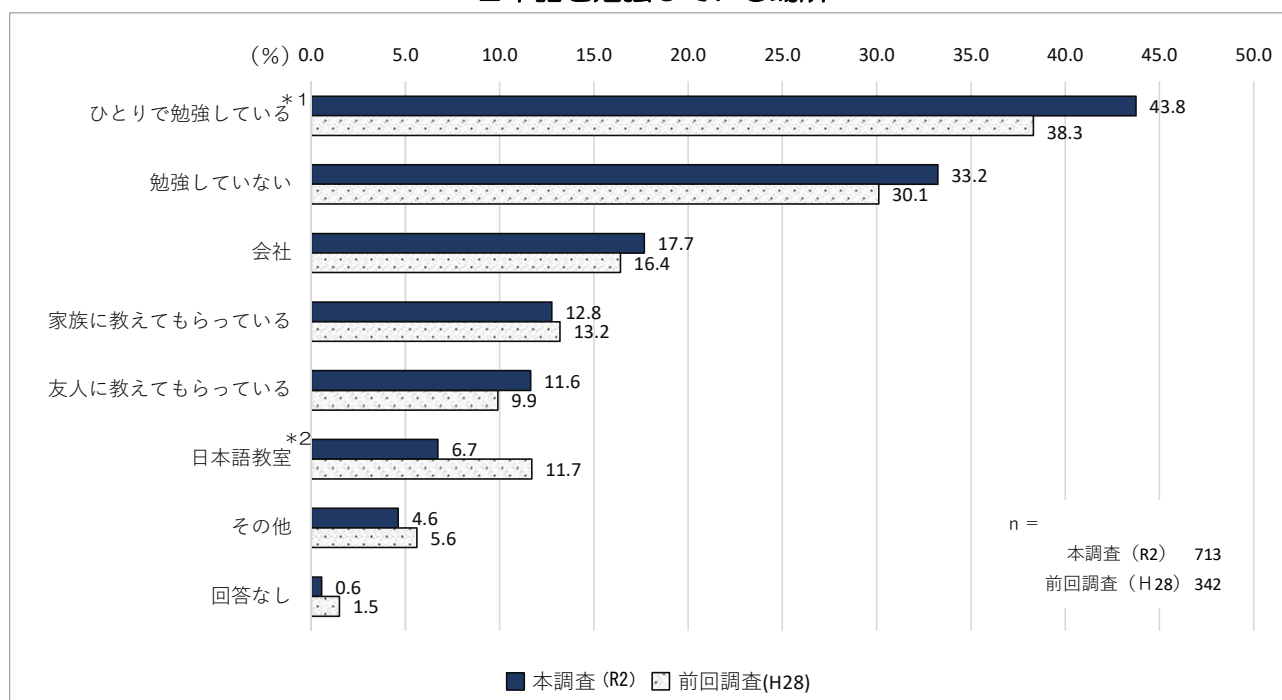
1) 全体集計結果

○日本語を勉強している場所について、「ひとりで勉強している(テレビ、ラジオの講座、通信教育など)」と答えている人が43.8%と最も高く、次いで「勉強していない」が33.2%、「会社」が17.7%と続いています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「ひとりで勉強している(テレビ、ラジオの講座、通信教育など)」が5.5ポイント、「勉強していない」が3.1ポイント高くなっています。一方、「日本語教室」が5.0ポイント低くなっています。

日本語を勉強している場所



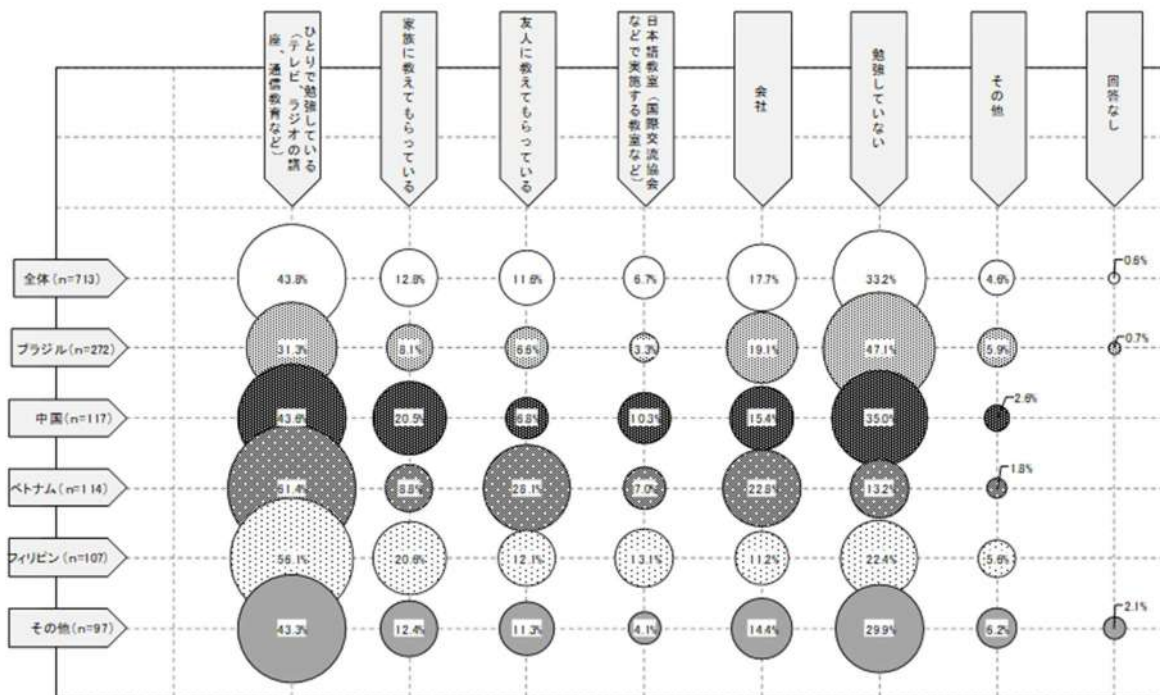
*1 ひとりで勉強している(テレビ、ラジオの講座、通信教育など)

*2 日本語教室(国際交流協会などで実施する教室など)

3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジルでは「勉強していない」が高くなっており、他の国籍別では「ひとりで勉強している（テレビ、ラジオの講座、通信教育など）」が高くなっています。

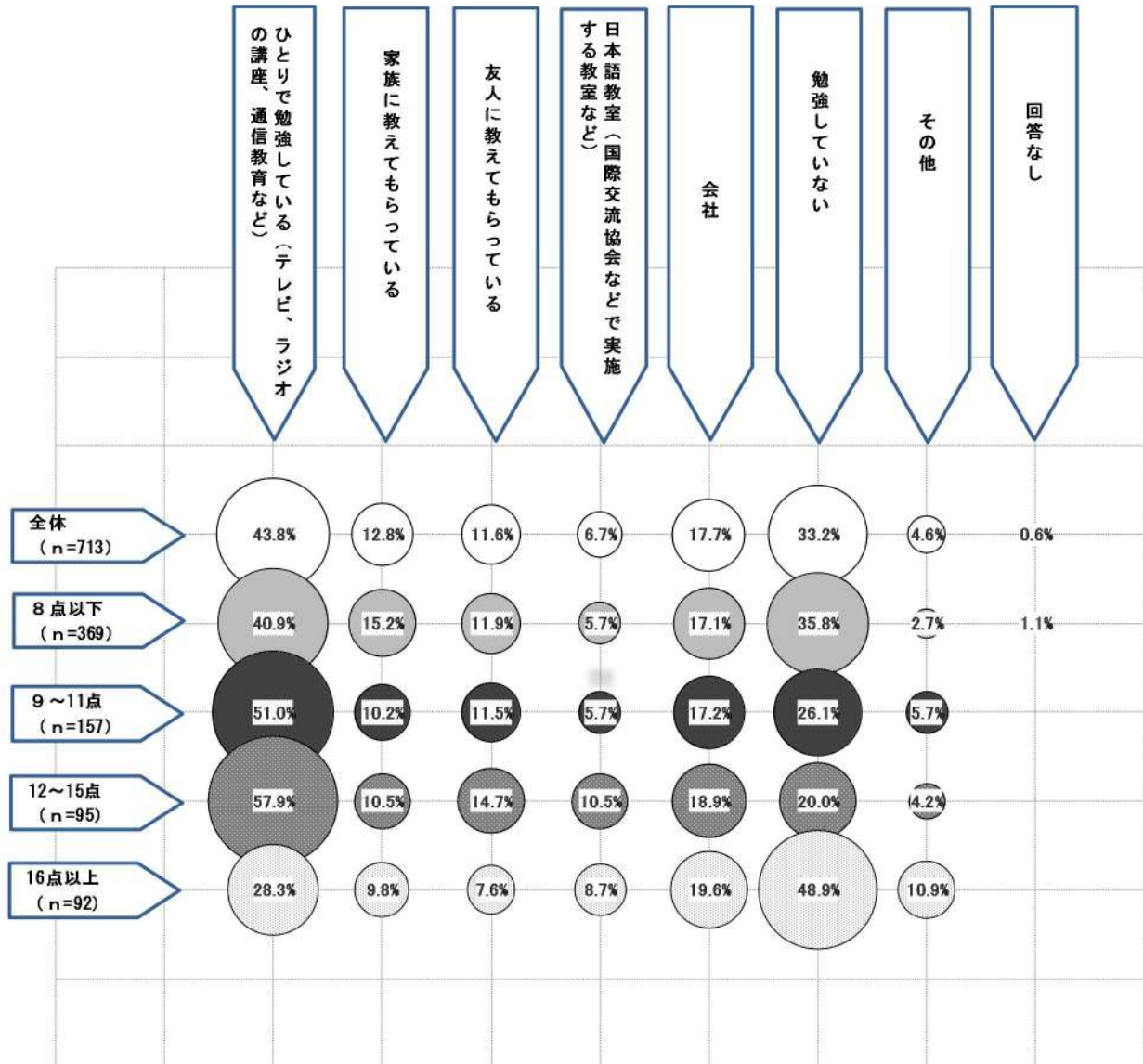
日本語を勉強している場所（国籍別）



4) 日本語能力総合点別の分析結果

○日本語能力総合点別にみると、どの総合点も「ひとりで勉強している(テレビ、ラジオの講座、通信教育など)」は高くなっています。「勉強していない」も高くなっており、特に16点以上では48.9%と高くなっています。

日本語を勉強している場所(日本語能力総合点別)



5) 居住地区別の分析結果

○居住地区別にみると、総じて「ひとりで勉強している（テレビ、ラジオの講座、通信教育など）」が高くなっています。また、保見、高橋などでは「勉強していない」が、藤岡などでは「会社」が高くなっています。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）

日本語を勉強している場所（居住地区別）

(%)	合計	ひとりで勉強している（テレビ、ラジオの講座、通信教育など）	家族に教えてもらっている	友人に教えてもらっている	日本語教室（国際交流協会などで実施する教室など）	会社	勉強していない	その他	回答なし
全体 n=713	100.0	43.8	12.8	11.6	6.7	17.7	33.2	4.6	0.6
崇化館 n=35	100.0	51.4	14.3	11.4	5.7	11.4	28.6	8.6	0.0
朝日丘 n=31	100.0	45.2	22.6	19.4	19.4	16.1	35.5	3.2	0.0
豊南 n=31	100.0	38.7	16.1	6.5	3.2	19.4	29.0	6.5	0.0
高橋 n=45	100.0	37.8	15.6	11.1	6.7	17.8	42.2	0.0	0.0
上郷 n=25	100.0	40.0	8.0	4.0	8.0	16.0	28.0	8.0	4.0
高岡 n=30	100.0	56.7	6.7	10.0	6.7	16.7	33.3	3.3	0.0
保見 n=159	100.0	35.2	5.7	7.5	5.0	17.6	49.7	2.5	1.3
猿投 n=10	100.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	10.0	0.0
猿投台 n=21	100.0	38.1	14.3	19.0	14.3	28.6	33.3	9.5	0.0
石野 n=1	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
松平 n=5	100.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0
竜神 n=25	100.0	52.0	16.0	12.0	4.0	12.0	36.0	4.0	0.0
美里 n=34	100.0	44.1	11.8	11.8	8.8	14.7	29.4	8.8	0.0
逢妻 n=42	100.0	59.5	9.5	9.5	4.8	16.7	21.4	2.4	0.0
若園 n=18	100.0	61.1	5.6	22.2	5.6	5.6	11.1	5.6	0.0
梅坪台 n=29	100.0	34.5	10.3	13.8	3.4	24.1	24.1	10.3	0.0
前林 n=7	100.0	85.7	14.3	28.6	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0
益富 n=2	100.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
末野原 n=25	100.0	52.0	20.0	16.0	16.0	20.0	8.0	4.0	0.0
井郷 n=16	100.0	62.5	37.5	6.3	12.5	25.0	18.8	0.0	0.0
藤岡 n=11	100.0	27.3	27.3	9.1	9.1	36.4	36.4	18.2	0.0
藤岡南 n=	100.0	42.9	7.1	14.3	7.1	7.1	21.4	7.1	0.0
小原 n=14	100.0	100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
足助 n=2	100.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
下山 n=2	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
旭 n=2	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
稲武 n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
浄水 n=17	100.0	35.3	11.8	11.8	5.9	17.6	41.2	0.0	0.0

4 日本語を勉強していない理由

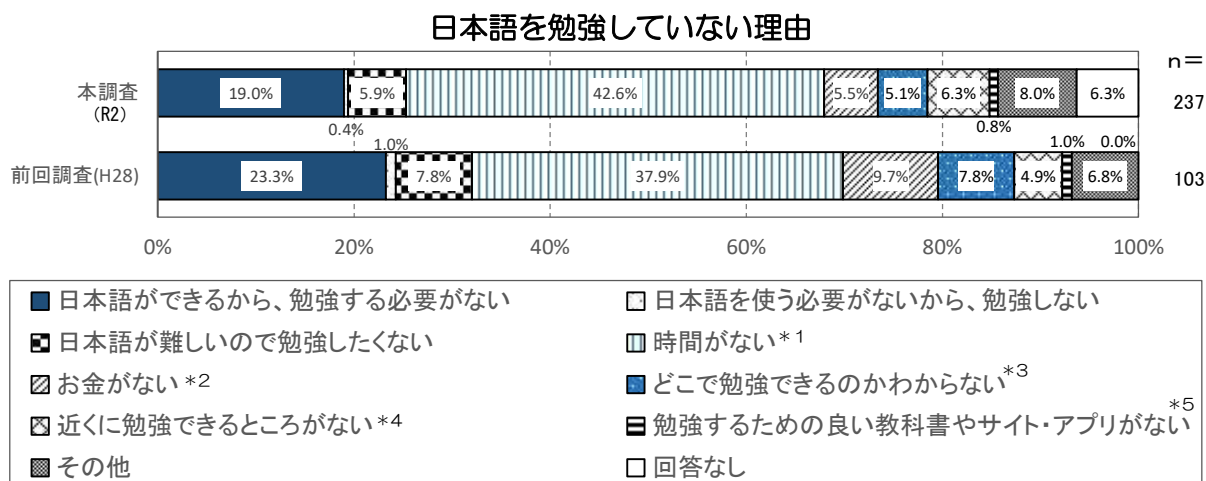
問 23-1 あなたが日本語を勉強していない理由は何ですか。(単数回答)

1) 全体集計結果

○日本語を勉強していない方のその理由について、「時間がない」が42.6%と最も高く、次いで「日本語ができるから、勉強する必要がない」が19.0%、「近くに勉強できるところがない」が6.3%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「日本語ができるから、勉強する必要がない」は4.3ポイント、「お金がない」は4.2ポイント低くなっています。一方で、「時間がない」は4.7ポイント高くなっています。



*1 勉強したいが時間がない

*2 勉強したいがお金がない

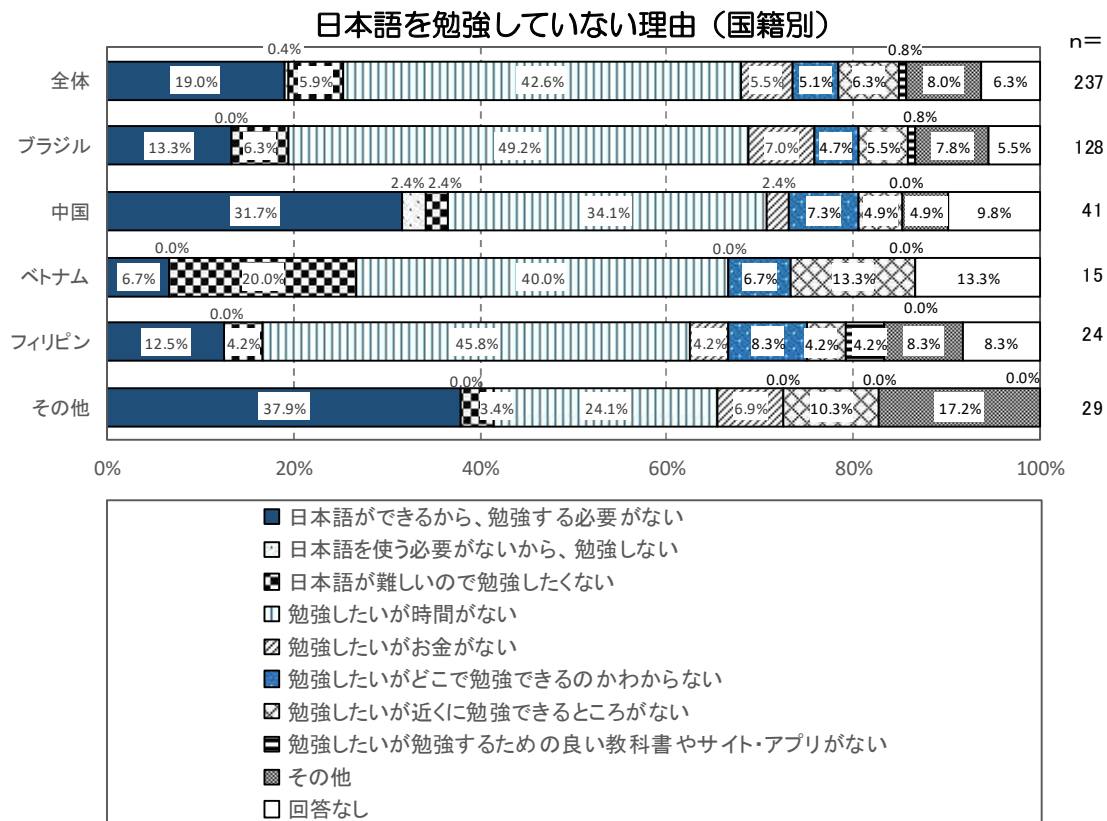
*3 勉強したいがどこで勉強できるのかわからない

*4 勉強したいが近くに勉強できるところがない

*5 勉強したいが勉強するための良い教科書やサイト・アプリがない

3) 国籍別の分析結果

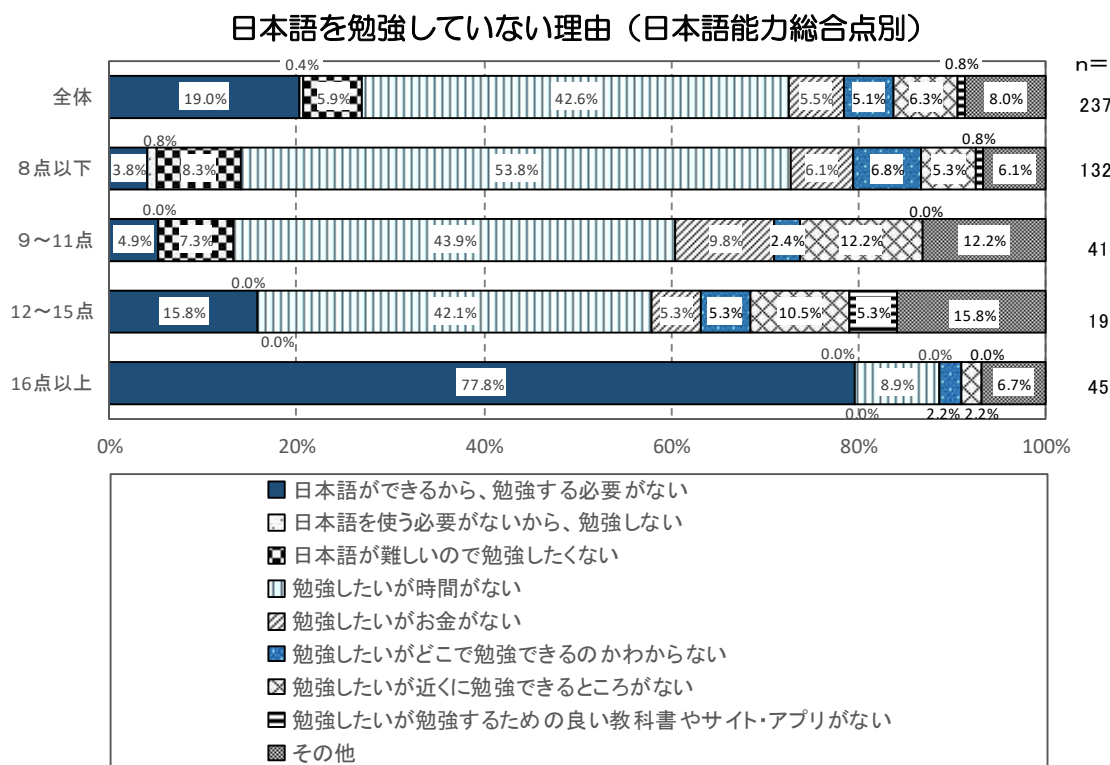
○国籍別にみると、いずれの国も「勉強したいが時間がない」が高くなっています。中国では「日本語ができるから、勉強する必要がない」が31.7%、ベトナムでは、「日本語が難しいので勉強したくない」が20.0%と、他の国に比べて高くなっています。



4) 日本語能力総合点別の分析結果

○日本語能力総合点別にみると、8点以下では「勉強したいが時間がない」が最も高くなっています。一方で16点以上では、「日本語ができるから、勉強する必要がない」の15.8%から77.8%へ、62ポイント高くなっています。

また、11点までは、「日本語が難しいので勉強したくない」の回答が見られますが、12点からは回答が見られません。



5 どんな時に日本語で困るか

問 24 あなたは、どんな時に日本語で困りますか。(複数回答)

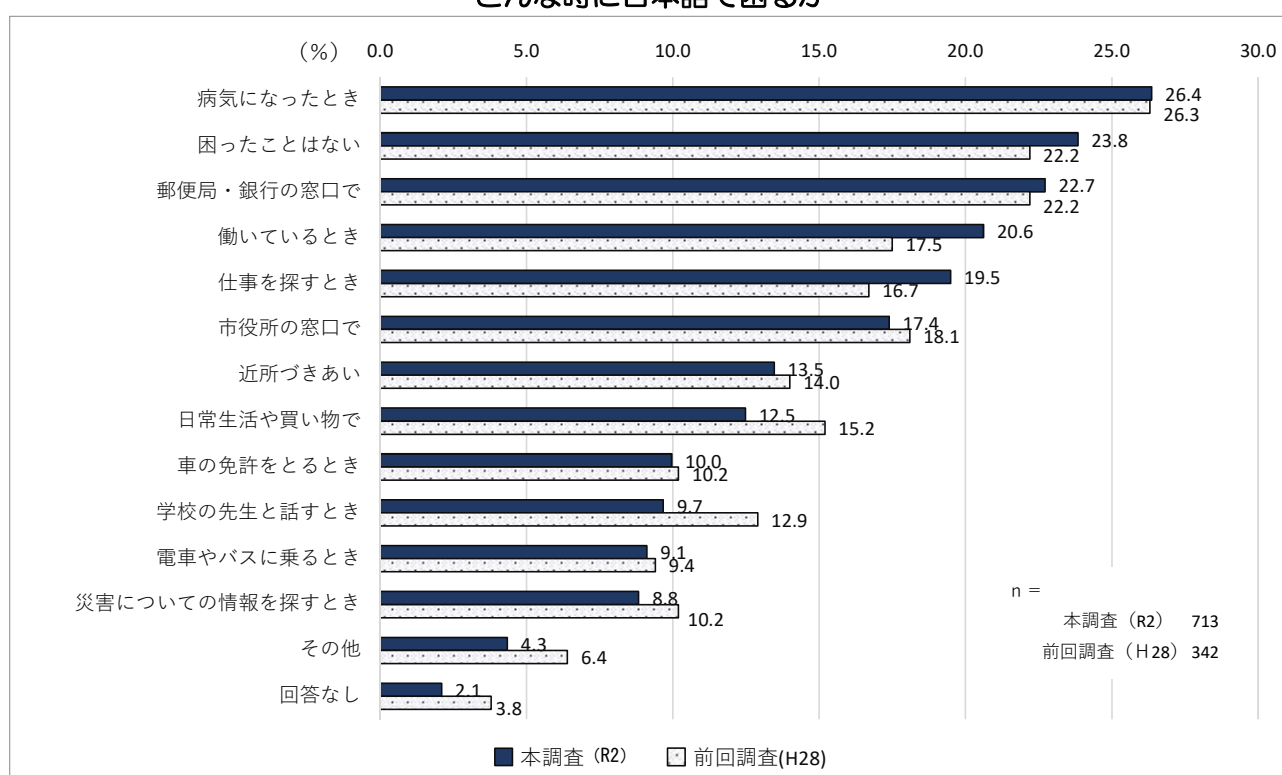
1) 全体集計結果

○どんな時に日本語で困るかについて、「病気になったとき」が26.4%と最も高く、次いで「困ったことはない」が23.8%、「郵便局・銀行の窓口で」が22.7%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「働いているとき」が3.1ポイント、次いで「仕事を探すとき」が2.8ポイント高くなっています。一方、「学校の先生と話すとき」が3.2ポイント、「日常生活や買い物で」が2.7ポイント低くなっています。

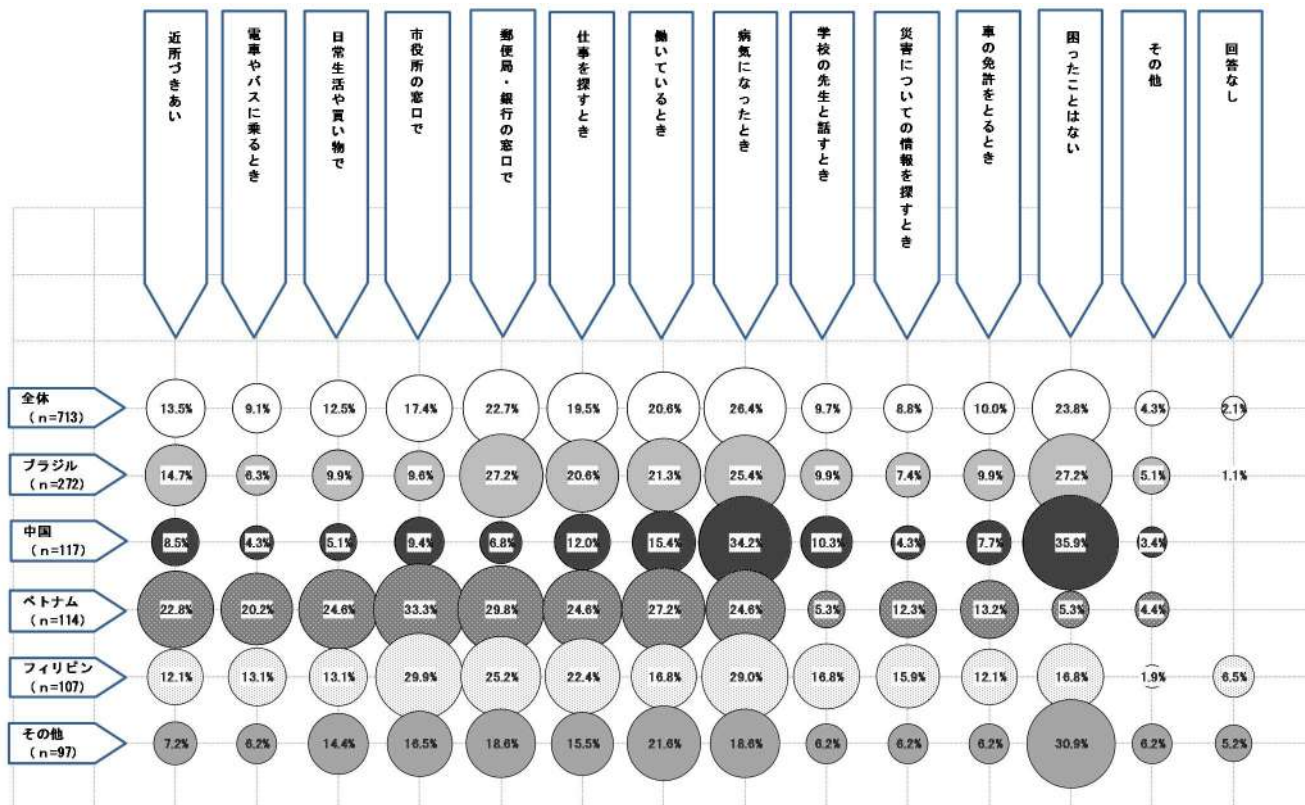
どんな時に日本語で困るか



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジルでは「郵便局・銀行の窓口で」「困ったことはない」が最も高く、「病気になったとき」が続きます。中国では「困ったことはない」が最も高く、「病気になったとき」が続きます。ベトナムとフィリピンは、「市役所の窓口で」が高くなっています。

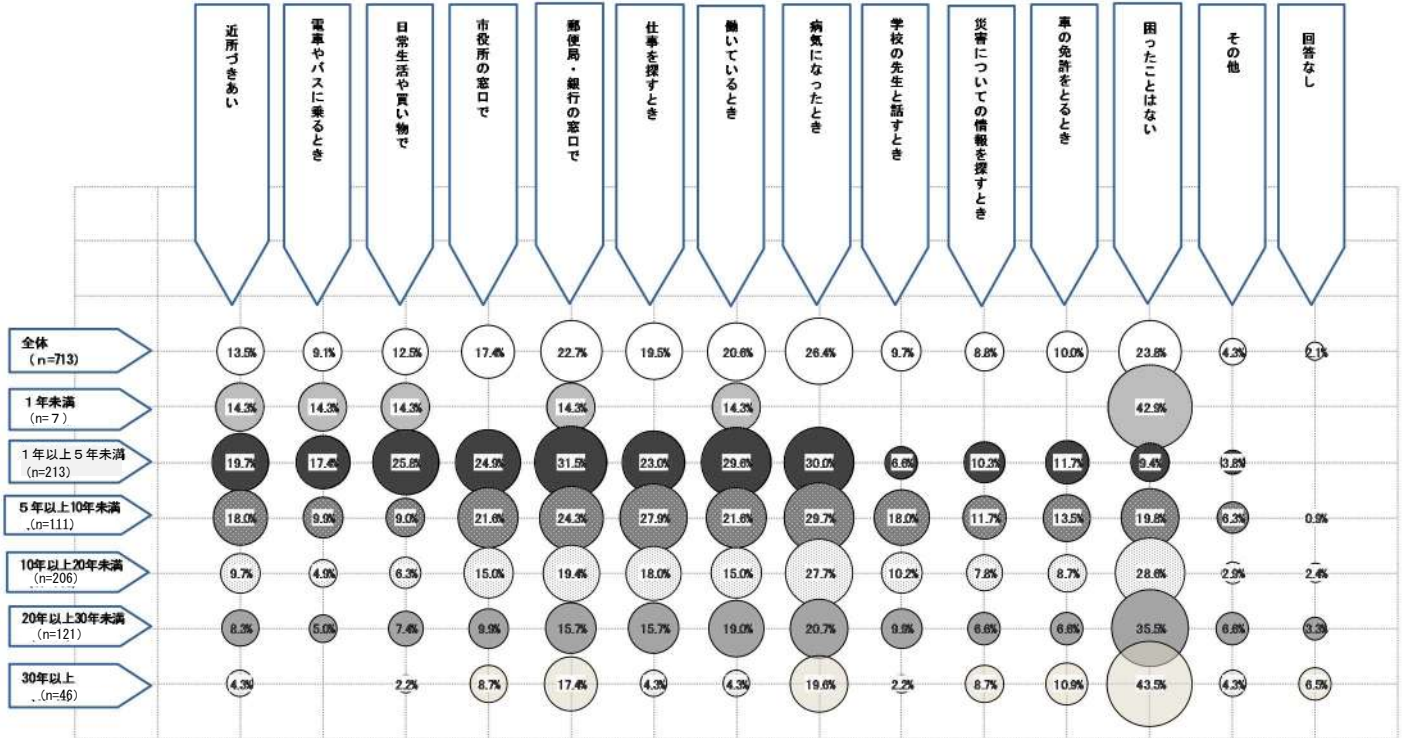
どんな時に日本語で困るか（国籍別）



4) 日本での居住年数の分析結果

○日本での居住年数別にみると、1年未満、10年以上20年未満、20年以上30年未満、30年以上」が、他に比べて高い割合で「困ったことはない」と回答しています。

どんな時に日本語で困るか（居住年数別）



第8章 仕事について

1 仕事の業種

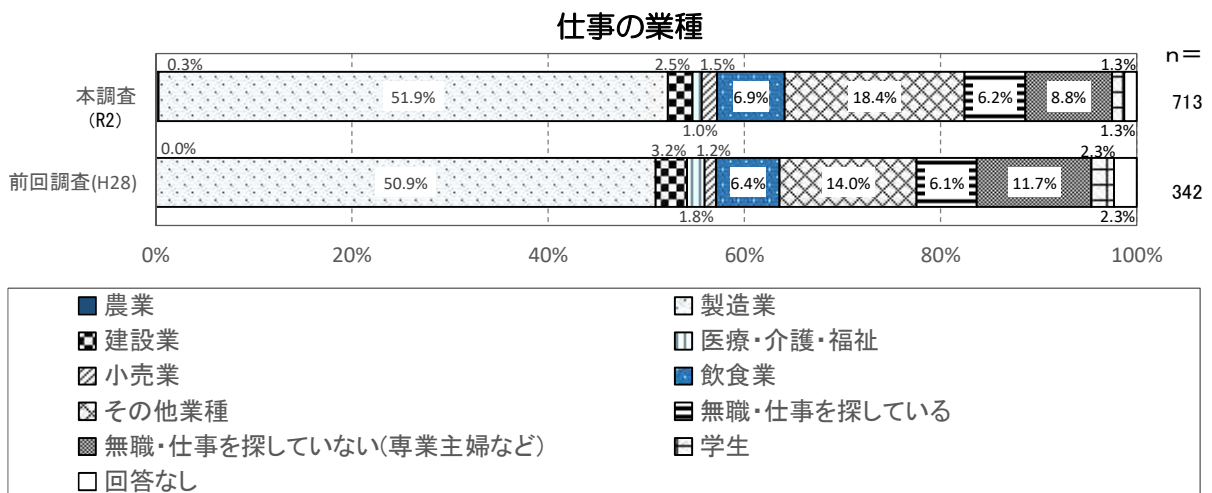
問 25 あなたの現在の仕事は、どのような業種ですか。(単数回答)

1) 全体集計結果

○仕事の業種について、「製造業」が51.9%と最も高く、次いで「その他業種」が18.4%、「無職・仕事を探していない(専業主婦など)」が8.8%となっています。

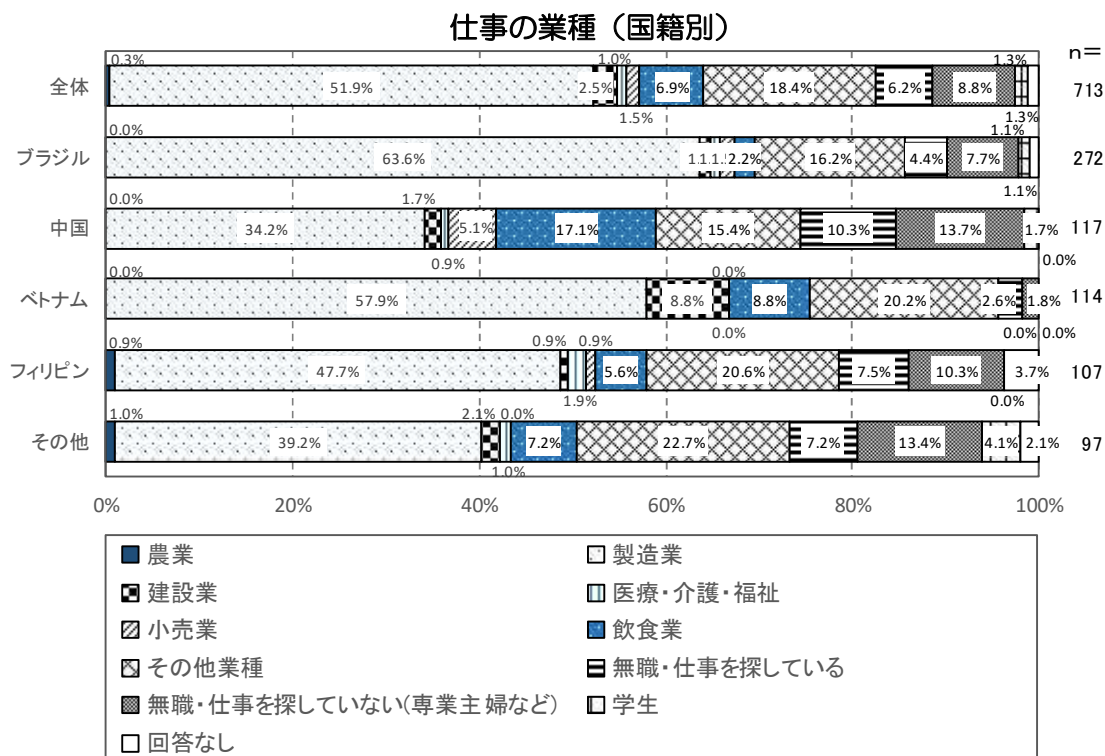
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「その他業種」が4.4ポイント高くなっており、「無職・仕事を探していない(専業主婦など)」が2.9ポイント低くなっています。その他は、大きな変化はありません。



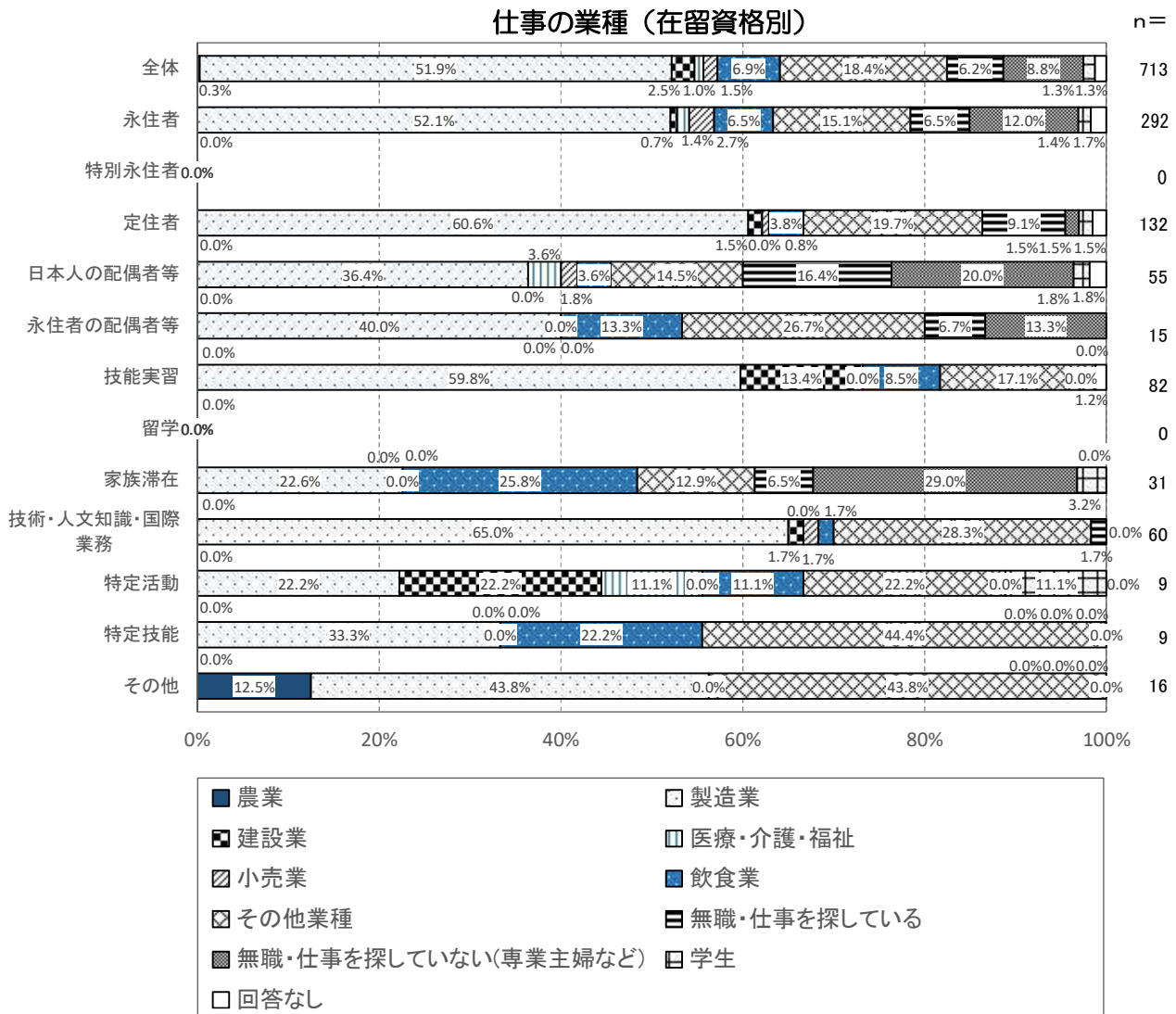
3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、全ての国で「製造業」が最も高くなっています。また、中国では「飲食業」が17.1%と他の国よりも高くなっています。



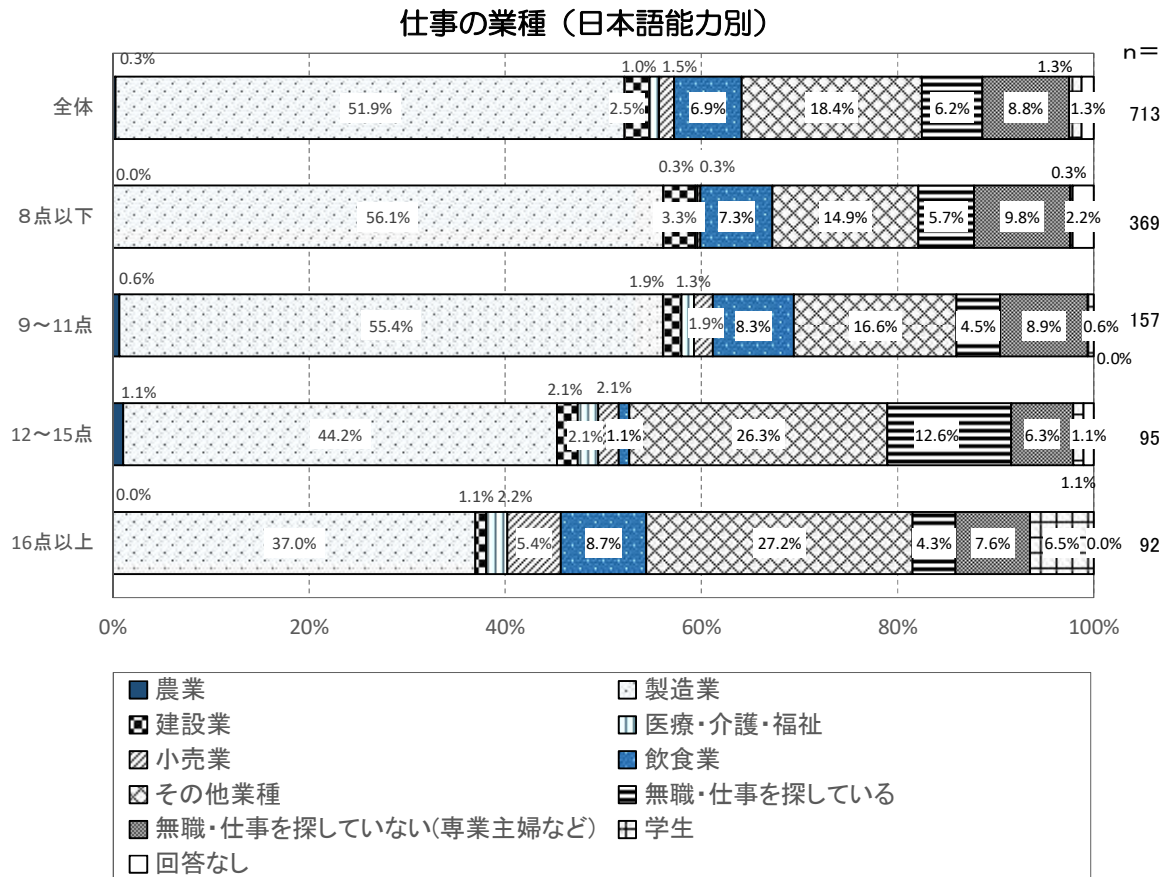
4) 在留資格別の分析結果

○在留資格別にみると、いずれも「製造業」が高くなっています。また、家族滞在では「無職・仕事を探していない(専業主婦など)」が、技術・人文知識・国際業務では「その他業種」が、それぞれ高くなっています。(※n数が10以下であるカテゴリは参考値)



5) 日本語能力別の分析結果

○日本語能力別にみると、いずれの能力帯においても「製造業」が最も高くなっており、おおよそ加点に従って低くなっている一方、「その他業種」がおおよそ加点に従って高くなっています。



2 仕事の雇われ方

問 25-1

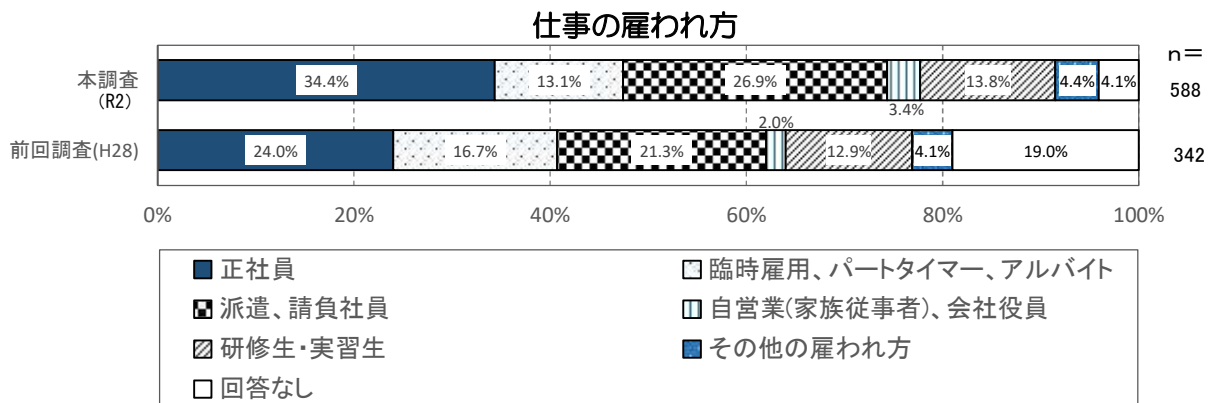
(問 25 で 1~7 を☑した場合) あなたの現在の仕事は、どういう雇われ方ですか。(単数回答)

1) 全体集計結果

○仕事の雇われ方について、「正社員」が 34.4%と最も高く、次いで「派遣、請負社員」が 26.9%、「研修生・実習生」が 13.8%と続いています。

2) 他調査との比較分析結果

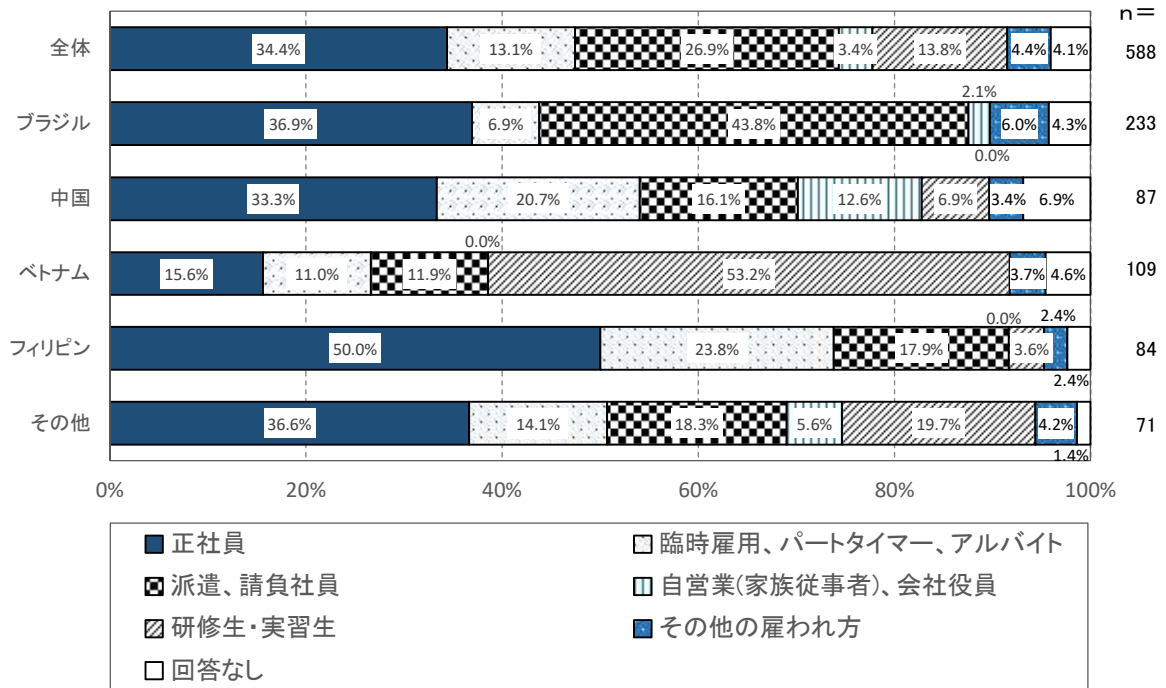
○前回調査と比較すると、「正社員」が 10.4 ポイント、「派遣、請負社員」が 5.6 ポイントと高くなっており、「回答なし」が 14.9 ポイント、「臨時雇用、パートタイマー、アルバイト」が 3.6 ポイント低くなっています。



3) 国籍別の分析結果

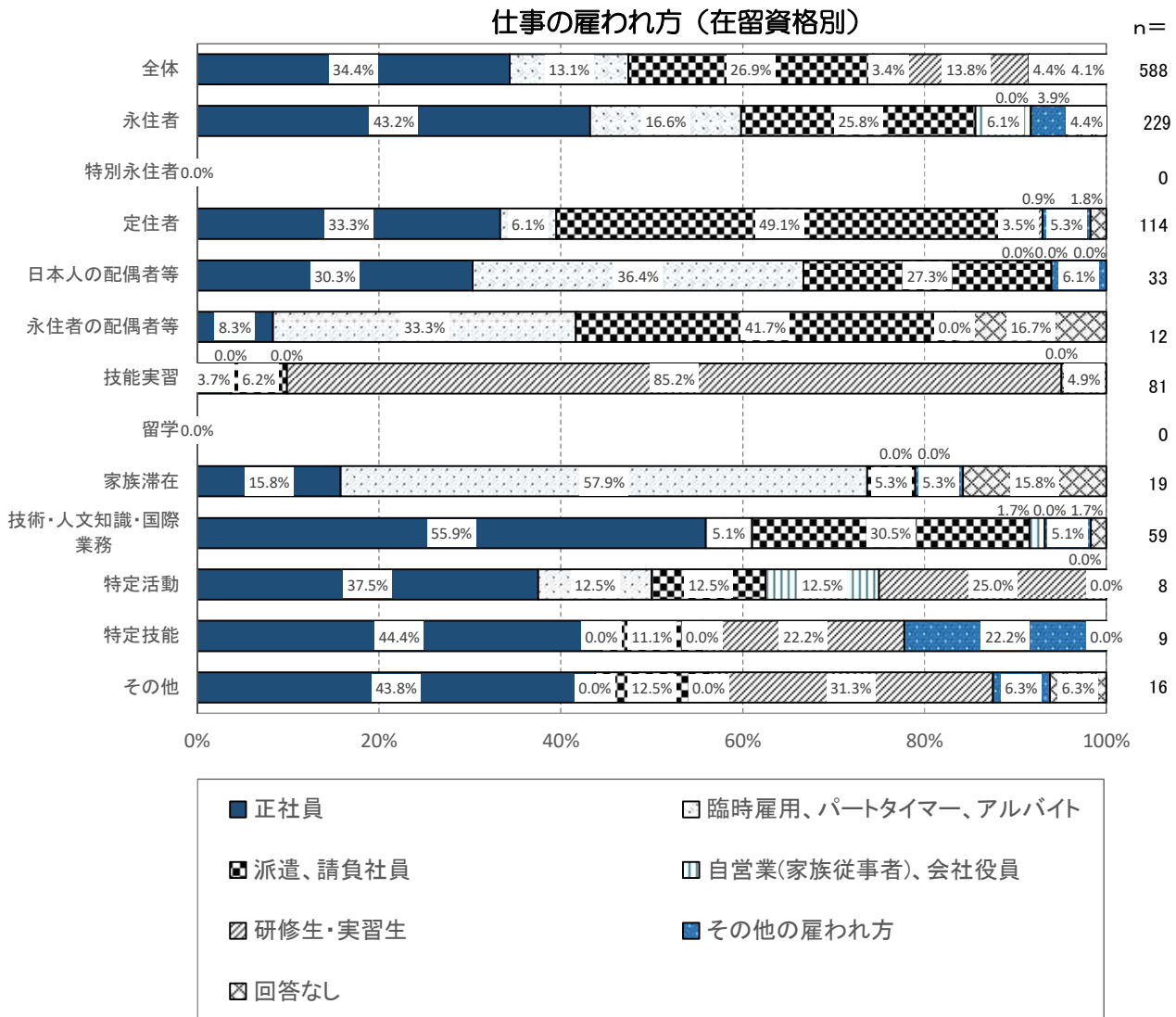
○国籍別にみると、ベトナムの「研修生・実習生」が53.2%と最も高く、次いでフィリピンの「正社員」(50.0%)、ブラジルの「派遣、請負社員」(43.8%)の順で高くなっています。中国を見ると「自営業(家族従事者)、会社役員」が他に比べて高くなっています。

仕事の雇われ方(国籍別)



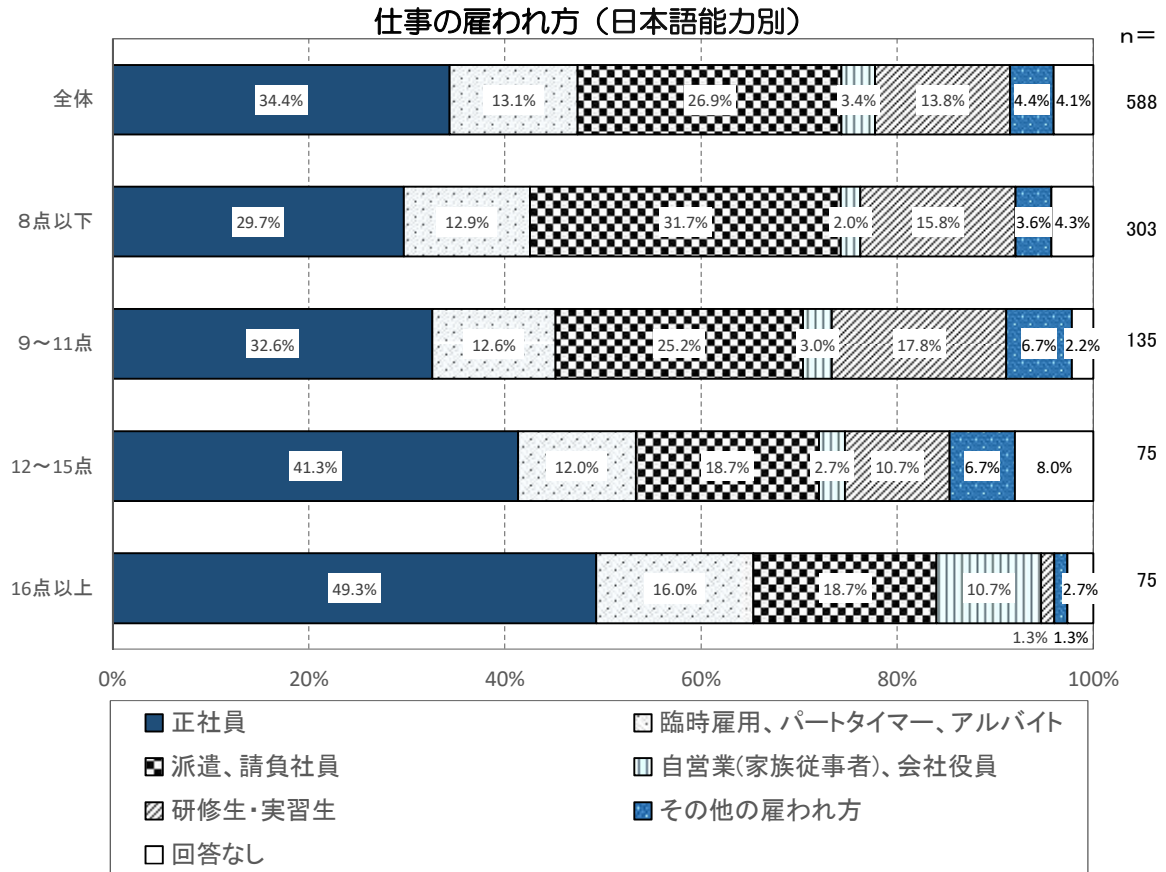
4) 在留資格別の分析結果

○在留資格別にみると、技能実習の「研修生・実習生」が85.2%と最も高く、次いで家族滞在の「臨時雇用、パートタイマー、アルバイト」(57.9%)、技術・人文知識・国際業務の「正社員」(55.9%)の順で高くなっています。(※n数が10以下であるカテゴリは参考値)



5) 日本語能力別の分析結果

○日本語能力別にみると、「正社員」が加点に従って高くなっています。8点以下では「派遣、請負社員」が31.7%と最も高くなっており、「派遣、請負社員」をみるとおおよそ加点に従って低くなっています。



3 求職（失業）期間

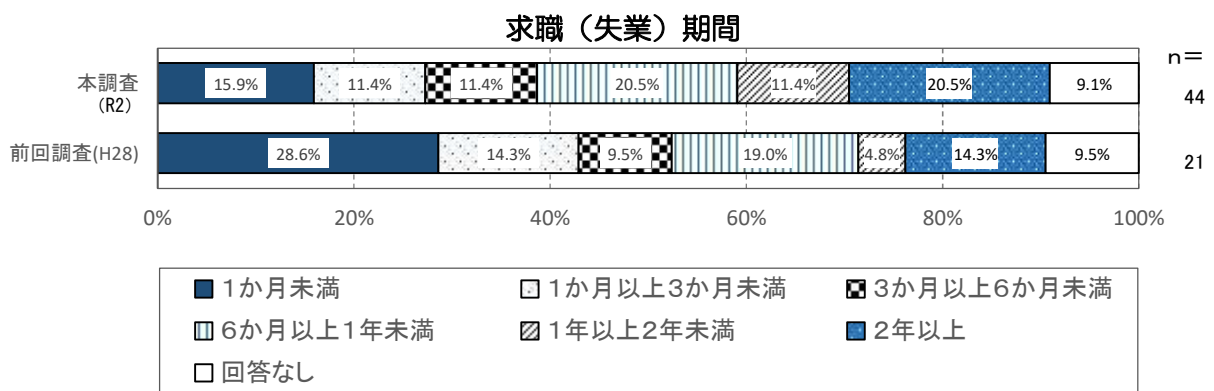
問 25-2 求職中（失業中）の期間を教えてください。（単数回答）

1) 全体集計結果

○無職・仕事を探している方の求職（失業）期間について、「6か月以上1年未満」、「2年以上」がそれぞれ 20.5%と最も高く、次いで「1か月未満」が 15.9%、「1か月以上3か月未満」、「3か月以上6か月未満」、「1年以上2年未満」がそれぞれ 11.4%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「1か月未満」が 12.7 ポイント低くなっており、「1年以上2年未満」が 6.6 ポイント、「2年以上」が 6.2 ポイント、それぞれ高くなっています。



4 現在の仕事に満足しているか

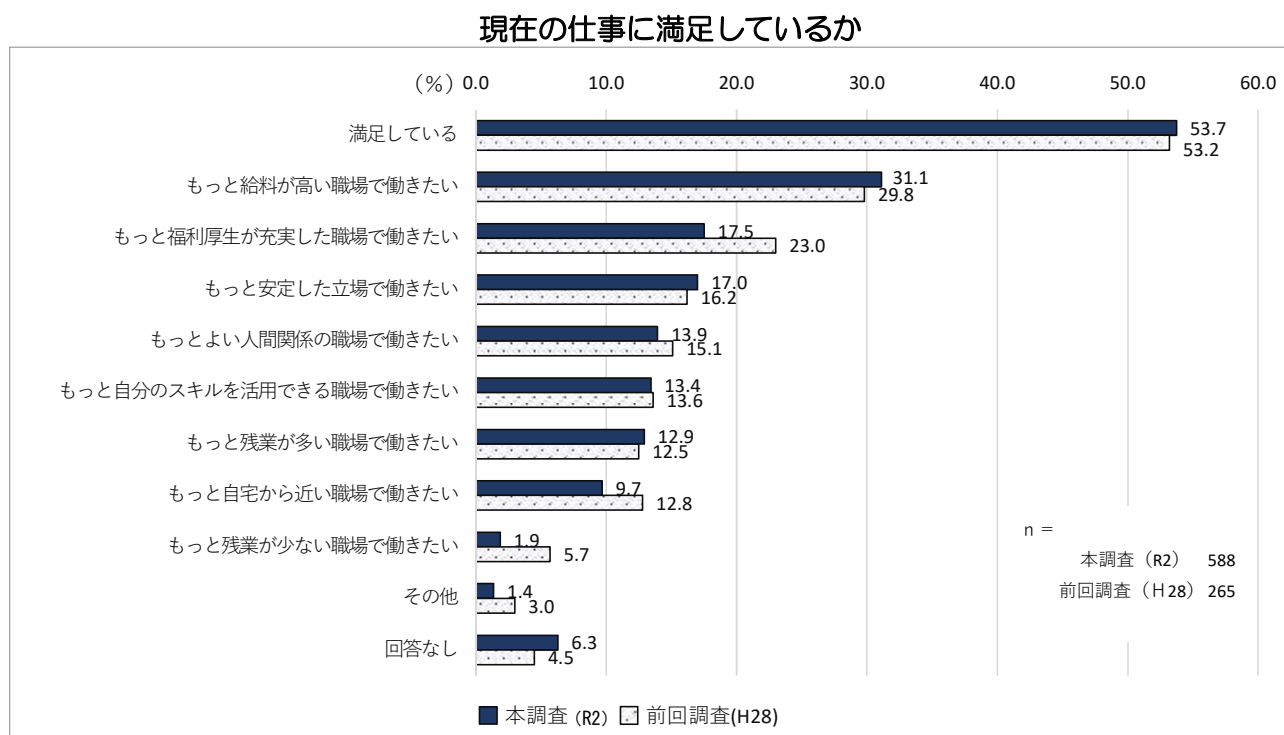
問25-3 あなたは、現在の仕事に満足していますか。(複数回答)

1) 全体集計結果

○仕事をしている方に現在の仕事に満足しているか聞いたところ、「満足している」が53.7%と最も高く、次いで「もっと給料が高い職場で働きたい」が31.1%、「もっと福利厚生が充実した職場で働きたい」が17.5%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

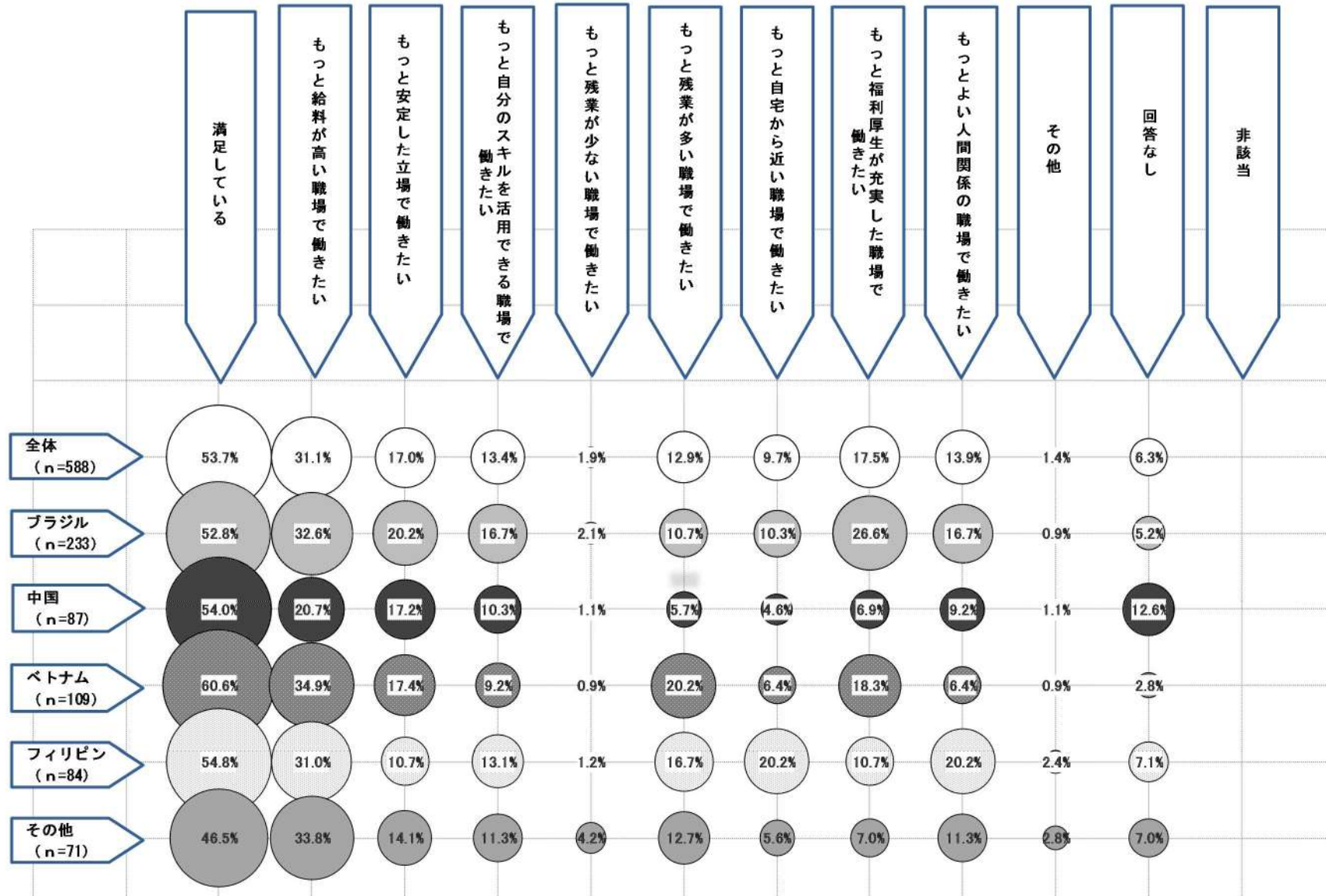
○前回調査と比較すると、「もっと福利厚生が充実した職場で働きたい」が5.5ポイント低く、「もっと残業が少ない職場で働きたい」が3.8ポイント低くなっています。一方、「もっと給料が高い職場で働きたい」は1.3ポイント高くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、その他以外で「満足している」が50%以上と高くなっており、いずれの国においても「もっと残業が少ない職場で働きたい」が5%以下と低くなっています。そのほか、「もっと給料が高い職場で働きたい」も全体的に高くなっています。

現在の仕事に満足しているか（国籍別）

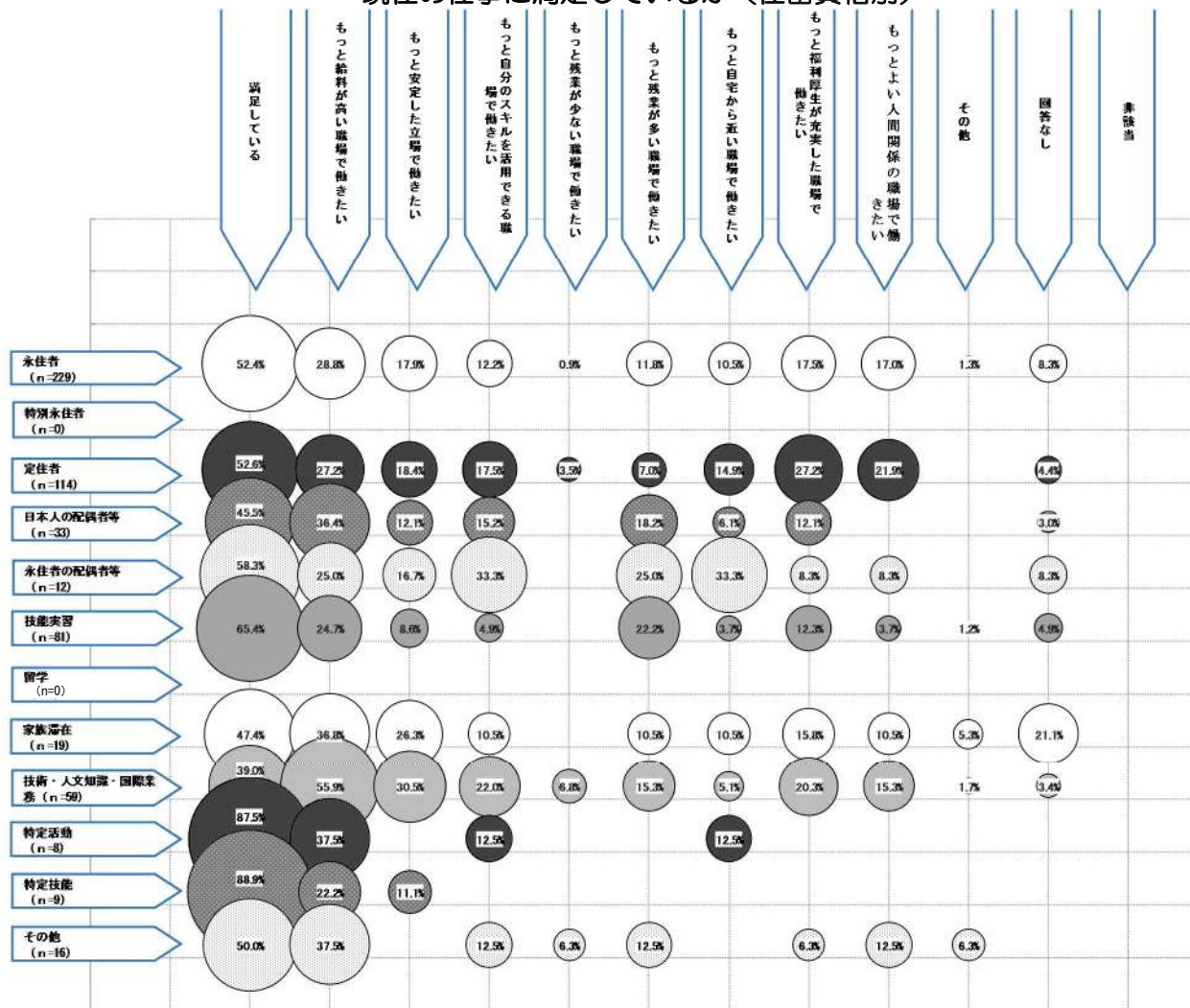


4) 在留資格別の分析結果

○在留資格別にみると、ほとんどの在留資格で「満足している」が最も高くなっていますが、技術・人文知識・国際業務では「もっと給料が高い職場で働きたい」が最も高くなっています。また、ほとんどの在留資格で「もっと給料が高い職場で働きたい」が高くなっていますが、永住者の配偶者等では「もっと自分のスキルを活用できる職場で働きたい」、「もっと自宅から近い職場で働きたい」がより高くなっています。

(※n数が10以下であるカテゴリは参考値)

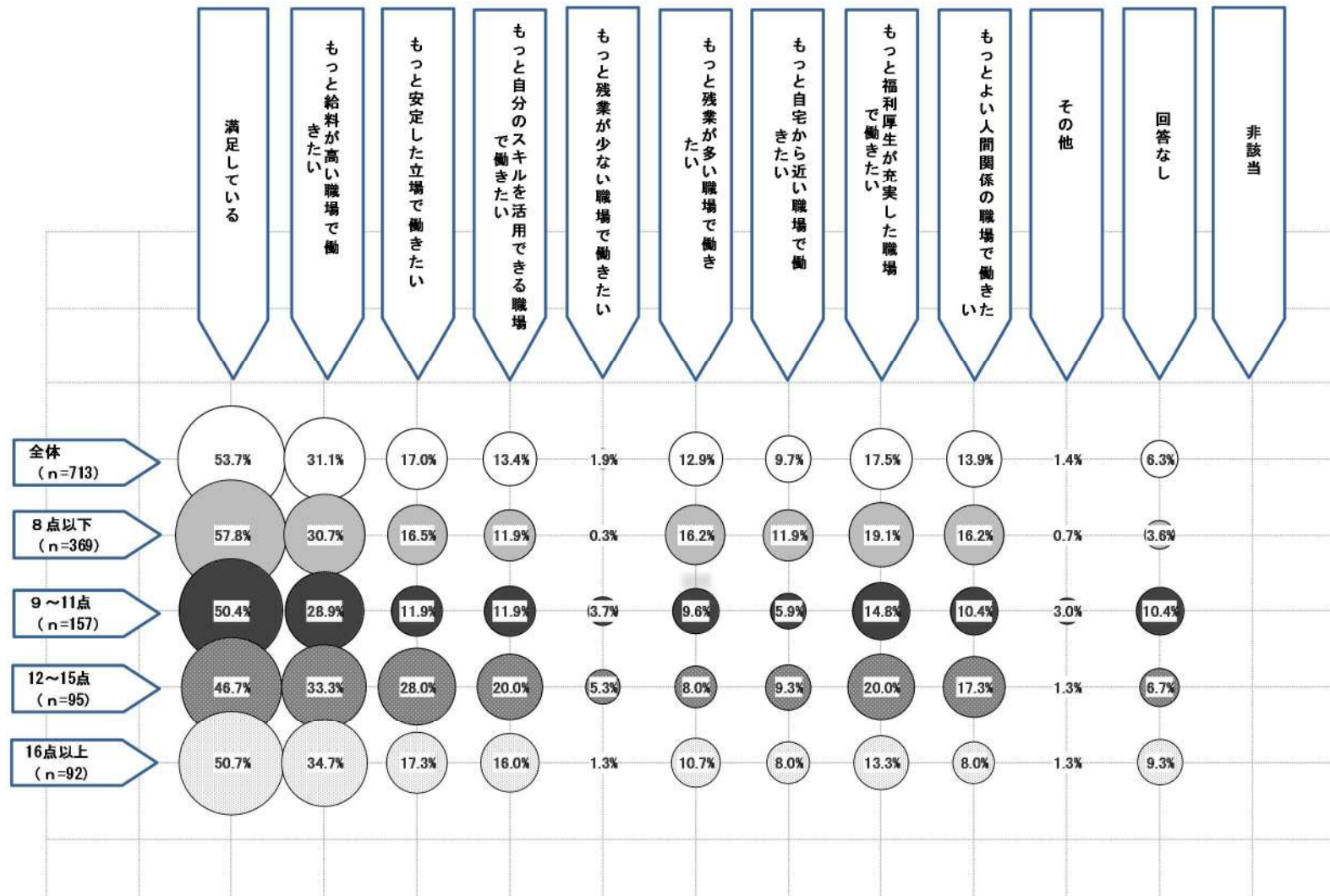
現在の仕事に満足しているか（在留資格別）



5) 日本語能力別の分析結果

○日本語能力別にみると、全ての点数で「満足している」が最も高く、次いで「もっと給料が高い職場で働きたい」が高くなっています。

現在の仕事に満足しているか（日本語能力別）



第9章 防災について

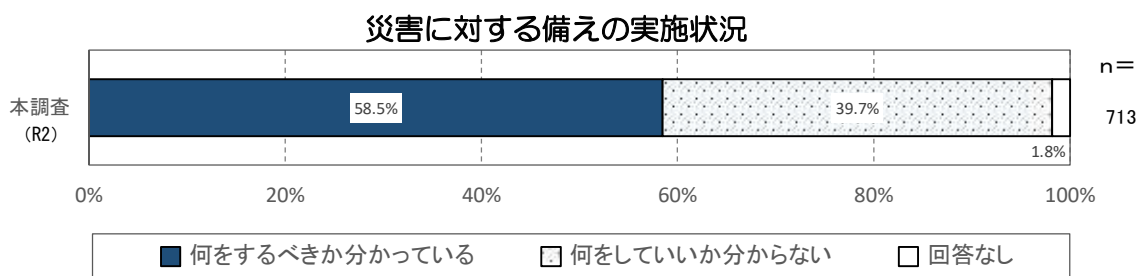
1 災害に対する備えの実施状況

問26

あなたは、地震や風水害が発生した際に、避難する場所やどのような行動をとるべきか分かっていますか？（単数回答）

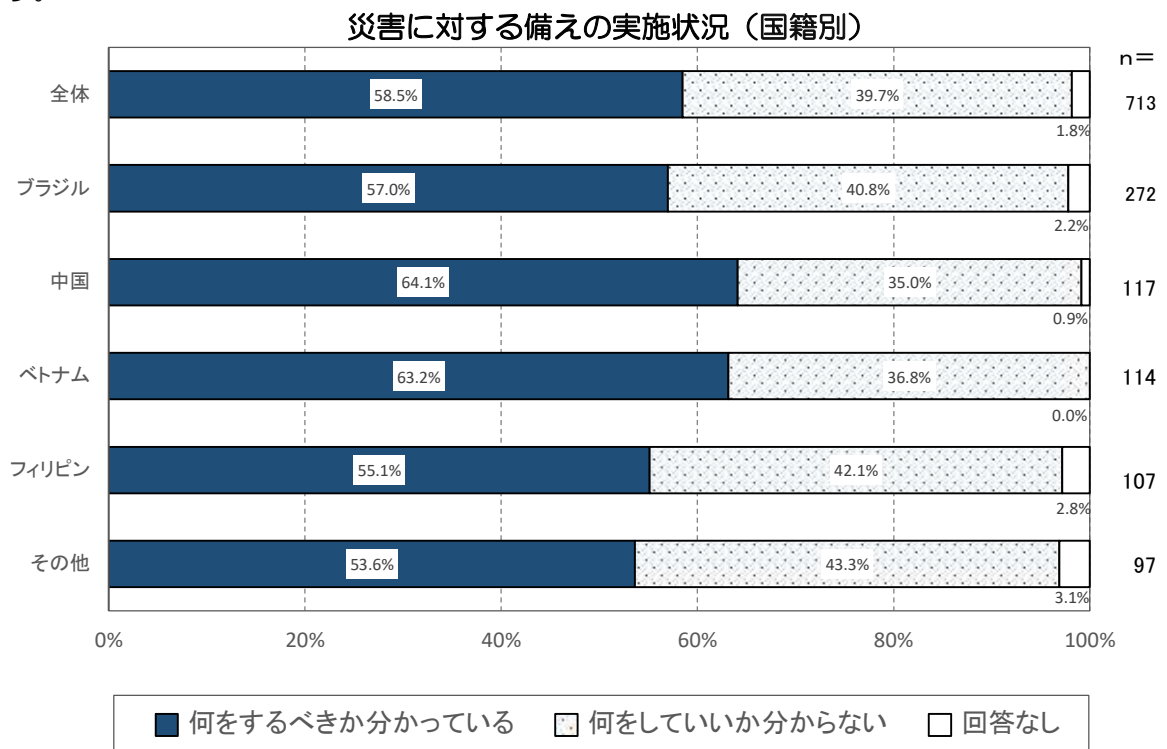
1) 全体集計結果

○災害に対する備えの実施状況について、「何をすべきかわかっている」が58.5%、「何をしたいのかわからない」が39.7%となっています。



2) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、全ての国で「何をすべきかわかっている」が50%以上と高くなっています。



2 災害に対する備えの内容

問 27 あなたは災害に対してどのような対策をしていますか。(複数回答)

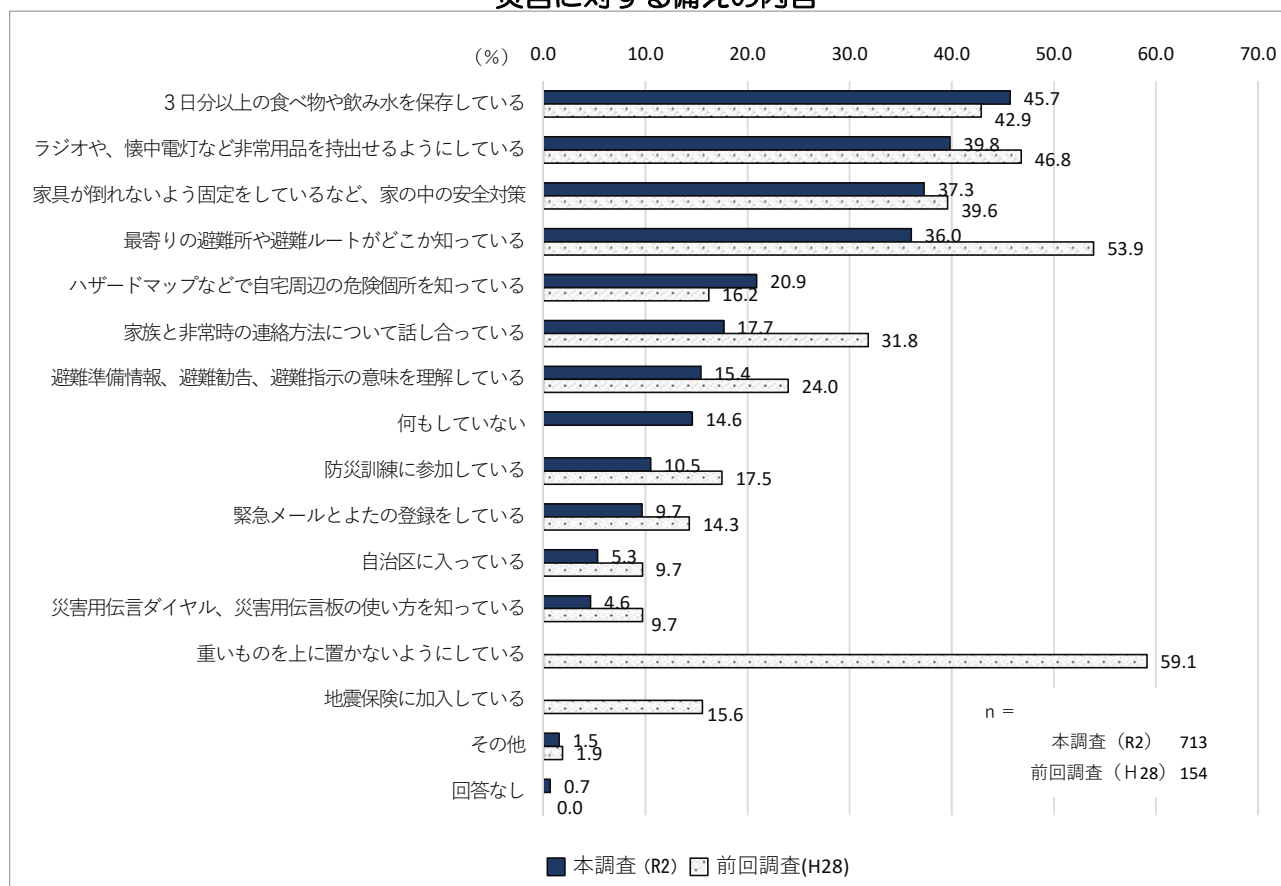
1) 全体集計結果

○「3日以上上の食べ物や飲み水を保存している」45.7%と最も高く、次いで「ラジオや、懐中電灯など非常用品を持出せるようにしている」が39.8%、「家具が倒れないよう固定をしているなど、家の中の安全対策」が37.3%、「最寄りの避難所や避難ルートがどこか知っている」が36.0%、「ハザードマップなどで自宅周辺の危険箇所を知っている」が20.9%と続いています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比べると、「最寄りの避難所や避難ルートがどこか知っている」が17.9ポイント、「家族と非常時の連絡方法について話し合っている」が14.1ポイント低くなっており、「ハザードマップなどで自宅周辺の危険箇所を話しあっている」が4.7ポイント、「3日以上上の食べ物や飲み水を保存している」が2.8ポイント高くなっています。

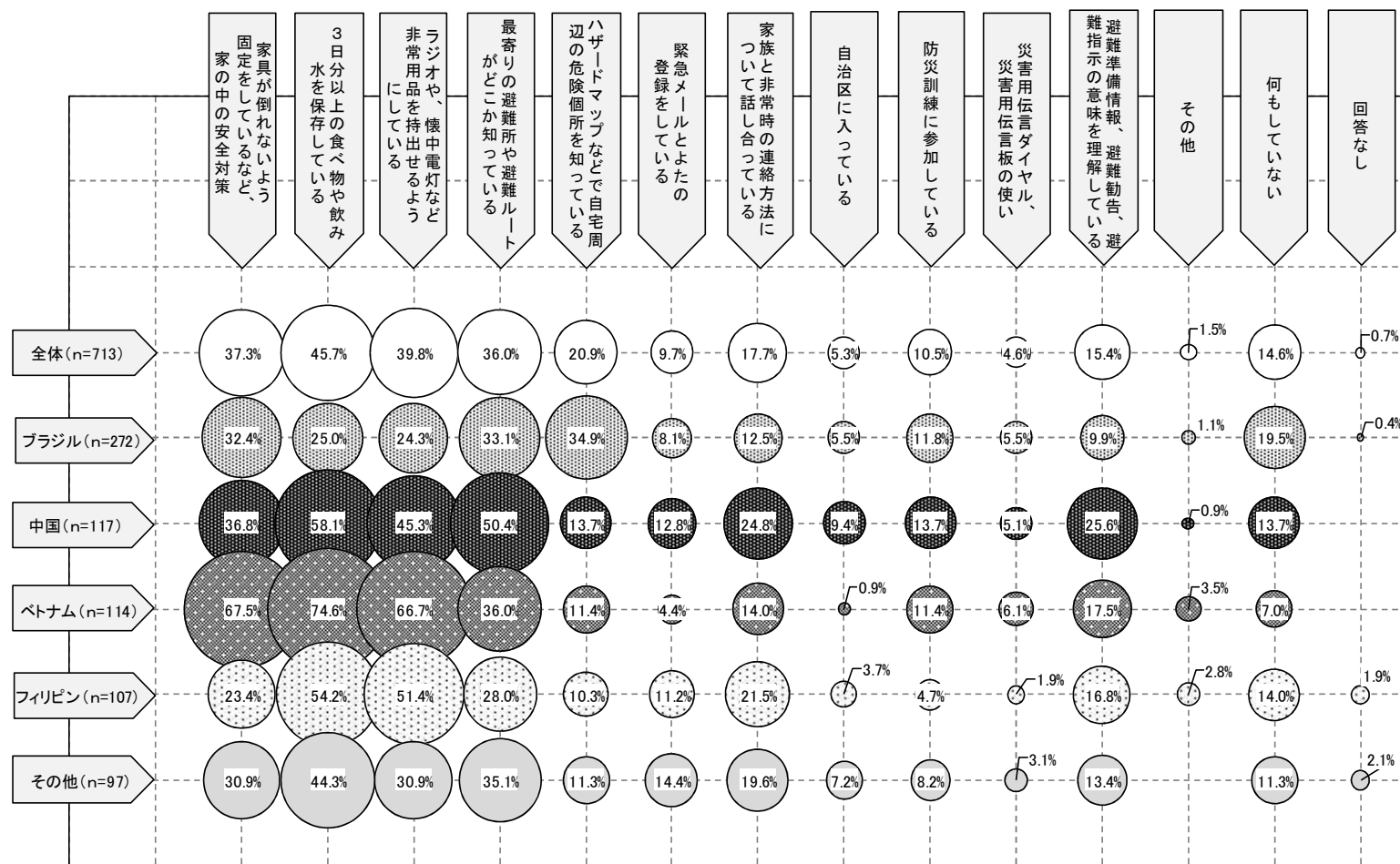
災害に対する備えの内容



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ベトナムの「3日以上のお食べ物や飲み水を保存している」が最も高くなっています。ブラジルでは「ハザードマップなどで自宅周辺の危険個所を知っている」が、中国では「避難準備情報、避難勧告、避難指示の意味を理解している」が他の国に比べて高くなっており、フィリピンでは「家具が倒れないよう固定をしているなど、家の中の安全対策」が他の国に比べて低くなっています。

災害に対する備えの内容（国籍別）



4) 居住地区別の分析結果

○居住地区別にみると、全体的に「3日分以上の食べ物や飲み水を保存している」が高くなっています。また、地区によって「ラジオや、懐中電灯など非常用品を持出せるようにしている」も高くなっています。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）

災害に対する備えの内容（居住地区別）

(%)	合計	家具が倒れないよう固定をしているなど、家の中の安全対策	3日分以上の食べ物や飲み水を保存している	ラジオや、懐中電灯など非常用品を持出せるようにしている	最寄りの避難所や避難ルートがどこか知っている	周辺の危険箇所を知っている	ハザードマップなどで自宅周辺の危険箇所を知っている	緊急メールとよだの登録をしている	家族と非常時の連絡方法について話し合っている	自治区に入っている	防災訓練に参加している	災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板の使い方を知っている	避難用伝言ダイヤル、避難指示の意味を理解している	避難準備情報、避難勧告	その他	何もしていない	回答なし
全体 n=713	100.0	37.3	45.7	39.8	36.0	20.9	9.7	17.7	5.3	10.5	4.6	15.4	1.5	14.6	0.7		
崇化館 n=35	100.0	45.7	62.9	48.6	37.1	17.1	14.3	25.7	2.9	5.7	2.9	14.3	0.0	8.6	0.0		
朝日丘 n=31	100.0	35.5	48.4	38.7	35.5	19.4	12.9	19.4	3.2	6.5	0.0	12.9	0.0	12.9	0.0		
豊南 n=31	100.0	35.5	35.5	51.6	35.5	12.9	29.0	16.1	6.5	19.4	3.2	19.4	3.2	6.5	3.2		
高橋 n=45	100.0	40.0	44.4	40.0	40.0	17.8	6.7	20.0	6.7	11.1	2.2	15.6	0.0	22.2	0.0		
上郷 n=25	100.0	56.0	56.0	52.0	48.0	20.0	4.0	24.0	4.0	8.0	12.0	24.0	0.0	0.0	4.0		
高岡 n=30	100.0	26.7	43.3	26.7	20.0	10.0	3.3	10.0	10.0	6.7	3.3	6.7	0.0	13.3	0.0		
保見 n=159	100.0	34.0	34.6	27.7	33.3	34.0	4.4	16.4	3.1	14.5	6.9	10.7	1.9	15.7	0.0		
猿投 n=10	100.0	20.0	30.0	20.0	10.0	10.0	0.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0		
猿投台 n=21	100.0	14.3	61.9	57.1	38.1	23.8	9.5	19.0	0.0	4.8	0.0	28.6	0.0	19.0	4.8		
石野 n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
松平 n=5	100.0	20.0	60.0	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0		
竜神 n=25	100.0	40.0	56.0	48.0	24.0	8.0	12.0	16.0	0.0	4.0	0.0	12.0	4.0	16.0	0.0		
美里 n=34	100.0	38.2	50.0	44.1	32.4	17.6	17.6	14.7	2.9	14.7	5.9	14.7	5.9	11.8	0.0		
逢妻 n=42	100.0	45.2	54.8	50.0	40.5	19.0	9.5	11.9	7.1	14.3	9.5	28.6	2.4	16.7	0.0		
若園 n=18	100.0	61.1	66.7	61.1	33.3	16.7	0.0	27.8	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	22.2	0.0		
梅坪台 n=29	100.0	51.7	41.4	48.3	41.4	20.7	6.9	20.7	10.3	3.4	6.9	17.2	0.0	10.3	0.0		
前林 n=7	100.0	14.3	42.9	42.9	42.9	14.3	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0		
益富 n=2	100.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
末野原 n=25	100.0	36.0	52.0	40.0	48.0	12.0	12.0	16.0	4.0	4.0	8.0	4.0	0.0	16.0	0.0		
井郷 n=16	100.0	50.0	50.0	31.3	68.8	50.0	12.5	18.8	6.3	12.5	12.5	18.8	0.0	6.3	0.0		
藤岡 n=11	100.0	9.1	36.4	36.4	36.4	9.1	9.1	27.3	27.3	18.2	0.0	27.3	0.0	18.2	0.0		
藤岡南 n=	100.0	35.7	64.3	35.7	21.4	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	0.0	7.1	0.0	21.4	0.0		
小原 n=14	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0		
足助 n=2	100.0	50.0	50.0	50.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0		
下山 n=2	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0		
旭 n=2	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0		
稲武 n=1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
浄水 n=17	100.0	29.4	41.2	47.1	17.6	11.8	23.5	29.4	0.0	5.9	0.0	23.5	0.0	0.0	5.9		

5) 住居の種類別の分析結果

○住居の種類別にみると、「3日以上のお食べ物や飲み水を保存している」が複数の住居の種類で高くなっています。また、県営住宅、市営住宅では「最寄りの避難所や避難ルートがどこか知っている」が、公団住宅、その他では「家具が倒れないよう固定をしているなど、家の中の安全対策」がそれぞれ高くなっており、学生寮、会社の社宅・社員寮では「ハザードマップなどで自宅周辺の危険個所を知っている」が他に比べて低くなっています。

災害に対する備えの内容（住居の種類別）

(%)	合計	家具が倒れないよう固定をしているなど、家の中の安全対策	3日以上のお食べ物や飲み水を保存している	ラジオや、懐中電灯など非常用品を持出せるようにしている	最寄りの避難所や避難ルートがどこか知っている	ハザードマップなどで自宅周辺の危険個所を知っている	緊急メールとよだの登録をしている	家族と非常時の連絡方法について話し合っている	自治区に入っている	防災訓練に参加している	災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板の使い方を知っている	避難準備情報、避難勧告、避難指示の意味を理解している	その他	何もしていない	回答なし
全体 n=713	100.0	37.3	45.7	39.8	36.0	20.9	9.7	17.7	5.3	10.5	4.6	15.4	1.5	14.6	0.7
県営住宅、市営住宅 n=129	100.0	35.7	34.9	33.3	44.2	29.5	12.4	20.9	3.9	12.4	7.0	10.9	0.0	21.7	0.0
公団住宅 n=106	100.0	36.8	36.8	33.0	28.3	25.5	3.8	12.3	2.8	10.4	4.7	11.3	2.8	17.0	0.0
民間の賃貸住宅 n=188	100.0	34.6	44.7	38.8	30.3	16.5	9.0	17.6	2.7	8.0	2.7	14.9	0.5	17.0	0.0
学生寮、会社の社宅・社員寮 n=94	100.0	44.7	59.6	46.8	31.9	9.6	9.6	13.8	2.1	10.6	4.3	17.0	3.2	7.4	3.2
持ち家（一戸建て住宅） n=115	100.0	28.7	48.7	43.5	47.0	22.6	13.0	21.7	14.8	11.3	4.3	22.6	1.7	12.2	0.9
持ち家（マンション） n=58	100.0	48.3	55.2	46.6	37.9	24.1	10.3	22.4	10.3	10.3	3.4	15.5	1.7	6.9	0.0
その他 n=18	100.0	61.1	61.1	55.6	33.3	16.7	5.6	11.1	0.0	16.7	16.7	27.8	5.6	5.6	0.0

3 備えをしていない理由

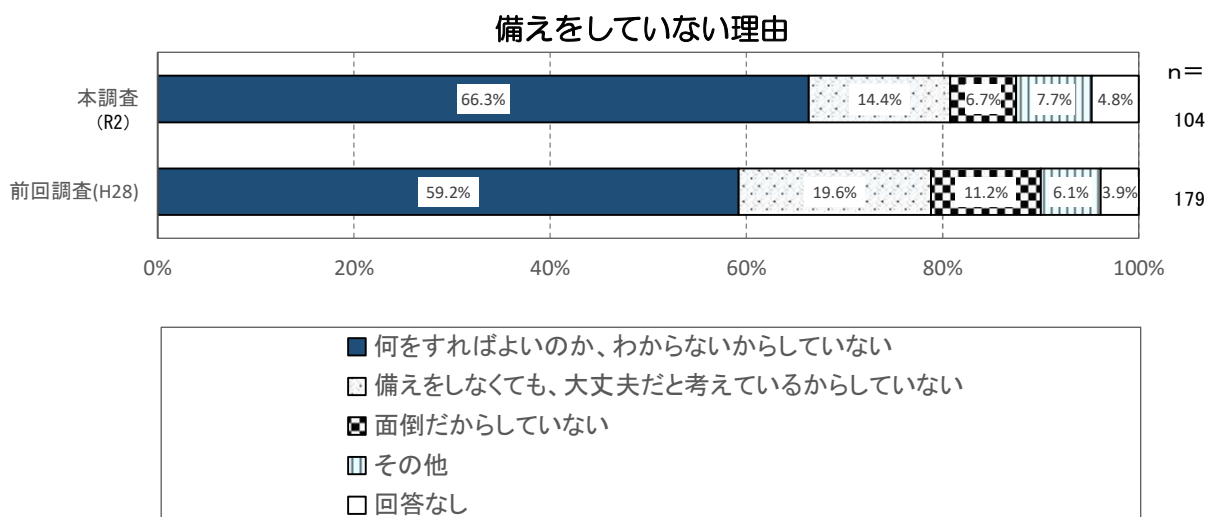
問27-1 何もしていないのは何故ですか。(単数回答)

1) 全体集計結果

○災害に対して何もしていない方にその理由を聞いたところ、「何をすればよいのか、わからないからしていない」が66.3%と最も高くなっており、次いで「備えをしなくても、大丈夫だと考えているからしていない」が14.4%、「面倒だからしていない」が6.7%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比べて、「何をすればよいのか、わからないからしていない」が7.1ポイント高くなっており、「備えをしなくても、大丈夫だと考えているからしていない」が5.2ポイント、「面倒だからしていない」が4.5ポイント低くなっています。

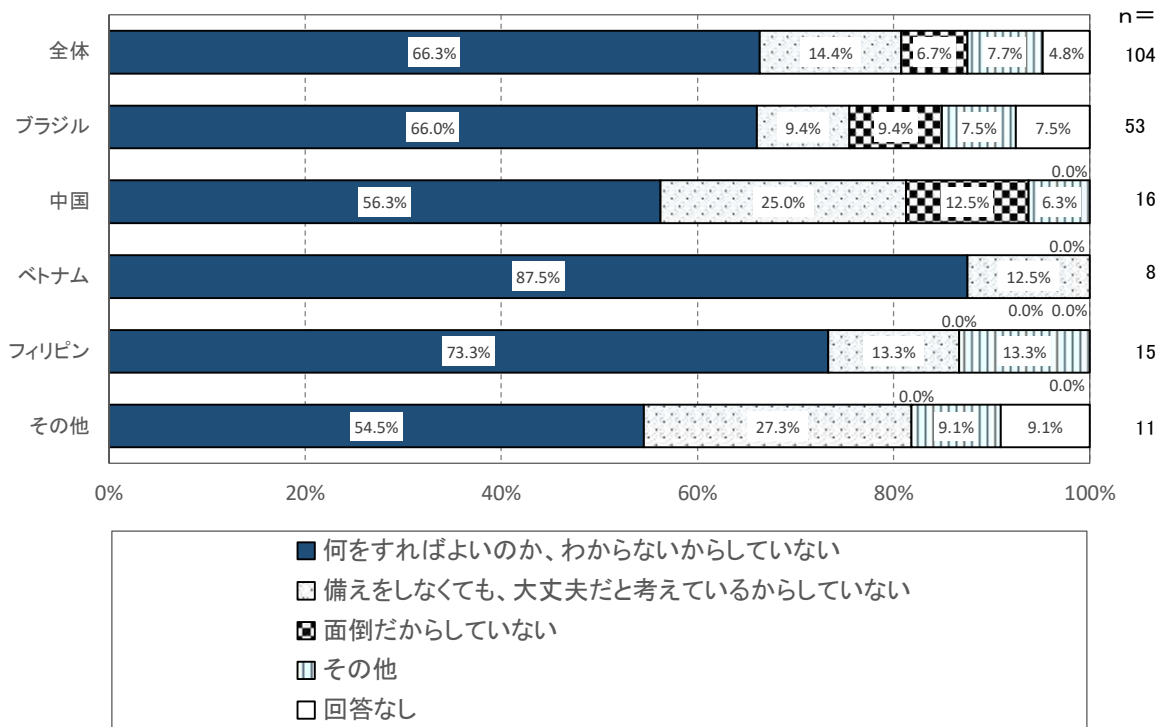


3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、いずれの国においても「何をすればよいのか、わからないからしていない」が最も高くなっており、特にベトナムでは85%以上となっています。

(※n数が10以下であるカテゴリは参考値)

備えをしていない理由(国籍別)



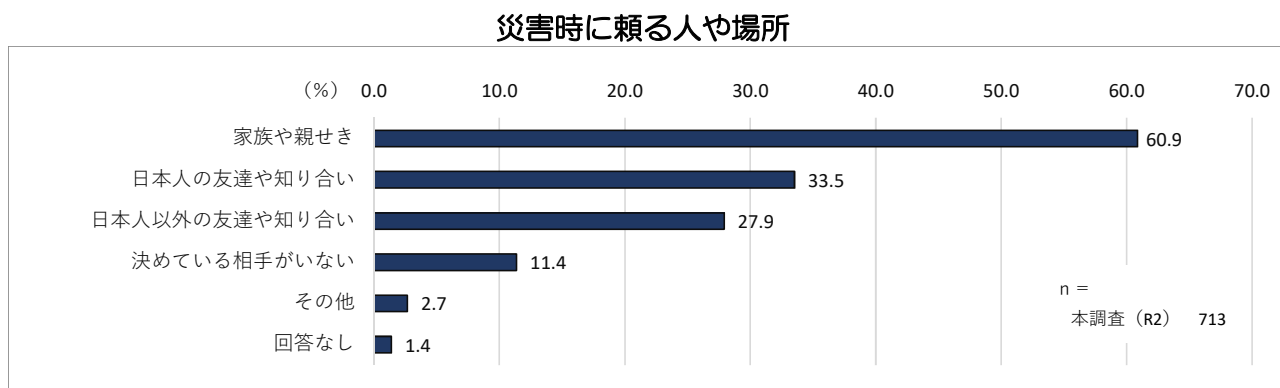
4 災害時に頼る人や場所

問28

あなたが、災害時に頼る人として決めている人は誰ですか。
(複数回答)

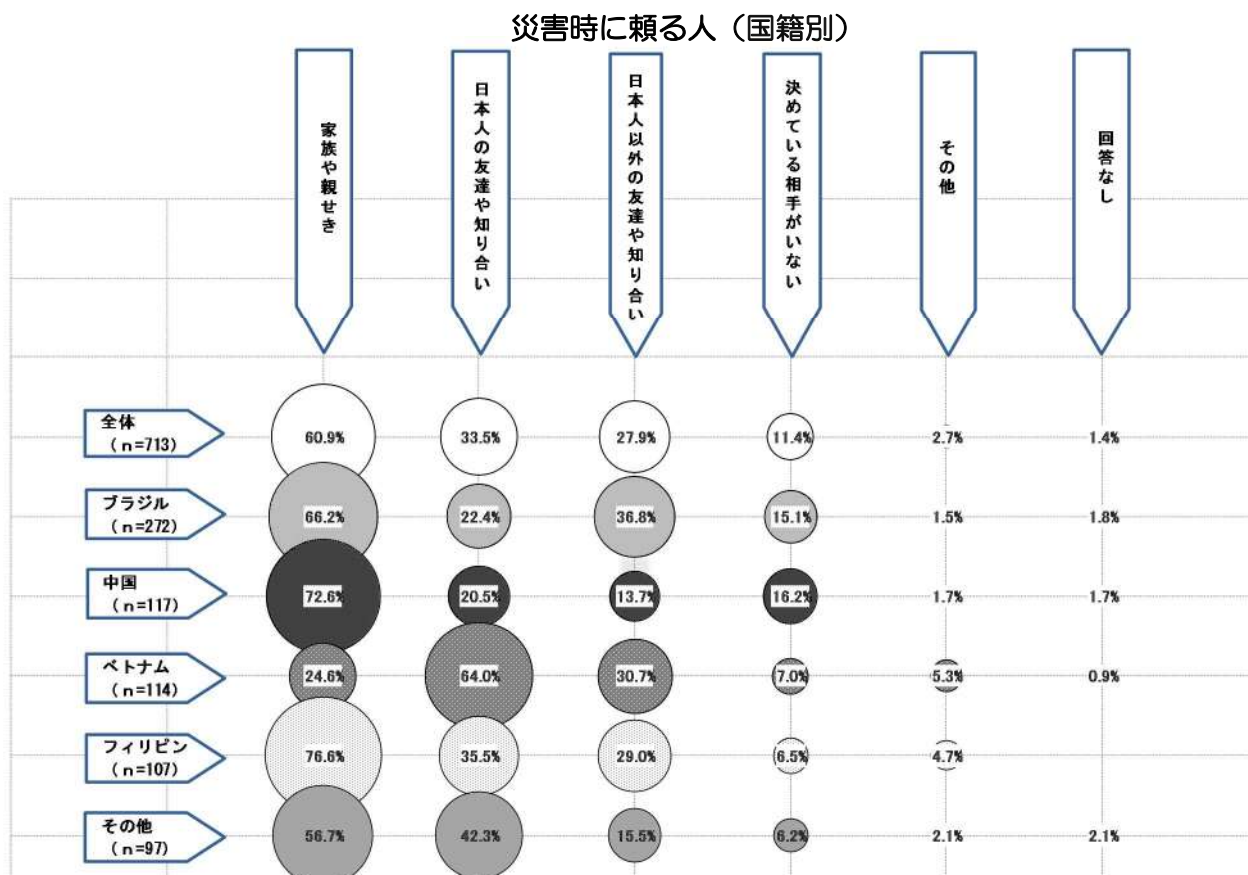
1) 全体集計結果

○災害時に頼る人について、「家族や親せき」が60.9%と最も高く、次いで「日本人の友達や知り合い」が33.5%となっています。



2) 国籍別の分析結果

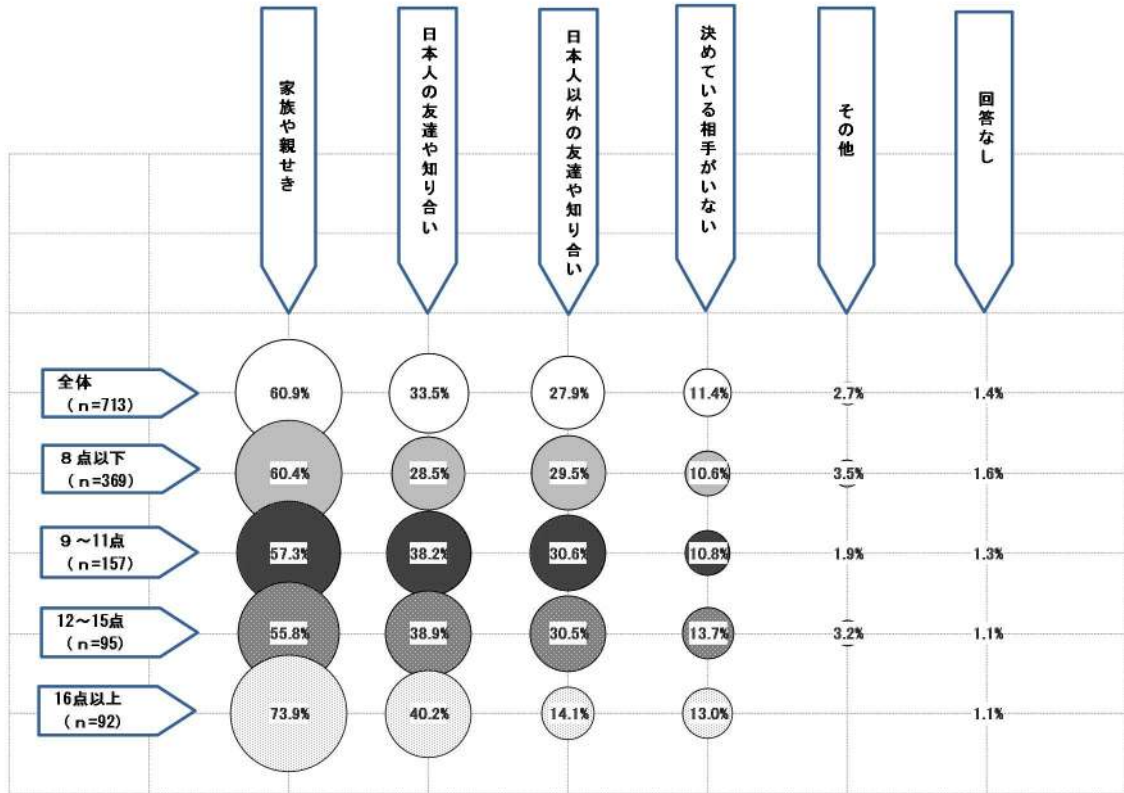
○国籍別にみると、ほとんどの国で「家族や親せき」が高くなっている一方、ベトナムでは「日本人の友達や知り合い」が最も高くなっています。



3) 日本語能力別の分析結果

○日本語能力別にみると、どの能力別も「家族や親戚」、「日本人の友達や知り合い」、「日本人以外の友達や知り合い」、「決めている相手がない」の順で高くなっています。

災害時に頼る人（日本語能力別）



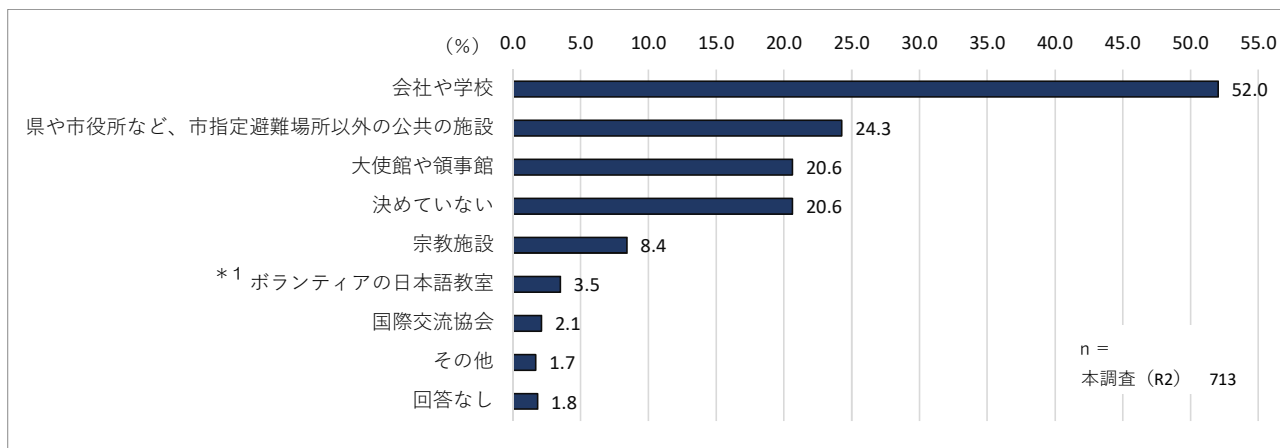
問29

あなたが、災害時に最寄りの市指定避難所以外で避難する場所や助けを求める場所として決めているところはどこですか。(複数回答)

1) 全体集計結果

○災害時に最寄りの市指定避難所以外で避難する場所や助けを求める場所について、「会社や学校」が52.0%と最も高く、次いで「県や市役所など、市指定避難場所以外の公共の施設」が24.3%、「大使館や領事館」、「決めていない」がそれぞれ20.6%と続いています。

災害時に避難する場所や助けを求める場所

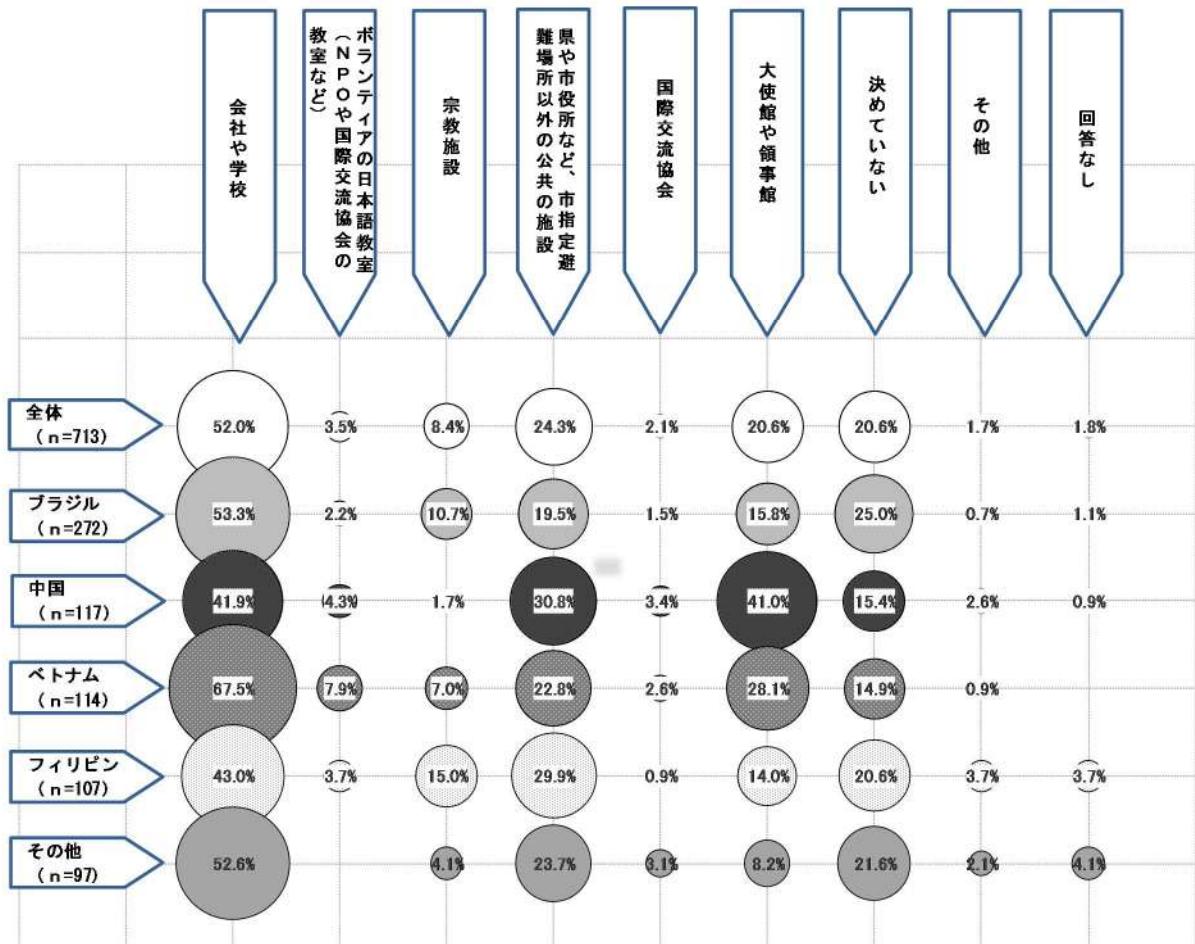


*1 ボランティアの日本語教室 (NPOや国際交流協会の教室など)

2) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、全ての国で「会社や学校」が最も高くなっています。次いで、ブラジルでは「決めていない」が、中国とベトナムでは「大使館や領事館」が、フィリピン、その他では「県や市役所など、市指定避難場所以外の公共の施設」が高くなっており、どの国でも「決めていない」がおおよそ15%以上となっています。

災害時に避難する場所や助けを求める場所（国籍別）



3) 居住地区別の分析結果

○居住地区別にみると、ほとんどの地区で「会社や学校」が高くなっており、崇化館では「県や市役所など、市指定避難場所以外の公共の施設」が、若園では「決めていない」が高くなっています。（※n数が10以下であるカテゴリは参考値）

災害時に避難する場所や助けを求める場所（居住地区別）

(%)	合計	会社や学校	流協会の教室など 教室（NPOや国際交 ボランティアの日本語	宗教施設	県や市役所など、市指 定避難場所以外の公共 の施設	国際交流協会	大使館や領事館	決めていない	その他	回答なし
全体 n=713	100.0	52.0	3.5	8.4	24.3	2.1	20.6	20.6	1.7	1.8
崇化館 n=35	100.0	25.7	0.0	0.0	40.0	0.0	37.1	17.1	2.9	0.0
朝日丘 n=31	100.0	48.4	3.2	16.1	35.5	0.0	29.0	12.9	3.2	0.0
豊南 n=31	100.0	48.4	9.7	3.2	32.3	3.2	12.9	29.0	3.2	3.2
高橋 n=45	100.0	37.8	0.0	11.1	28.9	0.0	22.2	22.2	4.4	2.2
上郷 n=25	100.0	72.0	0.0	4.0	8.0	0.0	8.0	12.0	0.0	4.0
高岡 n=30	100.0	43.3	3.3	16.7	20.0	0.0	13.3	23.3	0.0	6.7
保見 n=159	100.0	52.2	4.4	10.7	17.6	2.5	15.1	25.8	0.6	1.3
猿投 n=10	100.0	60.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	20.0	10.0	10.0
猿投台 n=21	100.0	57.1	0.0	9.5	9.5	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0
石野 n=1	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
松平 n=5	100.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
竜神 n=25	100.0	48.0	4.0	4.0	44.0	4.0	24.0	20.0	0.0	0.0
美里 n=34	100.0	44.1	5.9	17.6	23.5	0.0	26.5	17.6	5.9	0.0
逢妻 n=42	100.0	64.3	4.8	9.5	28.6	0.0	33.3	4.8	4.8	0.0
若園 n=18	100.0	44.4	5.6	5.6	22.2	5.6	22.2	44.4	0.0	0.0
梅坪台 n=29	100.0	69.0	0.0	3.4	20.7	3.4	13.8	17.2	3.4	0.0
前林 n=7	100.0	71.4	0.0	14.3	42.9	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
益富 n=2	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
末野原 n=25	100.0	68.0	4.0	4.0	16.0	0.0	36.0	4.0	0.0	4.0
井郷 n=16	100.0	62.5	6.3	0.0	31.3	6.3	31.3	18.8	0.0	0.0
藤岡 n=11	100.0	45.5	9.1	9.1	36.4	0.0	27.3	18.2	0.0	0.0
藤岡南 n=	100.0	57.1	0.0	7.1	7.1	7.1	21.4	21.4	0.0	0.0
小原 n=14	100.0	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
足助 n=2	100.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
下山 n=2	100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
旭 n=2	100.0	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0
稲武 n=1	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
浄水 n=17	100.0	52.9	5.9	5.9	35.3	0.0	17.6	23.5	0.0	0.0

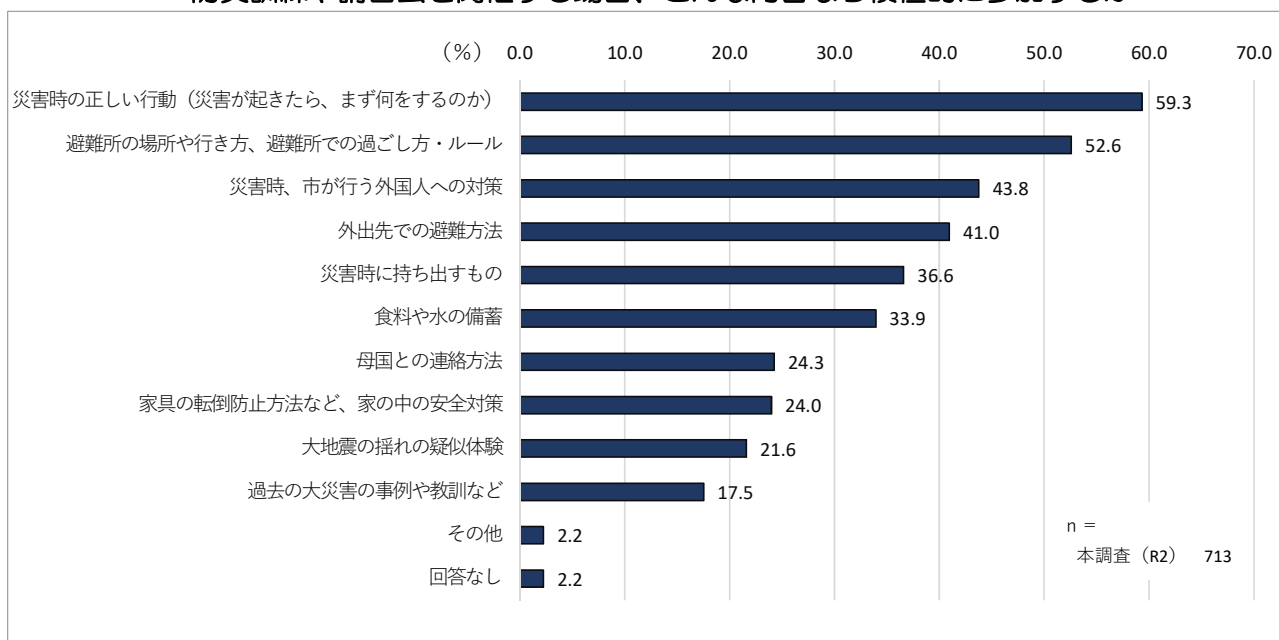
問30

あなたは、多言語または分かりやすい日本語で防災訓練や講習会を開催する場合、どんな内容なら積極的に参加しますか？（複数回答）

1) 全体集計結果

○「災害時の正しい行動（災害が起きたら、まず何をするのか）」が59.3%と最も高く、次いで「避難所の場所や行き方、避難所での過ごし方・ルール」が52.6%、「災害時、市が行う外国人への対策」が43.8%と続いています。

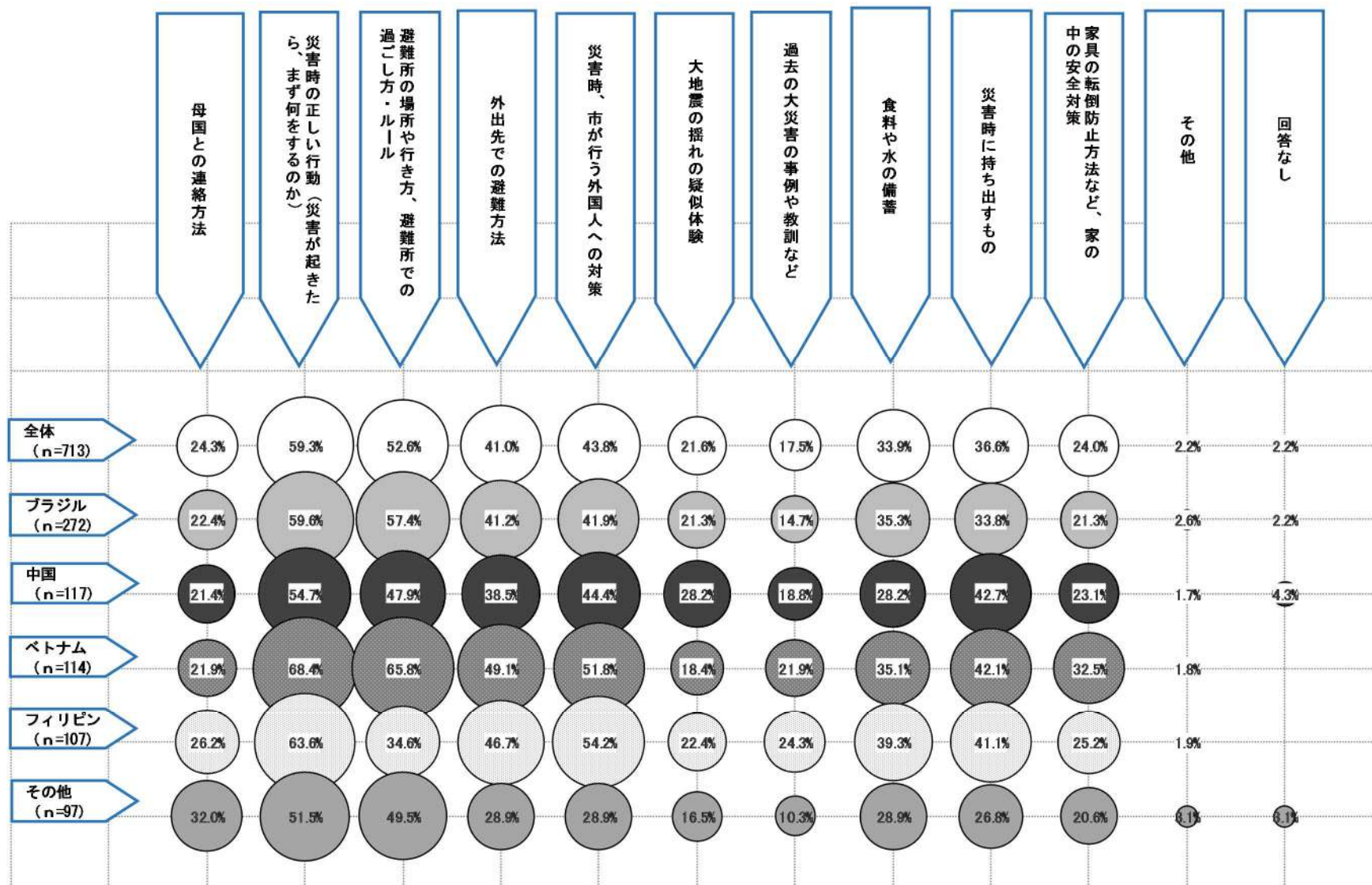
防災訓練や講習会を開催する場合、どんな内容なら積極的に参加するか



2) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、全ての国で「災害時の正しい行動（災害が起きたら、まず何をするのか）」「避難所の場所や行き方、避難所での過ごし方・ルール」が高くなっています。また、「災害時、市が行う外国人への対策」「外出先での避難方法」も高くなっています。

防災訓練や講習会を開催する場合、どんな内容なら積極的に参加するか（国籍別）



あなたが、災害時に情報入手する手段として決めているものは何ですか？
(複数回答)

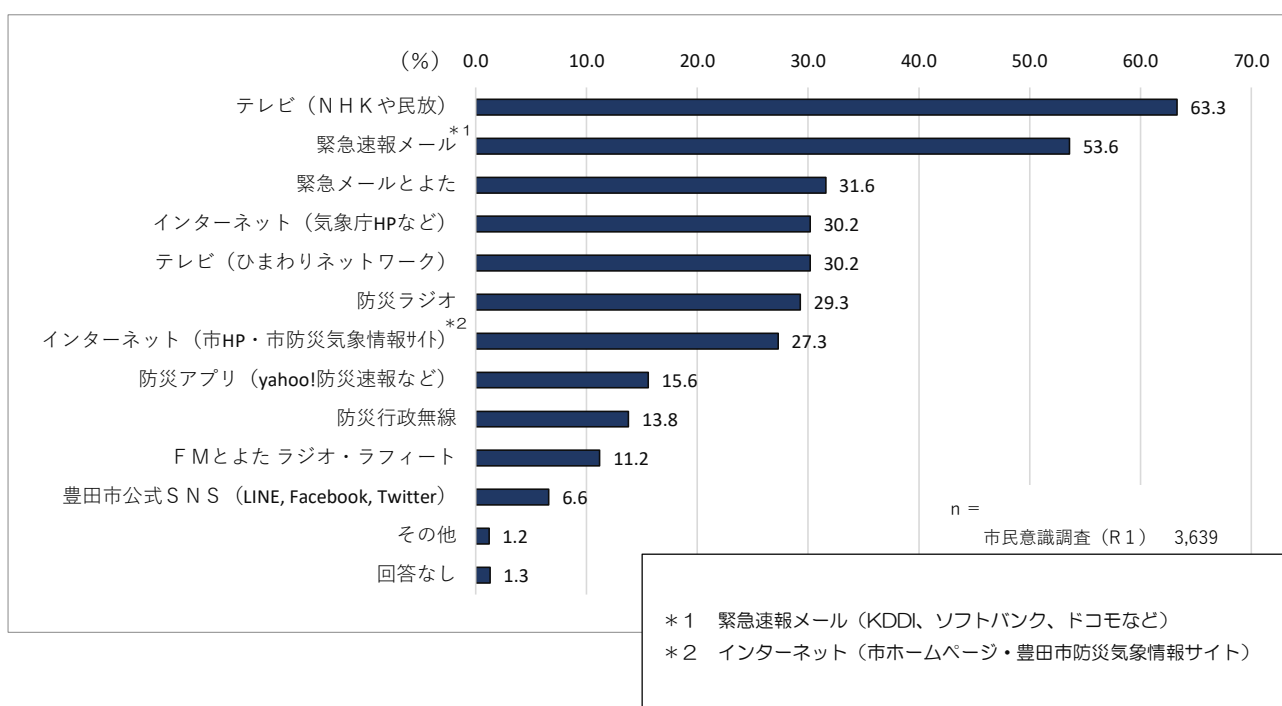
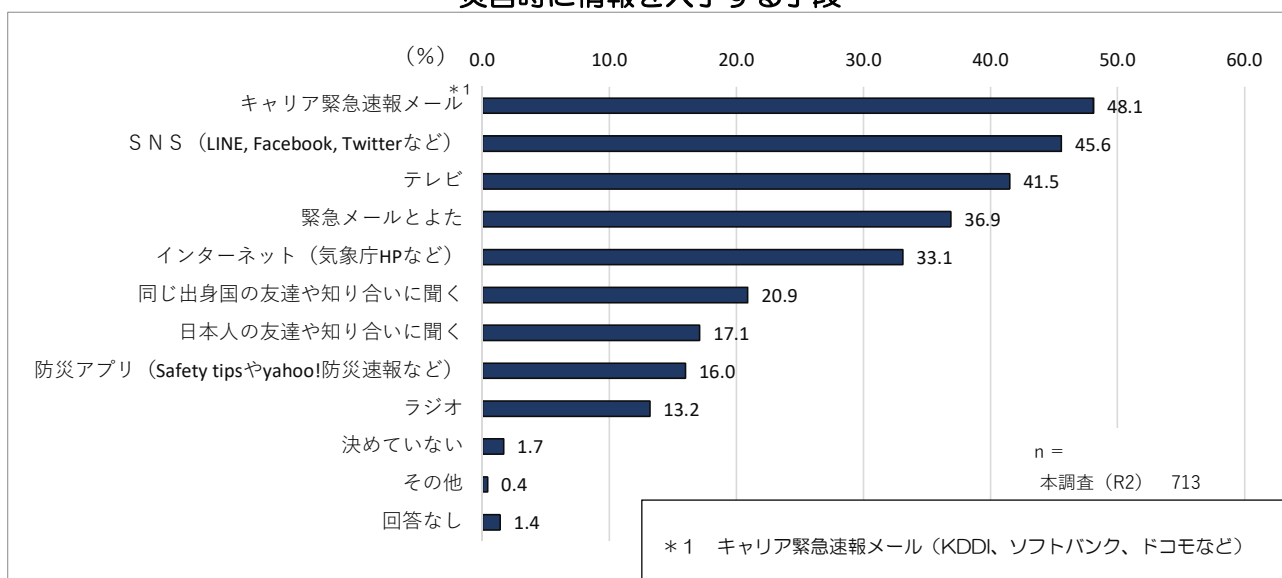
1) 全体集計結果

○災害時に情報入手する手段として決めているものについて、「キャリア緊急速報メール」が48.1%と最も高く、次いで「SNS (LINE,Facebook,Twitter など)」が45.6%、「テレビ」が41.5%、「緊急メールとよた」が36.9%、「インターネット (気象庁HP など)」33.1%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

○市民意識調査と比べ、「キャリア緊急速報メール」、「SNS (LINE,Facebook,Twitter など)」の方が、テレビよりも優先順位は高くなっています。

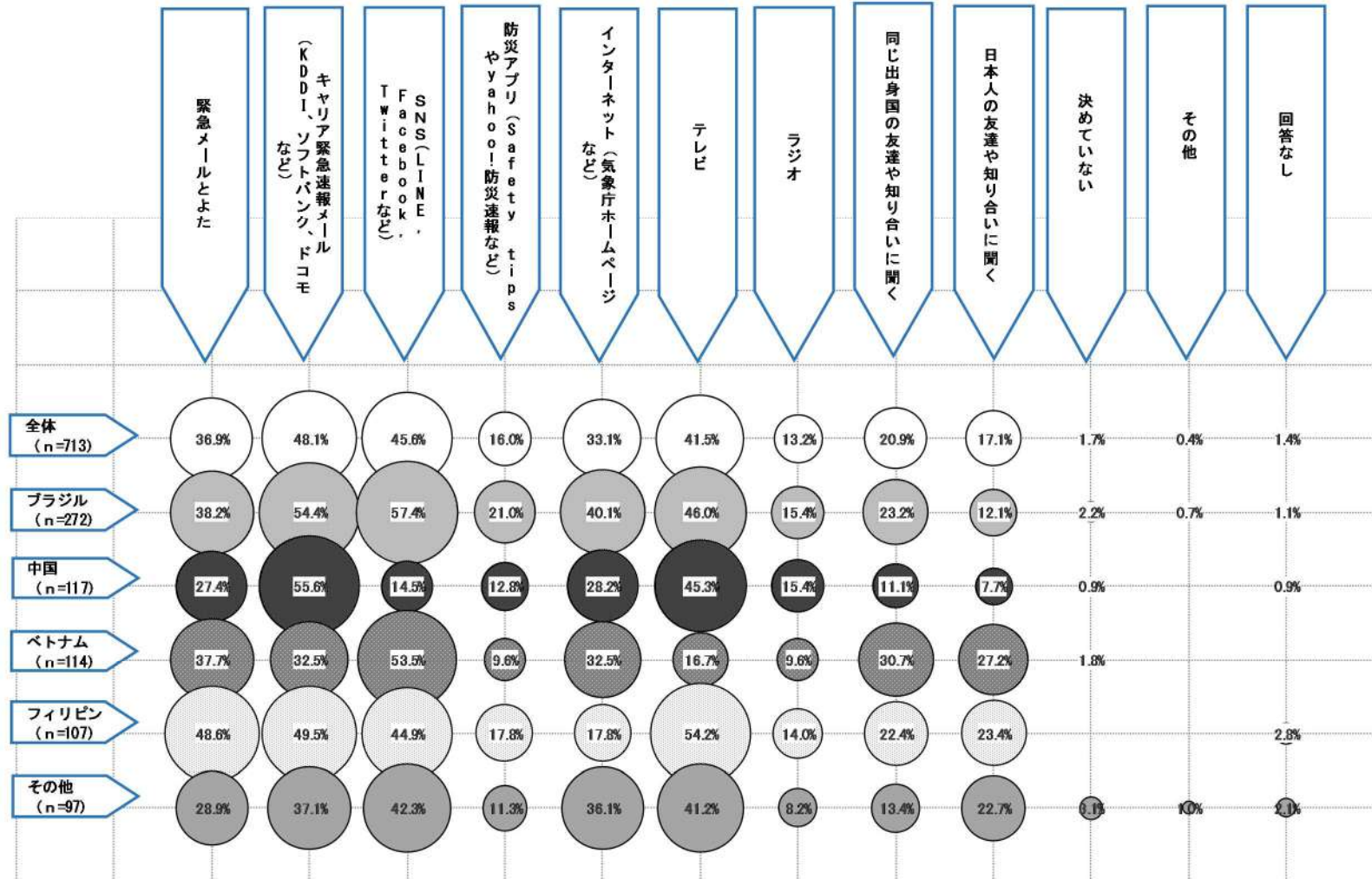
災害時に情報入手する手段



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジル、ベトナム、その他では「SNS (LINE, Facebook, Twitter など)」が、中国では「キャリア緊急速報メール (KDDI、ソフトバンク、ドコモなど)」が、フィリピンでは「テレビ」が、それぞれ最も高くなっています。また、中国では「SNS (LINE, Facebook, Twitter など)」が、ベトナムでは「テレビ」が他の国に比べて低くなっています。

災害時に情報を入手する手段 (国籍別)



第10章 情報・サービスについて

1 情報の入手方法

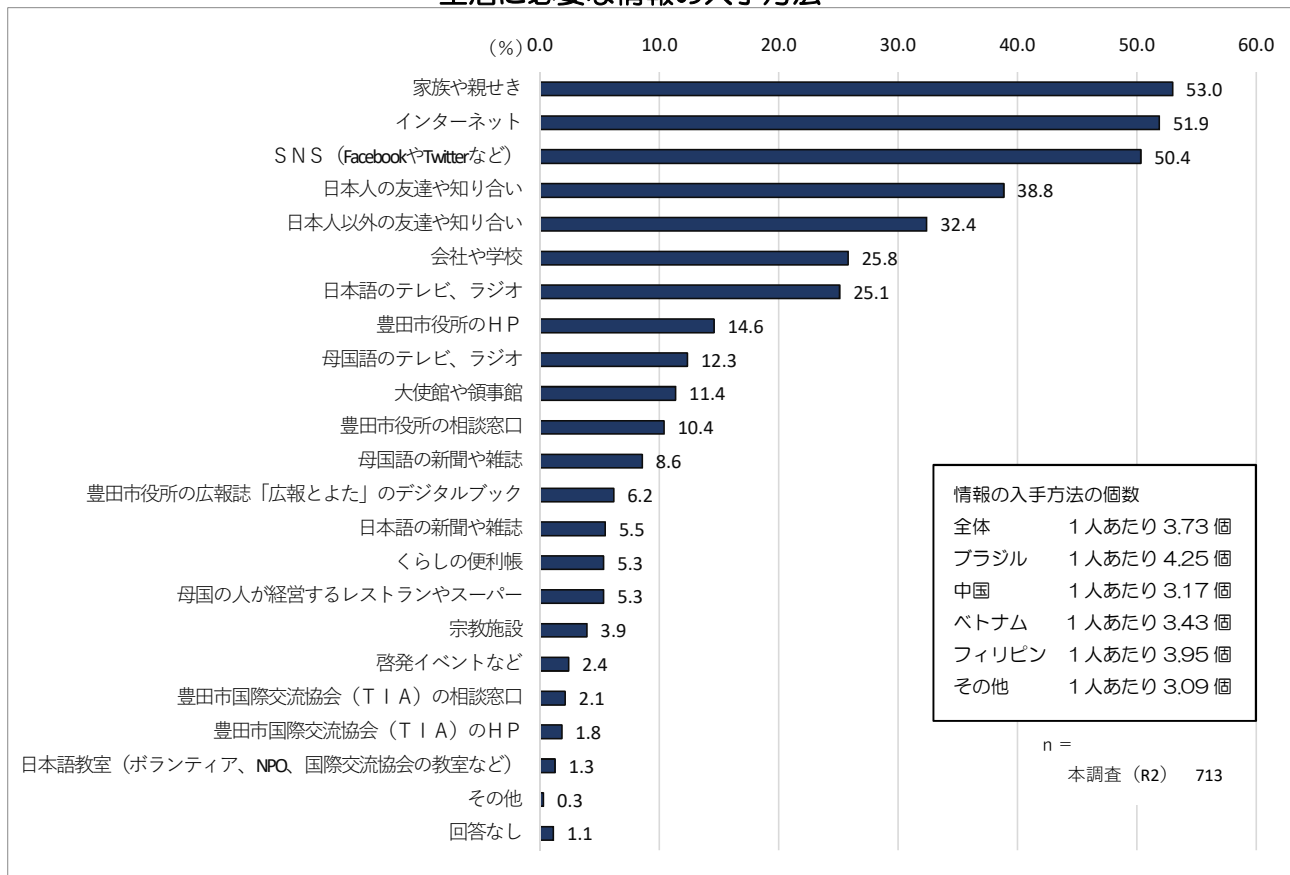
問32 あなたは、生活に必要な情報を何で入手していますか。(複数回答)

1) 全体集計結果

○「回答なし」を除いた98.9%の人が情報の入手方法があると回答しており、1人あたり3.73個の方法を持っています。なお、前回調査の3.77個と比較すると0.04個少なくなっています。

○その入手方法は、「家族や親せき」が53.0%と最も高く、次いで「インターネット」(51.9%)、「SNS (FacebookやTwitterなど)」(50.4%)と続いています。

生活に必要な情報の入手方法

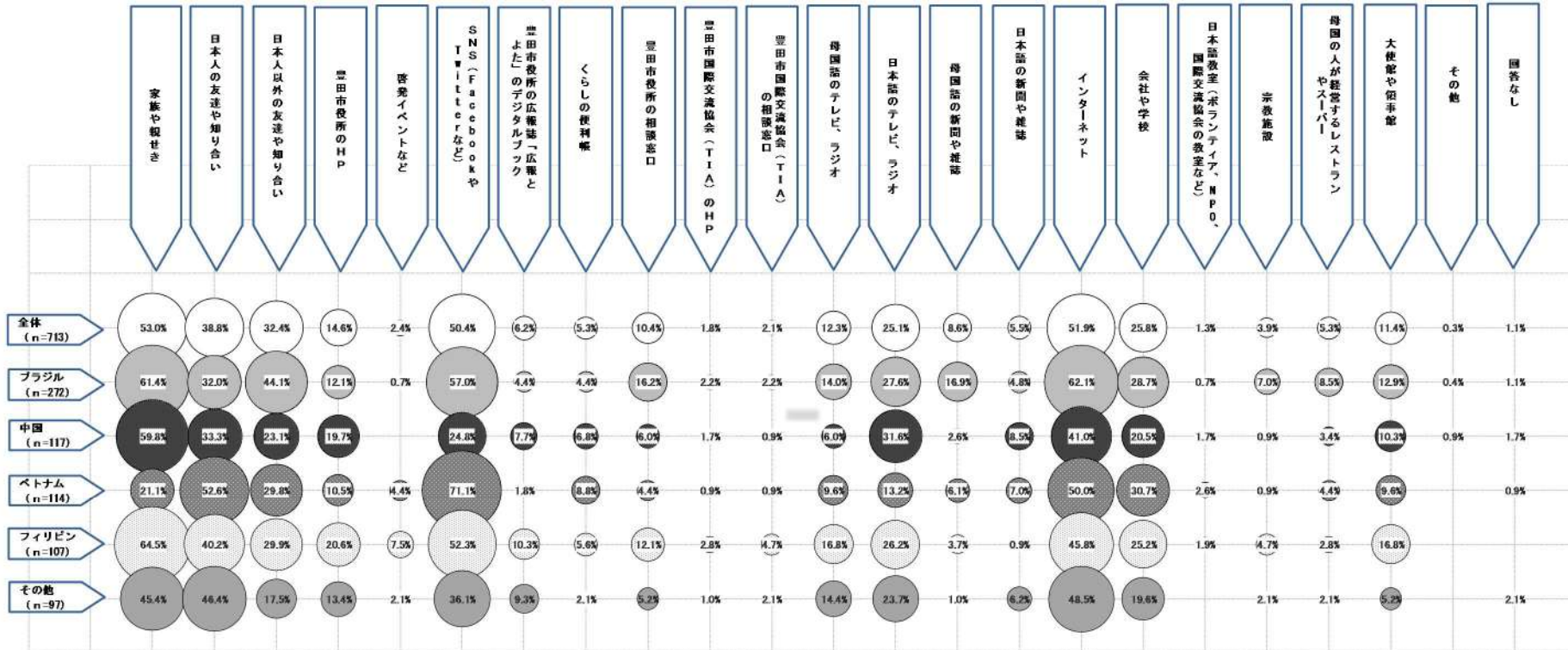


2) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、1人あたりがもつ情報の入手方法は、ブラジルが4.25個と最も多く、次いでフィリピンが3.95個、ベトナムが3.43個、中国が3.17個、その他が3.09個となっています。

○ベトナムを除いたいずれの国においても「家族や親せき」が高くなっており、特にフィリピン（64.5%）と、ブラジル（61.4%）が高くなっています。全ての国で「インターネット」は高い傾向にあり、特にブラジルでは62.1%となっています。ベトナムでは「SNS（FacebookやTwitterなど）」が71.1%と最も高く、中国では、他の国と比べて「SNS（FacebookやTwitterなど）」、「母国語のテレビ、ラジオ」が低くなっています。

生活に必要な情報の入手方法（国籍別）



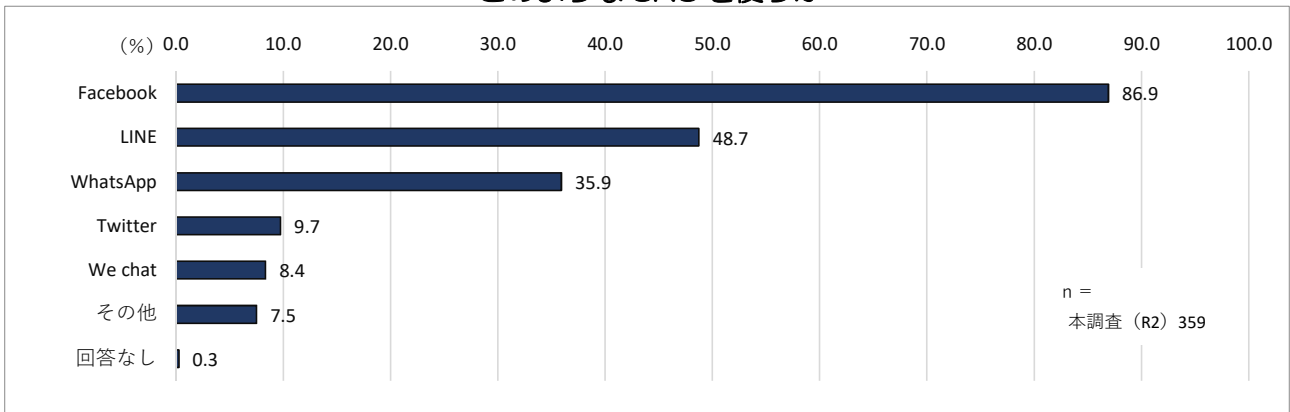
問 32-1

どのような SNS を使いますか（生活に必要な情報の入手先として）。
（複数回答）

1) 全体集計結果

○生活に必要な情報の入手先としての SNS の使用について、「Facebook」が 86.9%と最も高く、次いで「LINE」が 48.7%、「WhatsApp」が 35.9%、「Twitter」が 9.7%、「Wechat」が 8.4%となっています。

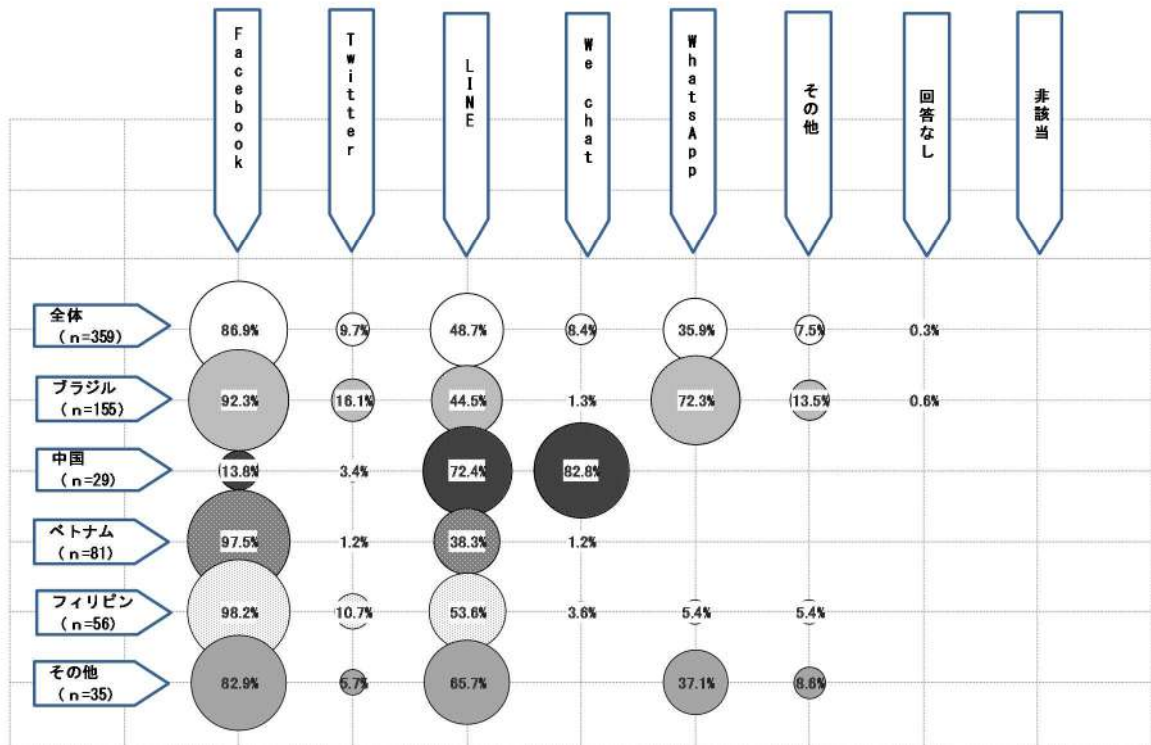
どのような SNS を使うか



2) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジル、ベトナム、フィリピン、その他では「Facebook」が最も高くなっています。中国では、「Wechat」が 82.8%と最も高く、次に「LINE」(72.4%)が高くなっています。ブラジルは、「Facebook」の次に、「WhatsApp」(72.3%)も高くなっています。

どのような SNS を使うか（国籍別）



2 充実してほしい情報提供の内容

問 33 あなたが充実してほしい、母国語での情報は何ですか。(複数回答)

1) 全体集計結果

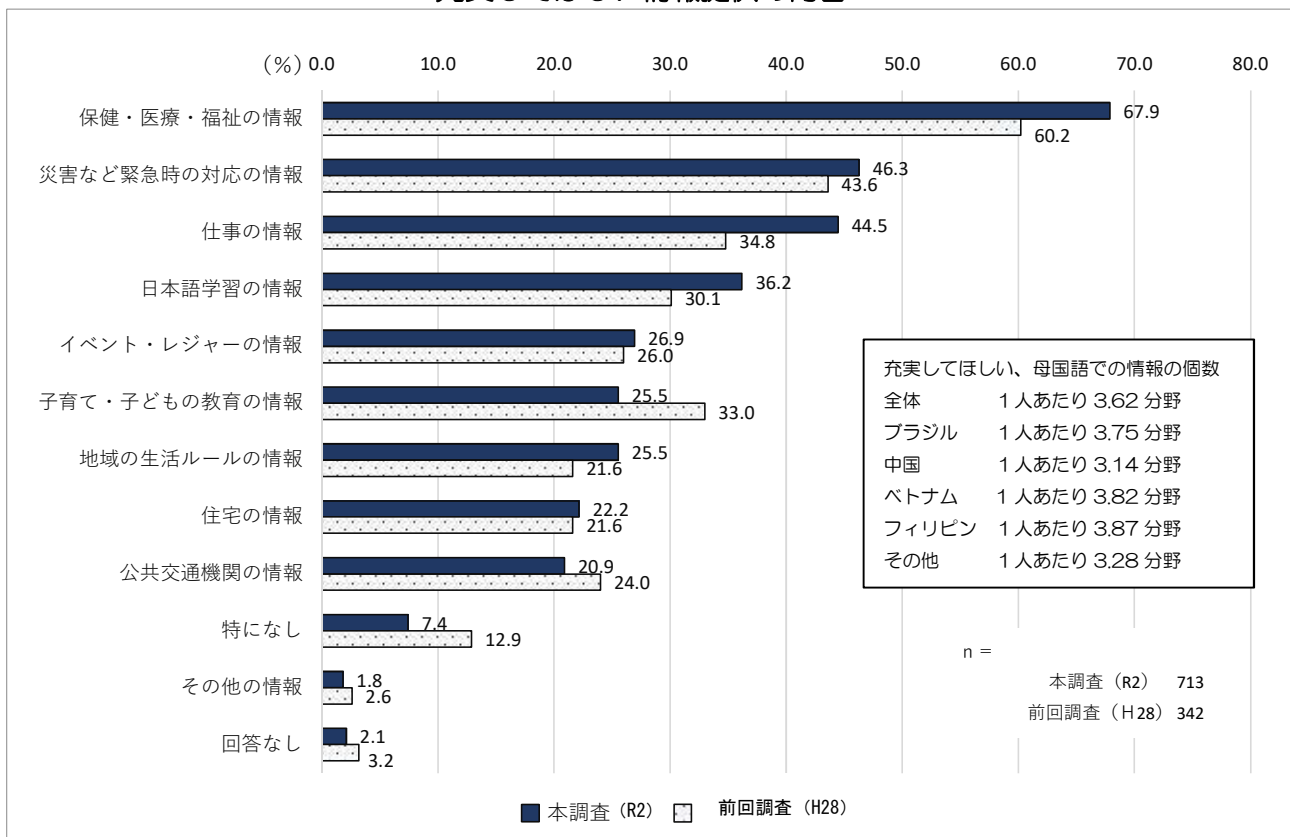
○充実してほしい、母国語での情報は「保健・医療・福祉の情報」67.9%が最も高く、次いで、「災害などの緊急時の対応の情報」が 46.3%、「仕事の情報」が 44.5%、「日本語学習の情報」が 36.2%と続いています。

2) 他調査との比較分析結果

○「特になし」、「回答なし」を合わせた 9.5%を除く、90.5%の人が情報提供を充実してほしいと思っていると回答しており、1人あたり 3.62 分野となっています。

○前回調査と比較すると、「子育て・子どもの教育の情報」、「公共交通機関の情報」を除く全ての分野で高くなっており、「仕事の情報」が 9.7 ポイント、「保健・医療・福祉の情報」が 7.7 ポイント、「日本語学習の情報」が 6.1 ポイント高くなっています。

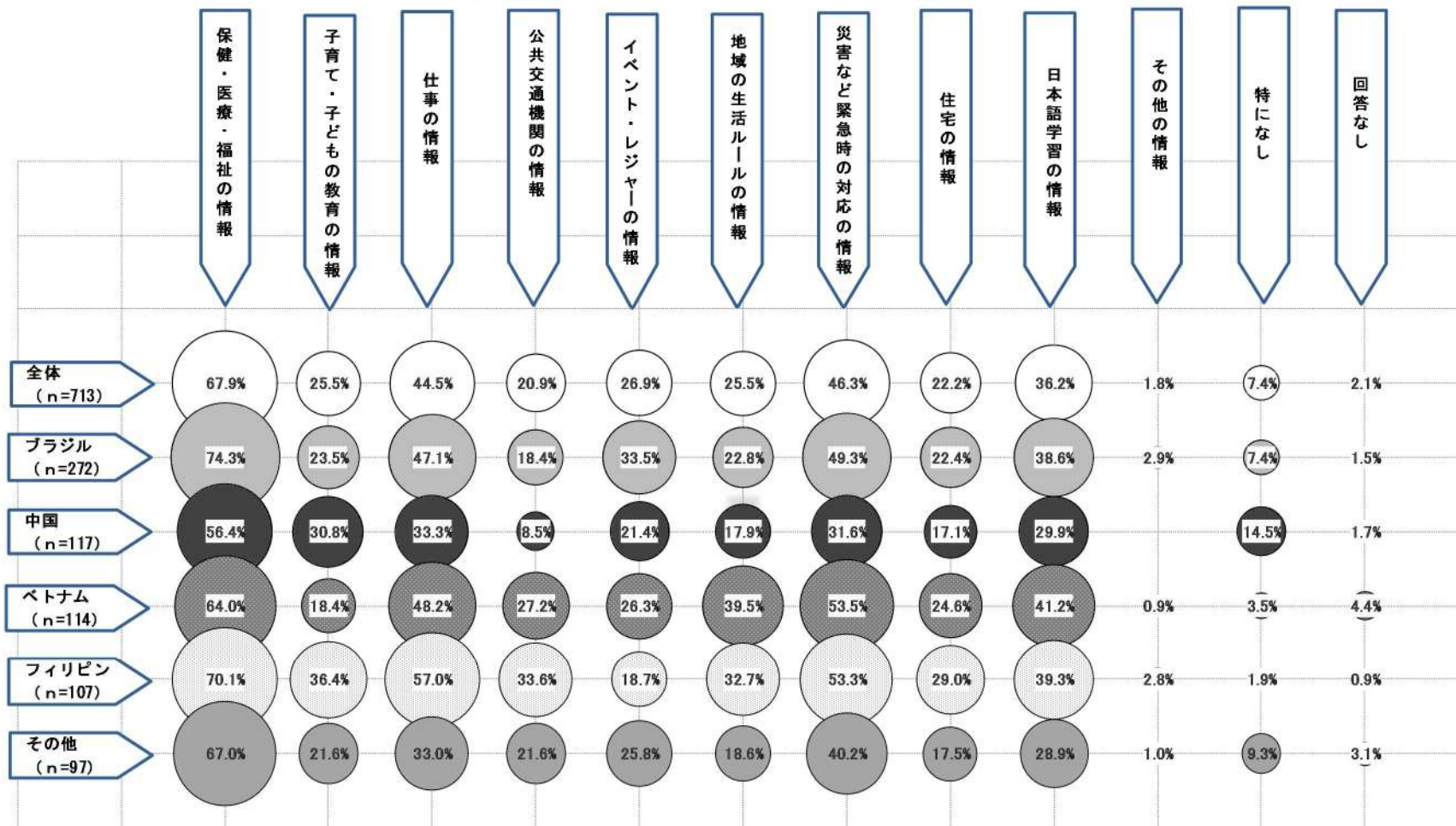
充実してほしい情報提供の内容



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、全ての国で「保健・医療・福祉の情報」がいずれも55%以上と最も高くなっています。ブラジル、ベトナム、フィリピンでは、「仕事の情報」、「災害など緊急時の対応の情報」もそれぞれ45%以上と高くなっています。中国は「特になし」が他の国と比べて高くなっています。

充実してほしい情報提供の内容（国籍別）



3 制度・支援サービスの認知度

問34

あなたは、次の制度やサービスがあること、または利用方法などを知っていますか。知っているものを教えてください。(複数回答)

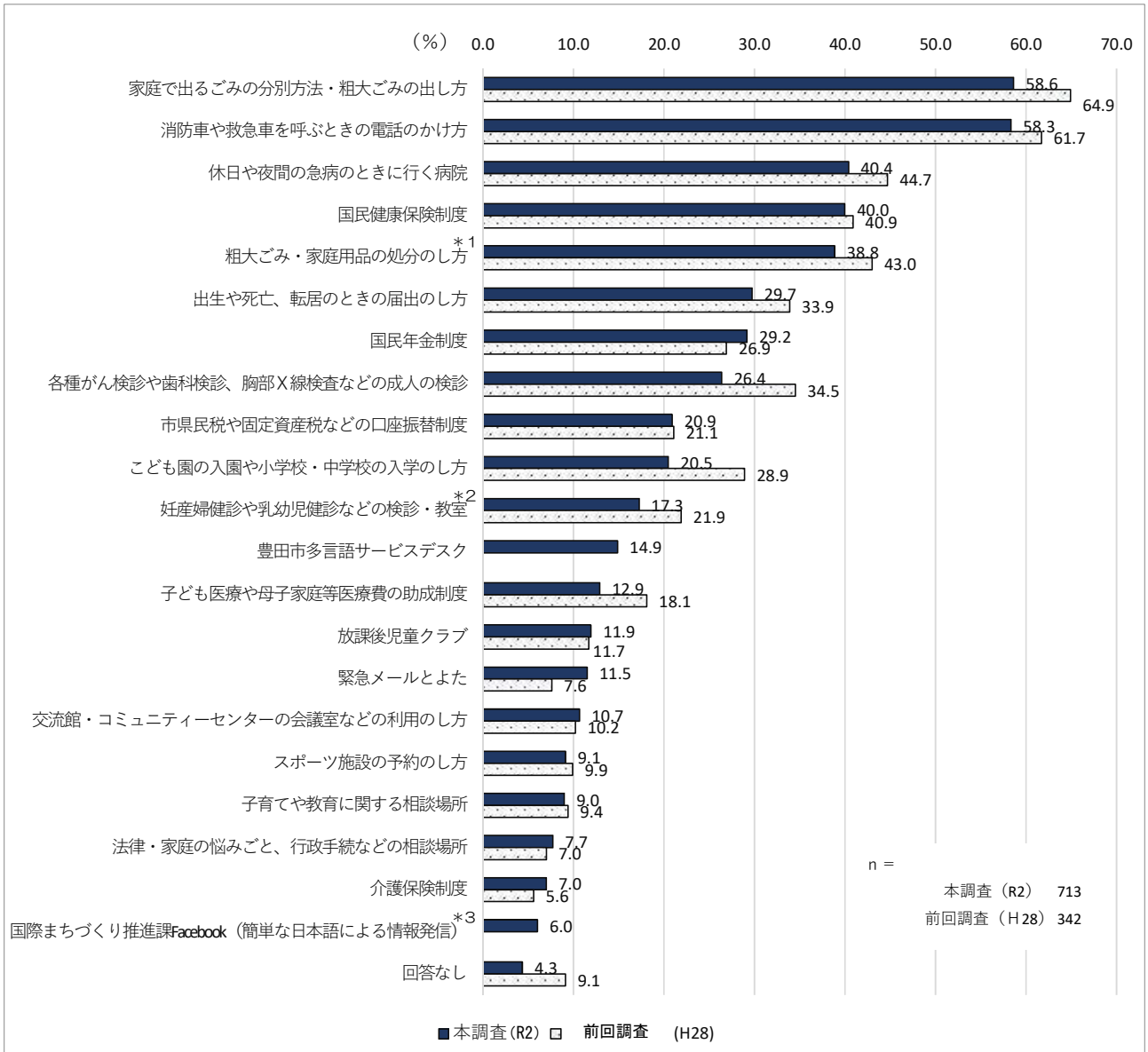
1) 全体集計結果

- 「回答なし」の4.3%を除く、95.7%の人が知っている制度・支援サービス等は1人あたり5.03項目となっています。
- 認知度が高い項目は、「家庭で出るごみの分別方法・粗大ごみの出し方」が58.6%と最も高く、次いで、「消防車や救急車を呼ぶときの電話のかけ方」が58.3%、「休日や夜間の急病のときに行く病院」が40.4%と続いています。

2) 他調査との比較分析結果

- 知っている制度・支援サービス等は、前回調査では1人あたり5.22項目となっているのに対して本調査では5.03項目となっており、0.19個少なくなっています。
- 前回調査と比べると、「緊急メールとよた」が3.9ポイント、「介護保険制度」が1.4ポイントとそれぞれ高くなっています。一方「こども園の入園や小学校・中学校の入学のし方」は8.42ポイント、「各種がん検診や歯科検診、胸部X線検査などの成人の検診」は8.13ポイントなど、多くの項目で低くなっています。
- ただし、前回調査については、本調査と選択項目が異なるため、グラフに表示できない項目があります。

制度・支援サービスの認知度



*1 エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機・パソコンの処分の仕方

*2 妊産婦健康診査や乳幼児健康診査などの母子のための検診・教室

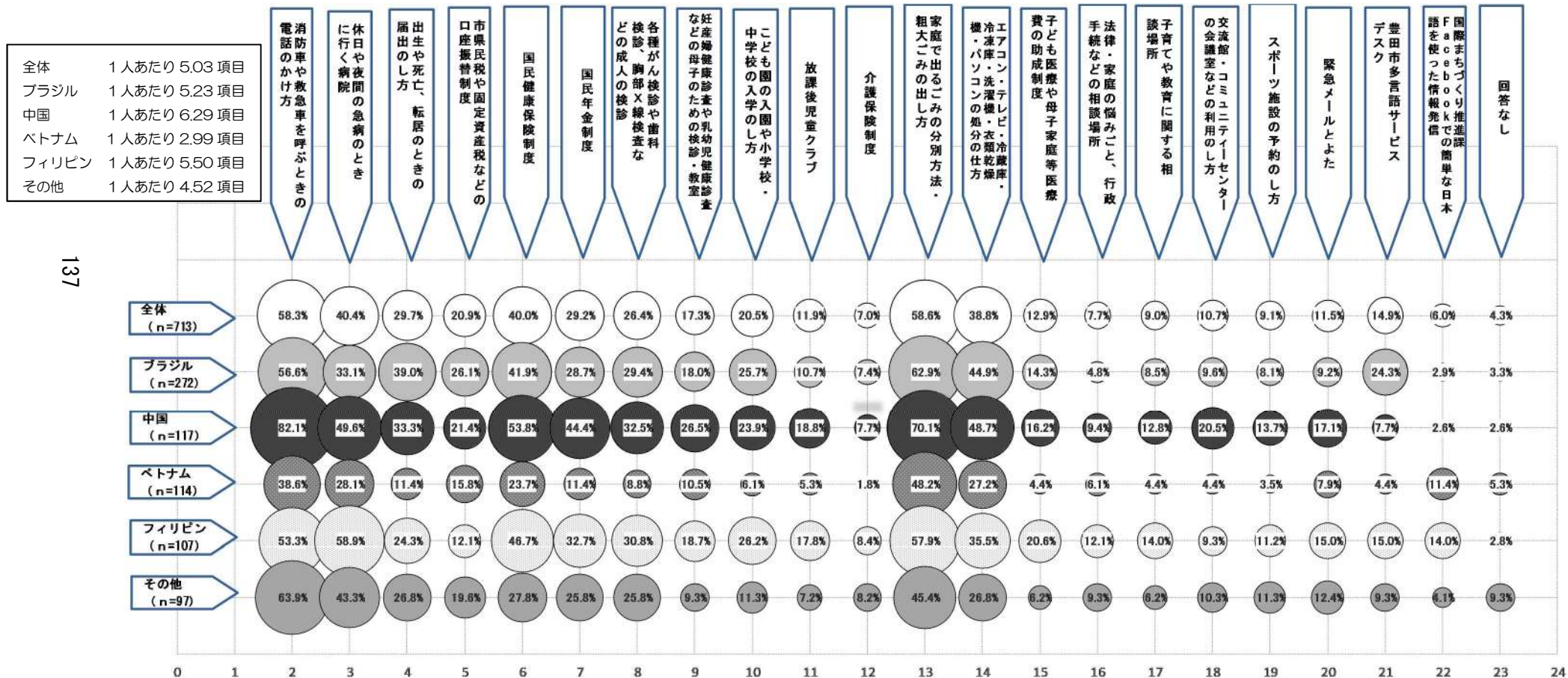
*3 国際まちづくり推進課 Facebook での簡単な日本語を使った情報発信

3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、「回答なし」を除いた回答数が、中国では717件で一人当たり6.29項目、ベトナムでは323件で一人当たり2.99項目となっています。

○いずれの国においても「家庭で出るごみの分別方法・粗大ごみの出し方」が45%以上となっています。ベトナムを除いたいずれの国においても「消防車や救急車を呼ぶときの電話のかけ方」、「休日や夜間の急病のときに行く病院」、「国民健康保険制度」が高くなっています。

制度・支援サービスの認知度（国籍別）



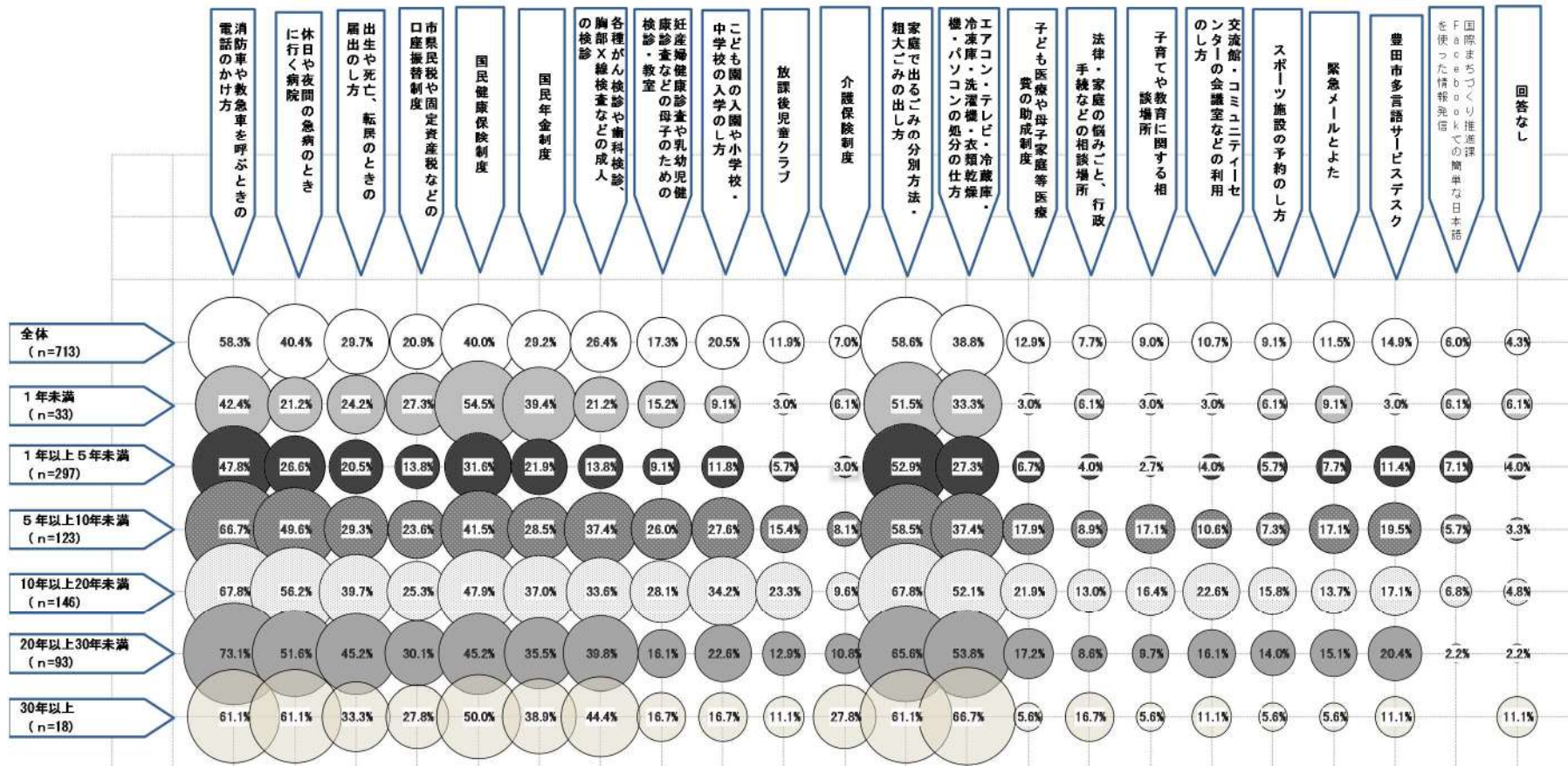
4) 豊田市での居住年数別の分析結果

○豊田市での居住年数別にみると、おおよそ経年に従って知っている制度・支援サービスの数が多くなっていますが、大きな差は見られませんでした。また、「回答なし」を除いた回答数が、10年以上20年未満では949件で一人あたり6.83項目と最も高く、1年以上5年未満では回答数が996件で一人あたり3.49項目となっています。

○すべての年数で「家庭で出るごみの分別方法・粗大ごみの出し方」が50%以上と高くなっています。

全体	1人あたり5.03項目
1年未満	1人あたり4.13項目
1年以上5年未満	1人あたり3.49項目
5年以上10年未満	1人あたり5.72項目
10年以上20年未満	1人あたり6.83項目
20年以上30年未満	1人あたり6.19項目
30年以上	1人あたり6.50項目

制度・支援サービスの認知度（居住年数別）



4 知っている、行ったことがある観光地・施設等

問35

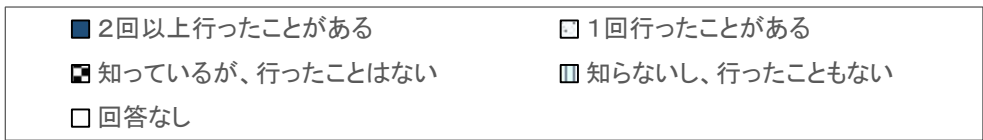
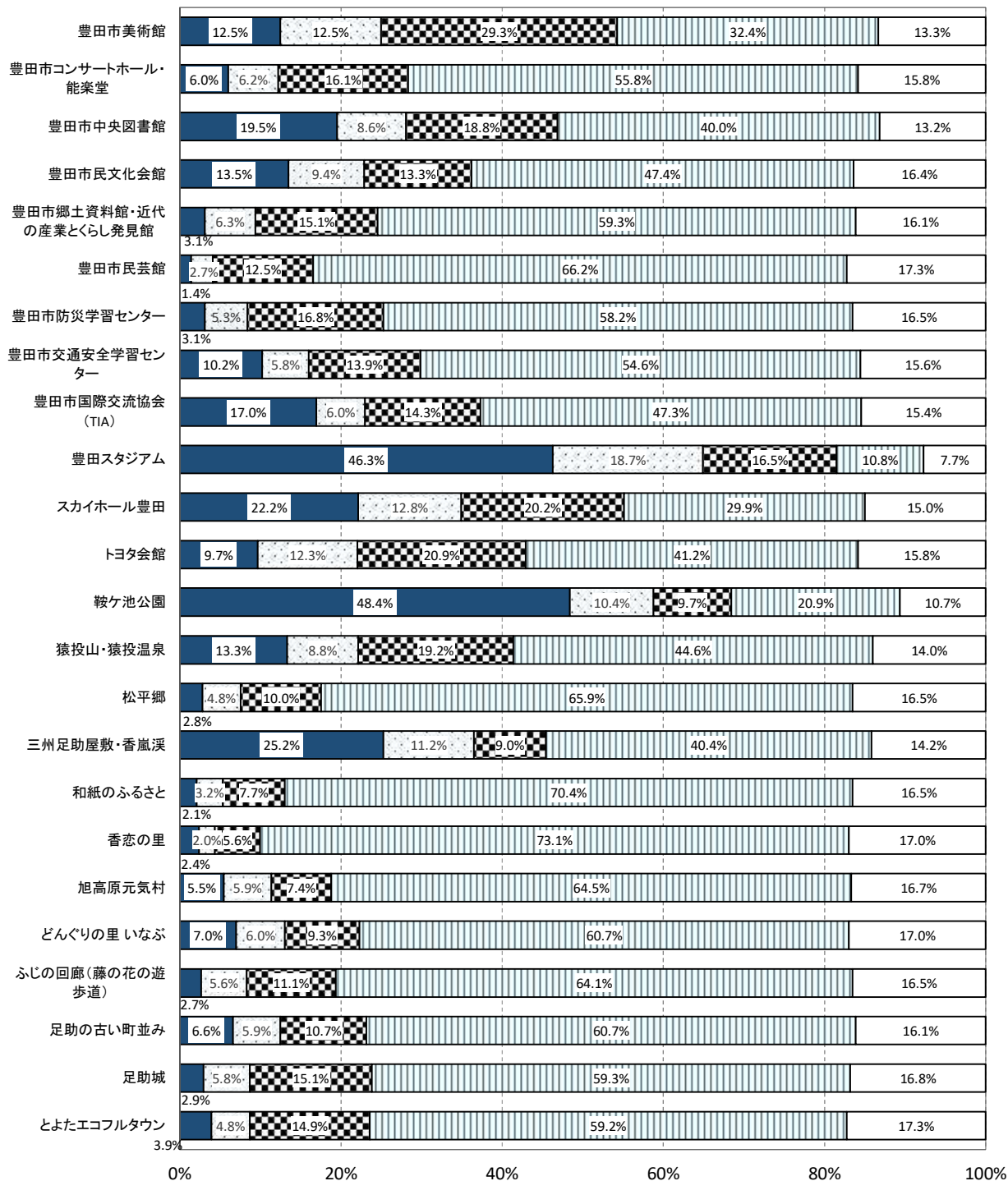
豊田市内の観光地・施設や文化・芸術施設で知っているものを教えてください。また、知っているもののうち、行ったことがあるのはどこですか。(単数回答)

1) 全体集計結果

○知っている、行ったことがある観光地・施設等について、「2回以上行ったことがある」と「1回行ったことがある」をあわせた“行ったことがある”で見ると、「豊田スタジアム」が65.0%と最も高く、次いで「鞍ヶ池公園」が58.8%、「三州足助屋敷・香嵐溪」が36.4%と続いています。また、本調査とは質問の回答形式が異なりますが(本調査…単数回答、前回調査…複数回答)、参考として、前回調査結果のグラフを併せて掲載しています。

n=713

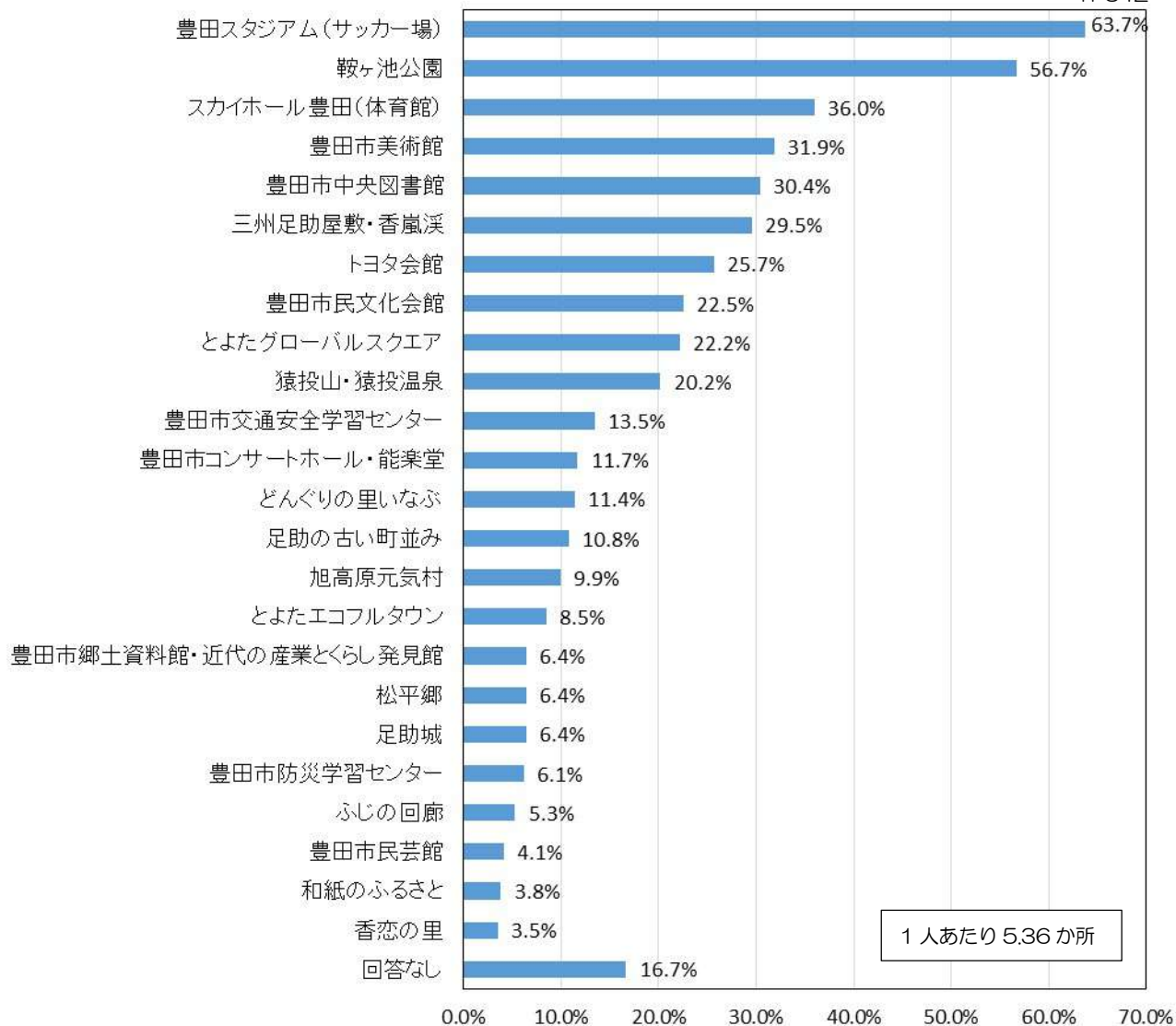
知っている、行ったことがある観光地・施設等（本調査（R2））



一人あたり 8.38 か所

知っている、行ったことがある観光地・施設等(前回調査(H28))

n=342



第11章 消防・救急について

1 「多言語コールセンター」があることを知っているか

問36

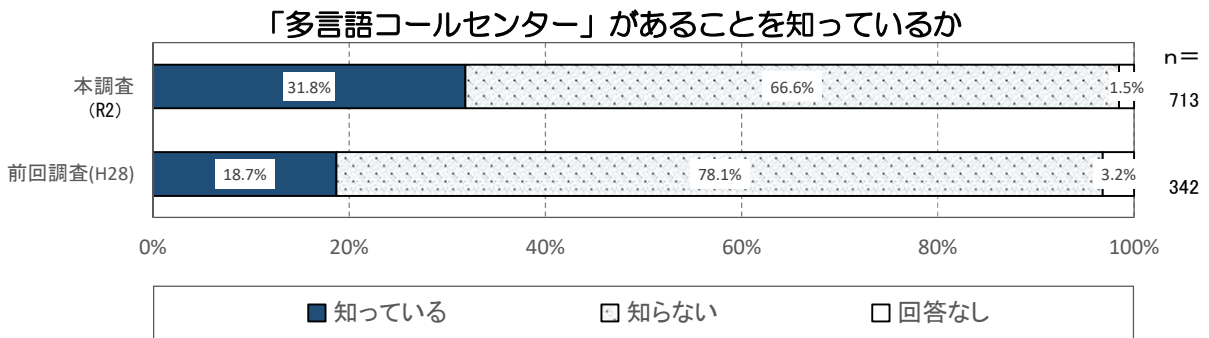
119番通報時に5か国語に対応できる「多言語コールセンター」があることを知っていますか。(単数回答)

1) 全体集計結果

○「多言語コールセンター」があることを知っているかについて、「知っている」が31.8%、「知らない」が66.6%となっています。

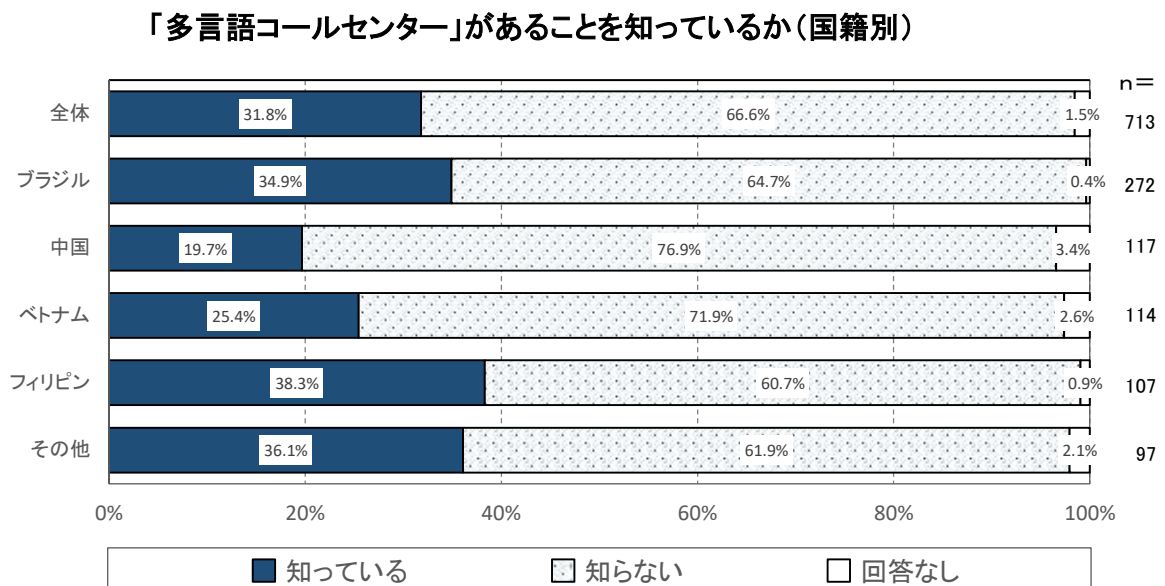
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比べて、「知っている」が13.1ポイント高くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、いずれの国においても「知らない」が「知っている」を上回っており、特に中国では「知らない」が76.9%と高くなっています。



2 消防車や救急車が必要な場合の対応

問 36-1 あなたは、消防車や救急車が必要な場合どうしていますか。(複数回答)

1) 全体集計結果

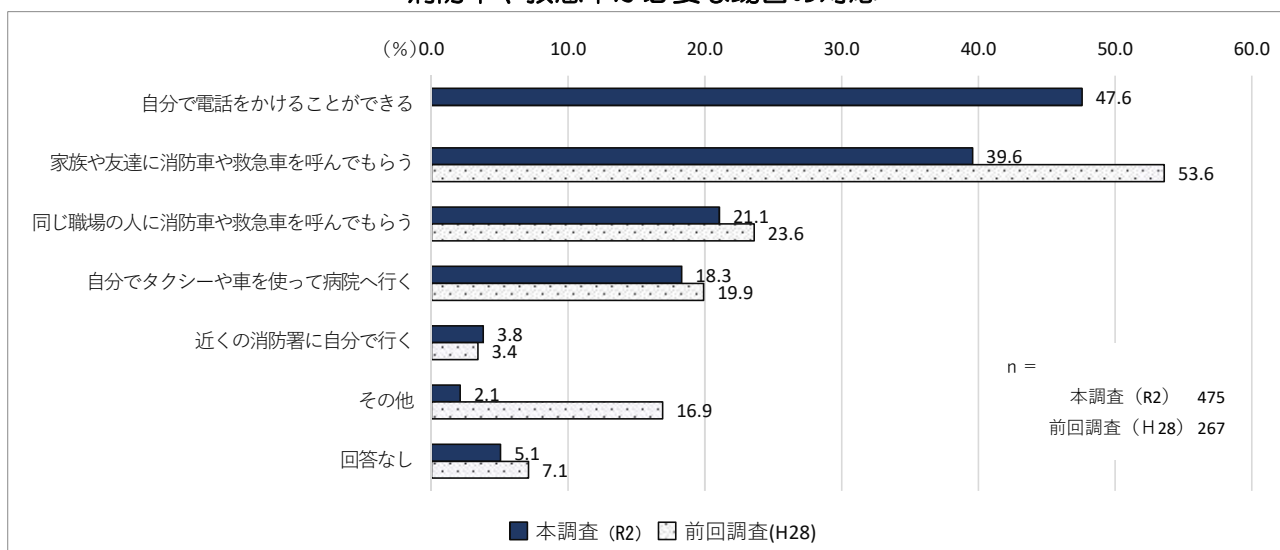
○多言語コールセンターを「知らない」と答えた人、に消防車や救急車が必要な場合の対応について聞いたところ、「自分で電話をかけることができる」が 47.6%と最も高く、次いで「家族や友達に消防車や救急車を呼んでもらう」が 39.6%、「同じ職場の人に消防車や救急車を呼んでもらう」が 21.1%と続いています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比べると、「家族や友達に消防車や救急車を呼んでもらう」が 14.0 ポイント低くなっています。

また、一番高い「自分で電話をかけることができる」は前回調査から選択肢を追加した項目となっています。「自分で電話をかけることができる」を追加したぶん、そのほかの選択肢の割合が前回調査よりも低い傾向にあると考えられます。

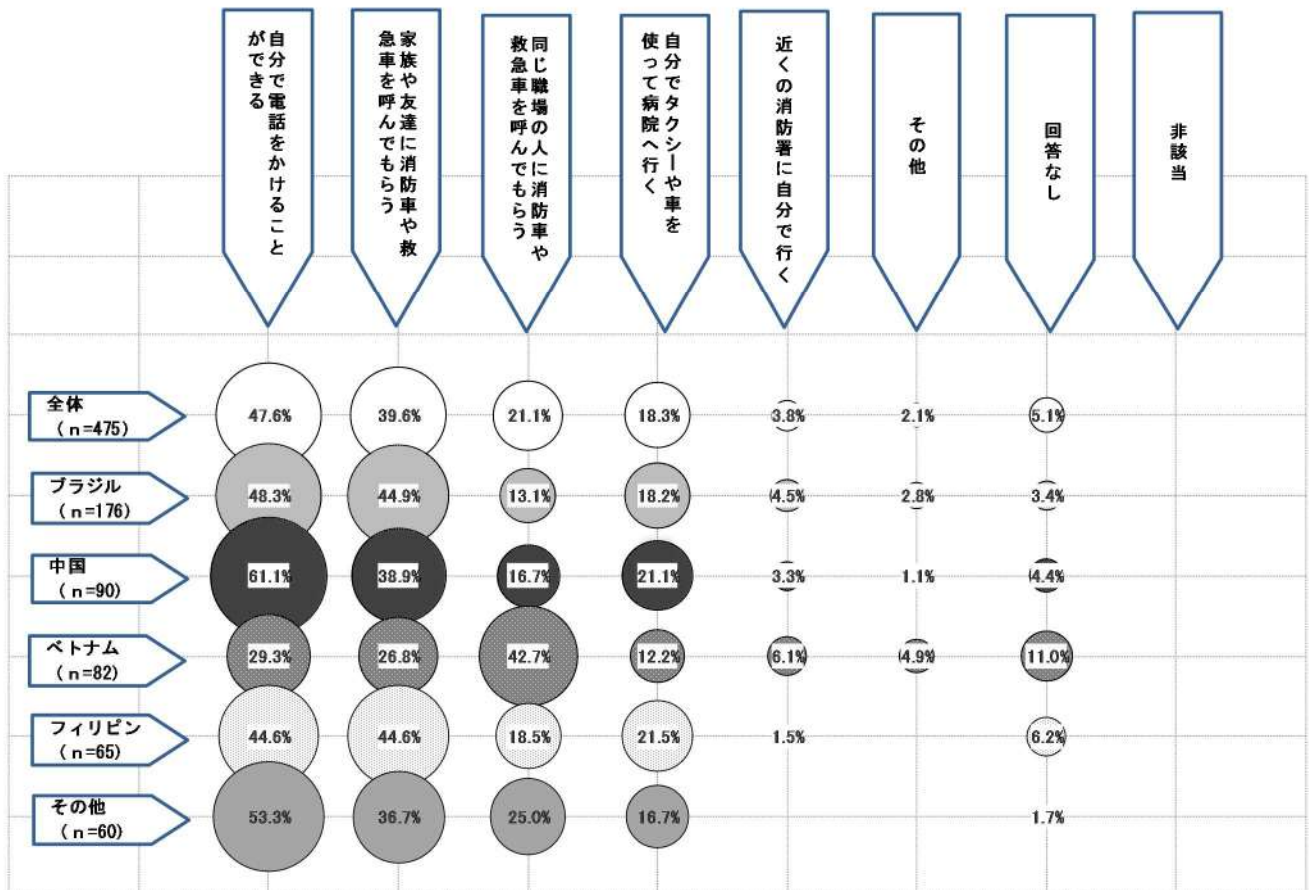
消防車や救急車が必要な場合の対応



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジル、中国、その他では「自分で電話をかけることができる」が、ベトナムでは「同じ職場の人に消防車や救急車をよんでもらう」が、フィリピンは「自分で電話をかけることができる」「家族や友達に消防車や救急車を呼んでもらう」がそれぞれ最も高くなっています。

消防車や救急車が必要な場合の対応（国籍別）



第12章 税金について

1 住民税の制度について

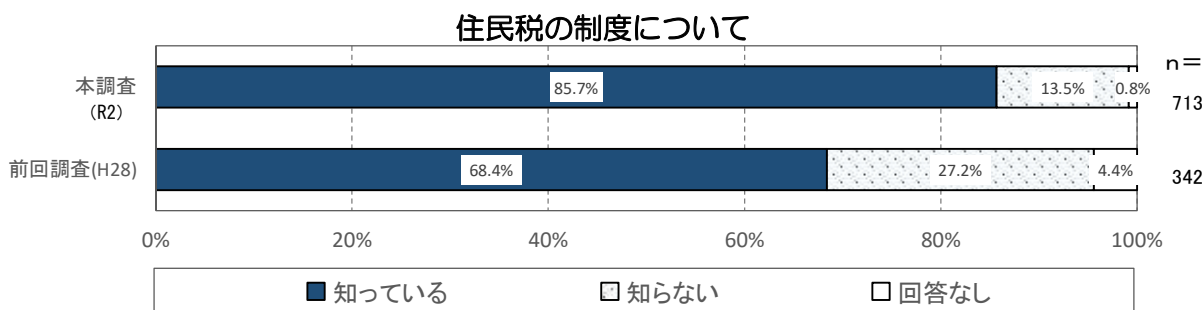
問37 あなたは、住民税（市民税、県民税）が前年所得に対してかかり、1月1日現在の居住実態で納税義務が判断されることを知っていますか。（単数回答）

1) 全体集計結果

○住民税の制度について、「知っている」が85.7%、「知らない」が13.5%となっており、「知っている」が上回っています。

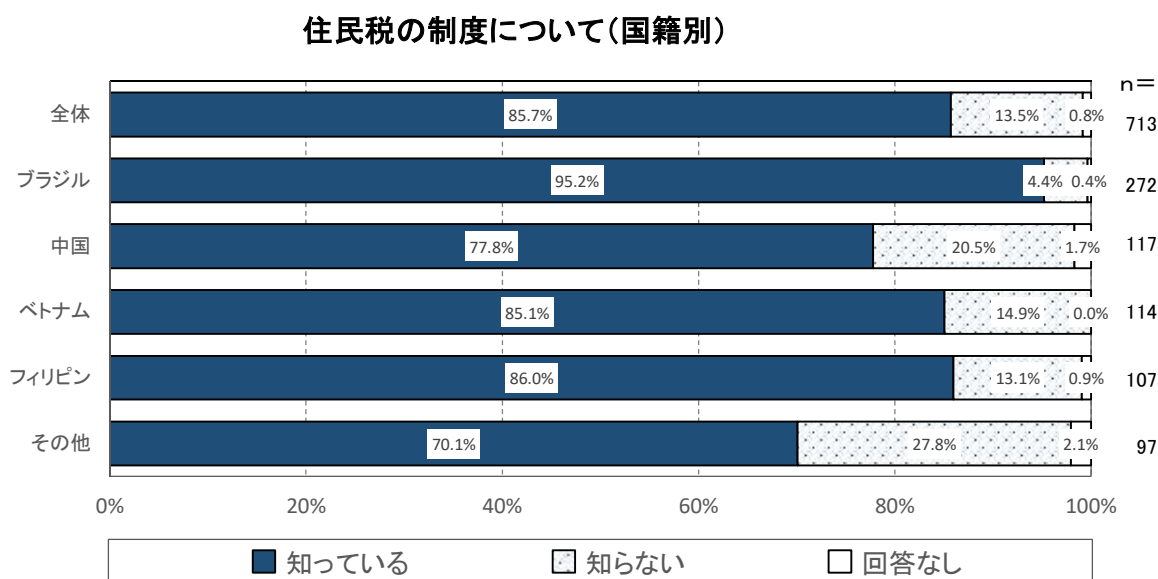
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比べ、「知っている」が17.3ポイント高くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、いずれの国においても「知っている」が「知らない」を上回っており、特にブラジルでは95.2%と高くなっています。



2 納税管理人の指定について

問37-1

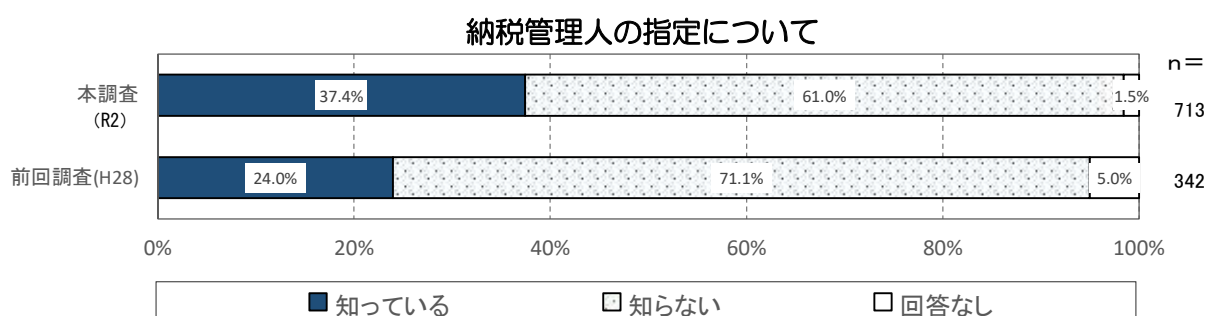
あなたは、国外に出国する際、税の通知をあなたに代わって受けとる人（納税管理人）を指定する必要があることを知っていますか。（単数回答）

1) 全体集計結果

○納税管理人の指定について、「知っている」が37.4%、「知らない」が61.0%となっており、「知らない」が上回っています。

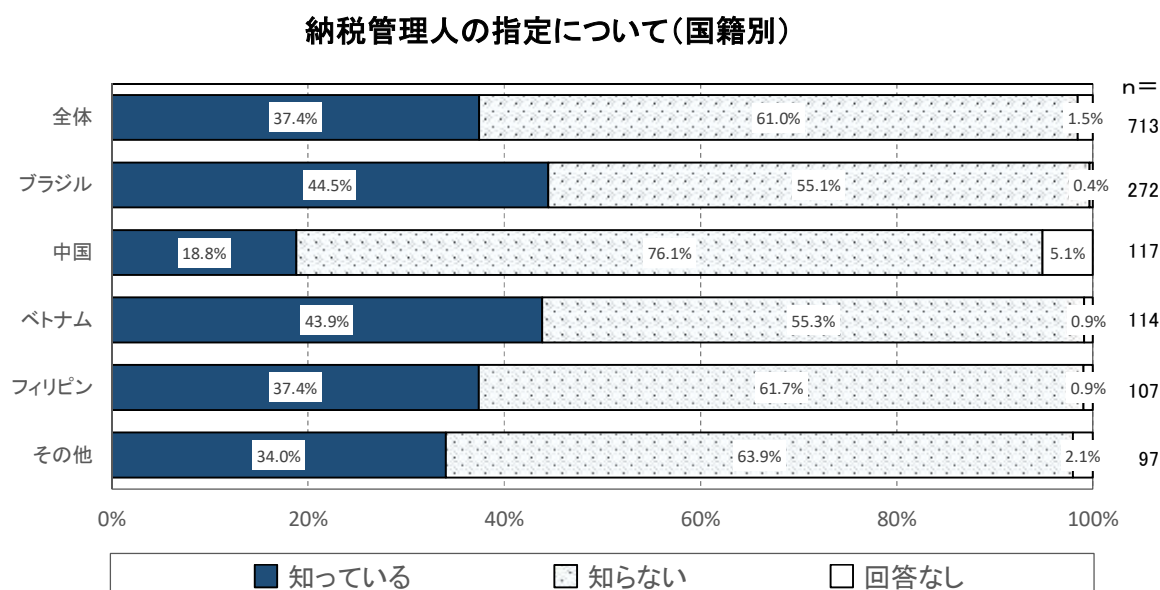
2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比べ、「知っている」が13.5ポイント高くなっています。



3) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、いずれの国においても「知らない」が「知っている」を上回っています。特に中国では76.1%と高くなっています。



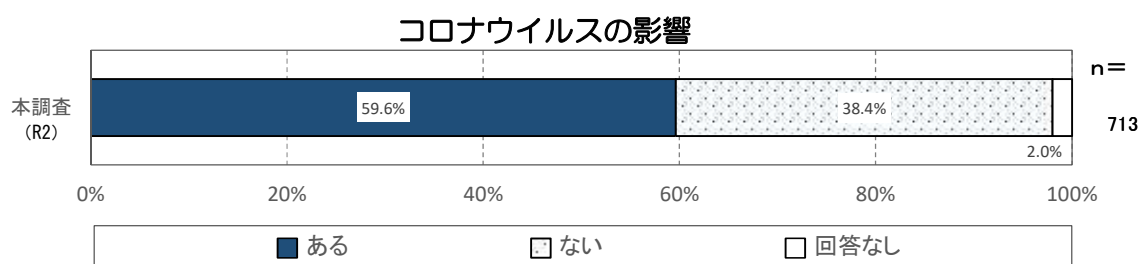
第13章 その他

1 コロナウイルスの影響

問38 新型コロナウイルスの影響により困っていることはありますか。(単数回答)

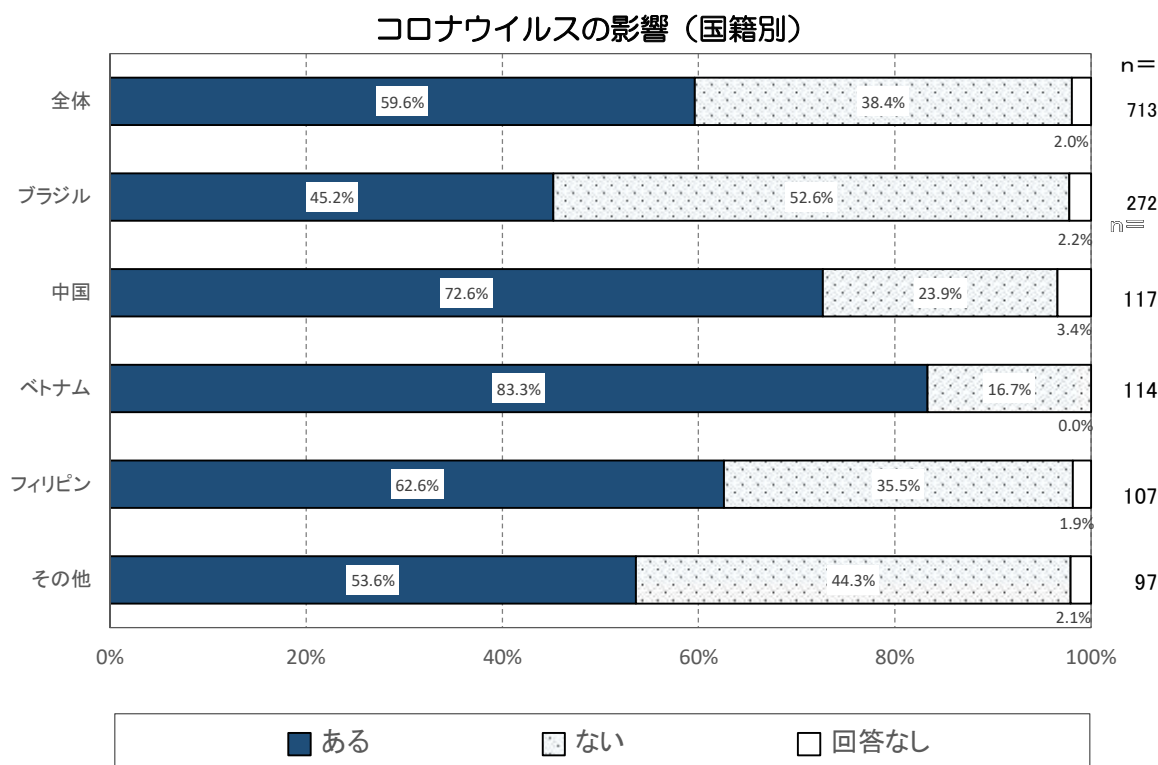
1) 全体集計結果

○新型コロナウイルスの影響について、「ある」が59.6%、「ない」が38.4%となっています。



2) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、「ある」が最も高かったのは、ベトナムが83.3%、次いで中国(72.6%)となっています。一方、ブラジルは「ある」が「ない」より低く45.2%となっています。

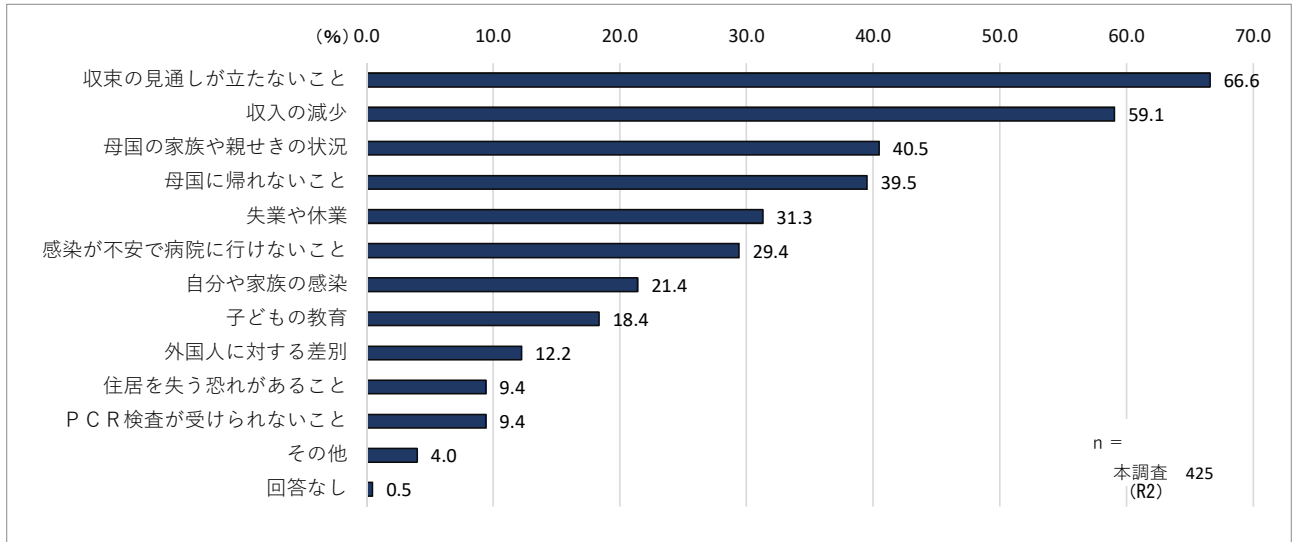


2 コロナウイルスによって困っていること

問 38-1 それはどんなことですか？（複数回答）

1) 全体集計結果

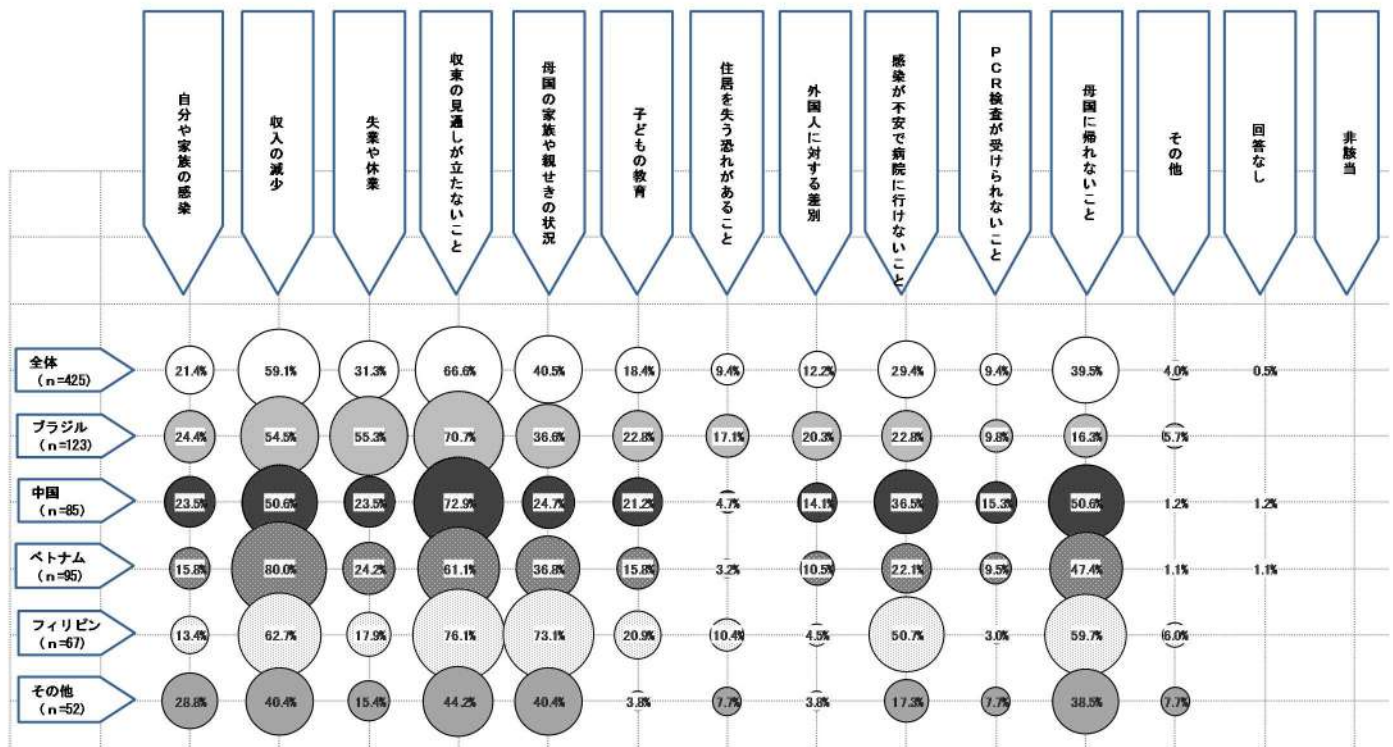
○コロナウイルスによって困っていることについて、「収束の見通しが立たないこと」が66.6%と最も高く、次いで、「収入の減少」(59.1%)、「母国の家族や親せきの状況」(40.5%)、「母国に帰れないこと」(39.5%)と続いています。



2) 国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジル、中国、フィリピン、その他では「収束の見通しが立たないこと」が最も高く、ベトナムでは「収入の減少」が最も高くなっています。また、ブラジルでは「住居を失う恐れがあること」「失業や休業」が他の国に比べて高くなっています。

コロナウイルスによって困っていること（国籍別）



アンケート票

【03 英語版】

A reply envelope is enclosed.

へんしんようふうとう どうふう
返信用封筒が同封されています。

Toyota City Foreign Residents Questionnaire

とよたしがいこくじんじゅうみんいしきちようさあんけーと
豊田市外国人住民意識調査アンケート

Request to complete the Toyota City Foreign Residents Questionnaire

とよたしがいこくじんじゅうみんいしきちようさ きょうりよく ねが
【豊田市外国人住民意識調査】 協力をお願い

In Toyota City, we are striving to create an environment where foreign and Japanese residents live in comfort and harmony with each other with mutual understanding.

This questionnaire aims to discover the opinions of foreign residents about the public services offered by Toyota City and incorporate these opinions when making efforts to improve our community.

To conduct the questionnaire, we selected 1,500 foreign residents of Toyota City aged 18 years or older, and you are one of the residents who was selected.

You are kindly requested to complete the questionnaire. Your opinions will help us make Toyota City a better place to live.

とよたし がいこくじんじゅうみん にほんじんじゅうみん たが りかい あ あんしん
豊田市では、外国人住民と日本人住民が互いに理解し合って安心
して暮らすことのできるまちづくりを進めています。

あんけーと がいこくじんじゅうみん し たい いけんとう き
このアンケートは、外国人住民のみなさんの市に対する意見等を聞いて、より良いまちづくりに役立てるために行います。

こんかい さいいじょう とよたしざいじゅうがいこくじん なか にん ひと
今回、18歳以上の豊田市在住外国人の中から、1,500人の人に
アンケートを送りました。

あんけーと かいとう きょうりよく ねが
アンケート回答に協力をお願いします。

☆ **Guidelines for filling in the questionnaire** きにゆうしかた **記入の仕方について**

1. The questionnaire should be completed by the person whose name is written on the envelope.

ふうとうか 封筒に書いてある名前なまえの人が、アンケートあんけーとに答えてください。

2. This questionnaire can be completed on the web using a device such as a smartphone or computer. Those wishing to do so should either access the following URL or scan the QR Code, and then complete the questionnaire by following the instructions provided.

スマートフォンばい
スマートフォンの場合
(QRコード)



ちようさ この調査は、スマートフォンやパソコンなどを使いWEBで答えることもできます。希望する人は、次のアドレスにアクセスするか、QRコードを読み取り、説明のとおりこたに答えてください。

⇒ <https://toyota-foreigner-survey.net/03>

3. Check the box that best corresponds to your answer to each question. Please note that some questions require you to select only one answer, while other questions allow you to select all applicable answers.

かいとう 回答は、あてはまる番号横の□に、レ(チェック)を入れてください。質問によって、「ひとつだけ□してください。」「あてはまるものにすべて□してください。」など、チェックをする数が違いますので注意してください。

4. Put the completed questionnaire in the enclosed reply envelope and post it by February 11, 2021. There is no need to put a stamp on the envelope.

いっしょはい 一緒に入っていた、返信用の封筒に入れて2021年2月11日までにポストに入れてください。切手はいりません。

5. There is no need to put your name on the questionnaire.

あんけーと アンケートに名前なまえは書かないでください。

6. The information provided in the questionnaire will be used for statistical purposes only and will not be published or made available to any third party.

あんけーと アンケートで答えたことが、ほかの人に知られることはありません。

For inquiries about the questionnaire, please contact:
Internationalization Promotion Section, Management Strategy Division,
Toyota City Hall
TEL: 0565-34-6963 (08:30-17:15, closed on Saturdays, Sundays and national holidays)
FAX: 0565-34-6681 Email: kokusai@city.toyota.aichi.jp
※We can reply to inquiries in Japanese only.

あんけーと アンケート担当 とよたし 豊田市 けいぎせんりやくぶ 経営戦略部 こくさい 国際まちづくり推進課
てんわ 電話0565-34-6963 (8:30~17:15、土・日・祝日は休み)
FAX0565-34-6681 Email: kokusai@city.toyota.aichi.jp
※質問には日本語で答えます。

FY2020 (4th) Foreign Residents Questionnaire

れいわ ねん ど だい かい がいこくじんじゅうみん いしきちよう さこうもく
令和2年度(第4回)外国人住民意識調査項目

Questions about the respondent

そくせい
 属性 (あなたについて)

Q1: Are you a male or female? (※Check one box only.)

あなたの性別を教えてください。(※ひとつだけ☑してください。)

- 1 Male 男性 2 Female 女性 3 Other それ以外

Q2: What is your age? (※Check one box only.)

あなたの年齢を教えてください。(※ひとつだけ☑してください。)

- | | | | |
|----------------------------------|--------|--|--------|
| <input type="checkbox"/> 1 18-19 | 18-19歳 | <input type="checkbox"/> 5 50-59 | 50-59歳 |
| <input type="checkbox"/> 2 20-29 | 20-29歳 | <input type="checkbox"/> 6 60-69 | 60-69歳 |
| <input type="checkbox"/> 3 30-39 | 30-39歳 | <input type="checkbox"/> 7 70 or older | 70歳以上 |
| <input type="checkbox"/> 4 40-49 | 40-49歳 | | |

Q3: What is your nationality? (※Check one box only.)

あなたの国籍を教えてください。(※ひとつだけ☑してください。)

- | | | | |
|---|--------|-------------------------------------|-------|
| <input type="checkbox"/> 1 Brazilian | ブラジル | <input type="checkbox"/> 7 Peruvian | ペルー |
| <input type="checkbox"/> 2 Chinese | 中国 | <input type="checkbox"/> 8 Nepalese | ネパール |
| <input type="checkbox"/> 3 Vietnamese | ベトナム | <input type="checkbox"/> 9 Thai | タイ |
| <input type="checkbox"/> 4 Filipino | フィリピン | <input type="checkbox"/> 10 Myanmar | ミャンマー |
| <input type="checkbox"/> 5 South Korean | 韓国 | <input type="checkbox"/> 11 Other | その他 |
| <input type="checkbox"/> 6 Indonesian | インドネシア | | |

Q4: In which country were you born? (※Check one box only.)

あなたが生まれた国はどこですか? (※ひとつだけ☑してください。)

- | | |
|---|----------|
| <input type="checkbox"/> 1 Japan | 日本 |
| <input type="checkbox"/> 2 The country pertaining to my nationality | あなたの国籍の国 |
| <input type="checkbox"/> 3 Other | その他の国 |

Q5: What is your status of residence? (※Check one box only.)

あなたの在留資格を教えてください。(※ひとつだけ☑してください。)

<input type="checkbox"/> 1	Permanent Resident	永住者
<input type="checkbox"/> 2	Special Permanent Resident	特別永住者
<input type="checkbox"/> 3	Long Term Resident	定住者
<input type="checkbox"/> 4	Spouse or Child of Japanese National	日本人の配偶者等
<input type="checkbox"/> 5	Spouse or Child of Permanent Resident	永住者の配偶者等
<input type="checkbox"/> 6	Technical Intern Training	技能実習
<input type="checkbox"/> 7	Student	留学
<input type="checkbox"/> 8	Dependent	家族滞在
<input type="checkbox"/> 9	Engineer/Specialist in Humanities/International Services	技術・人文知識・国際業務
<input type="checkbox"/> 10	Designated Activities	特定活動
<input type="checkbox"/> 11	Specified Skilled Worker	特定技能
<input type="checkbox"/> 12	Other	その他 ()

Q6: What is your current address? Specify the zip code and the street name written on the envelope in which this questionnaire was sent.

あなたは現在どこに住んでいますか。この調査票が入っていた封筒の、宛名の郵便番号と町名を書いてください。

Zip code	郵便番号 (-)
Street name	町名 (町)

Q7: What type of your residence are you currently living in?

(※Check one box only.)

あなたは、現在どのような家に住んでいますか？(※ひとつだけ☑してください。)

<input type="checkbox"/> 1	Prefectural/municipal housing	県営住宅・市営住宅
<input type="checkbox"/> 2	UR apartment	公団住宅
<input type="checkbox"/> 3	Private rental housing	民間の賃貸住宅
<input type="checkbox"/> 4	Student dormitory/company house/company dormitory	学生寮、会社の社宅・社員寮
<input type="checkbox"/> 5	Privately owned detached house	持ち家 (一戸建て住宅)
<input type="checkbox"/> 6	Privately owned condominium	持ち家 (マンション)
<input type="checkbox"/> 7	Other type of residence	その他
	()	

Questions about your life and family in Japan

にほん きょじゅう かぞく
日本での居住と家族について

Q8: How many years have you lived in Japan? If you left Japan and then returned one or more times, answer the total number of years you have lived in Japan. (※Check one box only.)

あなたは今まで、何年日本に住んでいますか。何回も来日された方は合計した年数を教えてください。(※ひとつだけ☑してください。)

<input type="checkbox"/> 1	Less than 1 year	1年未満
<input type="checkbox"/> 2	Between 1 and 5 years	1年以上5年未満
<input type="checkbox"/> 3	Between 5 and 10 years	5年以上10年未満
<input type="checkbox"/> 4	Between 10 and 20 years	10年以上20年未満
<input type="checkbox"/> 5	Between 20 and 30 years	20年以上30年未満
<input type="checkbox"/> 6	30 years or more	30年以上

Q8-1: Out of the number of years you have lived in Japan, how many years have you lived in Toyota City in total?

(※Check one box only.)

このうち、豊田市には、(合計で)何年間住んでいますか。

(※ひとつだけ☑してください。)

<input type="checkbox"/> 1	Less than 1 year	1年未満
<input type="checkbox"/> 2	Between 1 and 5 years	1年以上5年未満
<input type="checkbox"/> 3	Between 5 and 10 years	5年以上10年未満
<input type="checkbox"/> 4	Between 10 and 20 years	10年以上20年未満
<input type="checkbox"/> 5	Between 20 and 30 years	20年以上30年未満
<input type="checkbox"/> 6	30 years or more	30年以上

Q9: How many years are you planning to live in Toyota City?

(※Check one box only.)

あなたは、今後、豊田市に、どれくらいの期間住む予定ですか。

(※ひとつだけ☑してください。)

<input type="checkbox"/> 1	Less than 1 year	1年未満
<input type="checkbox"/> 2	Between 1 and 5 years	1年以上5年未満
<input type="checkbox"/> 3	Between 5 and 10 years	5年以上10年未満
<input type="checkbox"/> 4	Between 10 and 20 years	10年以上20年未満
<input type="checkbox"/> 5	Between 20 and 30 years	20年以上30年未満
<input type="checkbox"/> 6	30 years or more	30年以上
<input type="checkbox"/> 7	Unsure	決まっていない

Q10: With whom are you living now? (※Check all applicable boxes and enter the appropriate number in the space.)

現在、誰と一緒に住んでいますか？(※あてはまるものにすべて☑してください。また、枠の中に人数をかいてください。)

<input type="checkbox"/> 1 Spouse	結婚相手	
<input type="checkbox"/> 2 Child	子ども	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 3 Parent	親	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 4 Sibling	兄弟・姉妹	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 5 Grandparent	祖父・祖母	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 6 Grandchild	孫	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 7 Other relative (e.g. cousin, uncle, aunt)	その他の親族 (いとこ、おじ、おばなど)	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 8 Friend, boyfriend/girlfriend	友人・恋人	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 9 Co-worker	会社の同僚	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 10 Live alone	ひとり暮らし	
<input type="checkbox"/> 11 Other	その他 ()	<input type="text"/>

Q11: Which local government services relating to foreign residents would you like the city to upgrade? (※Check 3 applicable boxes.)

外国人に関する行政の取組で、充実して欲しいことは何ですか？
(※主なものを3つ☑してください)

<input type="checkbox"/> 1 Enhance consultation services for foreign residents and offer more information in foreign languages	外国人に対する、相談体制や多言語での情報提供を充実する
<input type="checkbox"/> 2 Offer information to foreign residents in simple Japanese	外国人に対する、わかりやすい日本語での情報提供を充実する
<input type="checkbox"/> 3 Support foreign residents to study of Japanese language	日本語の学習を支援する
<input type="checkbox"/> 4 Helping those born to foreign residents in Japan learn their parents' native language	母語の学習を支援する
<input type="checkbox"/> 5 Improve work environment	労働環境の改善を促す
<input type="checkbox"/> 6 Enhance educational services for children	子どもに対する教育を充実させる
<input type="checkbox"/> 7 Offer more substantial medical and health services to foreign residents (e.g. by providing medical interpretation services)	医療通訳など医療・保健に関して、外国人への対応を充実させる
<input type="checkbox"/> 8 Offer more substantial welfare services to senior foreign	

residents and foreign residents with disabilities

高齢者や障がい者に対する福祉に関して、外国人への対応を充実させる

- 9 Create venues for interactions between Japanese and foreign residents
日本人と外国人との交流の場をつくる
- 10 Encourage participation of foreign residents in community activities such as events organized by neighborhood associations
外国人が地域社会の活動（自治区など）に参加できるようにする
- 11 Offer more opportunities for foreign residents to express their views and participate in municipal administration
外国人の意見表明の場や、市政への参加の機会を増やす
- 12 Educate Japanese residents on multicultural societies and international understanding
日本人に対し、多文化共生に関する意識啓発や国際理解を促進する
- 13 Provide more information on natural disasters
自然災害に関する情報提供
- 14 Introduction to foreign residents who are active in the area, creation of opportunities to take part in activities
地域で活躍している外国人の紹介、活躍機会の創出
- 15 Nothing in particular 特になし
- 16 Other その他（ ）

Questions about problems in daily life or personal relationships

日常の不安や人づきあいについて

Q12: Do you currently have any concerns, or are you anxious about the future? (※Check one box only.)

あなたは、現在、悩みや将来の不安はありますか。(※ひとつだけ☑してください。)

- 1 Yes ある 2 No ない

Q12-1: (If you checked 1 for Q12) What concerns do you currently have, and what worries you about the future?

(※Check all applicable boxes)

(問12 で1を☑した場合) あなたの、現在の悩みや、将来の不安はどのようなことですか。(※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 My own health or a family members' health problem
自分または家族の健康に関すること
- 2 Unemployment 仕事がないこと

- 3 Working conditions, such as working hours or working environment
就労時間などの労働条件や職場環境に関すること
- 4 Child care 子どもの世話や、子育てに関すること
- 5 Child's education including choice of school
子どもの教育や、進学に関すること
- 6 Life in old age 老後の生活に関すること
- 7 Current or future living expenses 現在または今後の生活費
- 8 Financial problems including insufficient living expenses
生活費が足りないなど金銭的な問題に関すること
- 9 Payment of taxes or insurance premiums
税金や保険料の支払いに関すること
- 10 Lack of Japanese proficiency 日本語がわからないこと
- 11 Prejudice or discrimination against foreigners by Japanese people
日本人の外国人に対する偏見、差別に関すること
- 12 Personal relationships with Japanese people
日本人との人間関係に関すること
- 13 Personal relationships with people other than Japanese
日本人以外との人間関係に関すること
- 14 Differences in lifestyles or manners
生活習慣やマナーの違いに関すること
- 15 Housing problems 住宅に関すること
- 16 Difficulty obtaining information including information that is
necessary for daily life
生活に必要な情報が手に入らないなど、情報の入手に関すること
- 17 Childbirth 出産に関すること
- 18 Problems with a boyfriend/girlfriend or spouse, including
divorce and domestic violence
離婚やDV (ドメスティック・バイオレンス) など、恋人や結婚相手との関係に関すること
- 19 Earthquakes, typhoons or other disasters
地震や台風など災害に関すること
- 20 Renewal of status of residence 在留資格の更新に関すること
- 21 Other その他 ()

Q13: To what extent do you interact with Japanese people in your daily life? (※Check one box only.)

あなたは、日常的に、日本人と交流する機会がありますか。

(※ひとつだけ☑してください。)

- 1 I have at least one close Japanese friend.
した ごうりゅう ひと
 親しく交流している人がある
- 2 I have at least one Japanese friend whom I can talk to about daily issues.
にちじょうせいかつ はな ゆうじん
 日常生活のことを話す友人がいる
- 3 I have at least one Japanese acquaintance with whom I exchange greetings.
あいさつをすする程度のちじん
 あいさつをする程度の知人がある
- 4 I have no interactions with any Japanese people.
 ⇒ Answer Q16.
まったくごうりゅうがない ⇒ 問16へ

Q13-1: (If you checked 1 to 3 for Q13) How did you develop friendly relationships with the Japanese person(s)?

(※Check all applicable boxes.)

(問13で1～3を☑した場合)どのようなきっかけで日本人と仲良くなりましたか?

(※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 As neighbors きんじよ す
 近所に住んでいること
- 2 As co-workers おな しよくば はたら
 同じ職場で働いたこと
- 3 As schoolmates おな がっこう かよ
 同じ学校に通ったこと
- 4 Through introduction by another friend
ほか ともだち とお し あ
 他の友達を通して知り合ったこと
- 5 Through an international exchange event or a Japanese language class offered by volunteers
こくさいごうりゅう いべんと、ほらんていあ にほんごきょうしつ し あ
 国際交流のイベントや、ボランティアの日本語教室で知り合ったこと
- 6 Through local activities, such as an event hosted by the neighborhood association or PTA activities of my child's school
しちく や、こどものがっこうのかつどう など、きんじよのかつどう し あ
 自治区や、子どもの学校のPTA活動など、近所の活動で知り合ったこと
- 7 We attend the same religious institution
おな しゅうきょうしせつ かよ
 同じ宗教施設に通ったこと
- 8 Through educational or recreational activities
なら こと しゅみ とお し あ
 習い事や、趣味を通して知り合ったこと
- 9 Through other opportunities その他
 ()

Q14: Have you ever felt a communication gap during your exchanges with Japanese people? (※Check one box only.)

あなたは、日本人との交流について、コミュニケーションギャップを感じることはありますか。(※ひとつだけ☑してください。)

- 1 Yes ある 2 No ない

Q14-1:(If you checked 1 for Q14) What kind of gap did you feel?

(※Check all applicable boxes.)

(問14で1を☑した場合) それはどのようなことですか?

(※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 We were unable to understand one another.
言葉が通じないこと
- 2 We were unable to understand one another due to differences in culture and/or customs.
文化・慣習の違いで理解し合えないこと
- 3 Prejudice against foreign residents 外国人に対する偏見
- 4 Discriminatory treatment such as at work or language and behavior used toward me 就労や言動等の差別的取り扱い
- 5 Other その他
()

Q15: Do you think the Japanese people around you are friendly to you? (※Check one box only.)

あなたは、まわりの日本人は、あなたに友好的だと思いますか。

(※ひとつだけ☑してください。)

- 1 Friendly 友好的である
- 2 Relatively friendly どちらかと言えば友好的である
- 3 Neither friendly nor unfriendly 普通
- 4 Relatively unfriendly どちらかと言えば友好的でない
- 5 Unfriendly 友好的でない

Questions about daily activities

ひ
日ごろの活動について

Q16: Do you participate in local activities or community events, such as clean-ups and crime prevention activities led by local residents, summer festivals, and neighborhood programs.

(※Check one box only.)

あなたは、地域の活動（住民による地域の掃除や防犯の活動、夏祭り、自治区活動など）や、地域の行事など、地域の活動に参加していますか。

(※ひとつだけ☑してください。)

<input type="checkbox"/> 1	I am always willing to participate in such activities. ふだんから積極的に参加している	} Go to Q17 問17へ
<input type="checkbox"/> 2	I participate in such activities occasionally. ときどき参加している	
<input type="checkbox"/> 3	I participate in such activities only when I have to, otherwise, I am not willing to participate. 参加しないとイケないものだけ参加しているが、それ以外は積極的には参加しない	} Go to Q16-1 問16-1へ
<input type="checkbox"/> 4	I do not participate in such activities. 地域の活動には参加していない	

Q16-1:(If you checked 3 or 4 for Q16) What makes you unwilling to participate in local activities? (※Check one box only.)

(問16 で3または4を☑した場合) 地域の活動に積極的に参加しないのはなぜですか? (※ひとつだけ☑してください。)

<input type="checkbox"/> 1	I don't know when and where such activities take place. (I have no information about such activities.) 活動が、いつ、どこであるのか知らないから (活動の情報がないから)
<input type="checkbox"/> 2	I have no time to participate in such activities. 時間がないから
<input type="checkbox"/> 3	I can't enjoy the activities as I can't understand Japanese. 活動に行っても、日本語がわからないから
<input type="checkbox"/> 4	I am not interested in such activities. 興味がないから
<input type="checkbox"/> 5	I don't feel that such activities are necessary. 必要性を感じないから
<input type="checkbox"/> 6	Other reason その他 ()

Q17: Have you ever participated in international exchange activities? (※Check one box only.)

あなたは、国際交流に関する活動に参加したことがありますか。

(※ひとつだけ☑してください。)

- 1 I participated in such activities less than one year ago.
1年以内に参加した
- 2 I participated in such activities more than one year ago.
1年以内には参加していないが、それより前に参加したことがある
- 3 I haven't participated in such activities, but I want to participate if I have a chance.
これまで参加したことはないが、機会があれば参加したい
- 4 I have not participated in such activities, and I will not participate in the future, either.
これまで参加したことはなく、これからも参加したいと思わない
- 5 Other その他 ()

Q18: If you were able to work with the local government to provide support to those from your own country, how do you think you could help? (※Check all applicable boxes.)

あなた自身が、同じ出身国の人たちへの支援者として行政に協力できるとしたら、どのようなことで協力できると思いますか？

(※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 Help with speaking such as interpreting
通訳など、話すこと
- 2 Help with writing such as completing application forms to be submitted to government offices on the applicant's behalf
役所へ出す申請書の記入補助など、書くこと
- 3 Help with providing those from my own country with accurate evacuation instructions or information from city hall in the event of an earthquake or wind and flood damage
地震や風水害があったとき、避難指示や市役所からの情報を正確に同じ出身国の人たちへ伝えるなど、情報伝達・発信すること
- 4 Acting as a bridge between people and the community by providing those from my own country with necessary information and knowledge about Japanese life and culture
日本の文化や生活に必要な情報・知識について、同じ出身国の人たちに教えるなど、人とコミュニティを繋げること
- 5 Acting as a bridge between people and city hall by offering those from my own country advice and telling them the best counter to go when they are experiencing problems
同じ出身国の人たちが困っていたら、相談に乗って、市役所の関係窓口を

- 案内してあげるなど、人と市役所を繋げること
- 6 Help with maintaining, inheriting, and introducing the native language and culture of those born to foreign residents in Japan
- 母語や母国の文化の保持、継承、紹介に関すること
- 7 Other reason その他 ()

Questions about living environment and community development
 住みやすさとまちづくりの評価について

Q19: Do you think Toyota City is a good place to live?
 (※Check one box only.)

あなたは、豊田市を住みよいまちだと思いますか。(※ひとつだけ☑してください。)

- | | |
|---|----------------|
| <input type="checkbox"/> 1 Yes, I think so. | 住みよい |
| <input type="checkbox"/> 2 Basically, I think so. | どちらかと言えば 住みよい |
| <input type="checkbox"/> 3 No opinion | どちらとも言えない |
| <input type="checkbox"/> 4 No, not really | どちらかと言えば 住みにくい |
| <input type="checkbox"/> 5 No, I don't think so. | 住みにくい |

Q20: Are you satisfied with the living environment in your neighborhood?
 (※Check one box only.)

あなたは、お住まいの周囲の生活環境に満足していますか。

(※ひとつだけ☑してください。)

- | | | |
|---|-----------------|-------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1 I am satisfied. | 満足している | } Go to Q20-1
問20-1へ |
| <input type="checkbox"/> 2 Basically, I am satisfied. | どちらかと言えば満足している | |
| <input type="checkbox"/> 3 I am neither satisfied nor dissatisfied. | 普通 | } Go to Q21
問21へ |
| <input type="checkbox"/> 4 I am not really satisfied. | どちらかと言えば満足していない | |
| <input type="checkbox"/> 5 I am not satisfied. | 不満 | |

Q20-1: (If you checked 1 or 2 for Q20) What aspects of Toyota City are you especially satisfied with?

(※Check up to 3 applicable boxes.)

(問20で1または2を☑した場合) どんな点で満足していますか。

(※主なもの3つまでに☑してください。)

- | | |
|---|-----------|
| <input type="checkbox"/> 1 Friendly and kind people | 人があたたかい点 |
| <input type="checkbox"/> 2 Availability of high-quality public transport services | 交通の便がよい点 |
| <input type="checkbox"/> 3 City has an environment that is friendly to families with children | 子育てのしやすい点 |
| <input type="checkbox"/> 4 Availability of employment opportunities | 働く場所がある点 |

- 5 Conveniently located commercial facilities
商業施設が整っている点
- 6 Rich natural environment.
自然が豊かな点
- 7 Easily accessible public facilities and hospitals
公共施設、病院が整っている点
- 8 Acquaintance(s) live in the city
知り合いがいる点
- 9 City is a safe place to live.
治安がよく安全で安心な点
- 10 Other その他 ()

Q21:In what way do you feel that the city could be improved? (※
Check the 5 main items which describe the city in which you
would like to live.)

(※Check 5 applicable boxes.)

あなたが、今後力を入れてほしいと感じている市のまちづくりの取り組みを教えてください。
(※主なものを5つ選んでください)

- 1 City in which it is easy to give birth and raise children
出産、子育てがしやすいまち
- 2 City with excellent school education
学校教育が充実したまち
- 3 City with an environment which allows all citizens to be
active, even in old age
高齢になっても活躍できる環境が整っているまち
- 4 City with an environment which gives women the opportunity
to be active
女性が活躍できる環境が整っているまち
- 5 City with excellent access to necessary medical treatment
必要な医療が受けられるまち
- 6 City where the elderly can live their lives with peace of mind
高齢者が安心して暮らすことのできるまち
- 7 City in which those with disabilities can be themselves, and
live their lives in the area with peace of mind
障がい者が地域で安心して自分らしく生活できるまち
- 8 City where there is no need to worry about earthquakes or
wind and flood damage
地震や風水害に対して安心なまち
- 9 City where there is no need to worry about crime
犯罪に対して安全で安心なまち
- 10 City that is an attractive and bustling commercial center
商業地に魅力とにぎわいのあるまち

- 11 City where it is easy to obtain the necessary information to help negotiate traffic and to go sightseeing
交通や観光等の移動に必要な情報が得やすいまち
- 12 City that is popular with tourists
観光客が訪れるまち
- 13 City that works hard to be a recycling society in which resources are not wasted
資源をむだにしない循環型社会の実現に取り組むまち
- 14 City with parks and green spaces nearby
公園や緑地が身近にあるまち
- 15 City with convenient public transport
利用しやすい公共交通が整っているまち
- 16 City where international exchange is active, and where it is convenient to live for both Japanese and foreign residents
国際交流が活発で、日本人も外国人もともに暮らしやすいまち

Questions about Japanese proficiency

日本語能力など

Q22: How would you rate your Japanese language ability?

(※Check one box each for items ① to ④ below.)

あなたは、どの程度日本語ができますか。

(※①～④まで、それぞれひとつずつ☑してください。)

①Listening 聞く

- 1 I understand greetings and when people address me. I understand the days of the week and dates, etc.
あいさつや呼びかけが分かる。曜日・日付等が分かる
- 2 I understand questions with the simple Japanese vocabulary.
簡単な日本語なら質問が分かる
- 3 I understand everyday conversation such as those held in the workplace or at home.
職場や家庭など日常会話が分かる
- 4 I know what to do when hearing announcements on the train, bus, or in hospitals and then follow the instructions.
電車やバスの車内放送や病院のアナウンスを聞いて必要な行動がとれる
- 5 I understand Japanese as well as Japanese native speakers.
日本人と同じくらいできる

②Speaking はなす

- 1 I can greet and say my name in Japanese. I can also provide some basic information such as where I am from and my phone number by using easy Japanese words.
あいさつ、名前が言える。出身や電話番号等基本的なことが単語で言える
- 2 I can answer simple questions in Japanese by using words.
簡単な質問なら単語で答えられる
- 3 I can answer questions in sentences and also give my opinions by using simple Japanese expressions.
質問に文で答えられる。簡単な感想を述べられる
- 4 I can ask people to explain things and ask them questions. I can have a coherent conversation in which I can discuss my own experiences or achievements, etc.
相手に説明を求めたり質問ができる。自分の経験やできごとなど、まとまった話ができる
- 5 I can speak Japanese as well as Japanese native speakers.
日本人と同じくらいできる

③Reading よむ

- 1 I can't read Japanese at all, or the only thing I can read is my own name, etc. written in katakana, hiragana, or kanji.
まったく読めない、または、ひらがな、カタカナ、漢字で書かれた自分の名前などなら理解できる
- 2 I can understand the meaning of words and sentences used regularly in everyday life as long as they are written in simple Japanese.
簡単な日本語で書かれていれば、日常生活でよく使われる語や文の意味が分かる
- 3 I can understand sentences and expressions (for example, those used in a community circular board) used regularly in everyday life with the help of a dictionary.
自分で辞書を調べて日常生活でよく使われる文章(回覧板等)が理解できる
- 4 I can understand sentences and expressions that are not used regularly in everyday life with the help of a dictionary.
自分で辞書を調べて日常生活であまり使われない文や文章が理解できる
- 5 I can read Japanese as well as Japanese native speakers.
日本人と同じくらいできる

④Writing 書く

- 1 I can't write Japanese at all, or I can write frequently used words such as my name, country, and address in hiragana, katakana, or kanji.
 まったく書けない、または、名前、国名、住所など、
 使用頻度が高い語をひらがな、カタカナ、漢字のいずれかで書ける。
- 2 I can write short messages such as letters necessary for everyday life with the help of others.
 人に助けをもらいながら、日常生活で必要度が高い手紙などの
 短いメッセージが書ける。
- 3 I can write my reason for applying in a resume (CV) with the help of a dictionary.
 自分で辞書を調べて、履歴書の志望動機などが書ける。
- 4 I can write inquiry e-mails, etc. with the help of a dictionary.
 自分で辞書を調べて、問い合わせメールなどが書ける。
- 5 I can write in Japanese as well as Japanese native speakers.
 日本人と同じくらいできる。

Q23: How are you studying Japanese now?

(※Check all applicable boxes.)

あなたは、現在どこで日本語を勉強していますか。

(※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 I am studying Japanese on my own (e.g. by watching TV/radio programs for Japanese learners or doing a correspondence course in Japanese.)
 ひとりで勉強している (テレビ、ラジオの講座、通信教育など)
- 2 I am learning Japanese from a family member.
 家族に教えてもらっている
- 3 I am learning Japanese from a friend.
 友人に教えてもらっている
- 4 I attend a class for Japanese learners, such as the one offered by the international exchange association.
 日本語教室 (国際交流協会などで実施する教室など)
- 5 I am studying Japanese at my workplace. 会社
- 6 I am not studying Japanese. 勉強していない
- 7 I am studying Japanese in a way different to those given above. その他 ()

Q23-1:(If you checked 6 for Q23) Why are you not studying Japanese?
(※Check one box only.)

(問23で6を☑した場合) あなたが日本語を勉強していない理由は何ですか?
(※ひとつだけ☑してください。)

- 1 I am already good at Japanese so there is no need to study.
日本語ができるから、勉強する必要がない
- 2 There is no need for me to use Japanese.
日本語を使う必要がないから、勉強しない
- 3 Japanese is too difficult for me to study.
日本語が難しいので勉強したくない
- 4 I want to study Japanese but I have no time.
勉強したいが時間がない
- 5 I want to study Japanese but I can't due to financial difficulty.
勉強したいがお金がない
- 6 I want to study Japanese but I don't know how.
勉強したいがどこで勉強できるのかわからない
- 7 I want to study Japanese but there is no Japanese class in my neighborhood.
勉強したいが近くに勉強できるところがない
- 8 I want to study Japanese but I can't due to lack of appropriate textbook or website/app.
勉強したいが勉強するための良い教科書やサイト・アプリがない
- 9 Other reason その他 ()

Q24: Have you experienced any problems communicating due to limited Japanese proficiency? If you experienced such a problem less than one year ago, what was the occasion? (※Check all applicable boxes.)

あなたは、どんな時に日本語で困りますか。最近1年間で困った経験があるものを選んでください。(※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 When interacting with my neighbors 近所づきあい
- 2 When getting on a train or bus 電車やバスに乗るとき
- 3 When doing everyday tasks such as shopping 日常生活や買い物で
- 4 When visiting the municipal office 市役所の窓口で
- 5 When visiting the post office or bank 郵便局・銀行の窓口で
- 6 When searching for a job 仕事を探すとき
- 7 When working 働いているとき
- 8 When I or a family member fell ill 病気になったとき
- 9 When speaking with teachers 学校の先生と話するとき

- 10 When looking for disaster information 災害についての情報を探するとき
- 11 When obtaining a driving license 車の免許をとるとき
- 12 I have never experienced such a problem. 困ったことはない
- 13 Other occasion その他 ()

Questions about work 仕事について

Q25: What is your current occupational field? (※Check one box only.)

あなたの現在の仕事は、どのような業種ですか? (※ひとつだけ☑してください。)

- 1 Agriculture 農業
- 2 Manufacturing 製造業
- 3 Construction 建設業
- 4 Medical, nursing care, welfare service 医療・介護・福祉
- 5 Retailing 小売業
- 6 Food service 飲食業
- 7 Other industry (Please specify:) その他業種
(具体的に:)
- 8 Unemployed and currently seeking employment 無職・仕事を探している
- 9 Unemployed and not seeking employment (e.g. full-time housewife) 無職・仕事を探していない(専業主婦など) } For those who checked 9 to 10
Go to Q26
 9 ~ 10 に☑した方
→問26へ
- 10 Student 学生

Q25-1: (If you checked 1 to 7 for Q25) What is your current status of employment?

(※Check one box only.)

(問25で1~7を☑した場合) あなたの現在の仕事は、どのような雇われ方ですか?

(※ひとつだけ☑してください。)

- 1 Full-time employment 正社員
- 2 Temporary/part-time employment 臨時雇用、パートタイマー、アルバイト
- 3 Dispatched worker/contract employment 派遣、請負社員
- 4 Self-employed (e.g. work for family business), corporate officer 自営業(家族従事者)、会社役員
- 5 Trainee/intern 研修生・実習生
- 6 Other その他の雇われ方 ()

Q25-2: (If you checked 8 for Q25) How long have you been looking for work (between jobs)?

(※Check one box only.)

(問25 で8を☑した場合) 求職中(失業中)の期間を教えてください。
(※ひとつだけ☑してください。)

<input type="checkbox"/> 1	Less than 1 month	1か月未満
<input type="checkbox"/> 2	Between 1 and 3 months	1か月以上3か月未満
<input type="checkbox"/> 3	Between 3 and 6 months	3か月以上6か月未満
<input type="checkbox"/> 4	Between 6 months and 1 year	6か月以上1年未満
<input type="checkbox"/> 5	Between 1 and 2 years	1年以上2年未満
<input type="checkbox"/> 6	2 years or more	2年以上

Q25-3: (If you checked 1 to 7 for Q25) Are you satisfied with your current job? (※Check all applicable boxes.)

(問25 で1~7を☑した場合) あなたは、現在の仕事に満足していますか?
(※あてはまるものにすべて☑してください。)

<input type="checkbox"/> 1	I am satisfied.	満足している
<input type="checkbox"/> 2	I want to be paid a better salary.	もっと給料が高い職場で働きたい
<input type="checkbox"/> 3	I want to have a more stable employment status.	もっと安定した立場で働きたい
<input type="checkbox"/> 4	I want to use my skills more fully.	もっと自分のスキルを活用できる職場で働きたい
<input type="checkbox"/> 5	I want to do less overtime work.	もっと残業が少ない職場で働きたい
<input type="checkbox"/> 6	I want to do more overtime work	もっと残業が多い職場で働きたい
<input type="checkbox"/> 7	I want to work at a place nearer to my house.	もっと自宅から近い職場で働きたい
<input type="checkbox"/> 8	I want to work for a company with more substantial employee welfare program.	もっと福利厚生が充実した職場で働きたい
<input type="checkbox"/> 9	I want to work in a more friendly environment.	もっとよい人間関係の職場で働きたい
<input type="checkbox"/> 10	Other	その他 ()

Questions about disaster preparedness

防災について

Q26: Do you know the location of your local emergency evacuation area, and how to act in the event of an earthquake or wind and flood damage? (※Check one box only.)

あなたは、地震や風水害が発生した際に、避難する場所やどのような行動をとるべきか分かっていますか？ (※ひとつだけ☑してください。)

- 1 I know what to do 何をすべきか分かっている
- 2 I don't know what to do 何をすべきか分からない

Q27: What measures have you taken to prepare for emergencies?

(※Check all applicable boxes.)

あなたは災害に対してどのような対策をしていますか？
(※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 I have taken safety measures at home such as securing furniture to prevent it from falling over.
家具が倒れないよう固定をしているなど、家の中の安全対策
- 2 I keep food and water in stock for at least three days.
3日分以上の食べ物や飲み水を保存している
- 3 I ensure emergency items, such as a radio and flash light, are readily accessible.
ラジオや、懐中電灯など非常用品を持出せるようにしている
- 4 I know the location of the nearest emergency evacuation area and the evacuation route.
最寄りの避難所や避難ルートがどこか知っている
- 5 I checked a hazard map or other information to identify areas prone to disasters in the neighborhood
ハザードマップなどで自宅周辺の危険個所を知っている
- 6 I registered with the Toyota City Emergency Mail Service to receive emergency information by email.
緊急メールとよたの登録をしている
- 7 I discussed with my family member about how to contact with each other in case of emergency.
家族と非常時の連絡方法について話し合っている
- 8 I became a member of the neighborhood association.
自治区に入っている
- 9 I participated in a disaster drill.
防災訓練に参加している

- 10 I learned how to use Disaster Emergency Message Dial and Disaster Emergency Message Board.
さいがいほうでんごんたいやる、さいがいほうでんごんぼんつかかたし
災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板の使い方を知っている
- 11 I understand the meanings of evacuation preparation information, evacuation advisory and evacuation directive.
ひなんじゅんびじょうほう ひなんかんこく ひなんしじ いみ りかい
避難準備情報、避難勧告、避難指示の意味を理解している
- 12 Other その他 (_____)
- 13 I haven't prepared for emergencies. なんにもしてない
何もしていない

Q27-1:(If you checked 13 for Q27) Why haven't you prepared for emergencies? (※Check one box only.)

(問27で13を☑した場合) なんにもしてないのはなぜですか?
(※ひとつだけ☑してください。)

- 1 I haven't prepared for emergencies because I don't know what to do.
なんにも
何をすればよいのか、わからないからしていない
- 2 I haven't prepared for emergencies because I don't think such preparations are necessary.
そな
備えをしなくても、大丈夫だと考えているからしていない
- 3 It is too burdensome to make such preparations.
めんどう
面倒だからしていない
- 4 Other reason その他 (_____)

Q28:Who can you rely on for help in times of emergency?

(※Check all applicable boxes.)

あなたが、さいがいじ、なや、ひと
あなたが、災害時に頼る人として決めている人はだれですか?
(※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 Family member or relative かぞく、しんせき
家族や親せき
- 2 Japanese friend of acquaintance にほんじん、ともだち、し、あ
日本人の友達や知り合い
- 3 Non-Japanese friend of acquaintance にほんじんいがい、ともだち、し、あ
日本人以外の友達や知り合い
- 4 There is no one I can rely on at such times.
き
決めている相手がいない
- 5 Other その他 (_____)

Q29:Have you anywhere you can take refuge or seek help in times of emergency other than the nearest emergency evacuation area designated by the city? (※Check all applicable boxes.)

あなたが、さいがいじ、ち、よ
あなたが、災害時に最寄りの市指定避難所以外で避難する場所や助けを求める場所として決めているところはどこですか? (※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 Company or school 会社や学校
- 2 Japanese language class offered by volunteers of an NPO, international exchange association, etc.
ボランティアの日本語教室 (NPOや国際交流協会の教室など)
- 3 Religious organization 宗教施設
- 4 Public facilities other than evacuation area designated by the city such as the prefectural or city hall
県や市役所など、市指定避難場所以外の公共の施設
- 5 International exchange association 国際交流協会
- 6 Embassy or consulate 大使館や領事館
- 7 I have not decided. 決めていない
- 8 Other その他 ()

Q30: If disaster drills or courses were to be held in multiple languages or easy-to-understand Japanese, what kind of information would you be keen to find out? (※Check all applicable boxes.)

あなたは、多言語または分かりやすい日本語で防災訓練や講習会を開催する場合、どんな内容なら積極的に参加しますか？ (※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 How to contact my own country 母国との連絡方法
- 2 How to act in times of emergency (to begin with, what to do if a disaster occurs)
災害時の正しい行動 (災害が起きたら、まず何をするのか)
- 3 Locations of emergency evacuation areas around me, how to get there, how to behave and what rules to follow when I'm there
避難所の場所や行き方、避難所での過ごし方・ルール
- 4 How to evacuate when I am not at home
外出先での避難方法
- 5 Steps taken by the city for foreign residents in times of emergency
災害時、市が行う外国人への対策
- 6 Simulated experience of shaking during a large earthquake
大地震の揺れの疑似体験
- 7 Examples of past large disasters, and drills for such disasters
過去の大災害の事例や教訓など
- 8 Food and drink stockpiling 食料や水の備蓄
- 9 Things to carry with me in times of emergency
災害時に持ち出すもの
- 10 Safety measures for the home such as how to prevent furniture from toppling
家具の転倒防止方法など、家の中の安全対策
- 11 Other その他 ()

Q31: Where do you intend to obtain information in the event of an emergency? (※Check all applicable boxes.)

あなたが、災害時等に情報を入手する手段として決めているものは何ですか？
(※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 Emergency Mail Toyota
緊急メールとよた
- 2 Emergency notification e-mail from carrier (KDDI, SoftBank, docomo, etc.)
キャリア緊急速報メール (KDDI、ソフトバンク、ドコモなど)
- 3 SNS (LINE, Facebook, Twitter, etc.)
SNS (LINE, Facebook, Twitter など)
- 4 Disaster prevention app (Safety Tips, Yahoo!JAPAN Disaster Prevention Reports)
防災アプリ (Safety tips や yahoo!防災速報など)
- 5 The Internet (Meteorological Agency website, etc.)
インターネット (気象庁ホームページなど)
- 6 Television
テレビ
- 7 Radio
ラジオ
- 8 Ask a friend or acquaintance from my own country.
同じ出身国の友達や知り合いに聞く
- 9 Ask a Japanese friend or acquaintance.
日本人の友達や知り合いに聞く
- 10 I have not decided.
決めていない
- 11 Other その他
()

Questions about information and services

情報・サービス

Q32: From whom or where do you get information necessary for daily life? (※Check all applicable boxes.)

あなたは、生活に必要な情報を何で入手していますか。

(※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 Family member or relative 家族や親せき
- 2 Japanese friend or acquaintance 日本人の友達や知り合い
- 3 Non-Japanese friend or acquaintance 日本人以外の友達や知り合い
- 4 Website of Toyota City 豊田市役所のHP
- 5 Educational events, etc. 啓発イベントなど
- 6 SNS (e.g. Facebook, Twitter)
SNS (Facebook や Twitter など)
- 7 "Koho Toyota" digital public relations magazine published by Toyota City Hall 豊田市役所の広報誌「広報とよた」のデジタルブック
- 8 Administrative Procedures Guide 暮らしの便利帳
- 9 Consultation service of Toyota City 豊田市役所の相談窓口
- 10 Website of Toyota International Association (TIA) 豊田市国際交流協会 (TIA) のHP
- 11 Consultation service of TIA 豊田市国際交流協会 (TIA) の相談窓口
- 12 TV/radio programs broadcast in my native language 母国語のテレビ、ラジオ
- 13 TV/radio programs broadcast in Japanese 日本語のテレビ、ラジオ
- 14 Newspaper/magazine published in my native language 母国語の新聞や雑誌
- 15 Newspaper/magazine published in Japanese 日本語の新聞や雑誌
- 16 Internet インターネット
- 17 Company or school 会社や学校
- 18 Japanese language class offered by volunteers of an NPO, international exchange association, etc. 日本語教室 (ボランティア、NPO、国際交流協会の教室など)
- 19 Religious organization 宗教施設
- 20 Restaurant/supermarket run by someone from my country 母国の人が経営するレストランやスーパー
- 21 Embassy or consulate 大使館や領事館
- 22 Other その他 ()

Q32-1:(If you checked 6 for Q32) What form of SNS do you use?

(※Check all applicable boxes.)

(問32で6を^{はい}した^{ばあい}場合) どのようなSNSを使いますか。

(※あてはまるものにすべて^た回してください。)

- 1 Facebook
- 2 Twitter
- 3 LINE
- 4 We chat
- 5 WhatsApp
- 6 Other その他 (_____)

Q33: What information do you want Toyota City to offer in your native language or a language you can understand?

(※Check all applicable boxes.)

あなたが充^{じゅうじつ}実してほしい、母国語(または自分がわかる言語)での情^{じょうほう}報は何で^{なん}すか。(※あてはまるものにすべて^た回してください。)

- 1 Health, medical and welfare services
ほけん いりょう ふくし じょうほう
保健・医療・福祉の情 報
- 2 Childcare and child education
こそだ こ 子どもの けいよう じょうほう
子育て・子どもの教育の情 報
- 3 Employment
しごと じょうほう
仕事の情 報
- 4 Public transport service
こうきょうこうつうきかん じょうほう
公共交通機関の情 報
- 5 Public events and recreational activities
いべんと れじゃー じょうほう
イベント・レジャーの情 報
- 6 Local lifestyle rules
ちいき せいかつるーる じょうほう
地域の生活ルールの情 報
- 7 Action to be taken in case of a disaster or emergency
さいがい きんきゅうじ たいおう じょうほう
災害など緊急時の対応の情 報
- 8 Housing
じゅうたく じょうほう
住宅の情 報
- 9 Japanese language study
にほんごがくしゅう じょうほう
日本語学習の情 報
- 10 Other その他の情 報 (_____)
- 11 Nothing in particular
とくになし

Q34: Do you know that the following public programs and services are available, or how to use them? (※Check all applicable boxes.)

あなたは、次の制度やサービスがあること、または利用方法などを知っていますか。
知っているものを教^{おし}えてください。(※あてはまるものにすべて^た回してください。)

- 1 How to call a fire engine and ambulance by telephone
しょうぼうしゃ きゅうきゅうしゃ よ でのんわ かけかた
消防車や救急車を呼ぶときの電話のかけ方

- 2 Some hospitals are open on holidays and during night hours to accept emergency patients
きゅうじつ やかん きゅうびょう いびょういん
 休日や夜間の急病のときに行く病院
- 3 Procedures for registering a birth, death, and change of address
しゅっしょう しほろ てんきよ とどけで かた
 出生や死亡、転居のときの届出のし方
- 4 Payment of municipal, prefectural and fixed asset taxes by bank transfer
しけんみんぜい こていしさんぜい こうざふりかえせいで
 市県民税や固定資産税などの口座振替制度
- 5 National Health Insurance Program
こくみんけんこうほけんせいで
 国民健康保険制度
- 6 National Pension Program
こくみんねんきんせいで
 国民年金制度
- 7 Health checkups for adults, including screening for various cancers, dental checkups, and chest X-rays
かくしゅ けんしん し けんしん きょうぶえつくすせんけんさ せいじん けんしん
 各種がん検診や歯科検診、胸部 X 線検査などの成人の検診
- 8 Maternal and child health programs including educational programs to prepare for the arrival of a baby and health checkups for expectant and nursing mothers and for infants
にんさんぶけんこうしんさ にゅうようじけんこうしんさ ほし けんしん きょうしつ
 妊産婦健康診査や乳幼児健康診査などの母子のための検診・教室
- 9 Enrollment procedures for a kindergarten, elementary school and junior high school
えん にゅうえん しょうがっこう ちゅうがっこう にゅうがく かた
 こども園の入園や小学校・中学校の入学のし方
- 10 After-school children's club
ほうかごじどうくらぶ
 放課後児童クラブ
- 11 Long-term Care Insurance Program
かいごほけんせいで
 介護保険制度
- 12 Sorting of household waste and disposal of bulky waste
かてい て ぶんべつほうほう そだい た かた
 家庭で出るごみの分別方法・粗大ごみの出し方
- 13 How to dispose of air conditioners, televisions, refrigerators, freezers, washing machines, clothes dryers, and computers
えあこん てれび れいぞうこ れいとうこ せんたくき いるいかんそうき ばそこん しょぶん
しかた
 エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機・パソコンの処分
 の仕方
- 14 Financial assistance to cover medical expenses of children and single-parent families
こ いてりょう ほし かていどういりょうひ じよせいせいで
 子ども医療や母子家庭等医療費の助成制度
- 15 Consultation services on legal issues, family problems, and administrative procedures
ほうりつ かてい なや ぎょうせいてつづき そうだんぼしょ
 法律・家庭の悩みごと、行政手続などの相談場所

- 16 Consultation services on childcare and education
子育てや教育に関する相談場所
- 17 Procedures for using meetings rooms in the community center and Lifelong Learning Centers of Toyota City
交流館・コミュニティーセンターの会議室などの利用の仕方
- 18 Procedures for booking sports facilities
スポーツ施設の予約の仕方
- 19 Toyota City Emergency Mail Service
緊急メールとよた
- 20 Toyota City multilingual service desk
豊田市多言語サービスデスク
- 21 Information in simple Japanese on the Internationalization Promotion Section Facebook page "Promotion of International Exchanges by Toyota City"
国際まちづくり推進課Facebookでの簡単な日本語を使った情報発信

Q35: Do you know, or have you ever visited the following tourist spots/facilities, or cultural/art facilities in Toyota City?

(※ Circle the applicable answer for each location.)

豊田市内の以下の観光地・施設や文化・芸術施設について、知っているか、また行ったことがあるかを教えてください。

(※それぞれ、あてはまるものに1つ○をつけてください。)

<p style="text-align: center;">Tourist spots and cultural and art facilities 【観光地・施設等名称】</p>	<p>① I have been twice or more. 2回以上行ったことがある ② I have been once. 1回行ったことがある ③ I know of this, place but haven't been. 知っているが、行ったことはない ④ I neither know of, nor have been to this place. 知らないし、行ったこともない</p>
<p>1 Toyota Municipal Museum of Art 豊田市美術館</p>	<p style="text-align: center;">① ・ ② ・ ③ ・ ④</p>
<p>2 Toyota City Concert Hall Nohgaku-do (Nohgaku is a traditional Japanese performance art.) 豊田市コンサートホール・能楽堂 (能楽は日本古来の楽劇)</p>	<p style="text-align: center;">① ・ ② ・ ③ ・ ④</p>
<p>3 Toyota City Library 豊田市中央図書館</p>	<p style="text-align: center;">① ・ ② ・ ③ ・ ④</p>

4	Cultural Center of Toyota City とよたしきぶんぶんかいかい 豊田市民文化会館	①・②・③・④
5	Toyota City Museum of Local History, Toyota City Museum of Modern Industry and Living とよたしきょうどしりょうかん きんだい さんぎょう 豊田市郷土資料館・近代の産業とくらし はっけんかん 発見館	①・②・③・④
6	Toyota City Folk Craft Museum (Exhibition of folk craft articles such as pottery and dyed cloths) とよたしきんげいけん どうげい もの みんげい しょうかい 豊田市民芸館(陶芸や染め物の民芸を紹介 する施設)	①・②・③・④
7	Toyota City Disaster Education Center (1st floor, Toyota City Fire Department) とよたしほうさいがくしゅうせんたー 豊田市防災学習センター とよたししょうぼうほんぶ かい (豊田市消防本部 1階)	①・②・③・④
8	Toyota City Traffic Safety Learning Center とよたしこうつうあんぜんがくしゅうせんたー 豊田市交通安全学習センター	①・②・③・④
9	Toyota International Association (TIA) とよたしこくさいこうりゅうきょうかい 豊田市国際交流協会 (TIA)	①・②・③・④
10	Toyota Stadium (Soccer stadium) とよたすたじあむ さっかーじょう 豊田スタジアム (サッカー場)	①・②・③・④
11	Sky Hall Toyota (Gymnasium) すかいほーる とよた たいいくかん スカイホール豊田 (体育館)	①・②・③・④
12	Toyota Kaikan Museum (Exhibition of Toyota cars) とよたかいかん とよたじどうしゃ しょうかい しせつ トヨタ会館(トヨタ自動車を紹介する施設)	①・②・③・④
13	Kuragaike Park くらがいけこうえん 鞍ヶ池公園	①・②・③・④
14	Mt. Sanage and Sanage Onsen (Hot spring) さなげやま さなげおんせん おんせんしせつ 猿投山・猿投温泉 (温泉施設)	①・②・③・④
15	Matsudairagou (Exhibition of articles associated with the Matsudaira family and the Tokugawa family) まつだいらごう まつだいら け とくがわ け しな てんじ 松平郷 (松平家や徳川家の品を展示する 施設)	①・②・③・④
16	Sanshu Asuke Yashiki museum and Korankei valley (Exhibition of folk craft articles and beautiful natural landscape) さんしゅう あすけやしき こうらんけい みんげい しょうかい 三州足助屋敷・香風溪 (民芸を紹介し、 しぜん かんしょう 自然を鑑賞できる)	①・②・③・④

17	Obara Paper Art Museum Washi no Furusato (Exhibition of traditional Japanese paper) 和紙のふるさと（伝統的な日本の紙を紹介する施設）	①・②・③・④
18	Karen no Sato (Tourist facility famous for nature and herbs) 香恋の里（自然とハーブをテーマにした観光施設）	①・②・③・④
19	Asahi Kogen Genkimura (Highland resort located in a beautiful natural environment with accommodation facilities) 旭高原元気村（自然豊かな高原の宿泊観光施設）	①・②・③・④
20	Donguri no Sato Inabu (Hot spring, snacks, shops) どんぐりの里いなぶ（温泉、軽食・売店）	①・②・③・④
21	Fuji no Kairo (Promenade of wisteria) ふじの回廊（藤の花の遊歩道）	①・②・③・④
22	Historical streets in Asuke (National Preservation District for Important Traditional Buildings) 足助の古い町並み （重伝建：重要伝統物建造物群保存地区）	①・②・③・④
23	Asuke Castle 足助城	①・②・③・④
24	Toyota Ecoful Town とよたエコフルタウン	①・②・③・④

Questions about fire and ambulance services

消防・救急について

Q36: Do you know Toyota City offers a “Multi-language Call Center” service to respond to 119 calls in five languages? (※Check one box only.)

豊田市では、119番通報時に5か国語に対応できる「多言語コールセンター」があることを知っていますか？（※ひとつだけ☑してください。）

<input type="checkbox"/> 1 Yes 知っている	<input type="checkbox"/> 2 No 知らない
--------------------------------------	------------------------------------

Q36-1: (If you checked 2 for Q36)What would you do if you needed to call a fire engine or ambulance? (※Check all applicable boxes.)

(※問36で2を選んだ場合)あなたは、消防車や救急車が必要な場合どうしていますか? (※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 I can call by myself.
自分で電話をかけることができる
- 2 I would ask a family member or friend to call a fire engine or ambulance.
家族や友達に消防車や救急車を呼んでもらう
- 3 I would ask a co-worker to call a fire engine or ambulance.
同じ職場の人に消防車や救急車を呼んでもらう
- 4 I would go directly to hospital by myself by taxi or car.
自分でタクシーや車を使って病院へ行く
- 5 I would go directly to the nearby fire station by myself.
近くの消防署に自分で行く
- 6 Other その他 ()

Questions about taxes 税金について

Q37: Do you know residential taxes (municipal and prefectural taxes) are imposed on the income earned during the previous year and you are obligated to pay the taxes to the city where you reside as of January 1 of the current year? (※Check one box only.)

あなたは、住民税(市民税、県民税)が前年所得に対してかかり、1月1日現在の居住実態で納税義務が判断されることを知っていますか。
(※ひとつだけ☑してください。)

- 1 Yes 知っている
- 2 No 知らない

Q37-1:-Do you know that when you leave Japan, you have to appoint a tax agent who will receive your tax notification on your behalf? (※Check one box only.)

あなたは、国外に出る際、税の通知をあなたに代わって受けとる人(納税管理人)を指定する必要があることを知っていますか。
(※ひとつだけ☑してください。)

- 1 Yes 知っている
- 2 No 知らない

Other

その他

Q38: Are you experiencing problems as a result of the COVID-19? (※
Check one box only.)

新型コロナウイルスの影響により困っていることはありますか？

(※ひとつだけ☑してください。)

- 1 Yes ある 2 No ない

Q38-1: (If you checked 1 for Q38)What kind of problems are you
experiencing? (※Check all applicable boxes.)

(※問38で1を☑した場合)それはどんなことですか？

(※あてはまるものにすべて☑してください。)

- 1 I or a member of my family is infected.
自分や家族の感染
- 2 My income has dropped. 収入の減少
- 3 I have lost my job, or my company has been temporarily closed.
失業や休業
- 4 I cannot foresee when things will return to normal.
収束の見通しが立たないこと
- 5 I am worried about my family and relatives back home.
母国の家族や親せきの状況
- 6 My children's education has been affected. 子どもの教育
- 7 There is a chance that I may have nowhere to live.
住居を失う恐れがあること
- 8 Discrimination against foreign residents
外国人に対する差別
- 9 I am scared to visit the hospital due to the risk of infection.
感染が不安で病院に行けないこと
- 10 I cannot obtain a PCR test.
PCR検査が受けられないこと
- 11 I am unable to return to my country.
母国に帰れないこと
- 12 Other その他 ()

